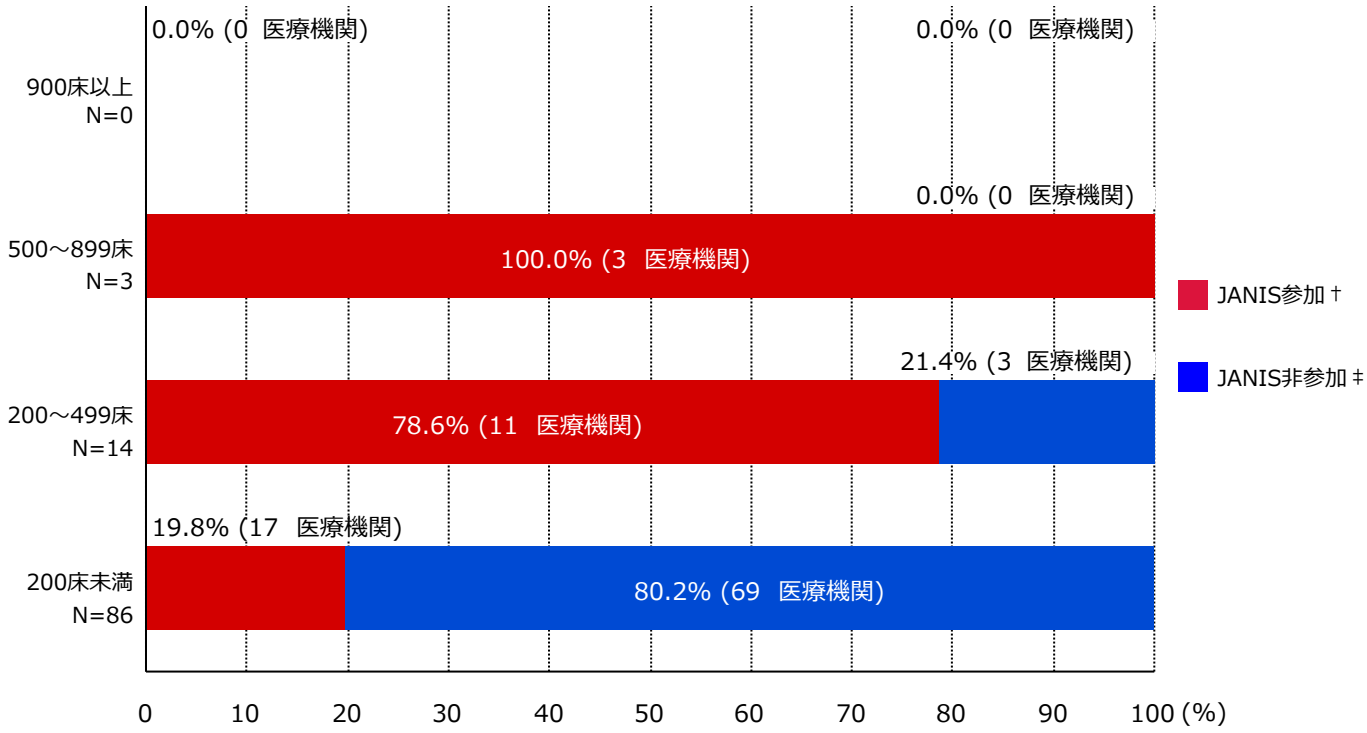
(富山県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

JANIS

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(31医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (0.0%)
500～899床	3	3 (100.0%)
200～499床	14	11 (78.6%)
200床未満	86	17 (19.8%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	103	31 (30.1%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

(富山県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

JANIS

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	31	13,594	9,933	8,624	6,817	17,475	14,856
尿検体	31	9,592	8,045	6,306	5,484	9,752	8,782
便検体	30	3,574	2,999	1,579	1,446	2,716	2,485
血液検体	31	35,088	13,939	3,935	2,209	4,314	2,593
髄液検体	16	511	359	19	15	19	16
その他	30	11,122	6,797	4,621	3,187	8,811	6,710
合計	31	73,481	42,072	25,084	19,158	43,087	35,442

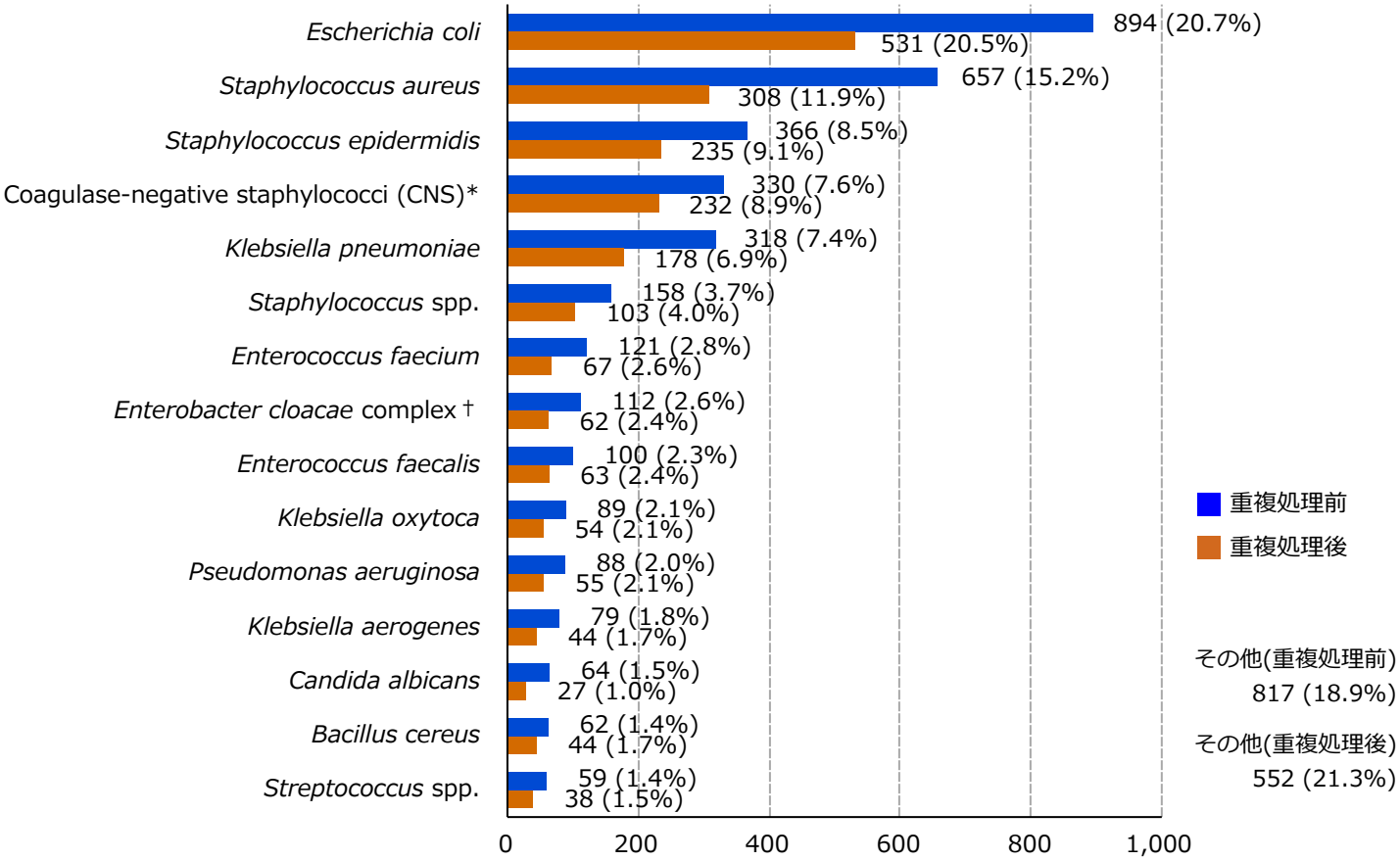
入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



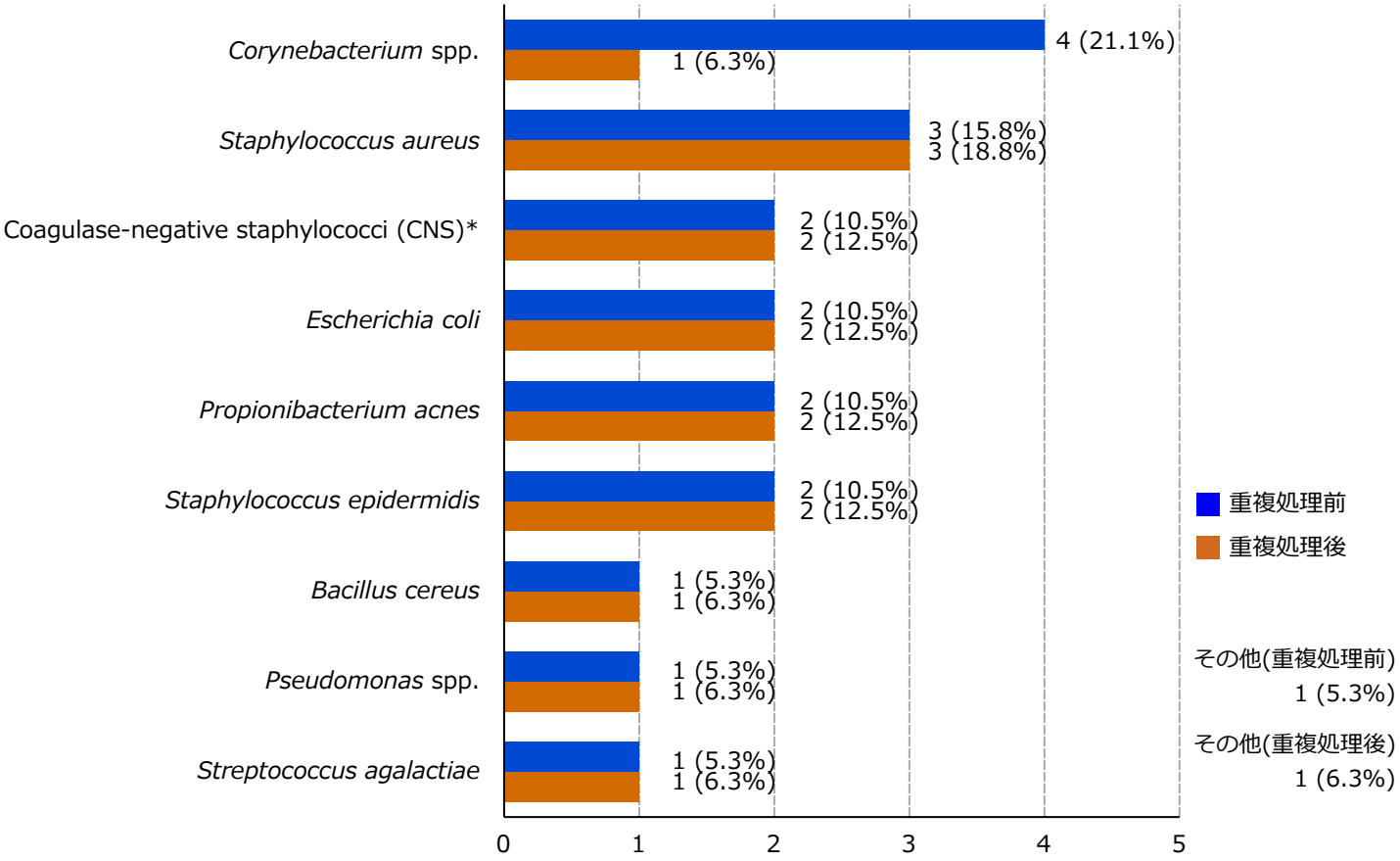
*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

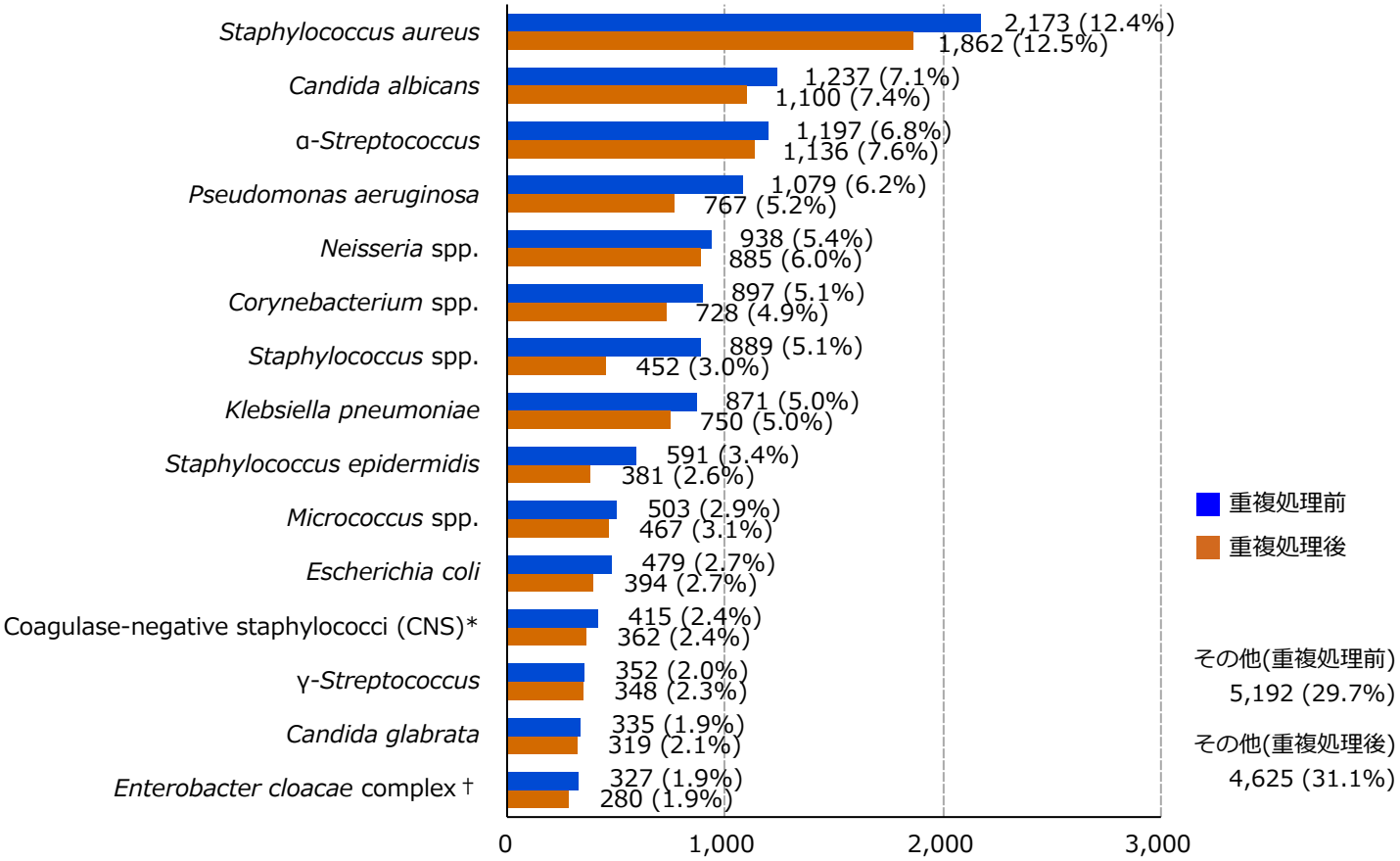
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

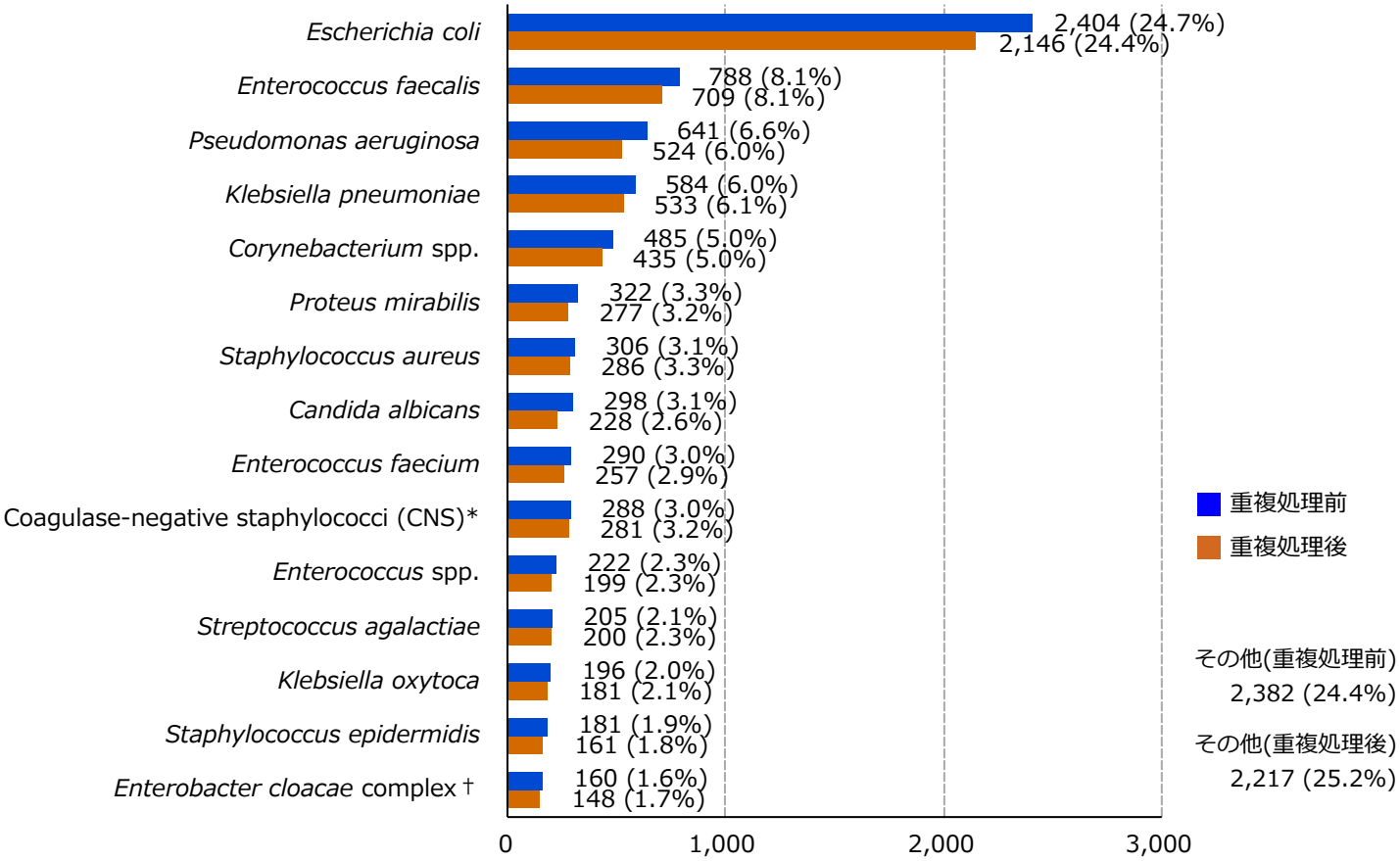
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

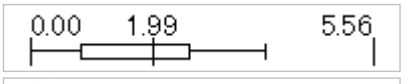
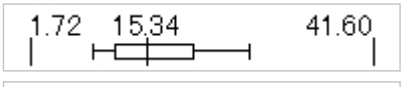
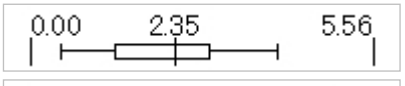
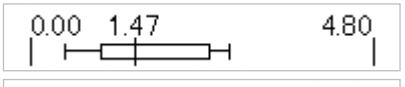
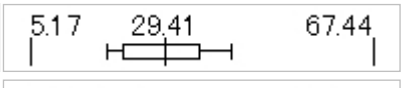
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	26,263人 (349.3)	28,153人 (371.2)	29,036人 (383.4)	28,480人 (383.4)	27,235人 (365.3)※	
S. aureus	3,052人 (11.62%)	3,167人 (11.25%)	3,265人 (11.24%)	2,970人 (10.43%)	2,855人 (10.48%)	
S. epidermidis	1,197人 (4.56%)	1,245人 (4.42%)	1,231人 (4.24%)	1,159人 (4.07%)	1,051人 (3.86%)	
S. pneumoniae	162人 (0.62%)	142人 (0.50%)	194人 (0.67%)	163人 (0.57%)	173人 (0.64%)	
E. faecalis	1,433人 (5.46%)	1,457人 (5.18%)	1,489人 (5.13%)	1,355人 (4.76%)	1,271人 (4.67%)	
E. faecium	581人 (2.21%)	669人 (2.38%)	733人 (2.52%)	713人 (2.50%)	615人 (2.26%)	
E. coli	3,684人 (14.03%)	3,788人 (13.46%)	3,830人 (13.19%)	3,813人 (13.39%)	3,570人 (13.11%)	
K. pneumoniae	1,492人 (5.68%)	1,516人 (5.38%)	1,610人 (5.54%)	1,642人 (5.77%)	1,631人 (5.99%)	
E. cloacae complex	595人 (2.27%)	598人 (2.12%)	733人 (2.52%)	723人 (2.54%)	709人 (2.60%)	
K. aerogenes	408人 (1.55%)	458人 (1.63%)	455人 (1.57%)	498人 (1.75%)	426人 (1.56%)	
Enterobacterales	6,919人 (26.35%)	7,029人 (24.97%)	7,266人 (25.02%)	7,322人 (25.71%)	7,024人 (25.79%)	
P. aeruginosa	1,439人 (5.48%)	1,369人 (4.86%)	1,500人 (5.17%)	1,563人 (5.49%)	1,482人 (5.44%)	
Acinetobacter spp.	277人 (1.05%)	230人 (0.82%)	203人 (0.70%)	183人 (0.64%)	194人 (0.71%)	

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

†ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

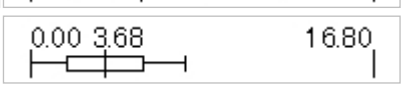
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	26,263人 (349.3)	28,153人 (371.2)	29,036人 (383.4)	28,480人 (383.4)	27,235人 (365.3)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	1,565人 (5.96%)	1,612人 (5.73%)	1,665人 (5.73%)	1,509人 (5.30%)	1,459人 (5.36%)	
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	0人 (0.00%)	7人 (0.02%)	0人 (0.00%)	1人 (0.00%)	1人 (0.00%)	
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	66人 (0.25%)	78人 (0.28%)	87人 (0.30%)	61人 (0.21%)	2人 (0.01%)	
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	3人 (0.01%)	1人 (0.00%)	2人 (0.01%)	0人 (0.00%)	8人 (0.03%)	
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	43人 (0.16%)	52人 (0.18%)	53人 (0.18%)	54人 (0.19%)	7人 (0.03%)	
カルバペネム耐性緑膿菌	182人 (0.69%)	110人 (0.39%)	125人 (0.43%)	100人 (0.35%)	111人 (0.41%)	
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	55人 (0.21%)	74人 (0.26%)	66人 (0.23%)	75人 (0.26%)	107人 (0.39%)	
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	787人 (3.00%)	816人 (2.90%)	804人 (2.77%)	801人 (2.81%)	694人 (2.55%)	
フルオロキノロン耐性大腸菌	1,166人 (4.44%)	1,222人 (4.34%)	1,111人 (3.83%)	989人 (3.47%)	849人 (3.12%)	

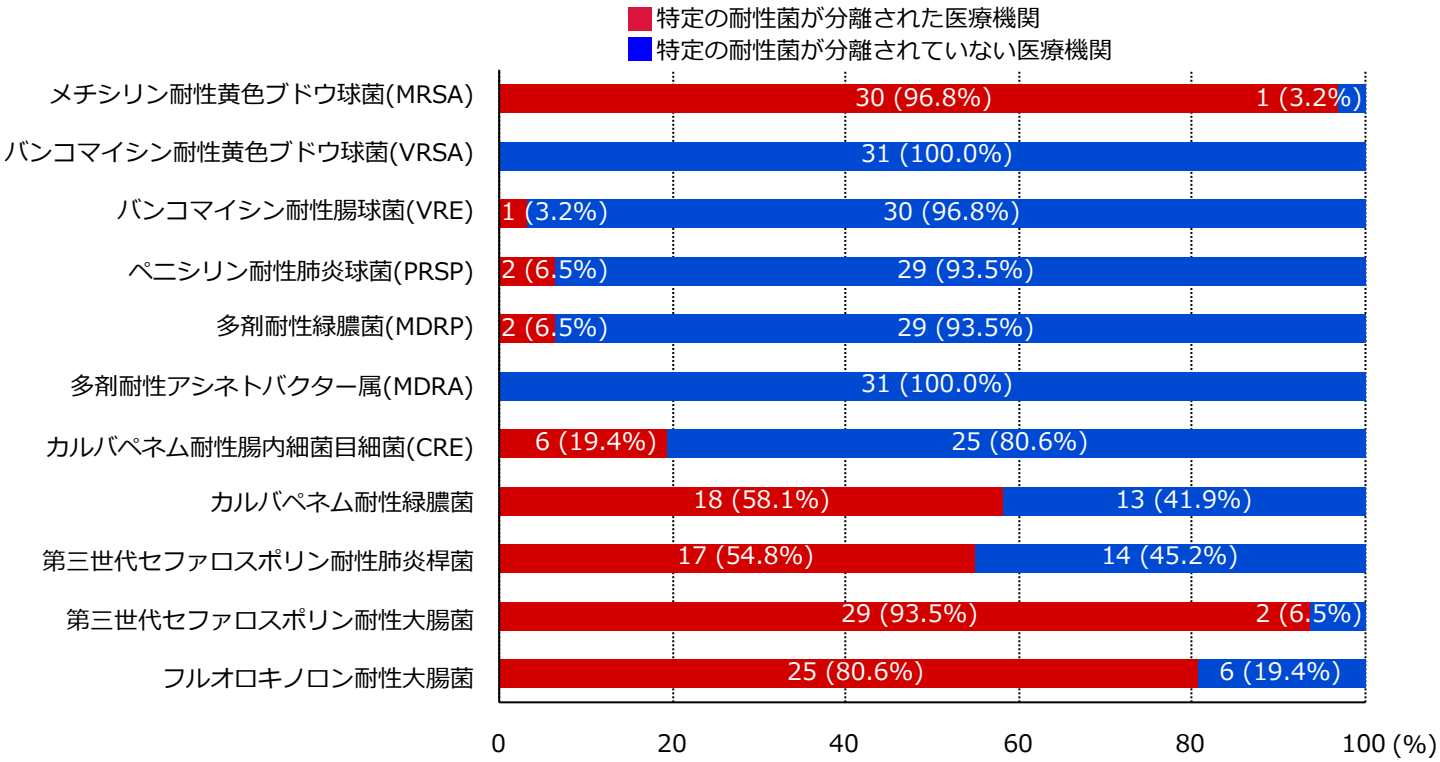
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=31)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	26	27	30	29	31
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	96.8%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	0.0%	7.4%	0.0%	3.4%	3.2%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	61.5%	51.9%	63.3%	51.7%	6.5%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	11.5%	3.7%	3.3%	0.0%	6.5%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	42.3%	55.6%	46.7%	44.8%	19.4%
カルバペネム耐性緑膿菌	84.6%	70.4%	66.7%	58.6%	58.1%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	61.5%	63.0%	53.3%	62.1%	54.8%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	96.2%	92.6%	96.7%	96.6%	93.5%
フルオロキノロン耐性大腸菌	100.0%	100.0%	100.0%	82.8%	80.6%

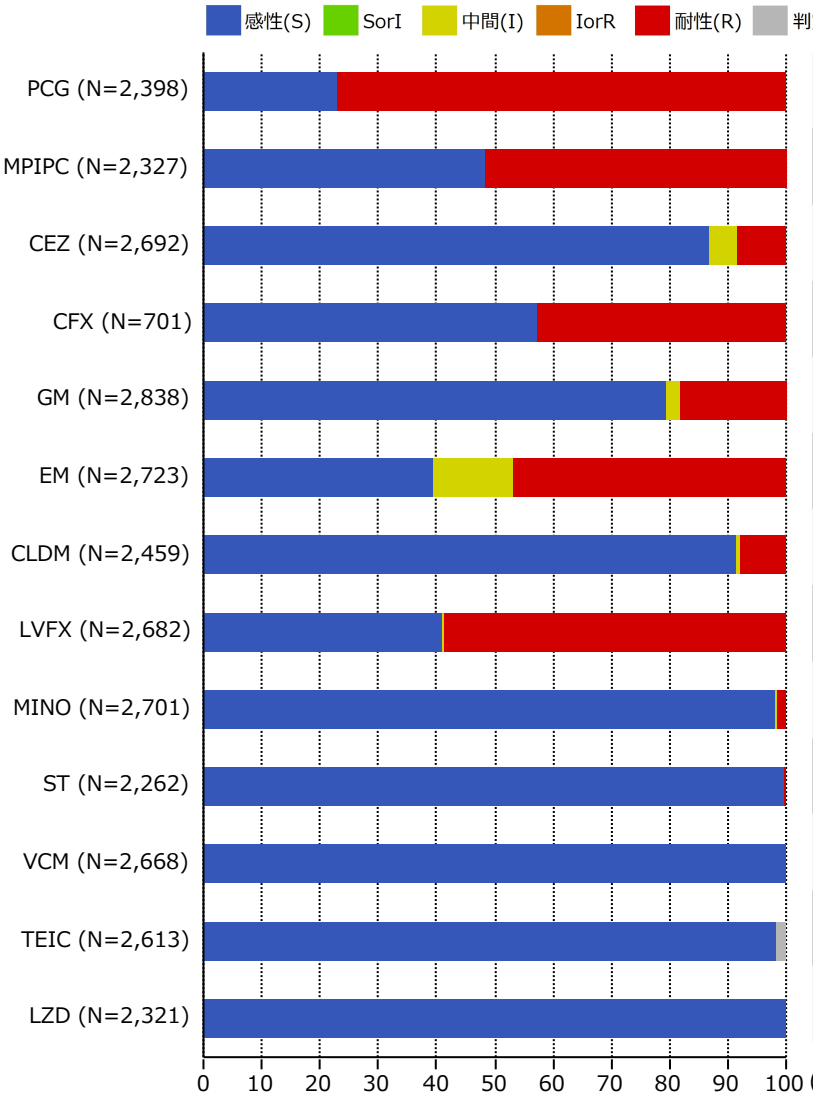
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

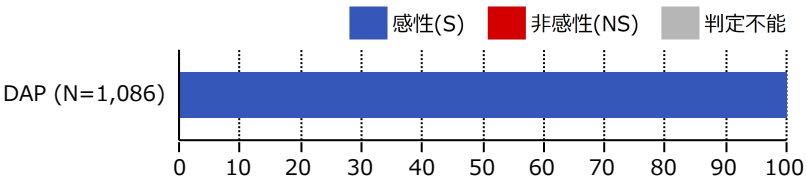
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=2,398)	552 (23.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,846 (77.0%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=2,327)	1,125 (48.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,202 (51.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,692)	2,332 (86.6%)	0 (0.0%)	130 (4.8%)	0 (0.0%)	230 (8.5%)	0 (0.0%)
CFX (N=701)	401 (57.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	300 (42.8%)	0 (0.0%)
GM (N=2,838)	2,252 (79.4%)	0 (0.0%)	69 (2.4%)	1 (0.0%)	516 (18.2%)	0 (0.0%)
EM (N=2,723)	1,076 (39.5%)	0 (0.0%)	370 (13.6%)	0 (0.0%)	1,277 (46.9%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,459)	2,249 (91.5%)	0 (0.0%)	14 (0.6%)	0 (0.0%)	196 (8.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,682)	1,099 (41.0%)	0 (0.0%)	6 (0.2%)	0 (0.0%)	1,577 (58.8%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,701)	2,647 (98.0%)	0 (0.0%)	12 (0.4%)	0 (0.0%)	42 (1.6%)	0 (0.0%)
ST (N=2,262)	2,254 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (0.4%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,668)	2,668 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,613)	2,566 (98.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	47 (1.8%)
LZD (N=2,321)	2,321 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=1,086)	1,085 (99.9%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

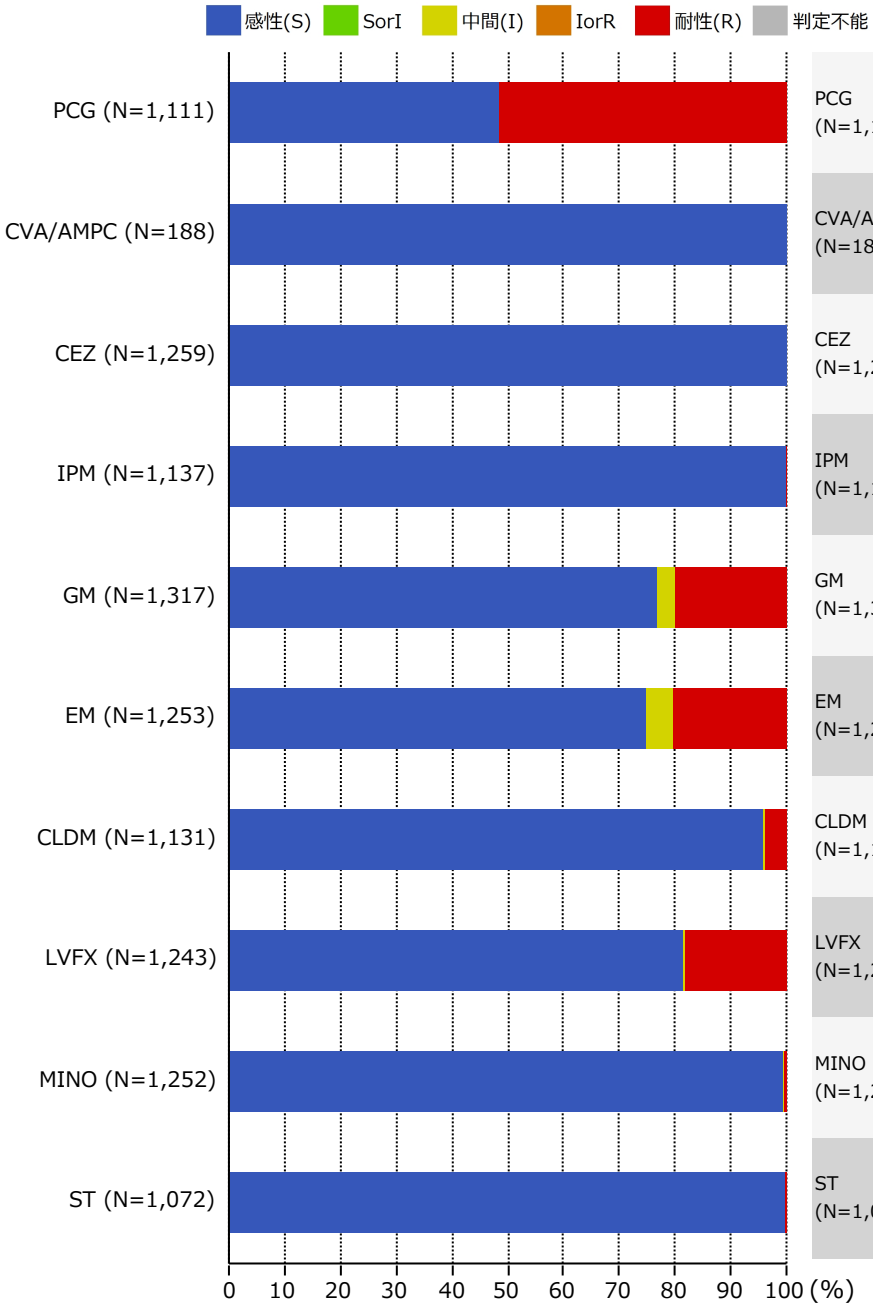
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,111)	539 (48.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	572 (51.5%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=188)	188 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,259)	1,259 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,137)	1,136 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
GM (N=1,317)	1,010 (76.7%)	0 (0.0%)	42 (3.2%)	0 (0.0%)	265 (20.1%)	0 (0.0%)
EM (N=1,253)	937 (74.8%)	0 (0.0%)	61 (4.9%)	0 (0.0%)	255 (20.4%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,131)	1,082 (95.7%)	0 (0.0%)	5 (0.4%)	0 (0.0%)	44 (3.9%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,243)	1,012 (81.4%)	0 (0.0%)	5 (0.4%)	0 (0.0%)	226 (18.2%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,252)	1,244 (99.4%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	6 (0.5%)	0 (0.0%)
ST (N=1,072)	1,069 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)

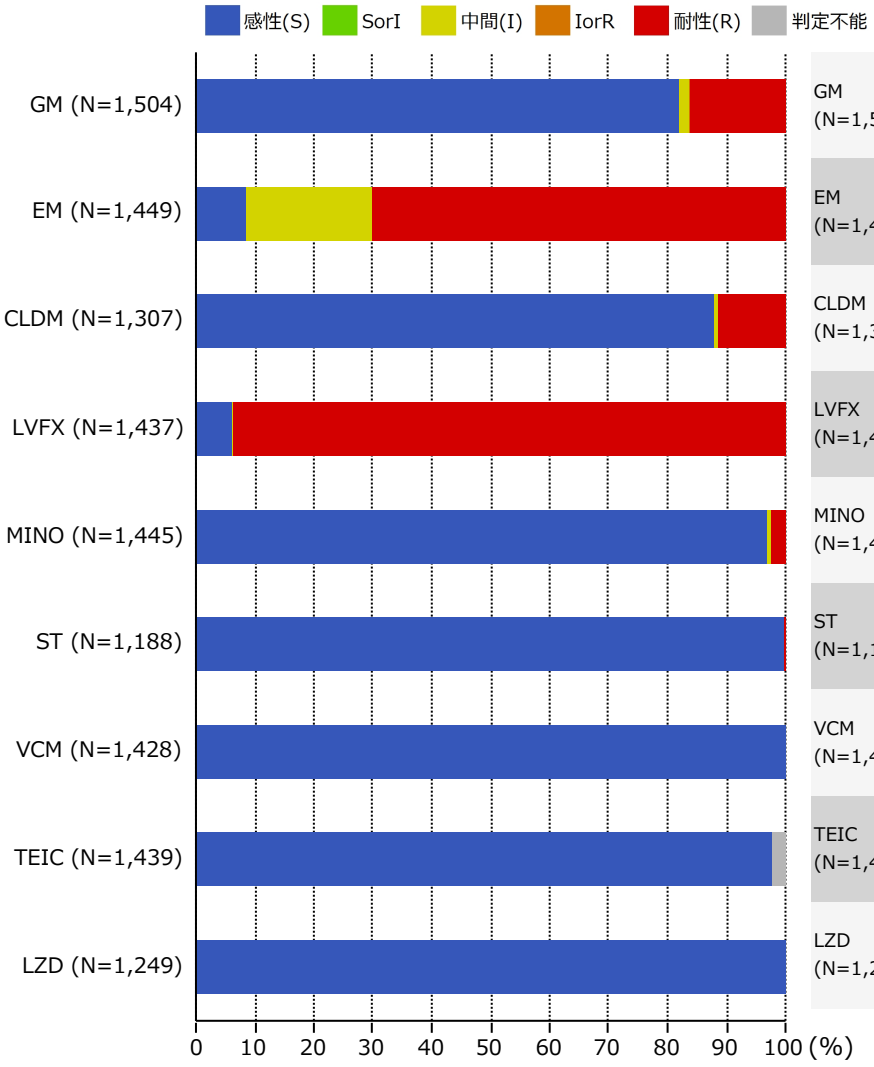
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

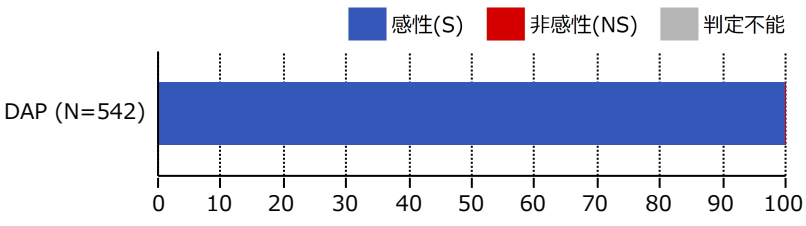
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=1,504)	1,231 (81.8%)	0 (0.0%)	27 (1.8%)	1 (0.1%)	245 (16.3%)	0 (0.0%)
EM (N=1,449)	124 (8.6%)	0 (0.0%)	309 (21.3%)	0 (0.0%)	1,016 (70.1%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,307)	1,146 (87.7%)	0 (0.0%)	9 (0.7%)	0 (0.0%)	152 (11.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,437)	87 (6.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1,349 (93.9%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,445)	1,399 (96.8%)	0 (0.0%)	10 (0.7%)	0 (0.0%)	36 (2.5%)	0 (0.0%)
ST (N=1,188)	1,183 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.4%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,428)	1,428 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,439)	1,406 (97.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	33 (2.3%)
LZD (N=1,249)	1,249 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=542)	541 (99.8%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)

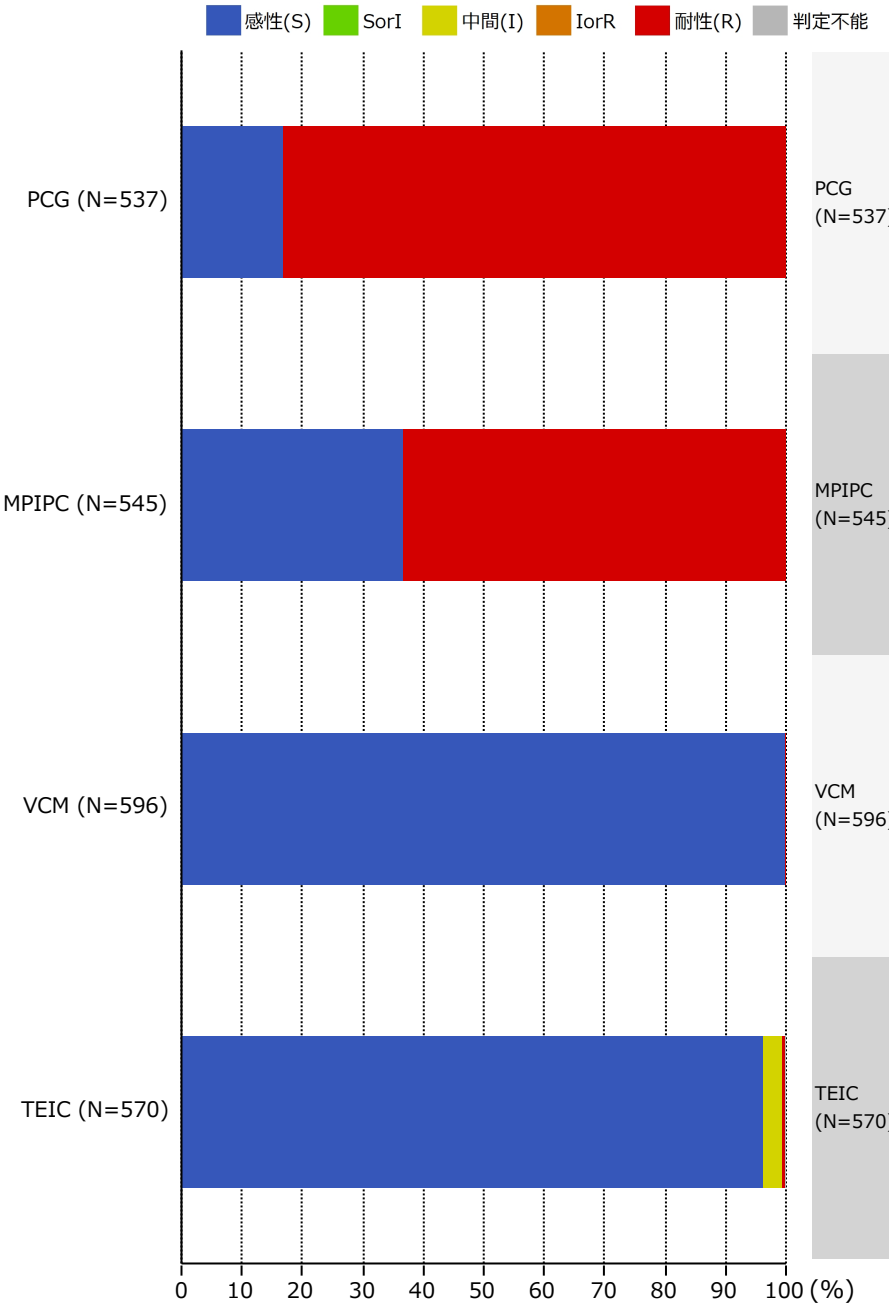
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †

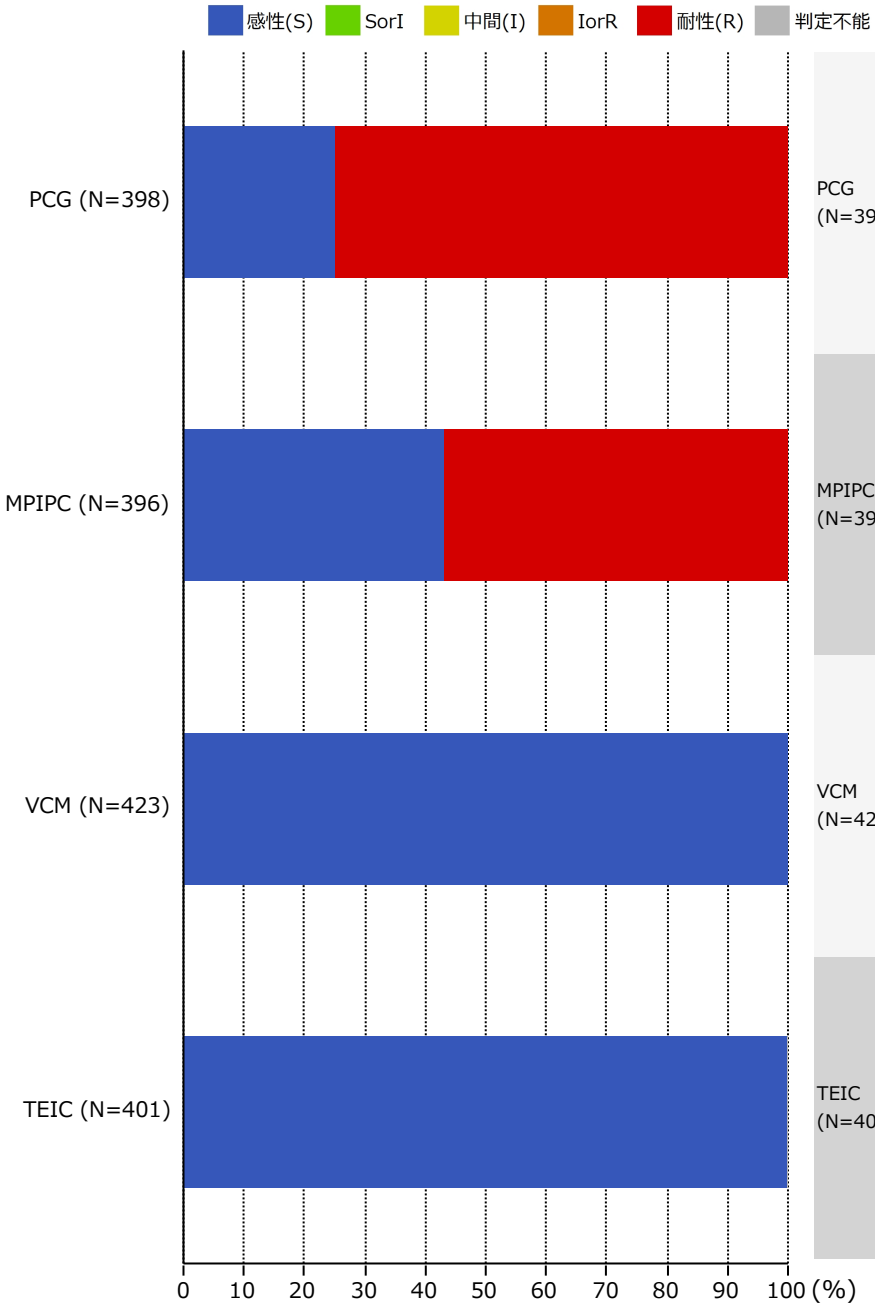


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=537)	90 (16.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	447 (83.2%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=545)	200 (36.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	345 (63.3%)	0 (0.0%)
VCM (N=596)	595 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
TEIC (N=570)	548 (96.1%)	0 (0.0%)	19 (3.3%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	1 (0.2%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

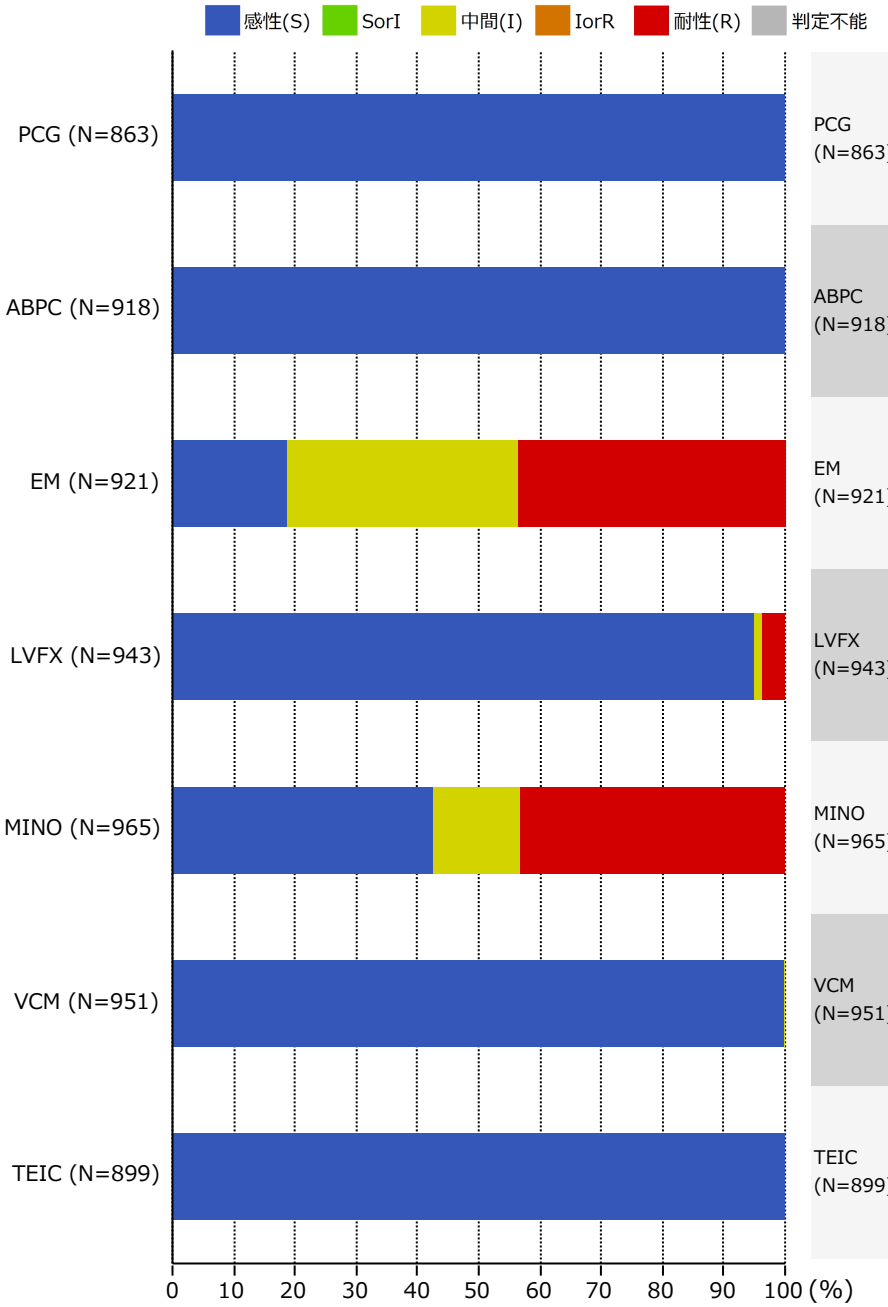


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=398)	100 (25.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	298 (74.9%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=396)	171 (43.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	225 (56.8%)	0 (0.0%)
VCM (N=423)	423 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=401)	400 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †

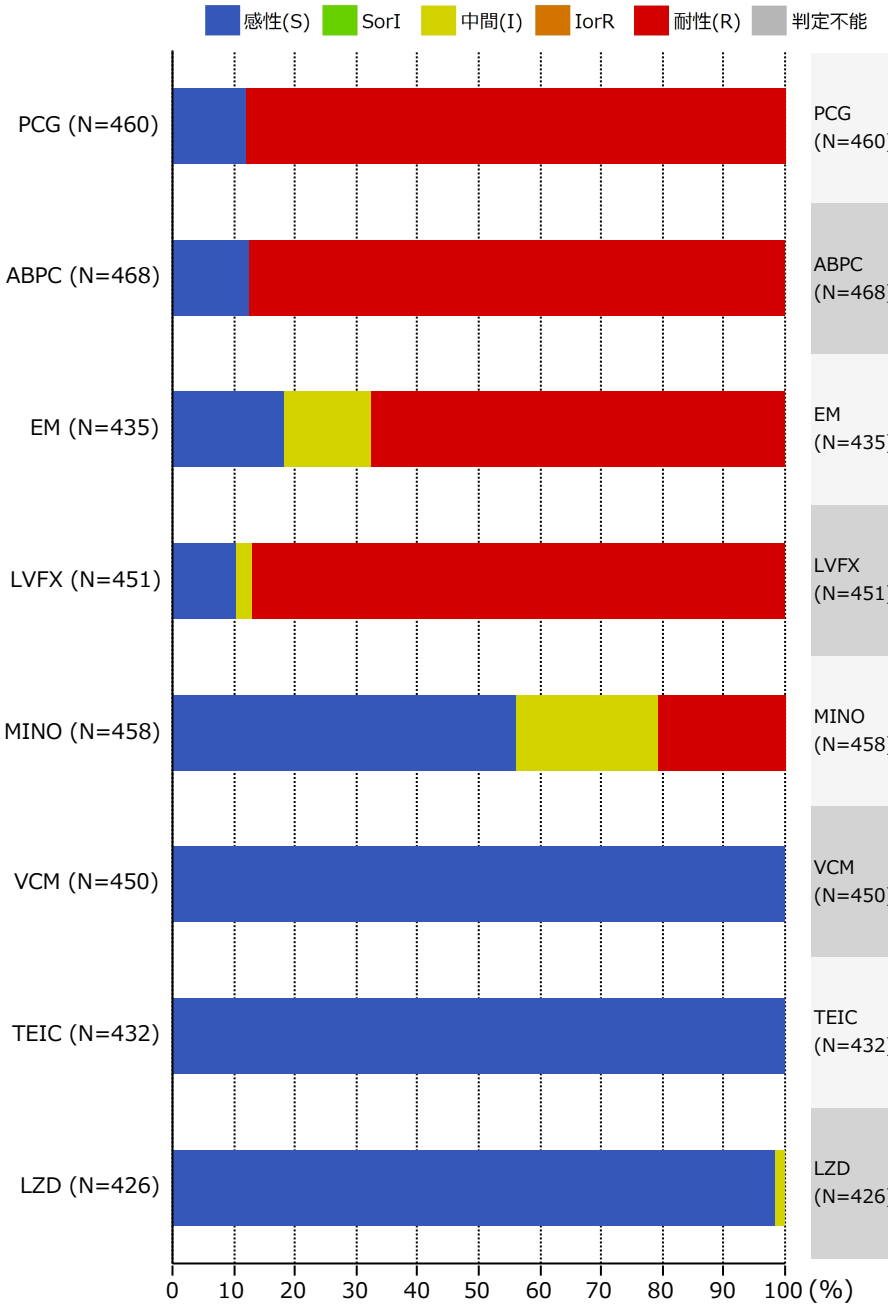


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=863)	863 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=918)	918 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
EM (N=921)	173 (18.8%)	0 (0.0%)	346 (37.6%)	0 (0.0%)	402 (43.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=943)	895 (94.9%)	0 (0.0%)	12 (1.3%)	0 (0.0%)	36 (3.8%)	0 (0.0%)
MINO (N=965)	411 (42.6%)	0 (0.0%)	136 (14.1%)	0 (0.0%)	418 (43.3%)	0 (0.0%)
VCM (N=951)	950 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=899)	899 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=460)	55 (12.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	405 (88.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=468)	59 (12.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	409 (87.4%)	0 (0.0%)
EM (N=435)	79 (18.2%)	0 (0.0%)	62 (14.3%)	0 (0.0%)	294 (67.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=451)	47 (10.4%)	0 (0.0%)	12 (2.7%)	0 (0.0%)	392 (86.9%)	0 (0.0%)
MINO (N=458)	257 (56.1%)	0 (0.0%)	106 (23.1%)	0 (0.0%)	95 (20.7%)	0 (0.0%)
VCM (N=450)	450 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=432)	432 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=426)	419 (98.4%)	0 (0.0%)	7 (1.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †

報告はありませんでした

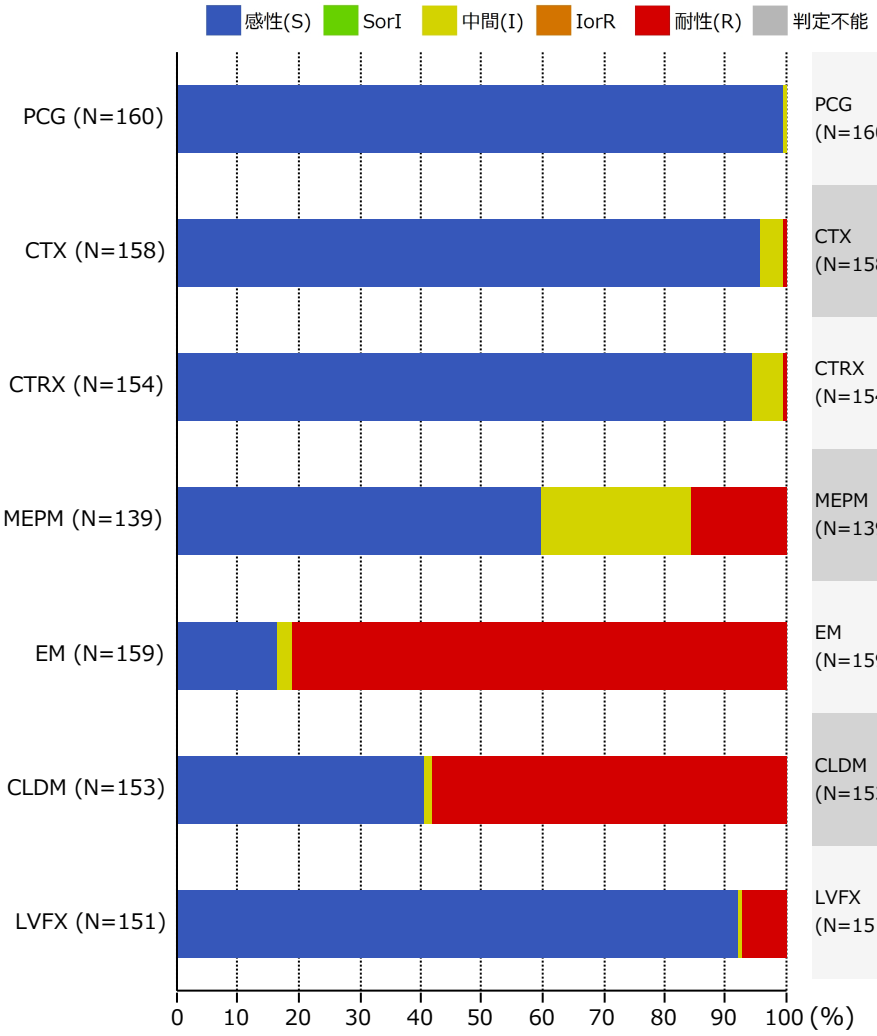
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

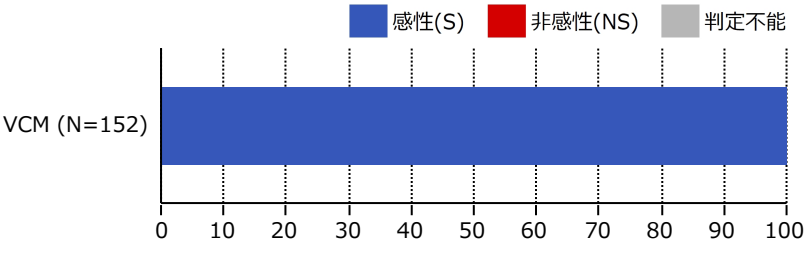
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=160)	159 (99.4%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=158)	151 (95.6%)	0 (0.0%)	6 (3.8%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=154)	145 (94.2%)	0 (0.0%)	8 (5.2%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=139)	83 (59.7%)	0 (0.0%)	34 (24.5%)	0 (0.0%)	22 (15.8%)	0 (0.0%)
EM (N=159)	26 (16.4%)	0 (0.0%)	4 (2.5%)	0 (0.0%)	129 (81.1%)	0 (0.0%)
CLDM (N=153)	62 (40.5%)	0 (0.0%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)	89 (58.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=151)	139 (92.1%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	11 (7.3%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=152)	152 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

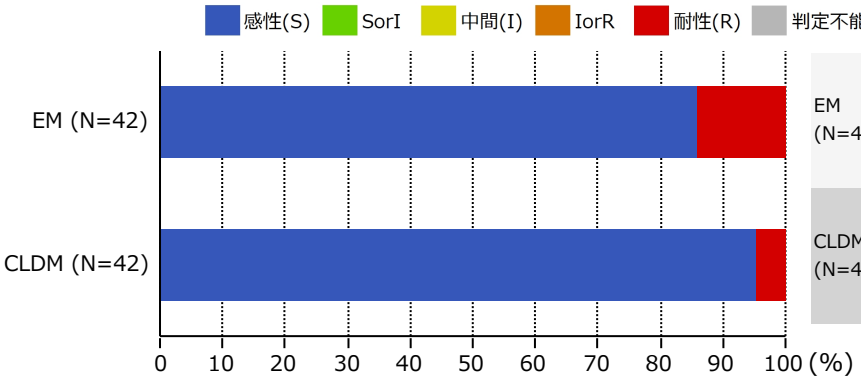
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

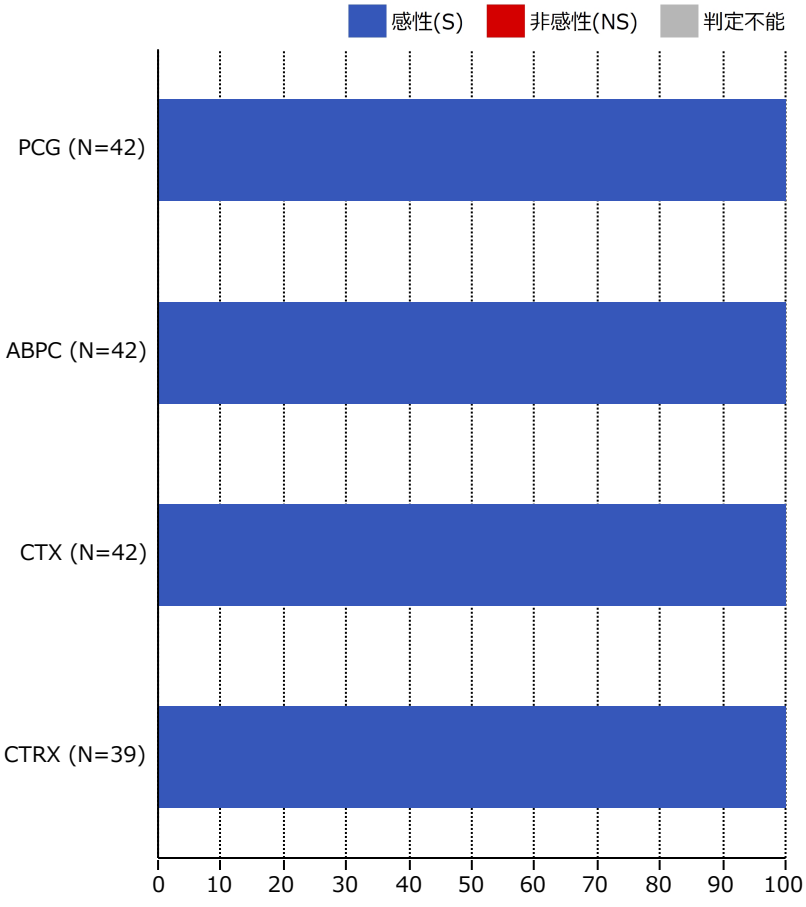
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=42)	36 (85.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (14.3%)	0 (0.0%)
CLDM (N=42)	40 (95.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (4.8%)	0 (0.0%)

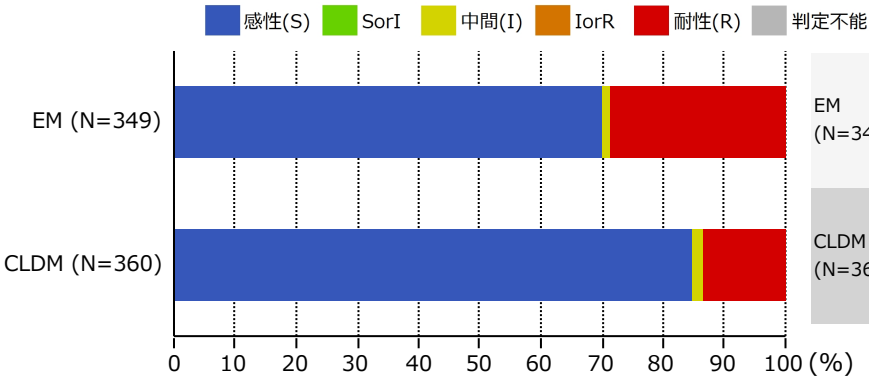


	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=42)	42 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=42)	42 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=42)	42 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=39)	39 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

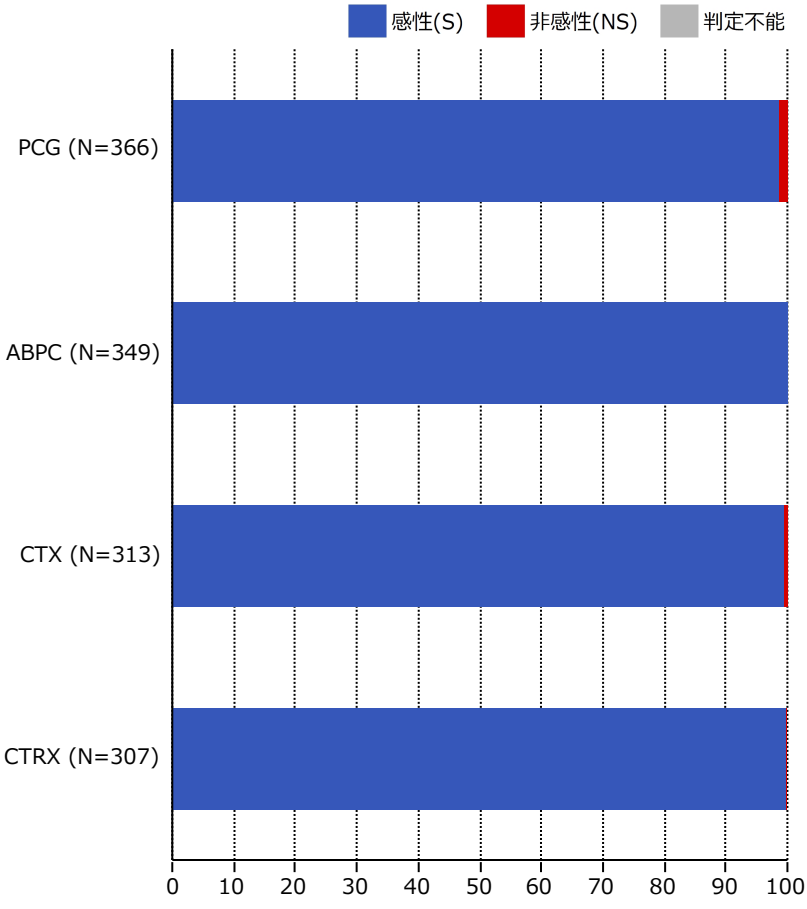
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=349)	244 (69.9%)	0 (0.0%)	5 (1.4%)	0 (0.0%)	100 (28.7%)	0 (0.0%)
CLDM (N=360)	305 (84.7%)	0 (0.0%)	6 (1.7%)	0 (0.0%)	49 (13.6%)	0 (0.0%)

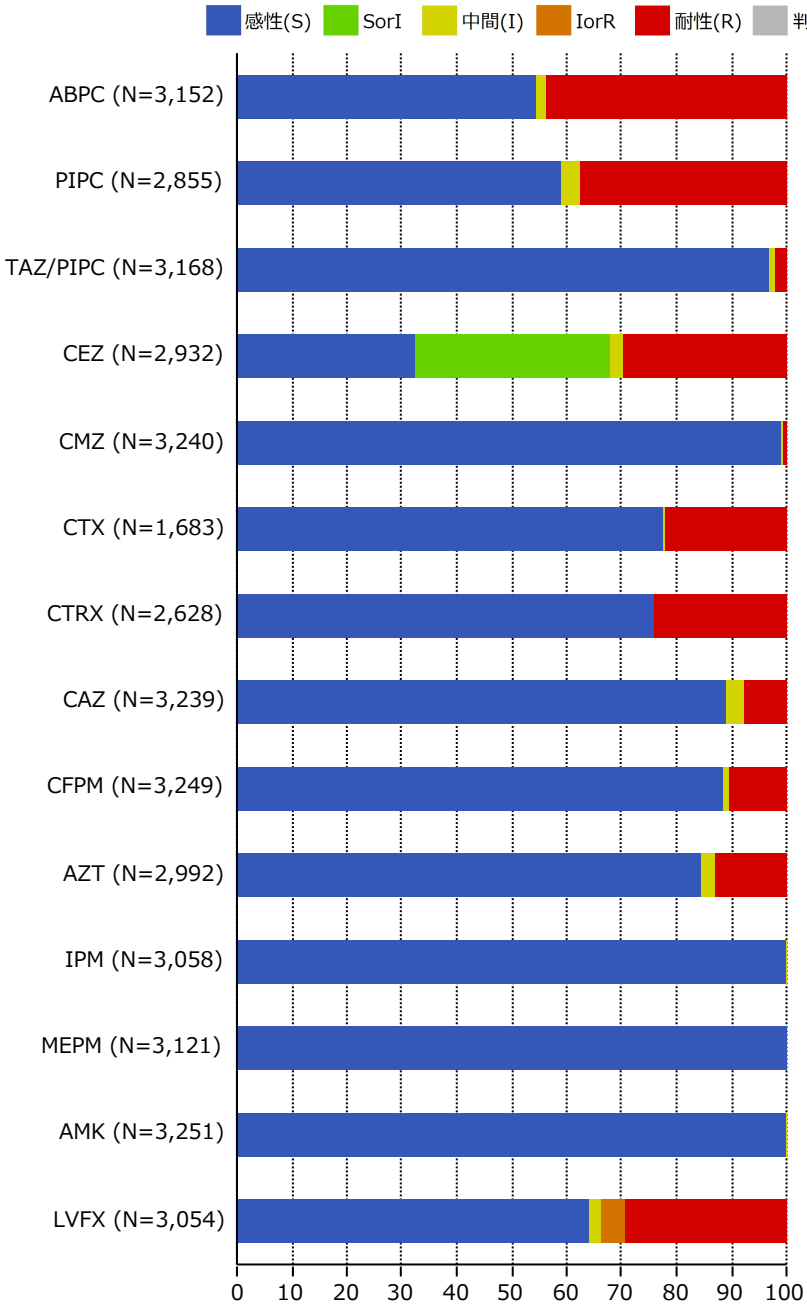


	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=366)	361 (98.6%)	5 (1.4%)	0 (0.0%)
ABPC (N=349)	349 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=313)	311 (99.4%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=307)	306 (99.7%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=3,152)	1,714 (54.4%)	0 (0.0%)	55 (1.7%)	0 (0.0%)	1,383 (43.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=2,855)	1,686 (59.1%)	0 (0.0%)	94 (3.3%)	0 (0.0%)	1,075 (37.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=3,168)	3,061 (96.6%)	0 (0.0%)	39 (1.2%)	0 (0.0%)	68 (2.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,932)	950 (32.4%)	1,036 (35.3%)	74 (2.5%)	0 (0.0%)	872 (29.7%)	0 (0.0%)
CMZ (N=3,240)	3,205 (98.9%)	0 (0.0%)	17 (0.5%)	0 (0.0%)	18 (0.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,683)	1,303 (77.4%)	0 (0.0%)	8 (0.5%)	0 (0.0%)	372 (22.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,628)	1,991 (75.8%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	635 (24.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,239)	2,877 (88.8%)	0 (0.0%)	108 (3.3%)	0 (0.0%)	254 (7.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=3,249)	2,868 (88.3%)	0 (0.0%)	35 (1.1%)	0 (0.0%)	346 (10.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=2,992)	2,526 (84.4%)	0 (0.0%)	77 (2.6%)	0 (0.0%)	389 (13.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,058)	3,056 (99.9%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,121)	3,119 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,251)	3,247 (99.9%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,054)	1,958 (64.1%)	0 (0.0%)	65 (2.1%)	132 (4.3%)	899 (29.4%)	0 (0.0%)

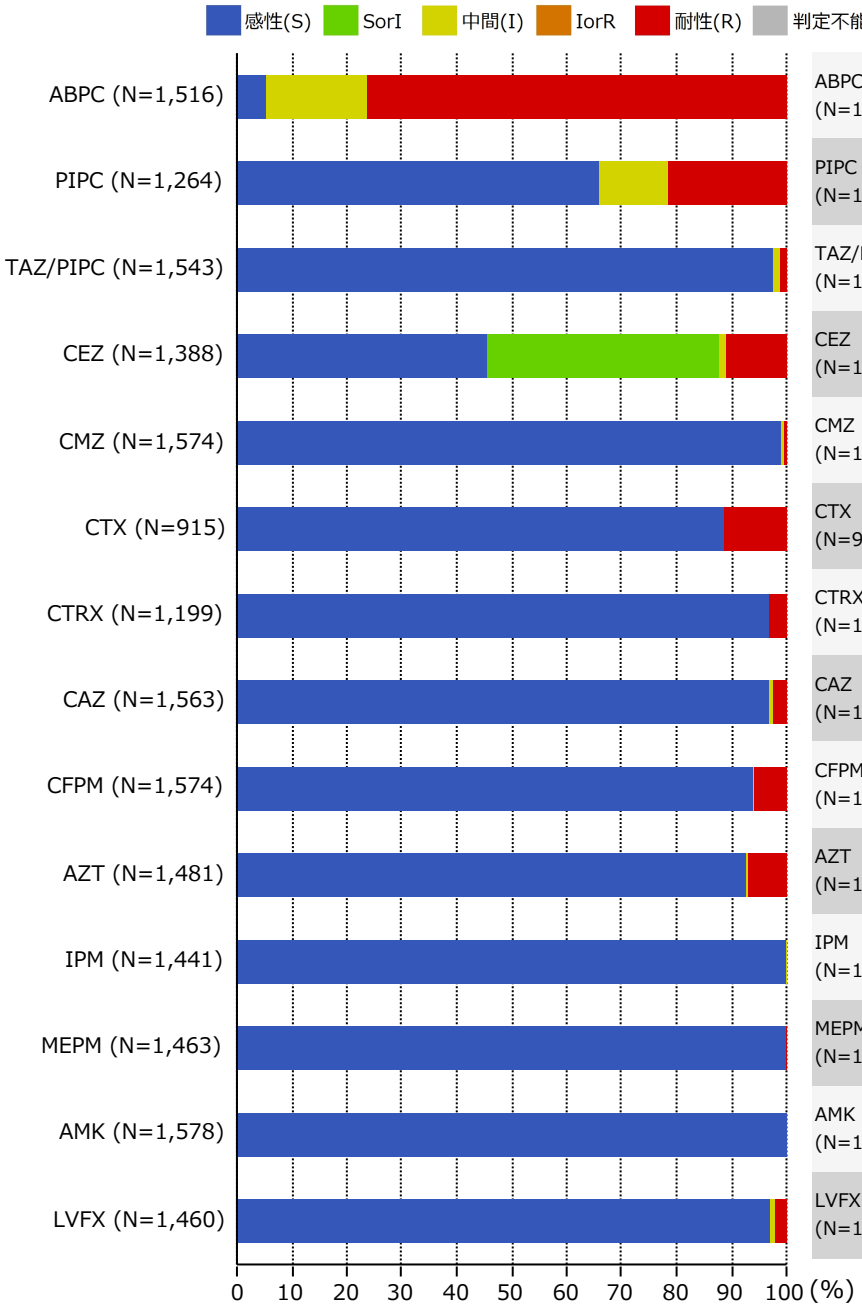
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,516)	81 (5.3%)	0 (0.0%)	279 (18.4%)	0 (0.0%)	1,156 (76.3%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,264)	831 (65.7%)	0 (0.0%)	161 (12.7%)	0 (0.0%)	272 (21.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,543)	1,504 (97.5%)	0 (0.0%)	20 (1.3%)	0 (0.0%)	19 (1.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,388)	631 (45.5%)	586 (42.2%)	18 (1.3%)	0 (0.0%)	153 (11.0%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,574)	1,558 (99.0%)	0 (0.0%)	7 (0.4%)	0 (0.0%)	9 (0.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=915)	810 (88.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	105 (11.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,199)	1,159 (96.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	40 (3.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,563)	1,511 (96.7%)	0 (0.0%)	13 (0.8%)	0 (0.0%)	39 (2.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,574)	1,479 (94.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	94 (6.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,481)	1,369 (92.4%)	0 (0.0%)	8 (0.5%)	0 (0.0%)	104 (7.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,441)	1,439 (99.9%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,463)	1,462 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,578)	1,578 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,460)	1,416 (97.0%)	0 (0.0%)	12 (0.8%)	1 (0.1%)	31 (2.1%)	0 (0.0%)

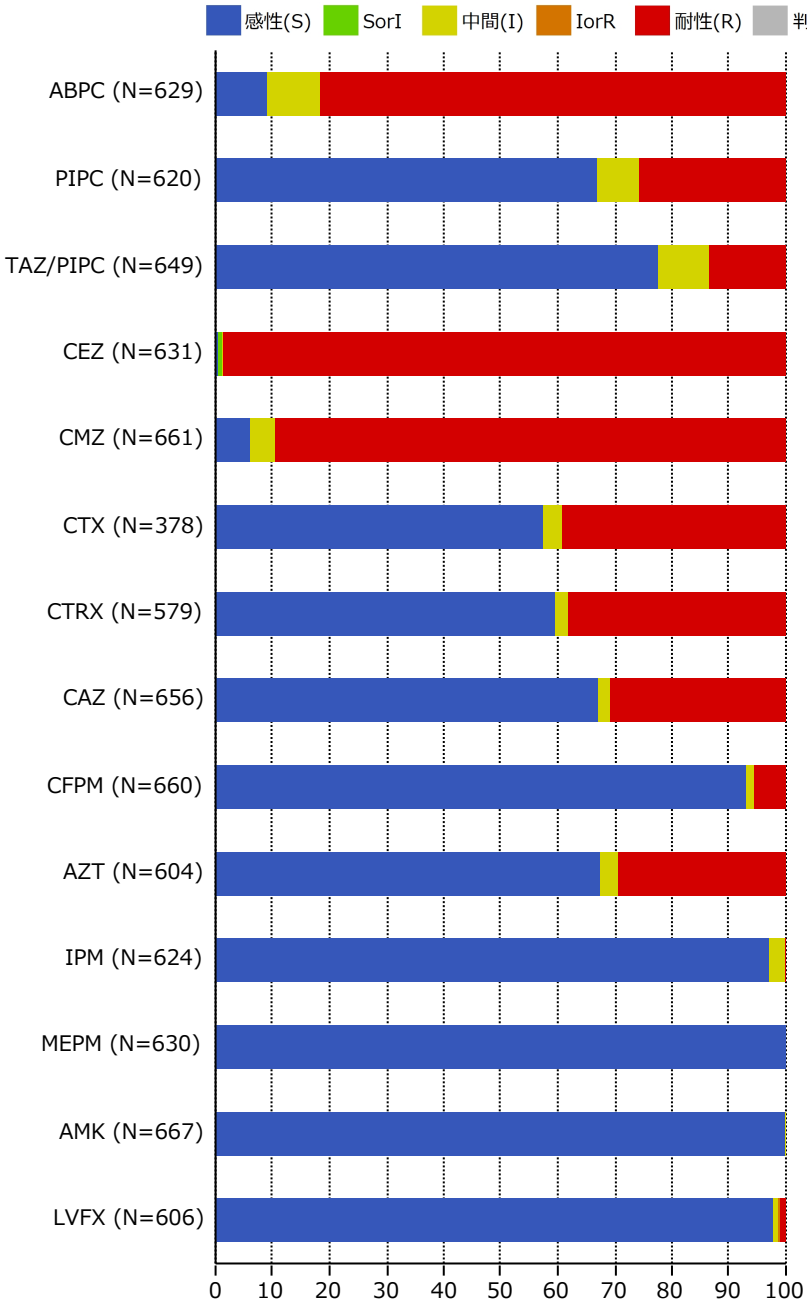
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=629)	57 (9.1%)	0 (0.0%)	59 (9.4%)	0 (0.0%)	513 (81.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=620)	415 (66.9%)	0 (0.0%)	45 (7.3%)	0 (0.0%)	160 (25.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=649)	504 (77.7%)	0 (0.0%)	57 (8.8%)	0 (0.0%)	88 (13.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=631)	3 (0.5%)	4 (0.6%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	622 (98.6%)	0 (0.0%)
CMZ (N=661)	40 (6.1%)	0 (0.0%)	29 (4.4%)	0 (0.0%)	592 (89.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=378)	217 (57.4%)	0 (0.0%)	12 (3.2%)	0 (0.0%)	149 (39.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=579)	345 (59.6%)	0 (0.0%)	12 (2.1%)	0 (0.0%)	222 (38.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=656)	440 (67.1%)	0 (0.0%)	13 (2.0%)	0 (0.0%)	203 (30.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=660)	613 (92.9%)	0 (0.0%)	10 (1.5%)	0 (0.0%)	37 (5.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=604)	407 (67.4%)	0 (0.0%)	19 (3.1%)	0 (0.0%)	178 (29.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=624)	605 (97.0%)	0 (0.0%)	17 (2.7%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=630)	630 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=667)	665 (99.7%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=606)	592 (97.7%)	0 (0.0%)	5 (0.8%)	3 (0.5%)	6 (1.0%)	0 (0.0%)

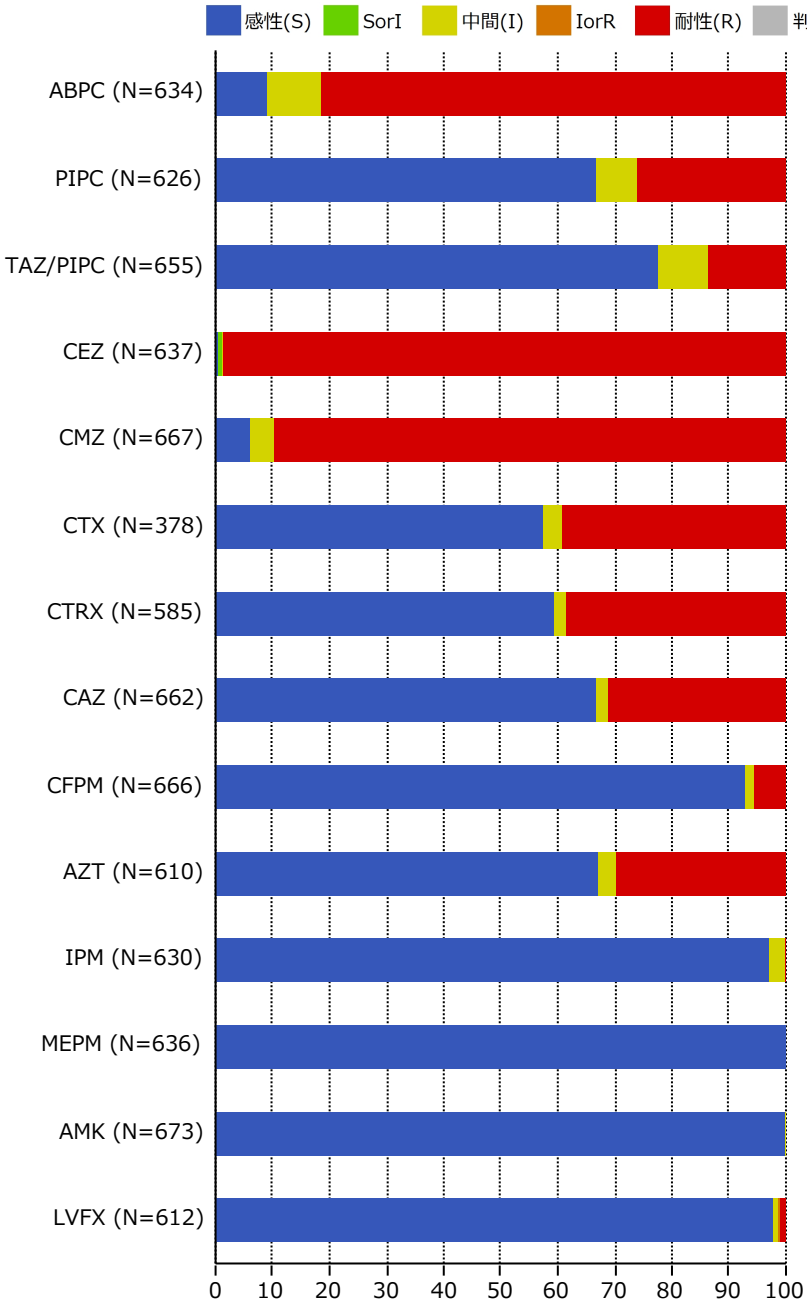
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †

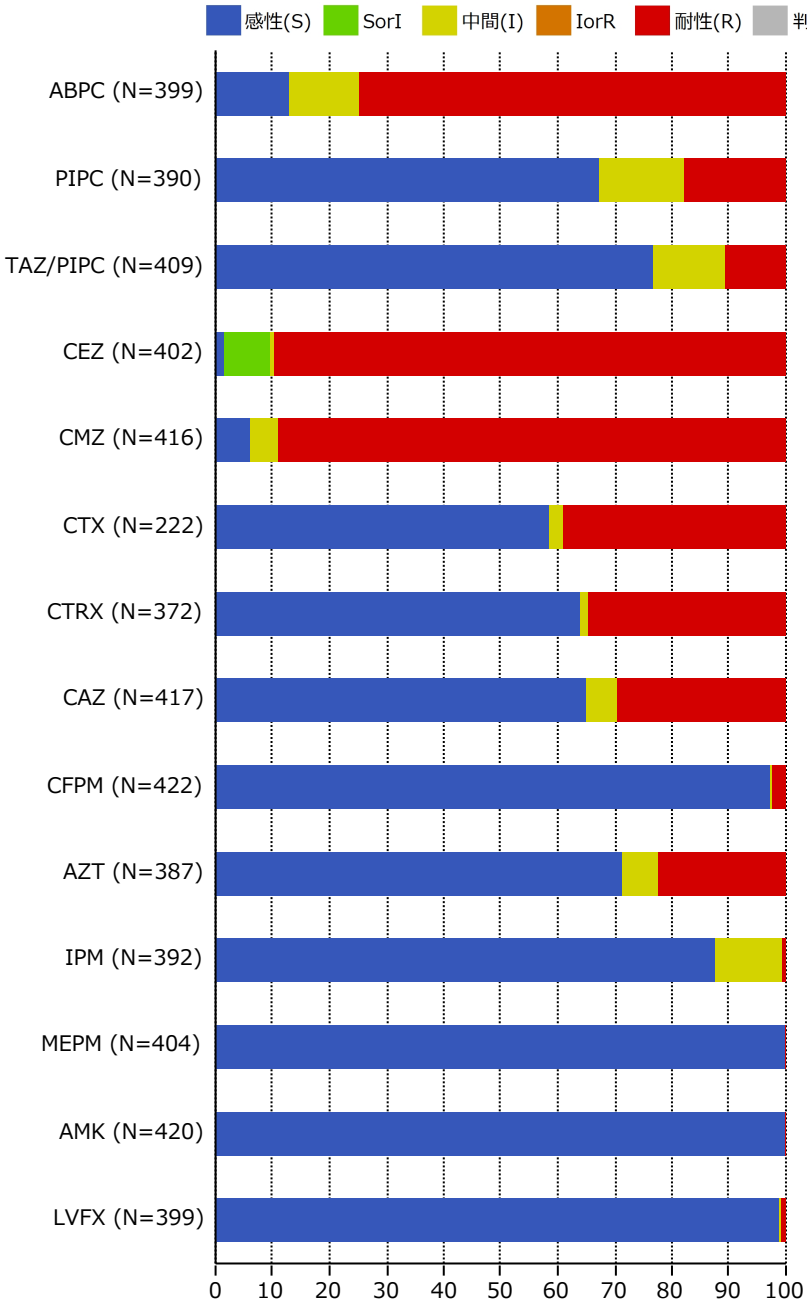


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=634)	57 (9.0%)	0 (0.0%)	60 (9.5%)	0 (0.0%)	517 (81.5%)	0 (0.0%)
PIPC (N=626)	417 (66.6%)	0 (0.0%)	45 (7.2%)	0 (0.0%)	164 (26.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=655)	508 (77.6%)	0 (0.0%)	57 (8.7%)	0 (0.0%)	90 (13.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=637)	3 (0.5%)	4 (0.6%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	628 (98.6%)	0 (0.0%)
CMZ (N=667)	40 (6.0%)	0 (0.0%)	29 (4.3%)	0 (0.0%)	598 (89.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=378)	217 (57.4%)	0 (0.0%)	12 (3.2%)	0 (0.0%)	149 (39.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=585)	347 (59.3%)	0 (0.0%)	12 (2.1%)	0 (0.0%)	226 (38.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=662)	442 (66.8%)	0 (0.0%)	13 (2.0%)	0 (0.0%)	207 (31.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=666)	618 (92.8%)	0 (0.0%)	10 (1.5%)	0 (0.0%)	38 (5.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=610)	409 (67.0%)	0 (0.0%)	19 (3.1%)	0 (0.0%)	182 (29.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=630)	611 (97.0%)	0 (0.0%)	17 (2.7%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=636)	636 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=673)	671 (99.7%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=612)	598 (97.7%)	0 (0.0%)	5 (0.8%)	3 (0.5%)	6 (1.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=399)	52 (13.0%)	0 (0.0%)	49 (12.3%)	0 (0.0%)	298 (74.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=390)	262 (67.2%)	0 (0.0%)	58 (14.9%)	0 (0.0%)	70 (17.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=409)	314 (76.8%)	0 (0.0%)	51 (12.5%)	0 (0.0%)	44 (10.8%)	0 (0.0%)
CEZ (N=402)	6 (1.5%)	33 (8.2%)	3 (0.7%)	0 (0.0%)	360 (89.6%)	0 (0.0%)
CMZ (N=416)	25 (6.0%)	0 (0.0%)	21 (5.0%)	0 (0.0%)	370 (88.9%)	0 (0.0%)
CTX (N=222)	130 (58.6%)	0 (0.0%)	5 (2.3%)	0 (0.0%)	87 (39.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=372)	238 (64.0%)	0 (0.0%)	5 (1.3%)	0 (0.0%)	129 (34.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=417)	271 (65.0%)	0 (0.0%)	22 (5.3%)	0 (0.0%)	124 (29.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=422)	410 (97.2%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	11 (2.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=387)	276 (71.3%)	0 (0.0%)	24 (6.2%)	0 (0.0%)	87 (22.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=392)	343 (87.5%)	0 (0.0%)	46 (11.7%)	0 (0.0%)	3 (0.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=404)	403 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=420)	419 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=399)	394 (98.7%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	4 (1.0%)	0 (0.0%)

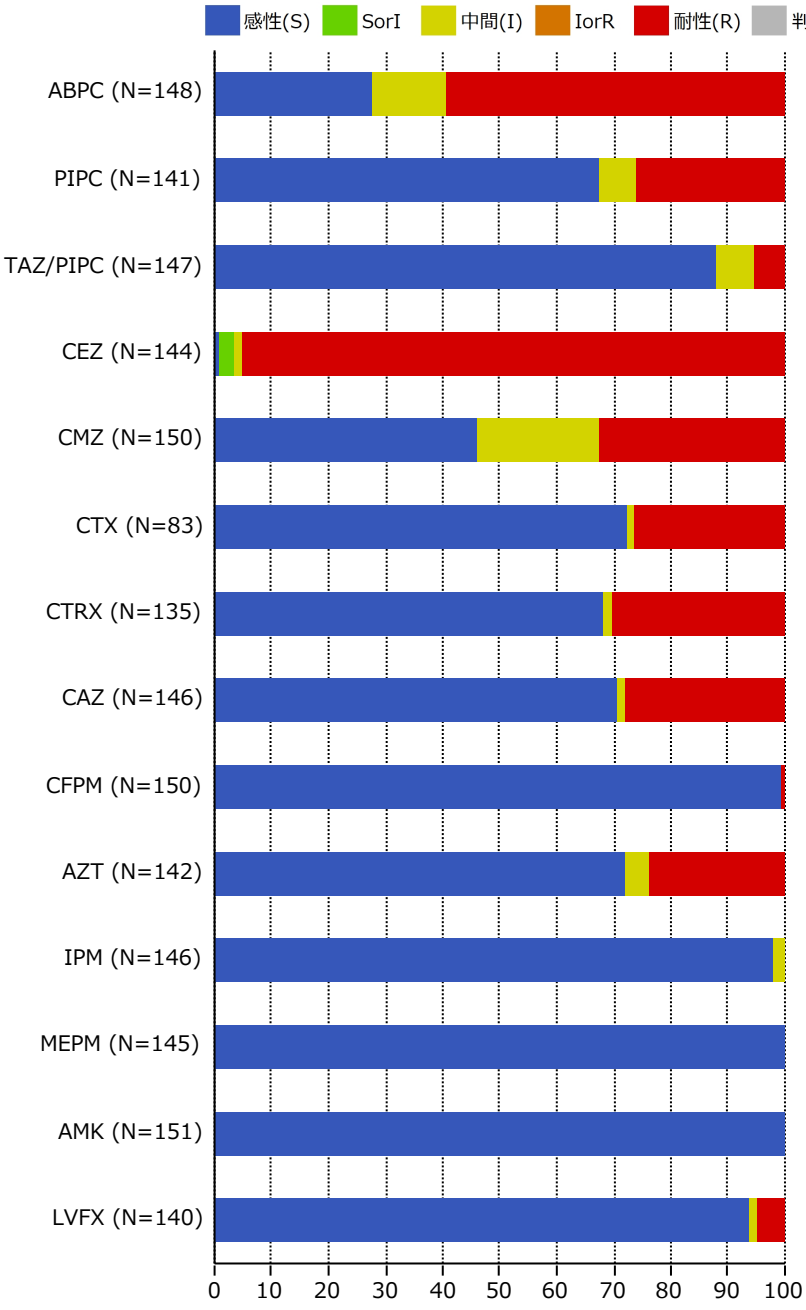
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †

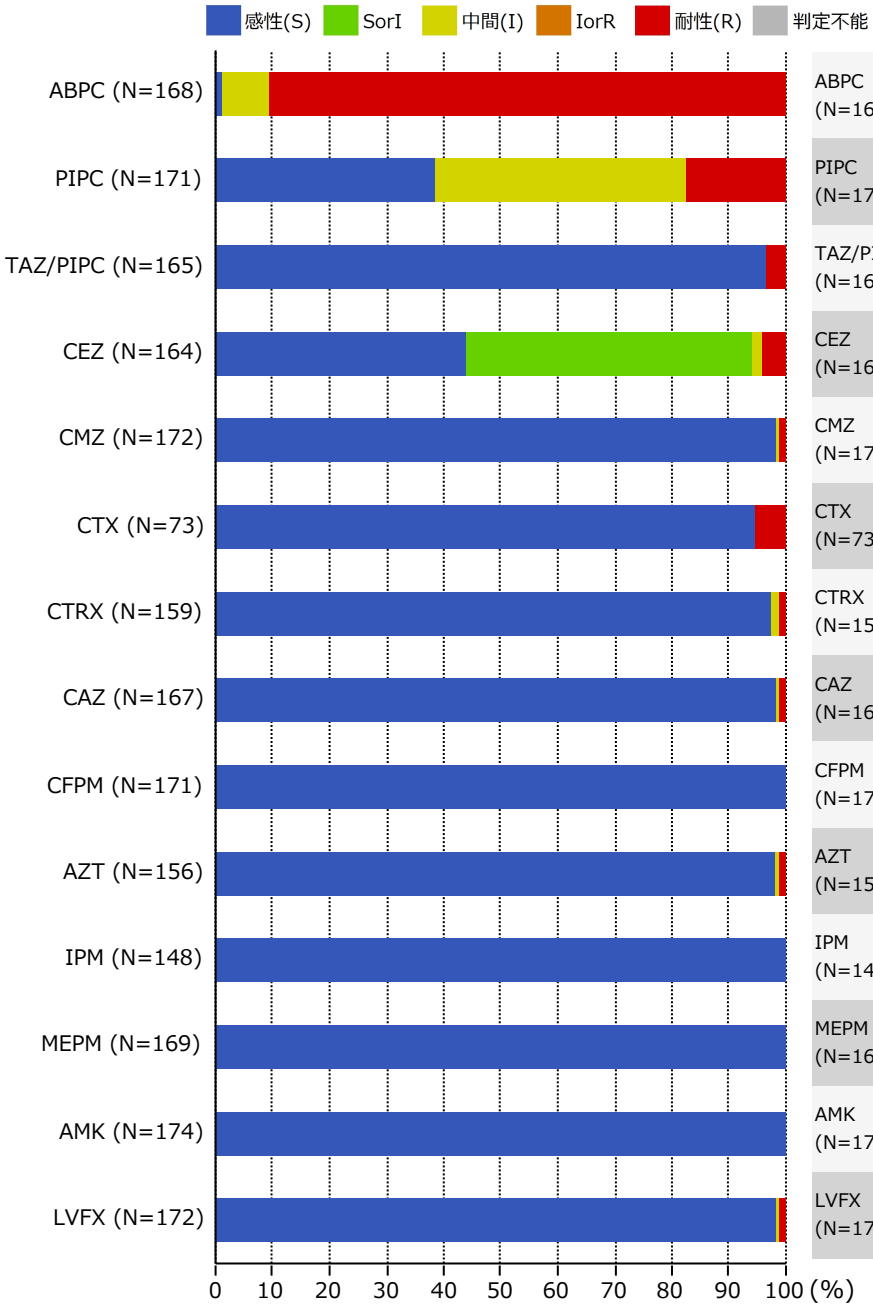


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=148)	41 (27.7%)	0 (0.0%)	19 (12.8%)	0 (0.0%)	88 (59.5%)	0 (0.0%)
PIPC (N=141)	95 (67.4%)	0 (0.0%)	9 (6.4%)	0 (0.0%)	37 (26.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=147)	129 (87.8%)	0 (0.0%)	10 (6.8%)	0 (0.0%)	8 (5.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=144)	1 (0.7%)	4 (2.8%)	2 (1.4%)	0 (0.0%)	137 (95.1%)	0 (0.0%)
CMZ (N=150)	69 (46.0%)	0 (0.0%)	32 (21.3%)	0 (0.0%)	49 (32.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=83)	60 (72.3%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)	0 (0.0%)	22 (26.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=135)	92 (68.1%)	0 (0.0%)	2 (1.5%)	0 (0.0%)	41 (30.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=146)	103 (70.5%)	0 (0.0%)	2 (1.4%)	0 (0.0%)	41 (28.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=150)	149 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=142)	102 (71.8%)	0 (0.0%)	6 (4.2%)	0 (0.0%)	34 (23.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=146)	143 (97.9%)	0 (0.0%)	3 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=145)	145 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=151)	151 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=140)	131 (93.6%)	0 (0.0%)	2 (1.4%)	0 (0.0%)	7 (5.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †

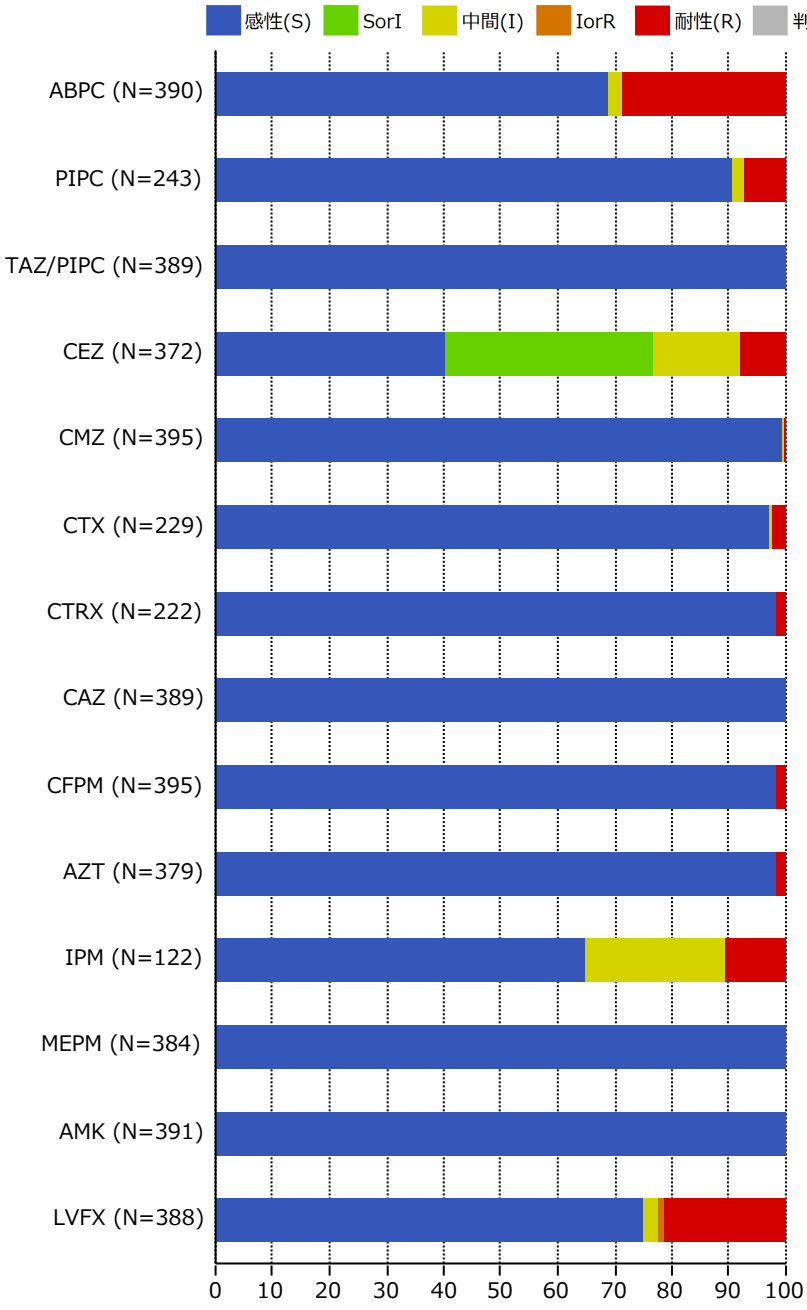


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=168)	2 (1.2%)	0 (0.0%)	14 (8.3%)	0 (0.0%)	152 (90.5%)	0 (0.0%)
PIPC (N=171)	66 (38.6%)	0 (0.0%)	75 (43.9%)	0 (0.0%)	30 (17.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=165)	159 (96.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (3.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=164)	72 (43.9%)	82 (50.0%)	3 (1.8%)	0 (0.0%)	7 (4.3%)	0 (0.0%)
CMZ (N=172)	169 (98.3%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	2 (1.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=73)	69 (94.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (5.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=159)	155 (97.5%)	0 (0.0%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=167)	164 (98.2%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	2 (1.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=171)	171 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=156)	153 (98.1%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=148)	148 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=169)	169 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=174)	174 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=172)	169 (98.3%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	2 (1.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †

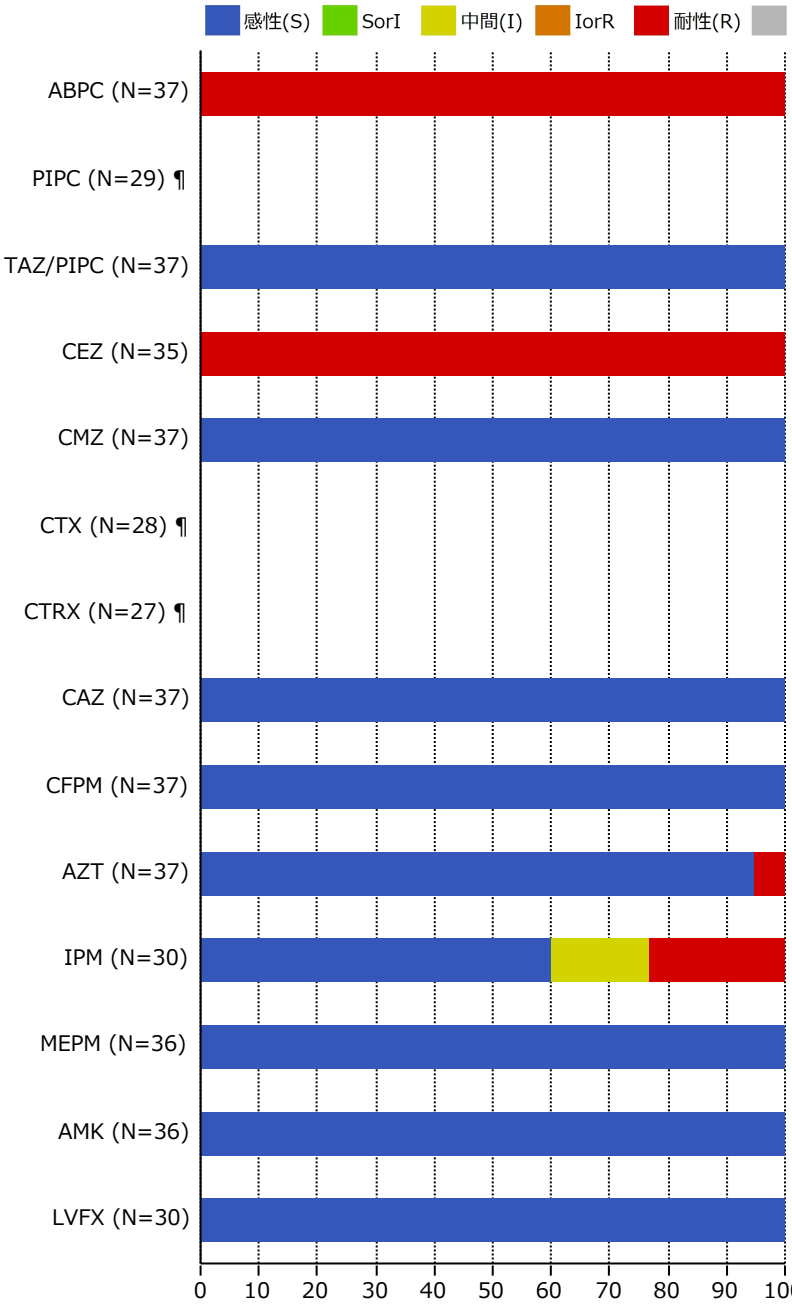


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=390)	268 (68.7%)	0 (0.0%)	10 (2.6%)	0 (0.0%)	112 (28.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=243)	220 (90.5%)	0 (0.0%)	5 (2.1%)	0 (0.0%)	18 (7.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=389)	389 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=372)	150 (40.3%)	135 (36.3%)	57 (15.3%)	0 (0.0%)	30 (8.1%)	0 (0.0%)
CMZ (N=395)	392 (99.2%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=229)	222 (96.9%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	6 (2.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=222)	218 (98.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (1.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=389)	389 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=395)	388 (98.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (1.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=379)	372 (98.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (1.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=122)	79 (64.8%)	0 (0.0%)	30 (24.6%)	0 (0.0%)	13 (10.7%)	0 (0.0%)
MEPM (N=384)	384 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=391)	391 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=388)	291 (75.0%)	0 (0.0%)	10 (2.6%)	4 (1.0%)	83 (21.4%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †

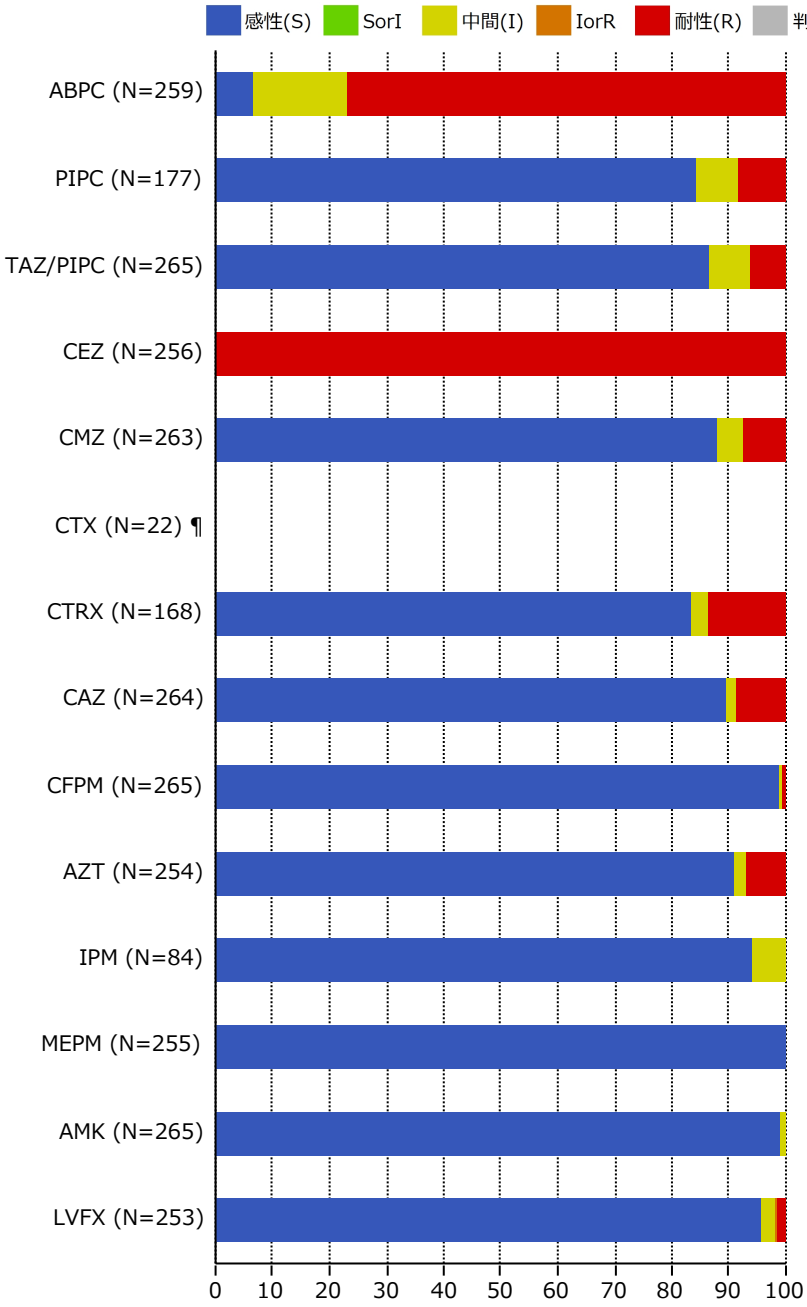


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=37)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	37 (100%)	0 (0.0%)
PIPC (N=29) ¶						
TAZ/PIPC (N=37)	37 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=35)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	35 (100%)	0 (0.0%)
CMZ (N=37)	37 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=28) ¶						
CTRX (N=27) ¶						
CAZ (N=37)	37 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=37)	37 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=37)	35 (94.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (5.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=30)	18 (60.0%)	0 (0.0%)	5 (16.7%)	0 (0.0%)	7 (23.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=36)	36 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=36)	36 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=30)	30 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=259)	17 (6.6%)	0 (0.0%)	43 (16.6%)	0 (0.0%)	199 (76.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=177)	149 (84.2%)	0 (0.0%)	13 (7.3%)	0 (0.0%)	15 (8.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=265)	229 (86.4%)	0 (0.0%)	19 (7.2%)	0 (0.0%)	17 (6.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=256)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	256 (100%)	0 (0.0%)
CMZ (N=263)	231 (87.8%)	0 (0.0%)	12 (4.6%)	0 (0.0%)	20 (7.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=22) ¶						
CTRX (N=168)	140 (83.3%)	0 (0.0%)	5 (3.0%)	0 (0.0%)	23 (13.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=264)	236 (89.4%)	0 (0.0%)	5 (1.9%)	0 (0.0%)	23 (8.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=265)	262 (98.9%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=254)	231 (90.9%)	0 (0.0%)	5 (2.0%)	0 (0.0%)	18 (7.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=84)	79 (94.0%)	0 (0.0%)	5 (6.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=255)	255 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=265)	262 (98.9%)	0 (0.0%)	3 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=253)	242 (95.7%)	0 (0.0%)	6 (2.4%)	1 (0.4%)	4 (1.6%)	0 (0.0%)

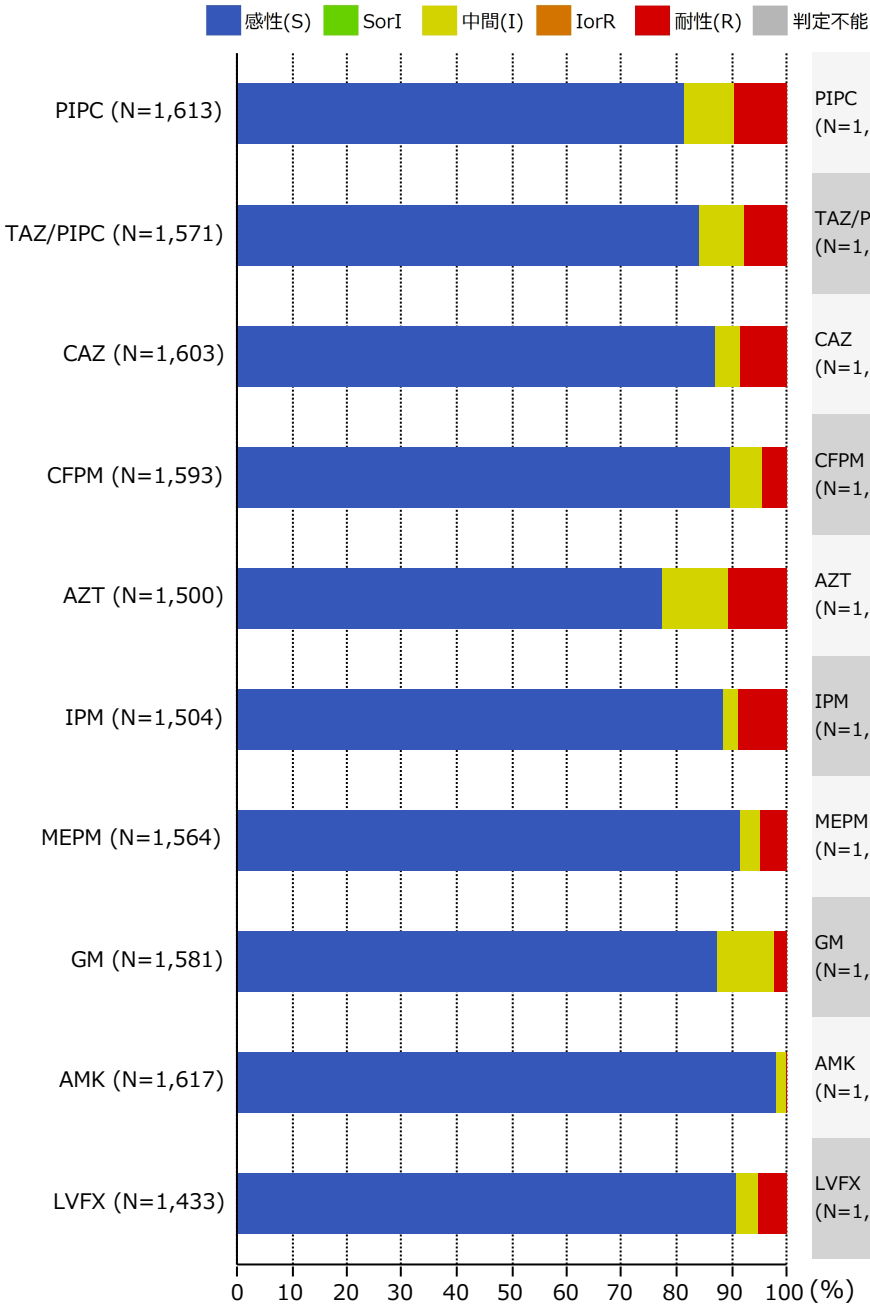
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=1,613)	1,309 (81.2%)	0 (0.0%)	147 (9.1%)	0 (0.0%)	157 (9.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,571)	1,319 (84.0%)	0 (0.0%)	131 (8.3%)	0 (0.0%)	121 (7.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,603)	1,392 (86.8%)	0 (0.0%)	73 (4.6%)	0 (0.0%)	138 (8.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,593)	1,428 (89.6%)	0 (0.0%)	94 (5.9%)	0 (0.0%)	71 (4.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,500)	1,157 (77.1%)	0 (0.0%)	182 (12.1%)	0 (0.0%)	161 (10.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,504)	1,329 (88.4%)	0 (0.0%)	42 (2.8%)	0 (0.0%)	133 (8.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,564)	1,430 (91.4%)	0 (0.0%)	59 (3.8%)	0 (0.0%)	75 (4.8%)	0 (0.0%)
GM (N=1,581)	1,380 (87.3%)	0 (0.0%)	165 (10.4%)	0 (0.0%)	36 (2.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,617)	1,584 (98.0%)	0 (0.0%)	31 (1.9%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,433)	1,300 (90.7%)	0 (0.0%)	57 (4.0%)	0 (0.0%)	76 (5.3%)	0 (0.0%)

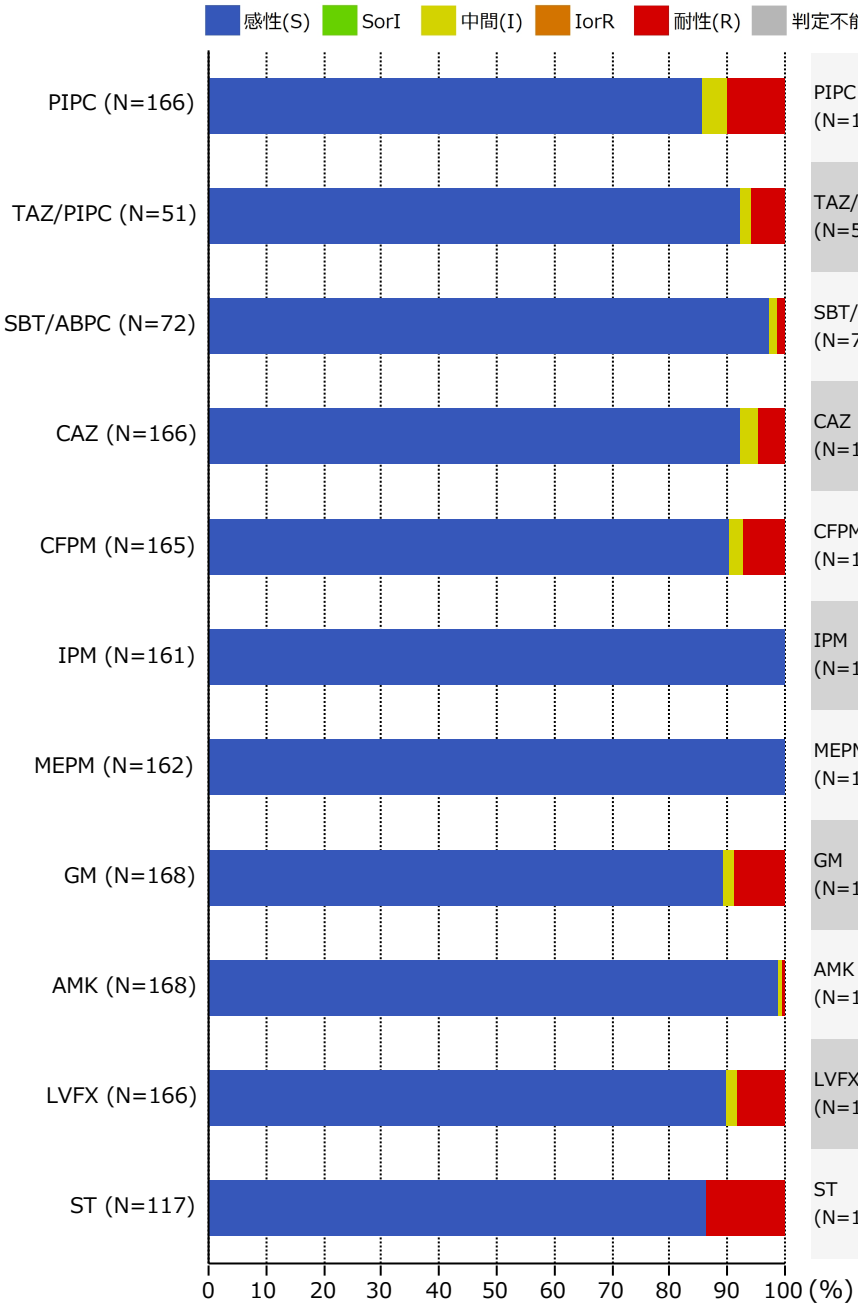
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †



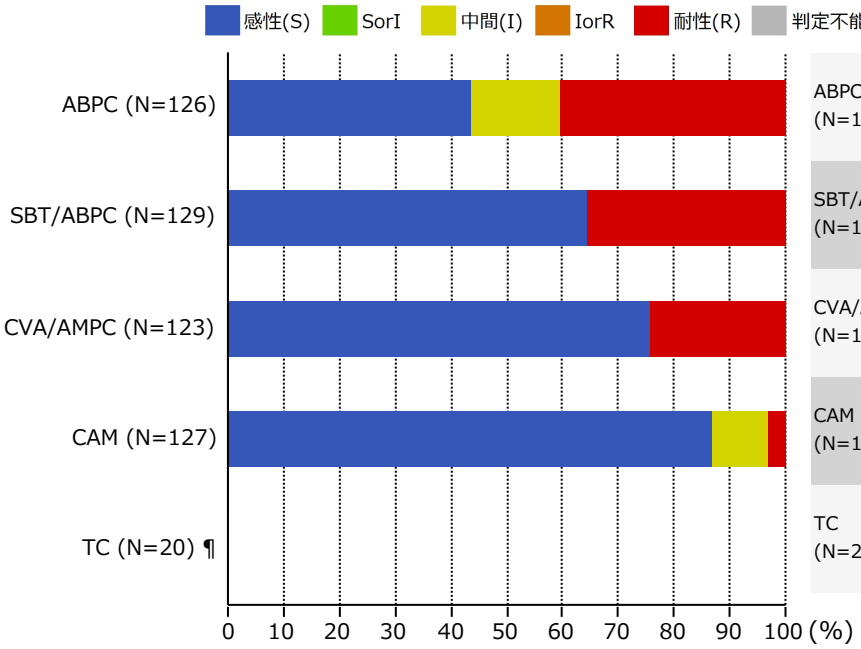
	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=166)	142 (85.5%)	0 (0.0%)	7 (4.2%)	0 (0.0%)	17 (10.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=51)	47 (92.2%)	0 (0.0%)	1 (2.0%)	0 (0.0%)	3 (5.9%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=72)	70 (97.2%)	0 (0.0%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=166)	153 (92.2%)	0 (0.0%)	5 (3.0%)	0 (0.0%)	8 (4.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=165)	149 (90.3%)	0 (0.0%)	4 (2.4%)	0 (0.0%)	12 (7.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=161)	161 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=162)	162 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=168)	150 (89.3%)	0 (0.0%)	3 (1.8%)	0 (0.0%)	15 (8.9%)	0 (0.0%)
AMK (N=168)	166 (98.8%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=166)	149 (89.8%)	0 (0.0%)	3 (1.8%)	0 (0.0%)	14 (8.4%)	0 (0.0%)
ST (N=117)	101 (86.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	16 (13.7%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

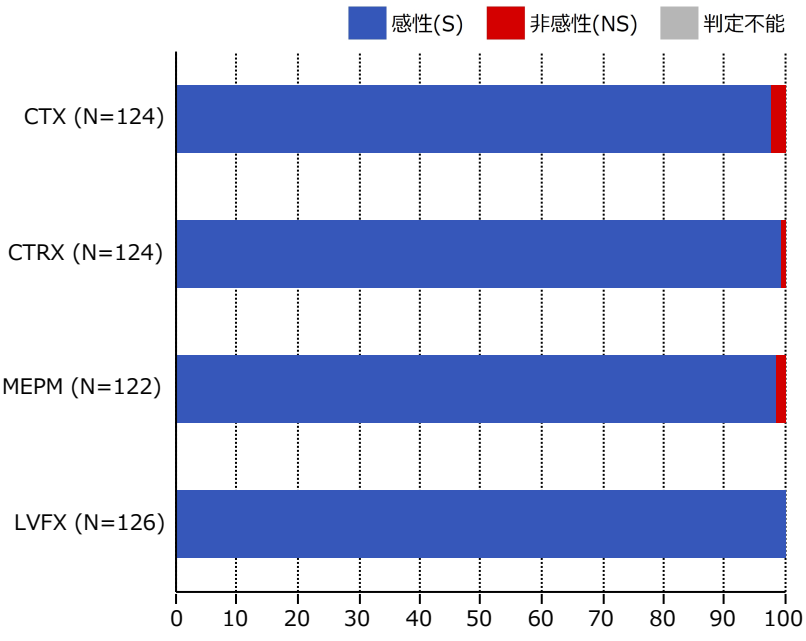
本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=126)	55 (43.7%)	0 (0.0%)	20 (15.9%)	0 (0.0%)	51 (40.5%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=129)	83 (64.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	46 (35.7%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=123)	93 (75.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	30 (24.4%)	0 (0.0%)
CAM (N=127)	110 (86.6%)	0 (0.0%)	13 (10.2%)	0 (0.0%)	4 (3.1%)	0 (0.0%)
TC (N=20) ¶						



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=124)	121 (97.6%)	3 (2.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=124)	123 (99.2%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=122)	120 (98.4%)	2 (1.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=126)	126 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

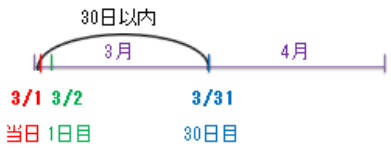
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

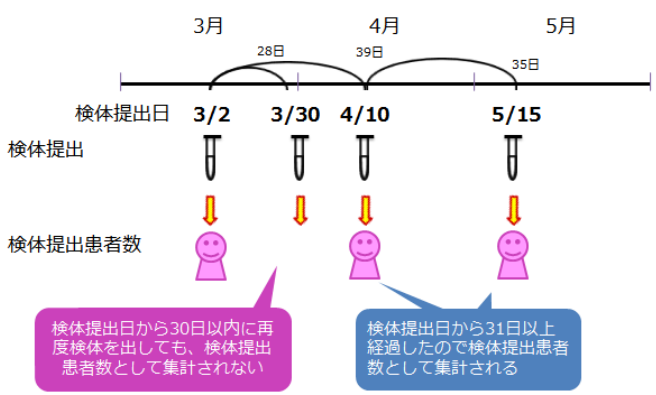
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

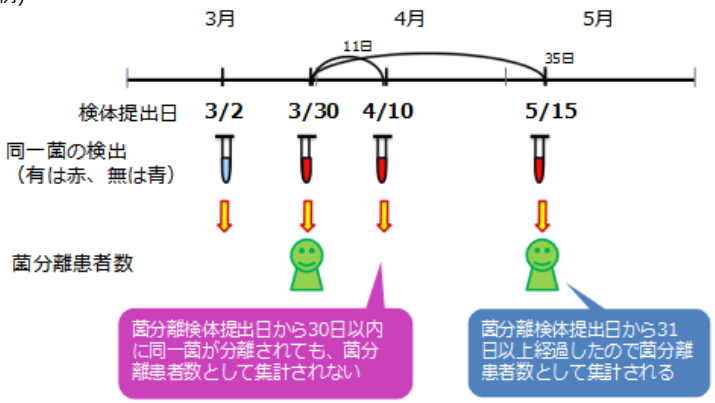
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

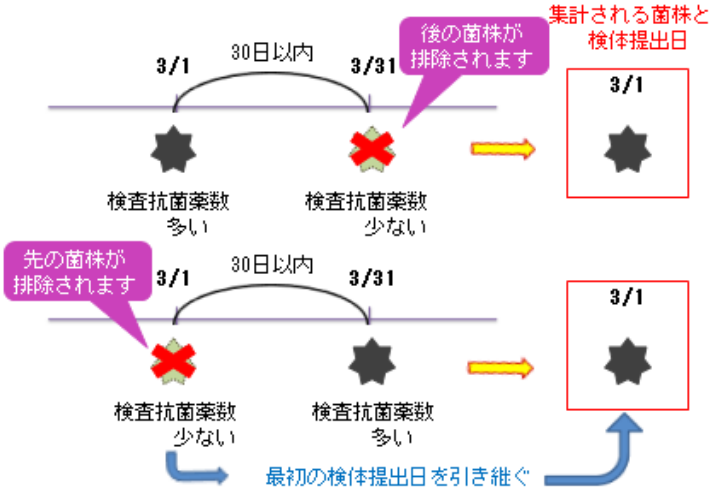
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

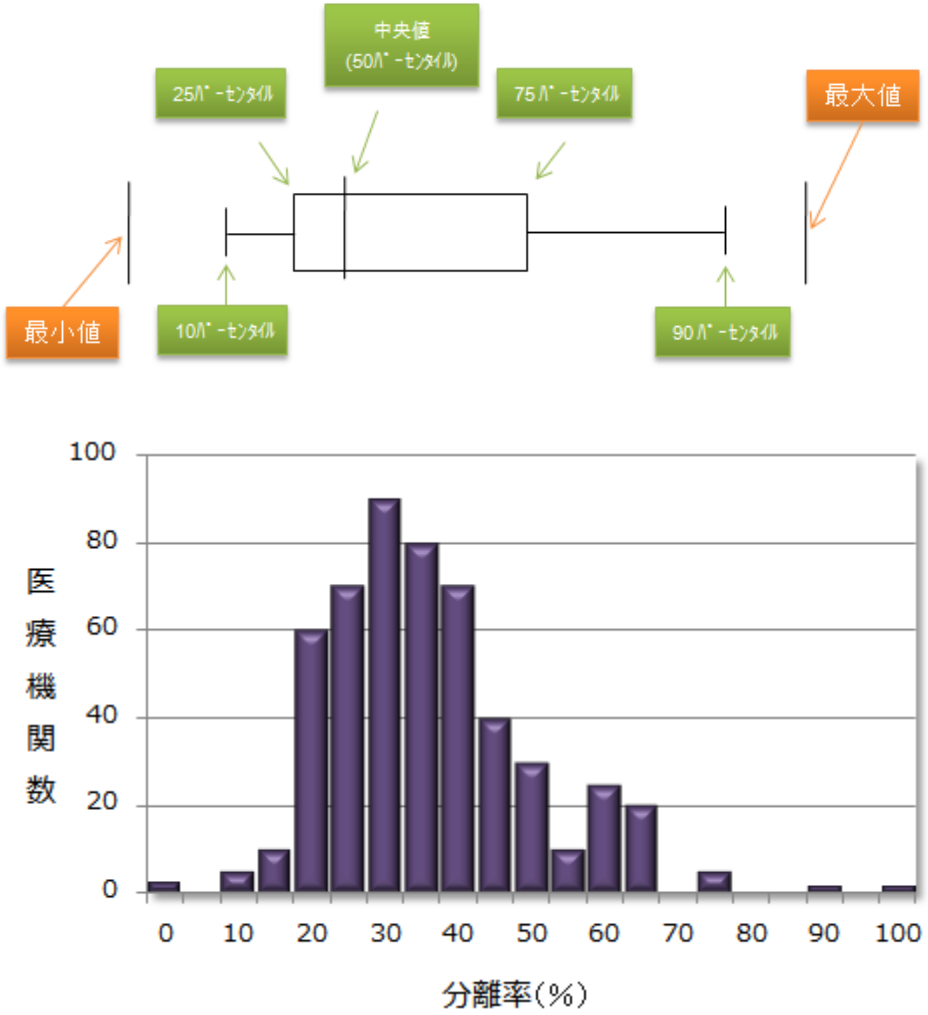
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

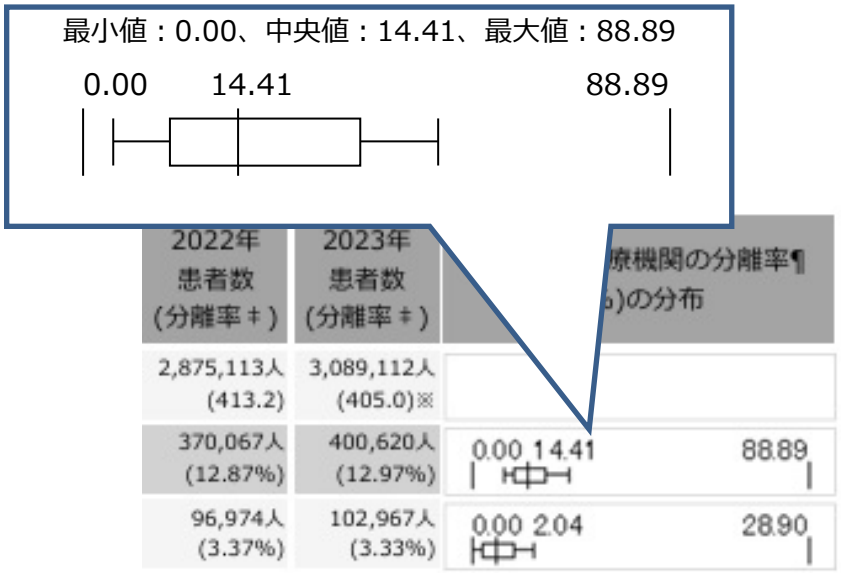
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

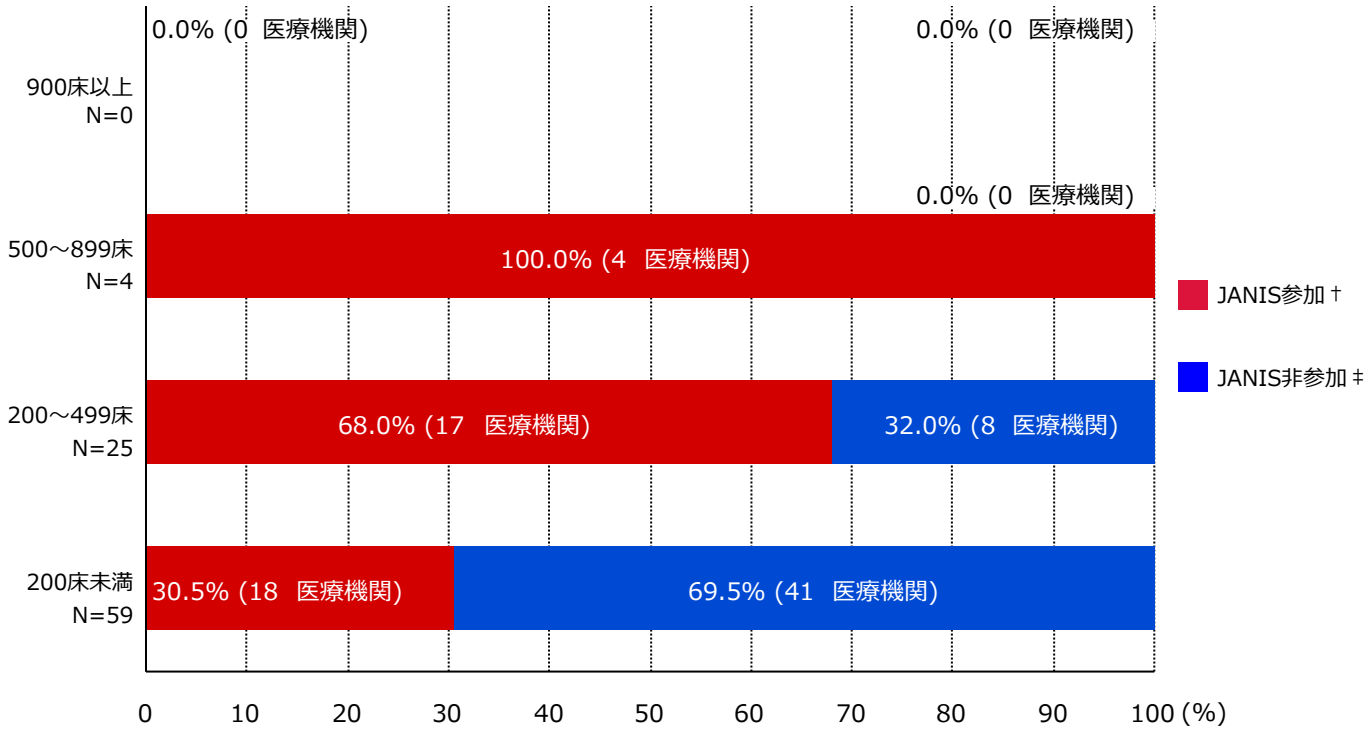
2.　公開情報の箱ひげ図



(石川県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(39医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (0.0%)
500～899床	4	4 (100.0%)
200～499床	25	17 (68.0%)
200床未満	59	18 (30.5%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	88	39 (44.3%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

(石川県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	38	19,052	13,550	13,227	9,859	32,121	26,907
尿検体	39	15,140	12,431	10,518	8,999	17,470	15,356
便検体	39	5,088	3,667	2,479	1,769	5,201	4,046
血液検体	39	39,999	16,543	4,877	2,776	5,484	3,219
髄液検体	21	985	632	29	21	29	21
その他	39	10,777	6,828	5,674	3,940	10,420	8,145
合計	39	91,041	53,651	36,804	27,364	70,725	57,694

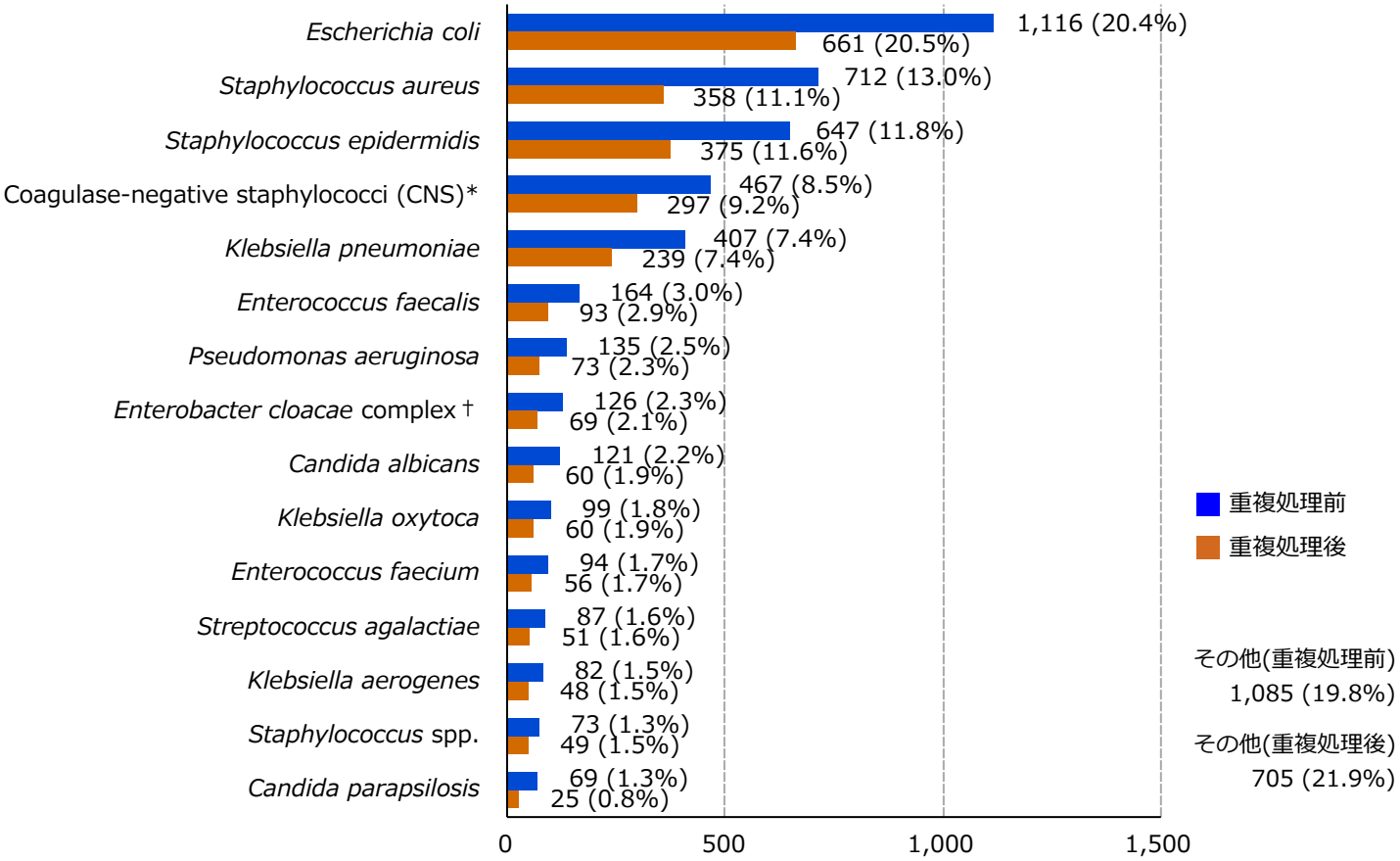
入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

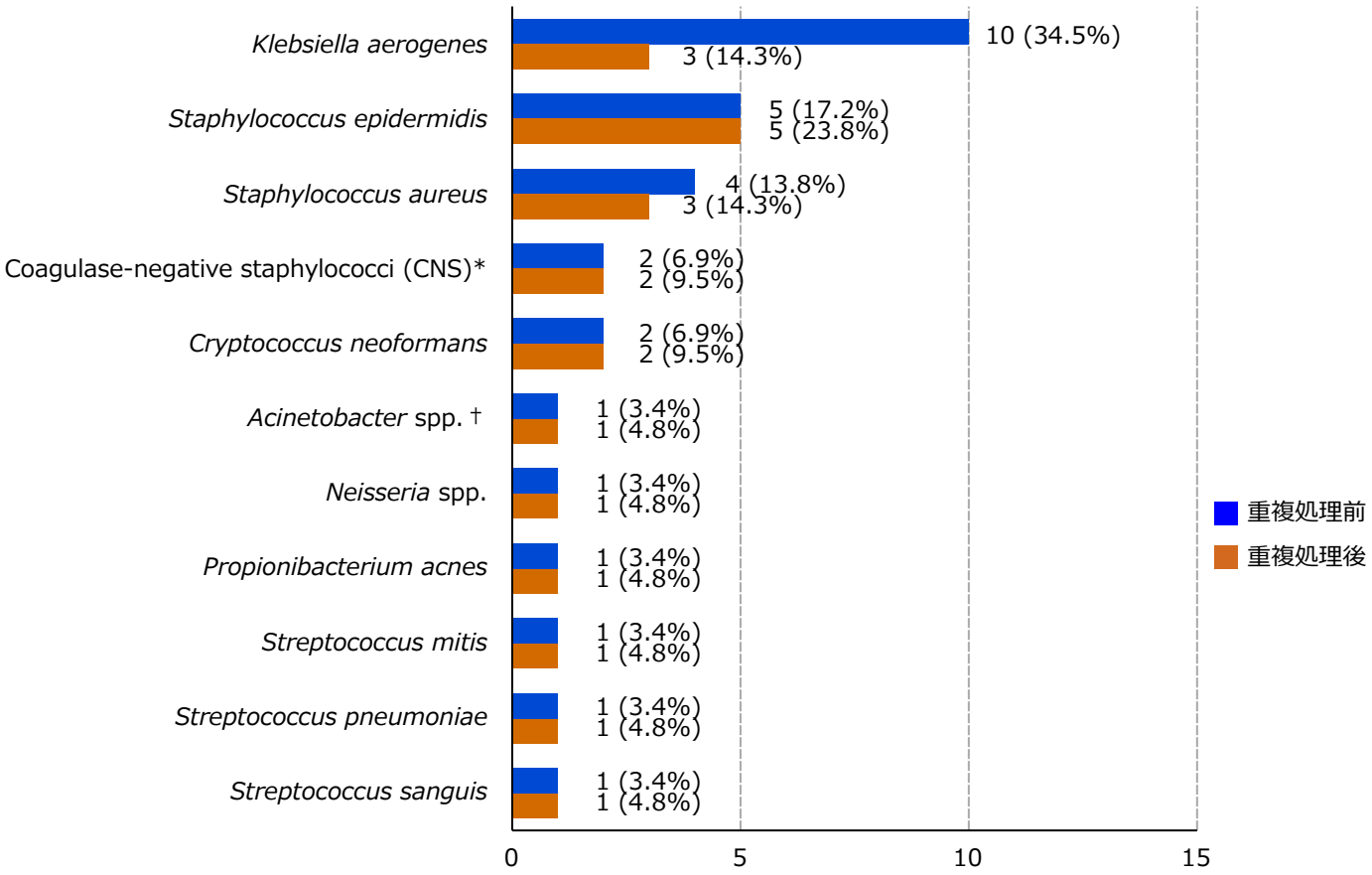
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：4400～4403と報告された菌

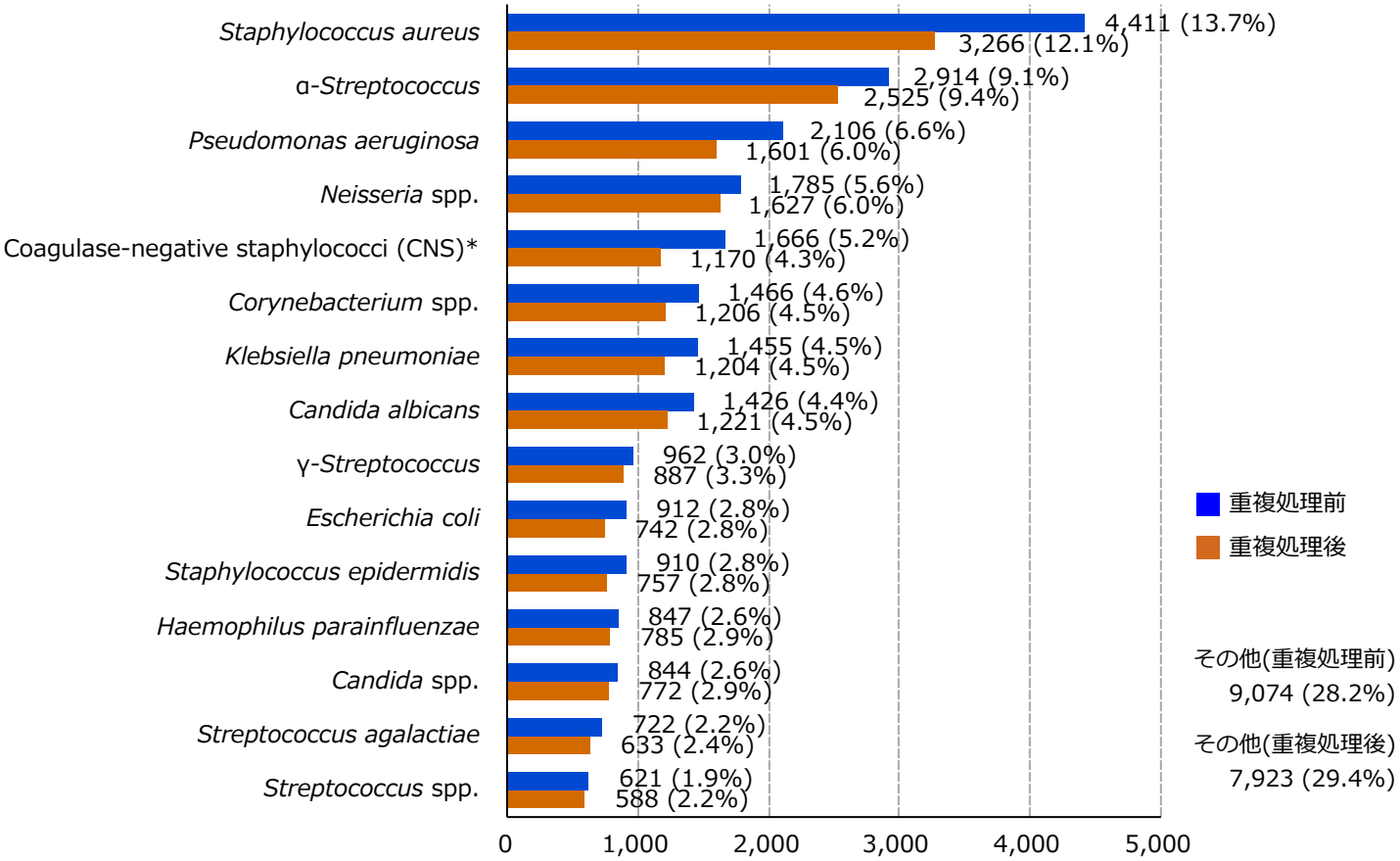
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

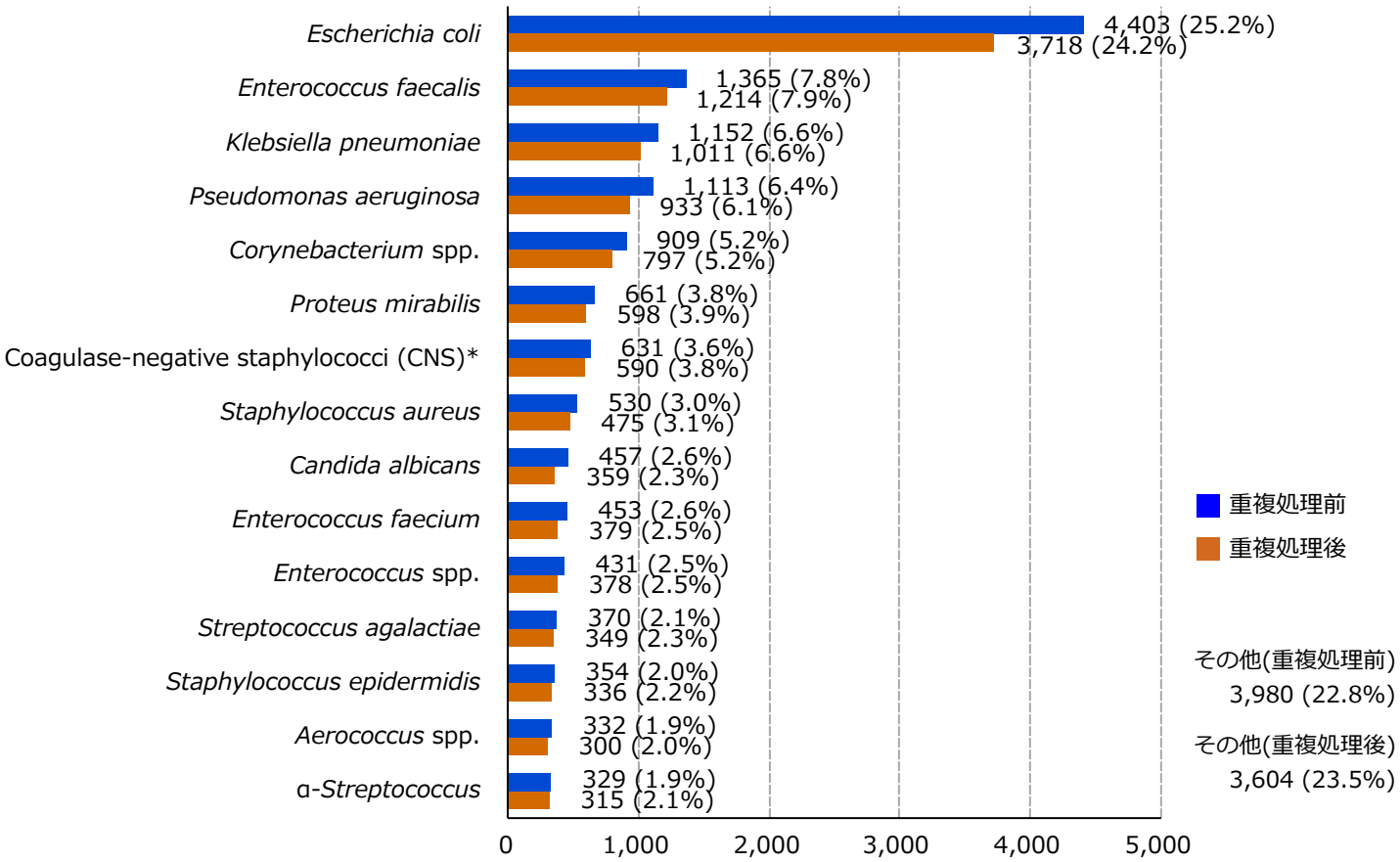
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	29,079人 (343.1)	29,239人 (341.6)	32,933人 (330.1)	34,264人 (341.6)	34,530人 (344.0)※	
S. aureus	3,879人 (13.34%)	3,916人 (13.39%)	4,722人 (14.34%)	4,832人 (14.10%)	4,652人 (13.47%)	2.90 13.22 55.34
S. epidermidis	1,403人 (4.82%)	1,581人 (5.41%)	1,710人 (5.19%)	1,762人 (5.14%)	1,809人 (5.24%)	0.00 2.10 20.68
S. pneumoniae	163人 (0.56%)	170人 (0.58%)	199人 (0.60%)	187人 (0.55%)	213人 (0.62%)	0.00 0.47 2.82
E. faecalis	1,462人 (5.03%)	1,536人 (5.25%)	1,826人 (5.54%)	1,874人 (5.47%)	1,848人 (5.35%)	0.00 4.73 17.27
E. faecium	544人 (1.87%)	502人 (1.72%)	530人 (1.61%)	637人 (1.86%)	684人 (1.98%)	0.00 2.04 9.82
E. coli	4,523人 (15.55%)	4,880人 (16.69%)	5,389人 (16.36%)	5,838人 (17.04%)	5,722人 (16.57%)	6.52 20.60 39.81
K. pneumoniae	2,061人 (7.09%)	2,195人 (7.51%)	2,697人 (8.19%)	2,942人 (8.59%)	2,757人 (7.98%)	0.72 7.93 22.44
E. cloacae complex	806人 (2.77%)	803人 (2.75%)	937人 (2.85%)	1,056人 (3.08%)	963人 (2.79%)	0.00 2.23 4.96
K. aerogenes	448人 (1.54%)	565人 (1.93%)	592人 (1.80%)	570人 (1.66%)	650人 (1.88%)	0.00 1.75 5.97
Enterobacterales	8,469人 (29.12%)	9,000人 (30.78%)	10,491人 (31.86%)	11,297人 (32.97%)	10,974人 (31.78%)	9.78 35.29 73.56
P. aeruginosa	2,113人 (7.27%)	2,197人 (7.51%)	2,768人 (8.40%)	2,789人 (8.14%)	2,793人 (8.09%)	2.04 6.25 47.23
Acinetobacter spp.	378人 (1.30%)	330人 (1.13%)	399人 (1.21%)	433人 (1.26%)	403人 (1.17%)	0.00 0.56 15.46

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	29,079人 (343.1)	29,239人 (341.6)	32,933人 (330.1)	34,264人 (341.6)	34,530人 (344.0)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	2,116人 (7.28%)	2,120人 (7.25%)	2,581人 (7.84%)	2,680人 (7.82%)	2,352人 (6.81%)	1.11 6.90 42.23
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	2人 (0.01%)	1人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	57人 (0.20%)	68人 (0.23%)	85人 (0.26%)	81人 (0.24%)	7人 (0.02%)	0.00 0.00 0.16
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	0人 (0.00%)	3人 (0.01%)	2人 (0.01%)	1人 (0.00%)	1人 (0.00%)	0.00 0.00 0.02
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	106人 (0.36%)	109人 (0.37%)	124人 (0.38%)	133人 (0.39%)	13人 (0.04%)	0.00 0.00 0.31
カルバペネム耐性緑膿菌	243人 (0.84%)	230人 (0.79%)	325人 (0.99%)	296人 (0.86%)	374人 (1.08%)	0.00 0.40 12.58
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	99人 (0.34%)	81人 (0.28%)	96人 (0.29%)	202人 (0.59%)	205人 (0.59%)	0.00 0.29 8.74
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	911人 (3.13%)	928人 (3.17%)	1,139人 (3.46%)	1,429人 (4.17%)	1,321人 (3.83%)	0.00 3.92 18.08
フルオロキノロン耐性大腸菌	1,613人 (5.55%)	1,681人 (5.75%)	1,848人 (5.61%)	1,980人 (5.78%)	1,755人 (5.08%)	0.00 6.71 22.07

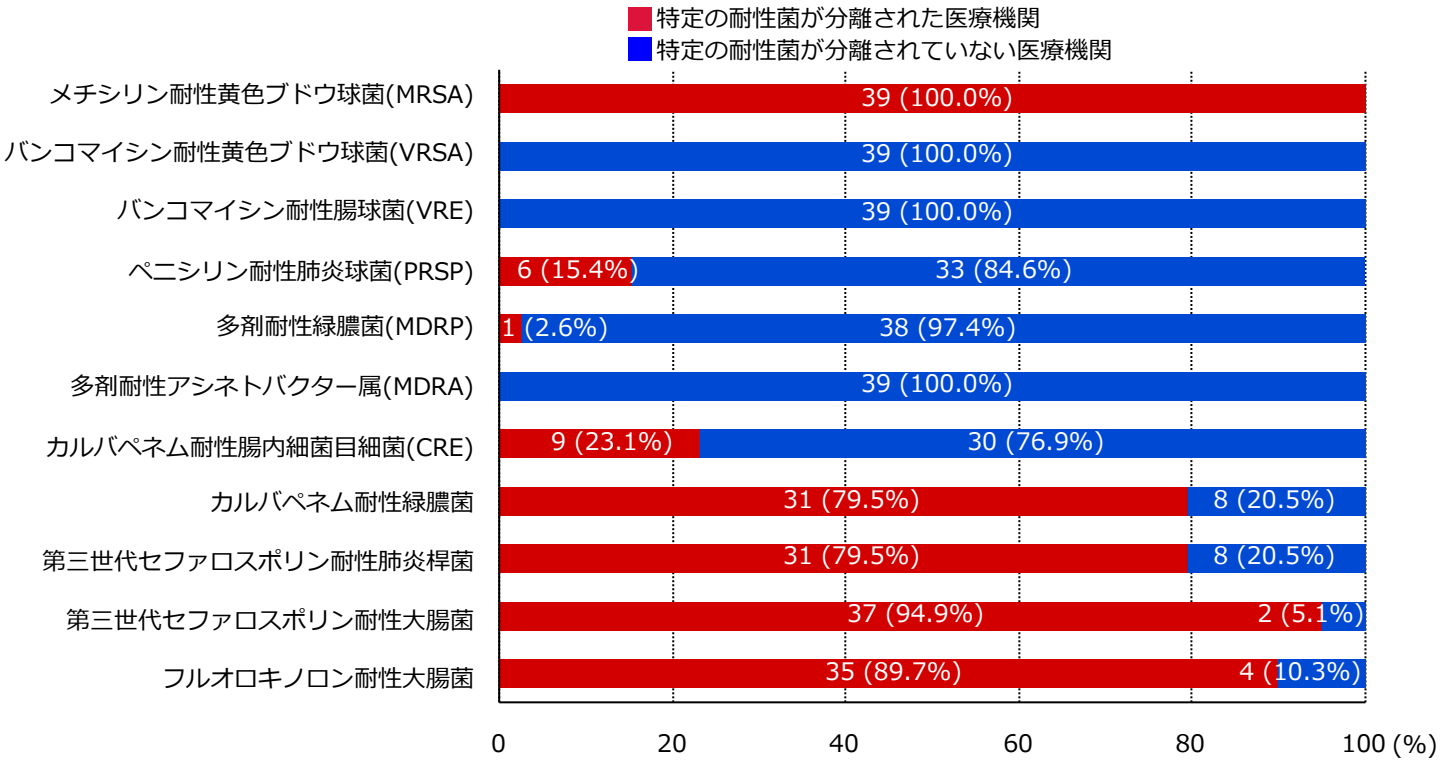
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=39)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	25	26	35	37	39
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	4.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	64.0%	69.2%	60.0%	56.8%	15.4%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	0.0%	7.7%	5.7%	2.7%	2.6%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	52.0%	57.7%	45.7%	40.5%	23.1%
カルバペネム耐性緑膿菌	88.0%	73.1%	88.6%	81.1%	79.5%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	64.0%	65.4%	48.6%	67.6%	79.5%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	96.0%	96.2%	100.0%	100.0%	94.9%
フルオロキノロン耐性大腸菌	100.0%	100.0%	97.1%	94.6%	89.7%

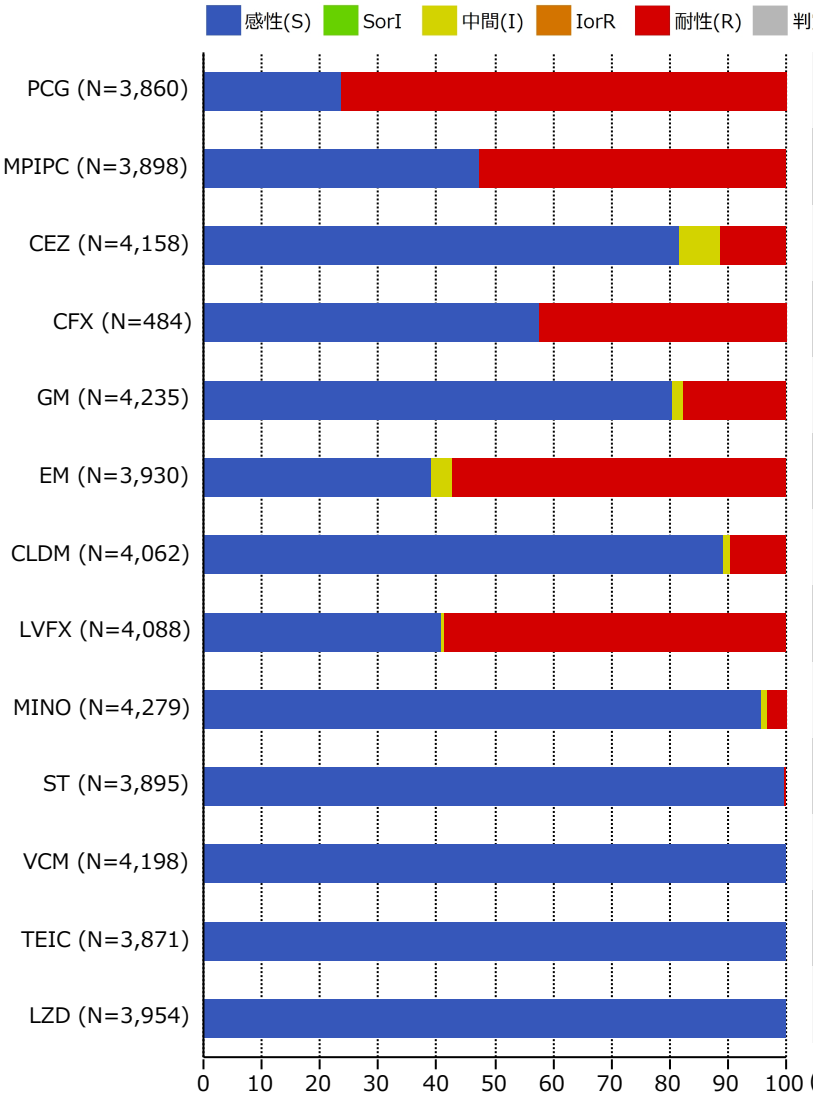
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

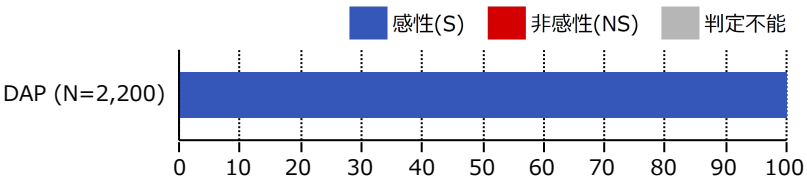
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=3,860)	911 (23.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,948 (76.4%)	1 (0.0%)
MPIPC (N=3,898)	1,848 (47.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,050 (52.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=4,158)	3,398 (81.7%)	0 (0.0%)	292 (7.0%)	0 (0.0%)	468 (11.3%)	0 (0.0%)
CFX (N=484)	279 (57.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	205 (42.4%)	0 (0.0%)
GM (N=4,235)	3,406 (80.4%)	0 (0.0%)	77 (1.8%)	0 (0.0%)	752 (17.8%)	0 (0.0%)
EM (N=3,930)	1,537 (39.1%)	0 (0.0%)	136 (3.5%)	0 (0.0%)	2,257 (57.4%)	0 (0.0%)
CLDM (N=4,062)	3,617 (89.0%)	0 (0.0%)	49 (1.2%)	0 (0.0%)	396 (9.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=4,088)	1,666 (40.8%)	0 (0.0%)	17 (0.4%)	0 (0.0%)	2,405 (58.8%)	0 (0.0%)
MINO (N=4,279)	4,095 (95.7%)	0 (0.0%)	41 (1.0%)	0 (0.0%)	143 (3.3%)	0 (0.0%)
ST (N=3,895)	3,885 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (0.3%)	0 (0.0%)
VCM (N=4,198)	4,197 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=3,871)	3,871 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=3,954)	3,954 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=2,200)	2,199 (100%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)

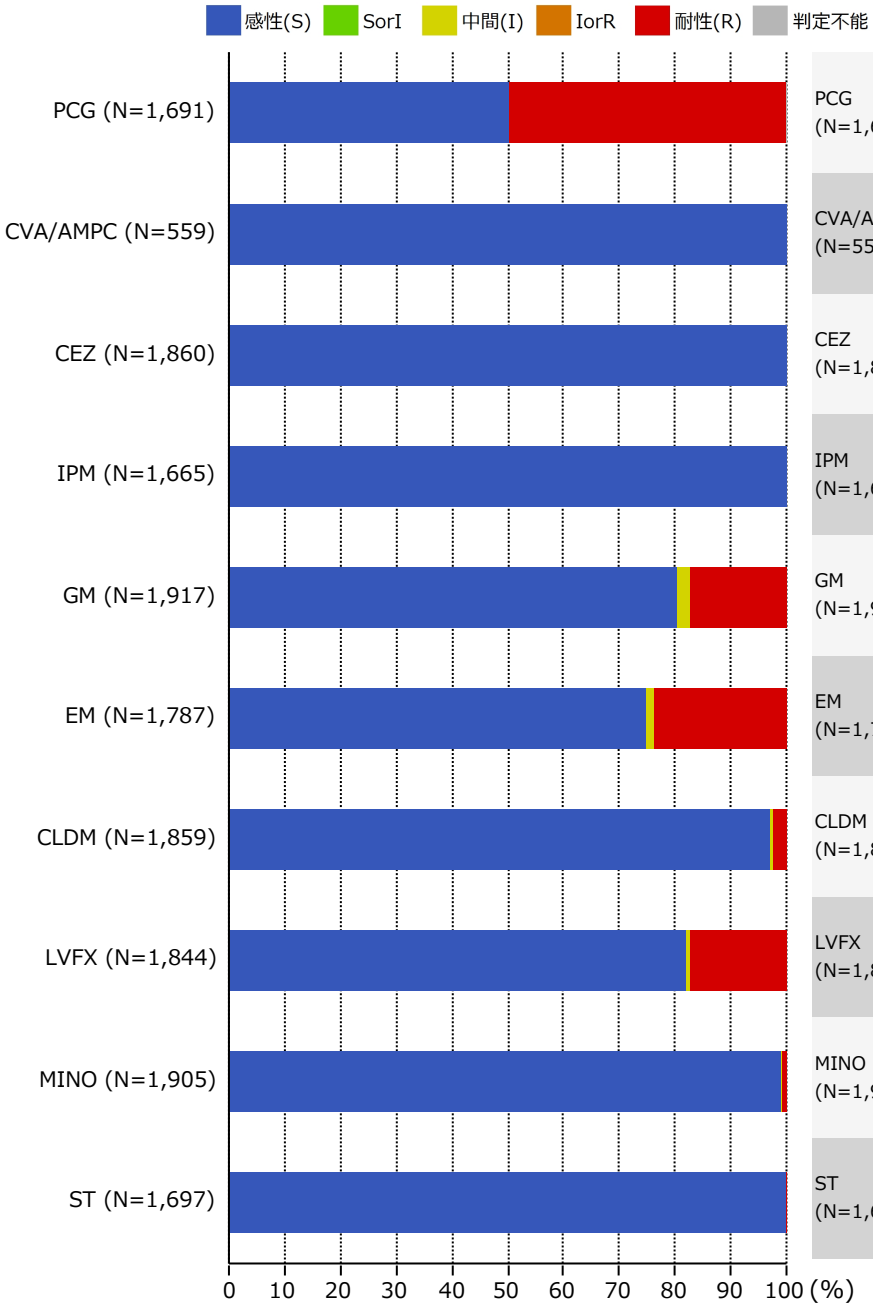
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,691)	848 (50.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	842 (49.8%)	1 (0.1%)
CVA/AMPC (N=559)	559 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,860)	1,860 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,665)	1,665 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=1,917)	1,538 (80.2%)	0 (0.0%)	45 (2.3%)	0 (0.0%)	334 (17.4%)	0 (0.0%)
EM (N=1,787)	1,334 (74.7%)	0 (0.0%)	29 (1.6%)	0 (0.0%)	424 (23.7%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,859)	1,802 (96.9%)	0 (0.0%)	11 (0.6%)	0 (0.0%)	46 (2.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,844)	1,510 (81.9%)	0 (0.0%)	14 (0.8%)	0 (0.0%)	320 (17.4%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,905)	1,885 (99.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	18 (0.9%)	0 (0.0%)
ST (N=1,697)	1,696 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

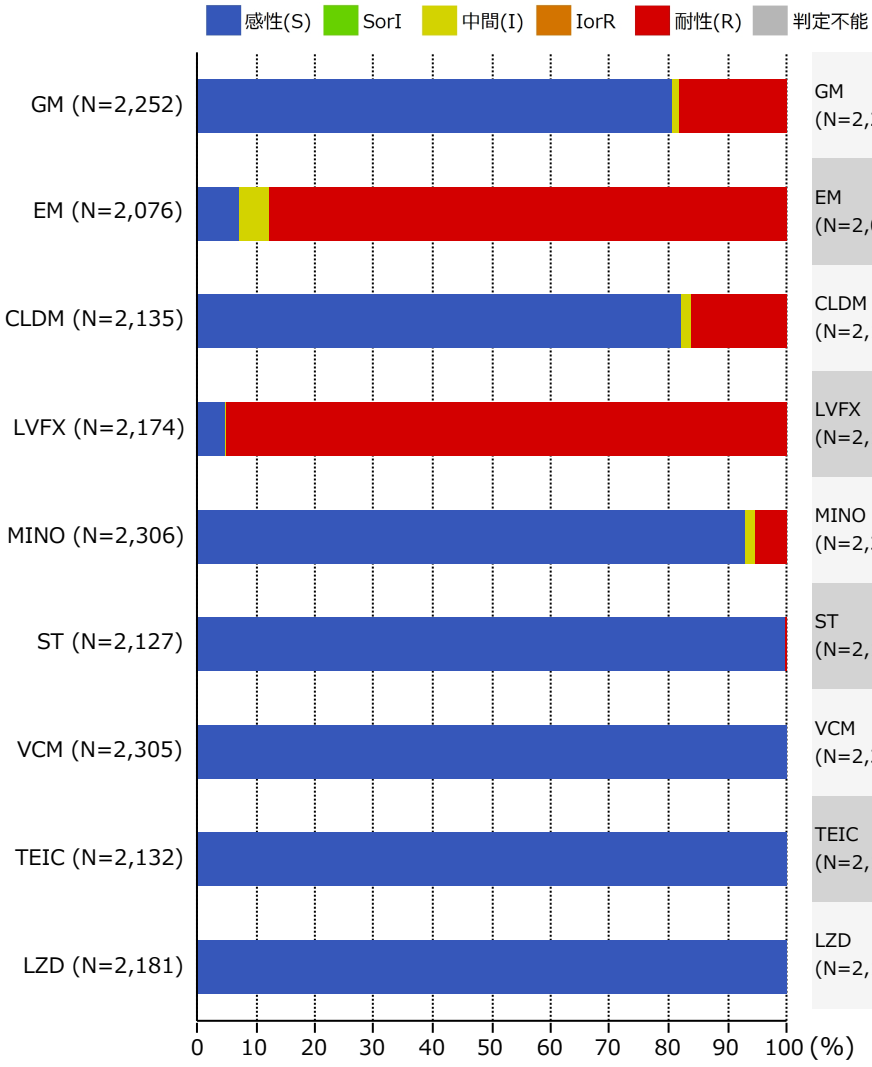
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

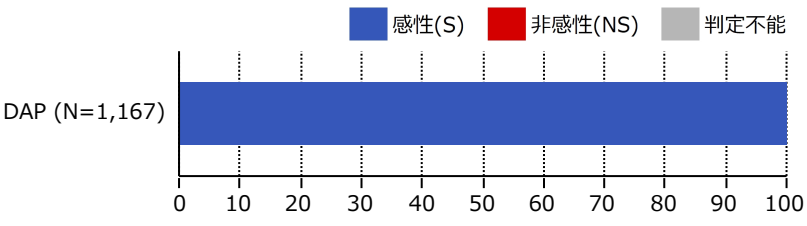
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=2,252)	1,813 (80.5%)	0 (0.0%)	29 (1.3%)	0 (0.0%)	410 (18.2%)	0 (0.0%)
EM (N=2,076)	149 (7.2%)	0 (0.0%)	105 (5.1%)	0 (0.0%)	1,822 (87.8%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,135)	1,751 (82.0%)	0 (0.0%)	36 (1.7%)	0 (0.0%)	348 (16.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,174)	105 (4.8%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	2,067 (95.1%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,306)	2,142 (92.9%)	0 (0.0%)	39 (1.7%)	0 (0.0%)	125 (5.4%)	0 (0.0%)
ST (N=2,127)	2,118 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (0.4%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,305)	2,305 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,132)	2,132 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=2,181)	2,181 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=1,167)	1,167 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

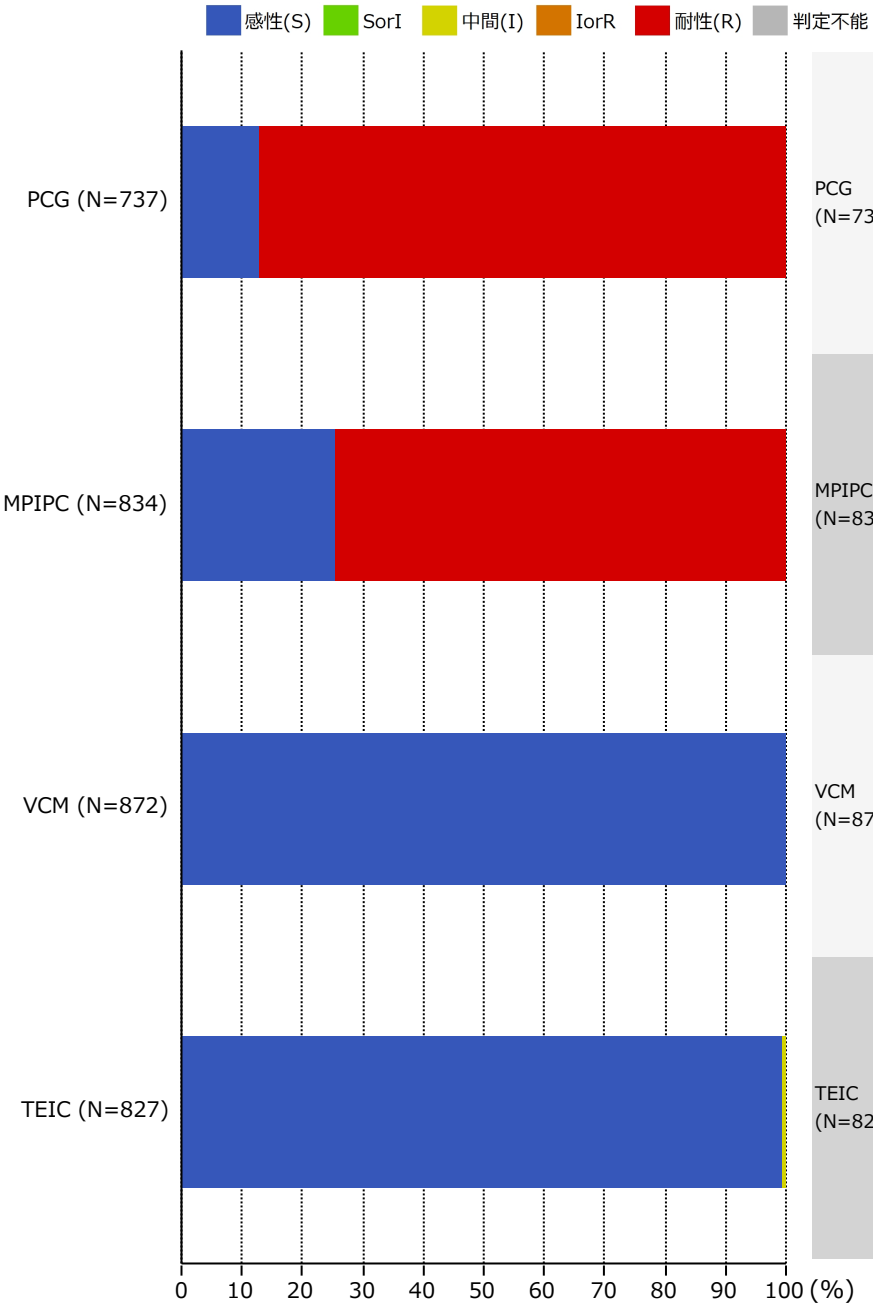
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †

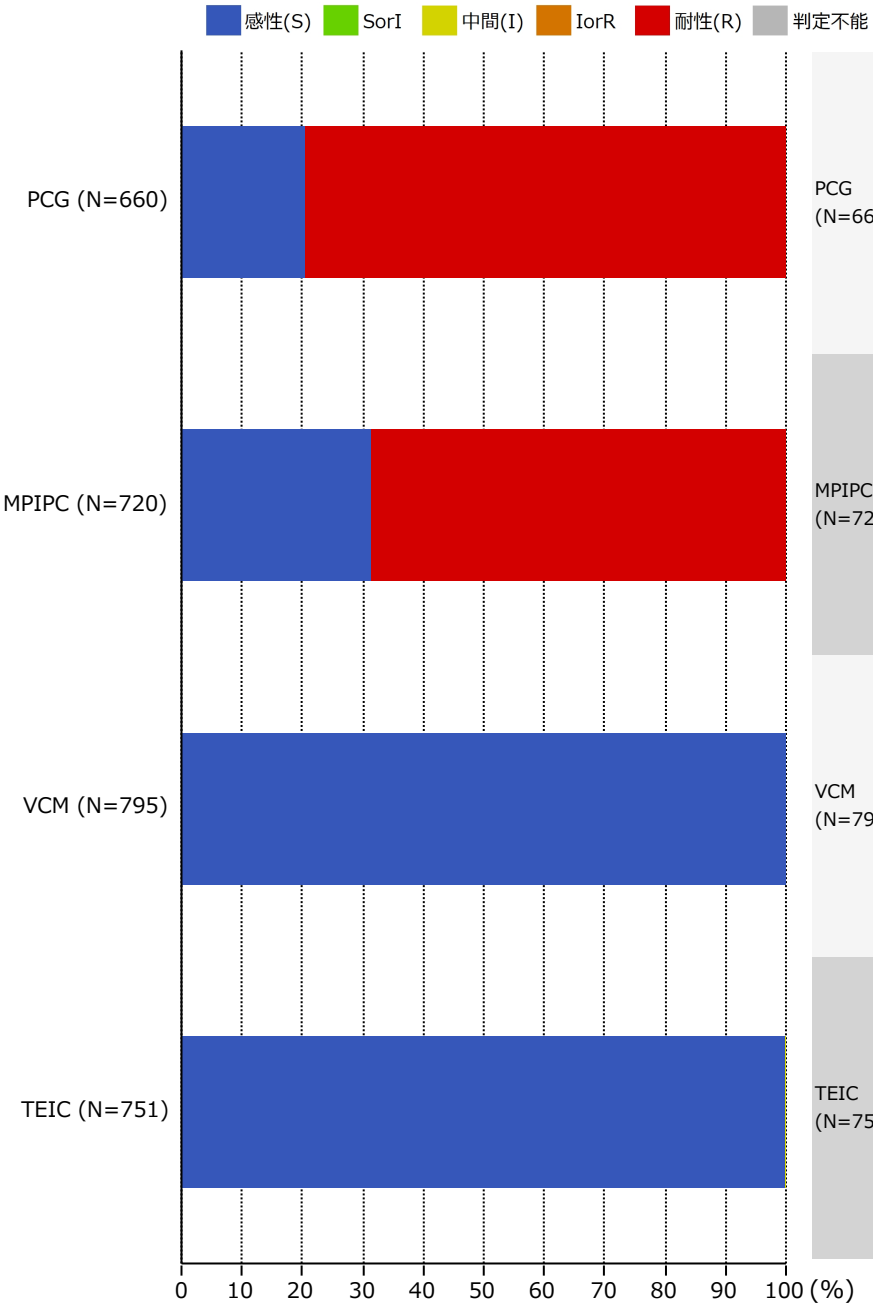


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=737)	95 (12.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	642 (87.1%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=834)	212 (25.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	622 (74.6%)	0 (0.0%)
VCM (N=872)	872 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=827)	821 (99.3%)	0 (0.0%)	5 (0.6%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

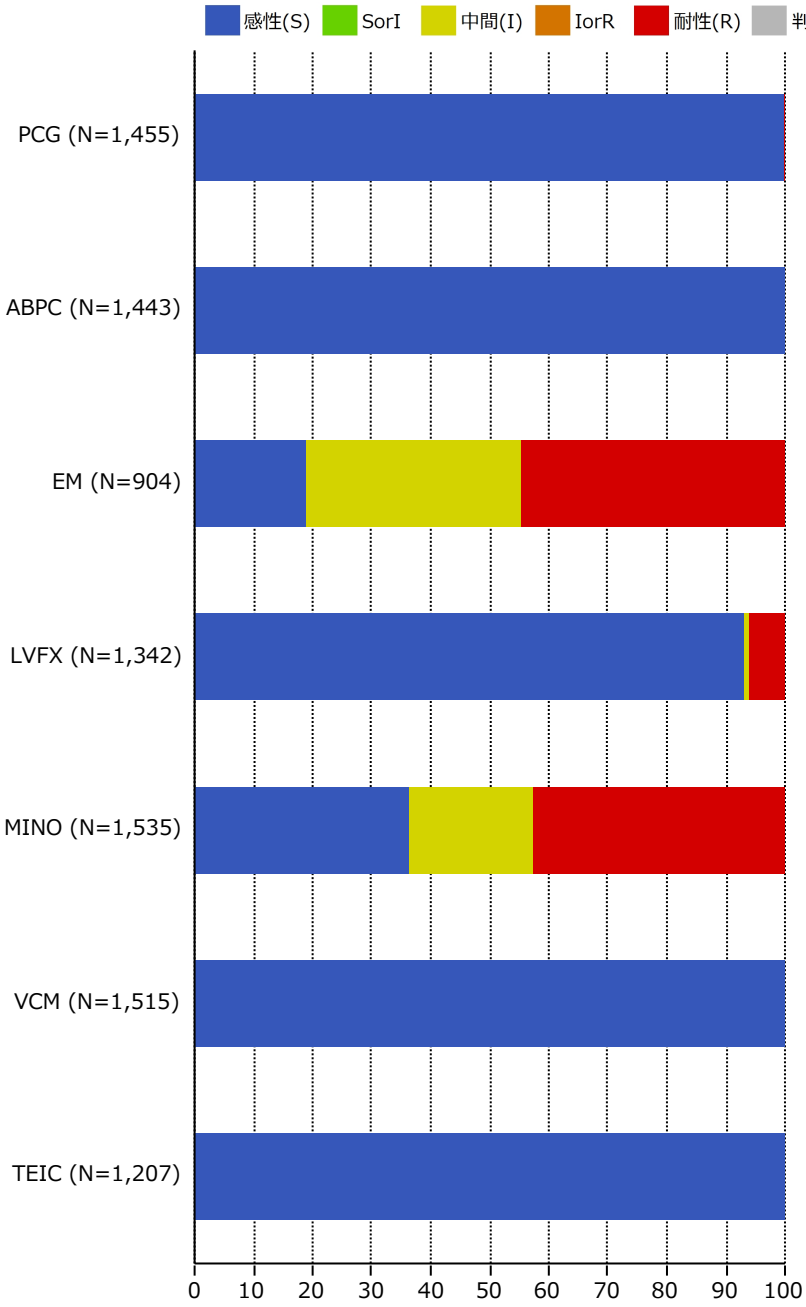


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=660)	135 (20.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	525 (79.5%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=720)	227 (31.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	493 (68.5%)	0 (0.0%)
VCM (N=795)	795 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=751)	750 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †

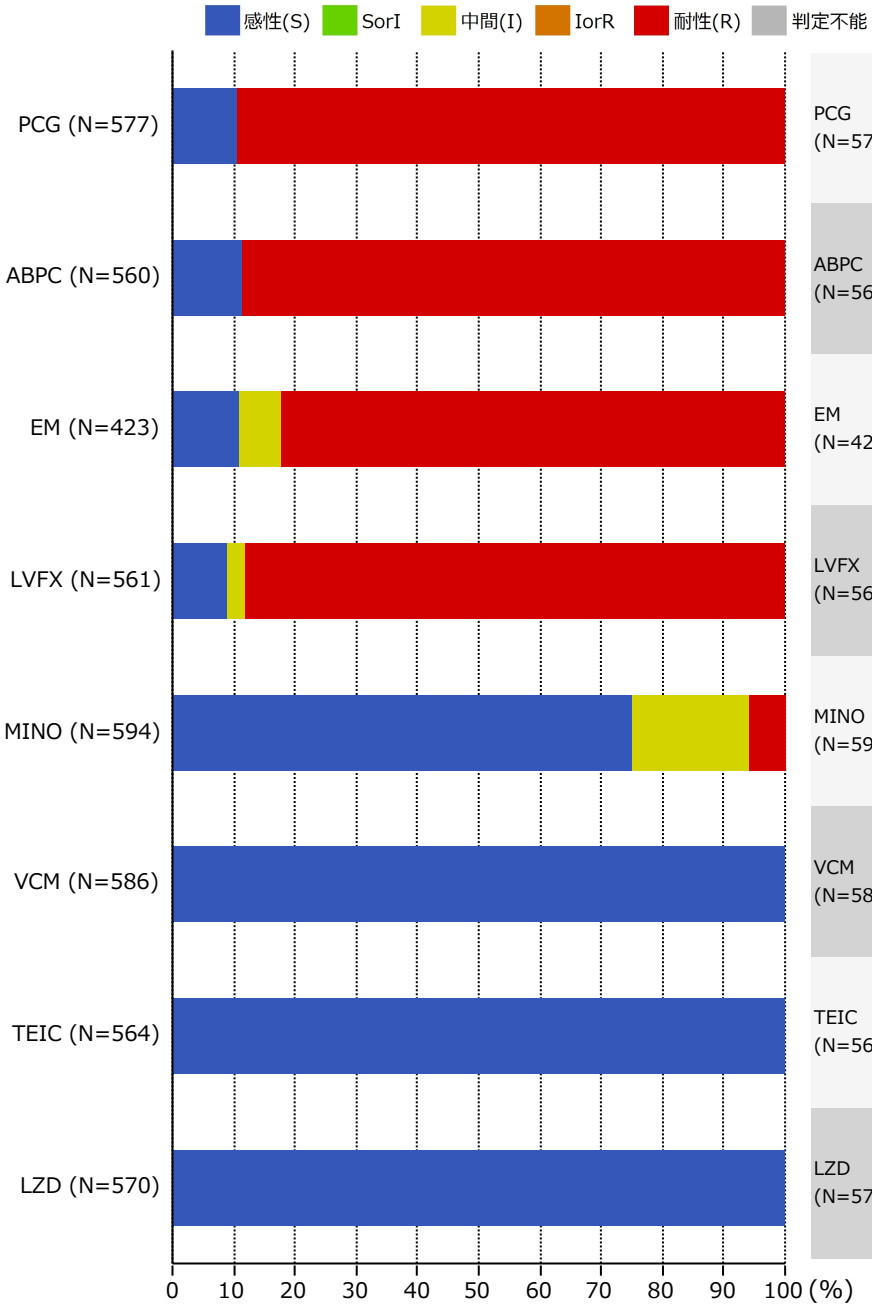


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,455)	1,452 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)
ABPC (N=1,443)	1,441 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
EM (N=904)	171 (18.9%)	0 (0.0%)	328 (36.3%)	0 (0.0%)	405 (44.8%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,342)	1,249 (93.1%)	0 (0.0%)	10 (0.7%)	0 (0.0%)	83 (6.2%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,535)	558 (36.4%)	0 (0.0%)	322 (21.0%)	0 (0.0%)	655 (42.7%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,515)	1,515 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,207)	1,207 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †

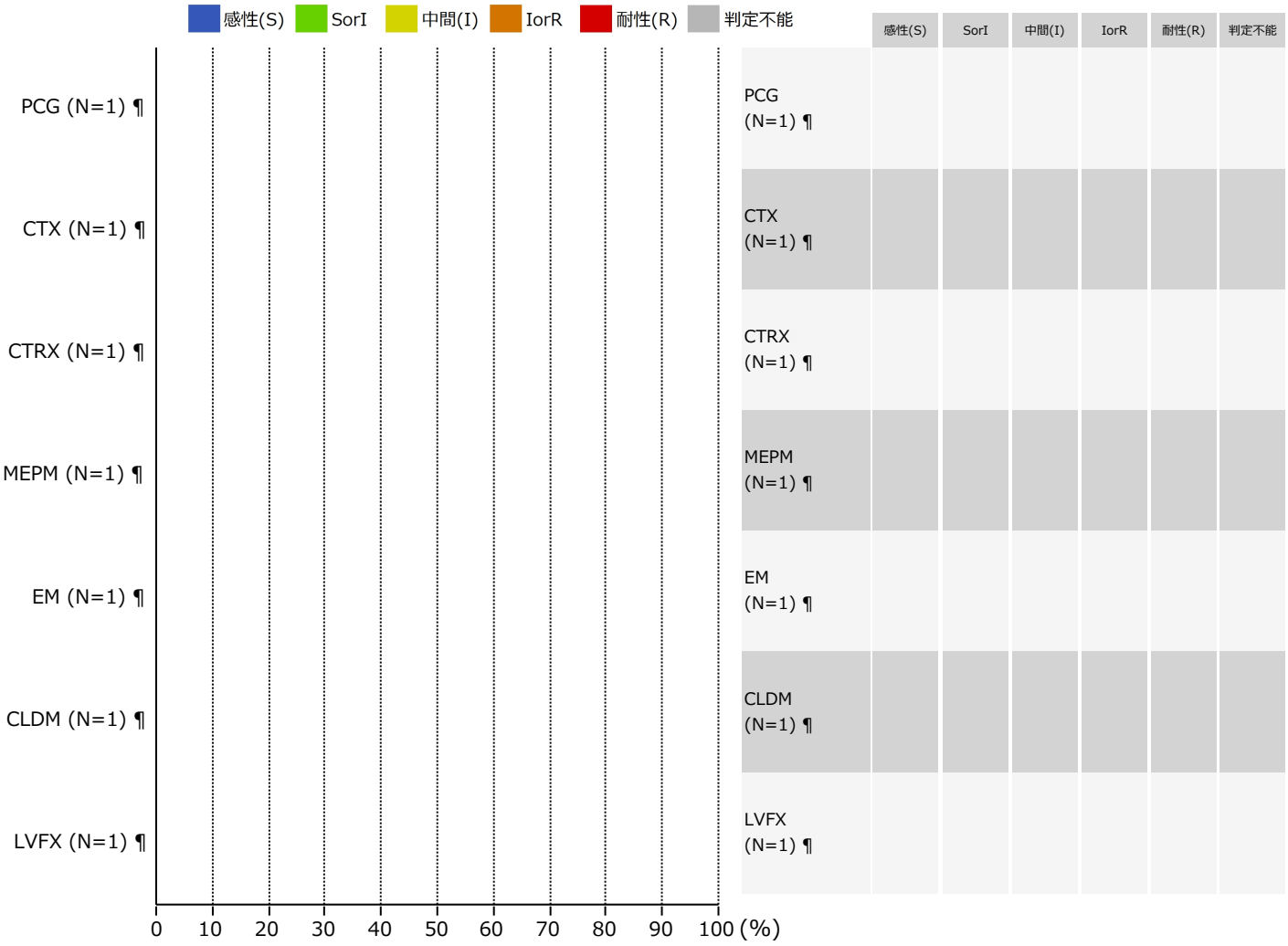


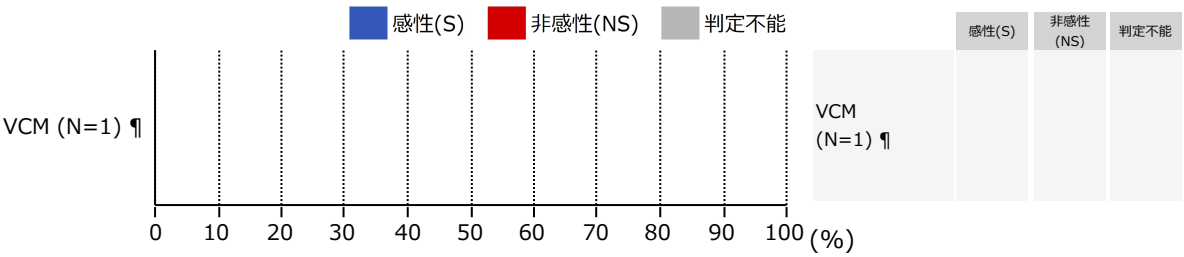
	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=577)	61 (10.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	516 (89.4%)	0 (0.0%)
ABPC (N=560)	64 (11.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	496 (88.6%)	0 (0.0%)
EM (N=423)	46 (10.9%)	0 (0.0%)	29 (6.9%)	0 (0.0%)	348 (82.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=561)	50 (8.9%)	0 (0.0%)	17 (3.0%)	0 (0.0%)	494 (88.1%)	0 (0.0%)
MINO (N=594)	446 (75.1%)	0 (0.0%)	113 (19.0%)	0 (0.0%)	35 (5.9%)	0 (0.0%)
VCM (N=586)	586 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=564)	564 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=570)	570 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †





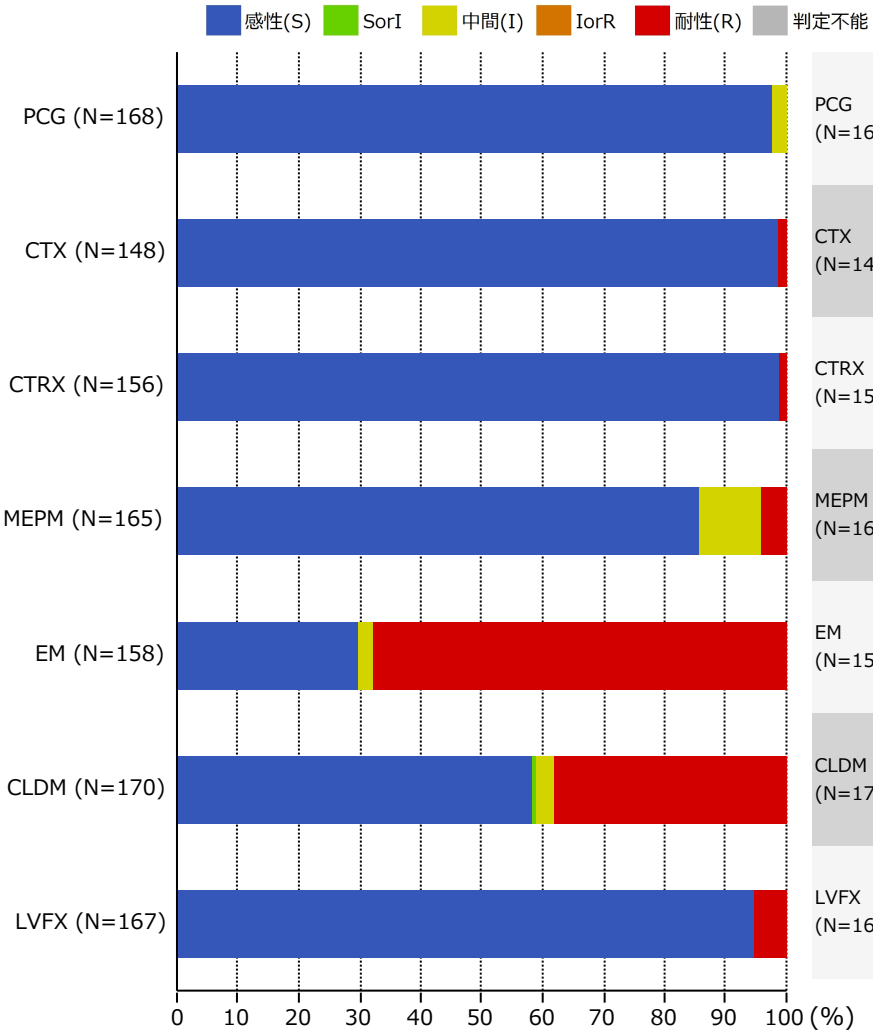
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

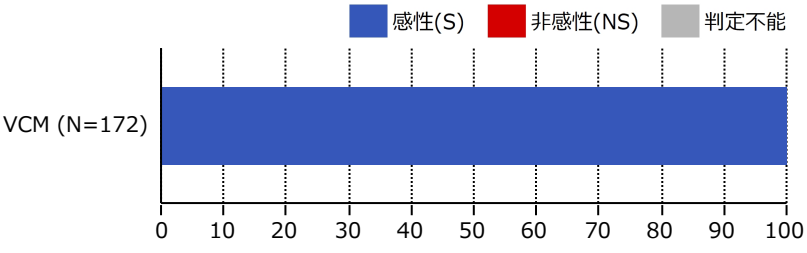
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=168)	164 (97.6%)	0 (0.0%)	4 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=148)	146 (98.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=156)	154 (98.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=165)	141 (85.5%)	0 (0.0%)	17 (10.3%)	0 (0.0%)	7 (4.2%)	0 (0.0%)
EM (N=158)	47 (29.7%)	0 (0.0%)	4 (2.5%)	0 (0.0%)	107 (67.7%)	0 (0.0%)
CLDM (N=170)	99 (58.2%)	1 (0.6%)	5 (2.9%)	0 (0.0%)	65 (38.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=167)	158 (94.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (5.4%)	0 (0.0%)

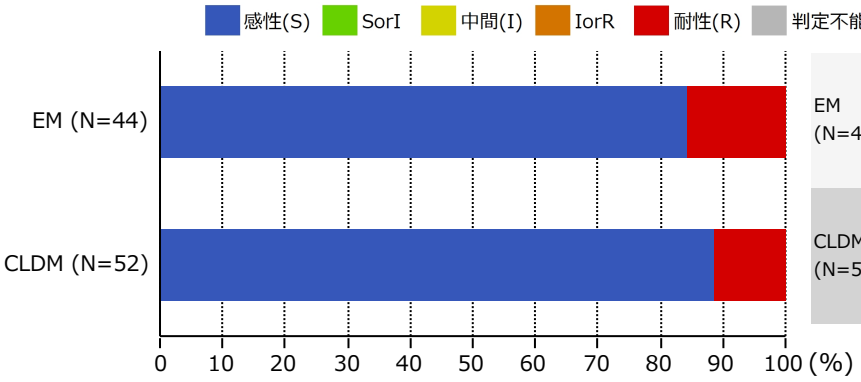


	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=172)	172 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

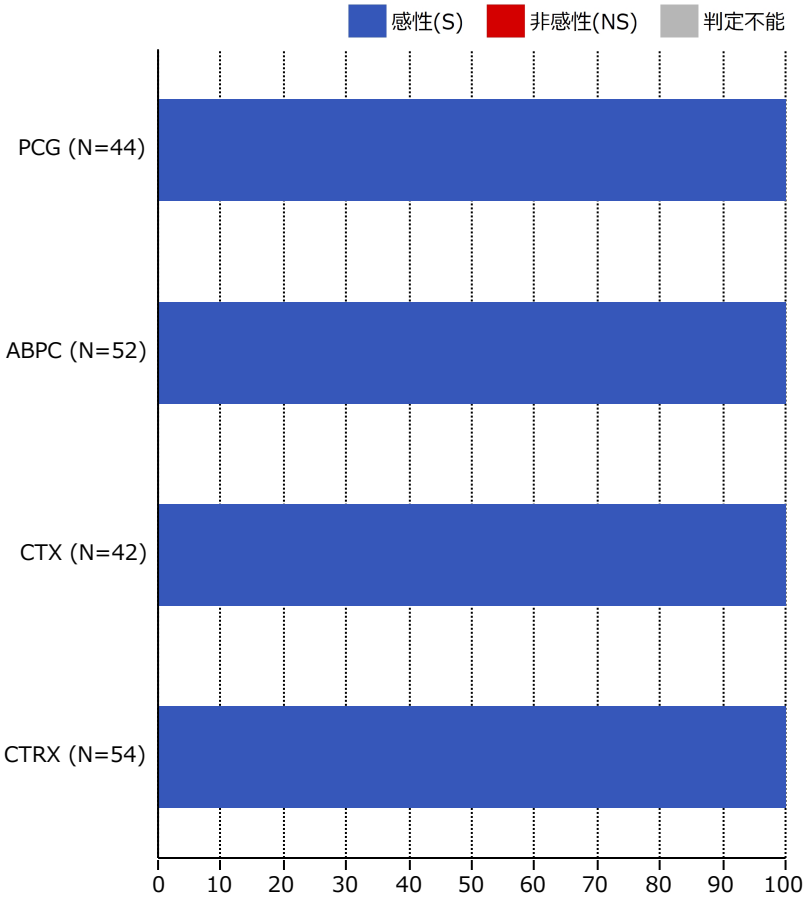
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=44)	37 (84.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (15.9%)	0 (0.0%)
CLDM (N=52)	46 (88.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (11.5%)	0 (0.0%)

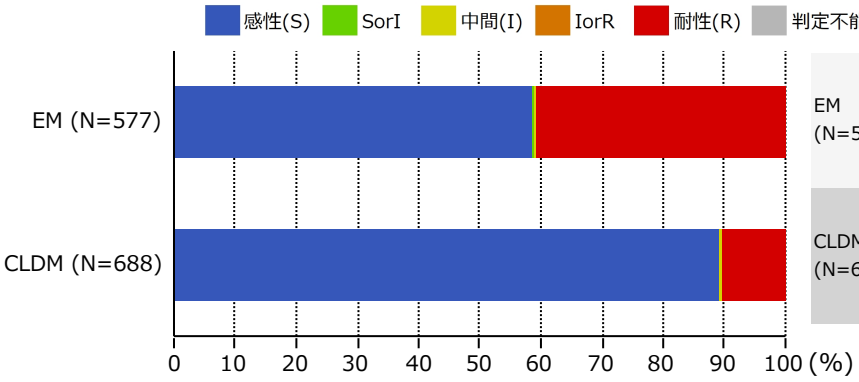


	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=44)	44 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=52)	52 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=42)	42 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=54)	54 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

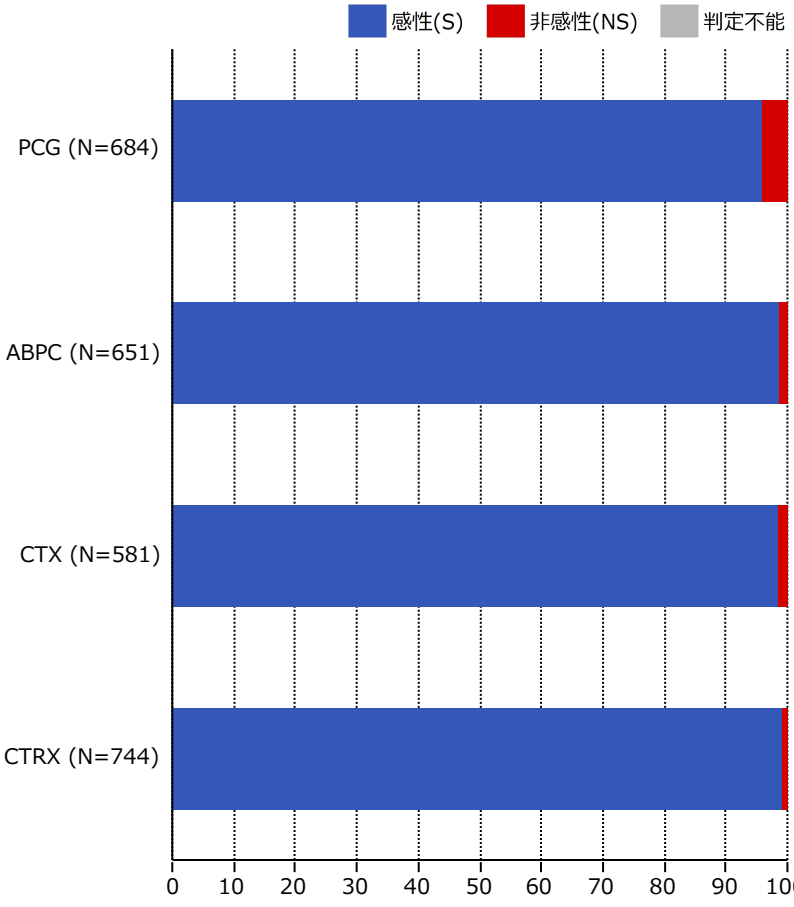
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=577)	338 (58.6%)	1 (0.2%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	236 (40.9%)	0 (0.0%)
CLDM (N=688)	612 (89.0%)	1 (0.1%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)	72 (10.5%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=684)	656 (95.9%)	28 (4.1%)	0 (0.0%)
ABPC (N=651)	642 (98.6%)	9 (1.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=581)	572 (98.5%)	9 (1.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=744)	737 (99.1%)	7 (0.9%)	0 (0.0%)

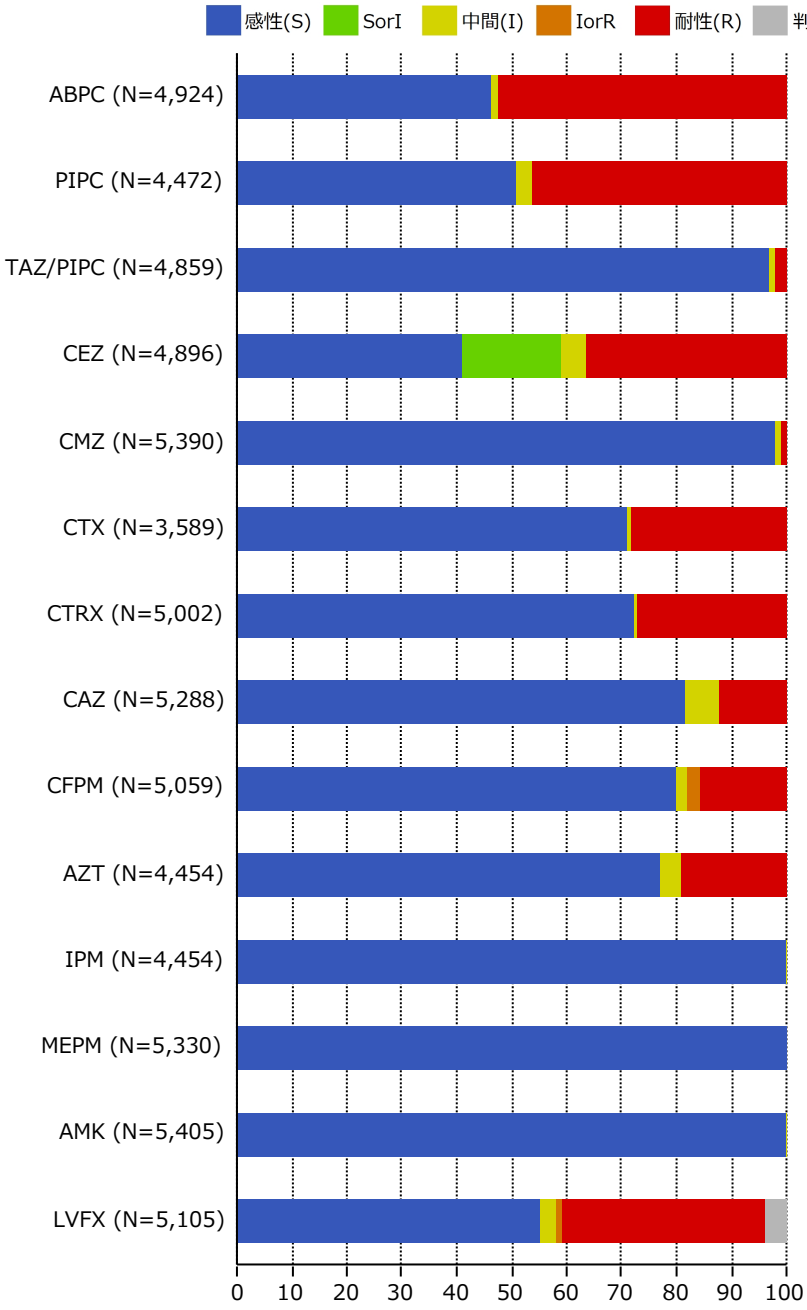
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †

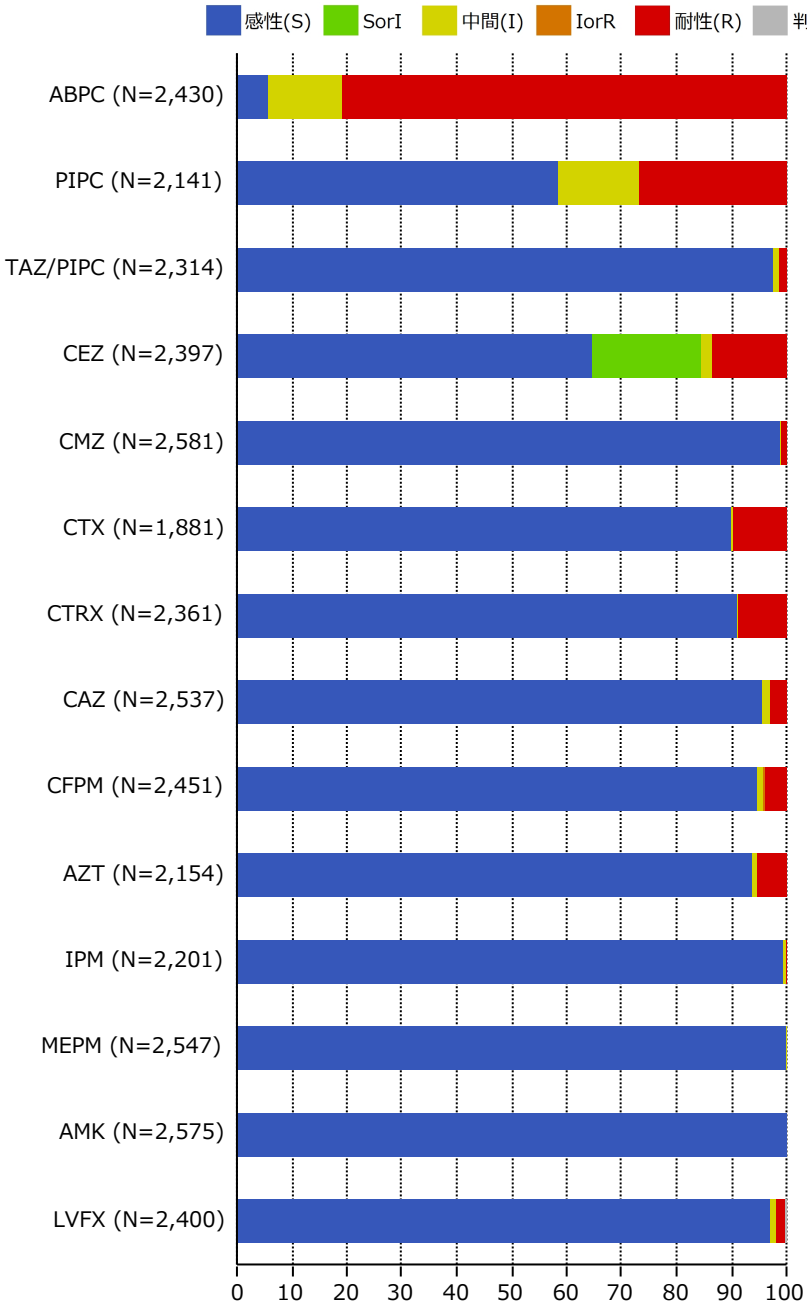


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=4,924)	2,279 (46.3%)	0 (0.0%)	53 (1.1%)	0 (0.0%)	2,592 (52.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=4,472)	2,273 (50.8%)	0 (0.0%)	128 (2.9%)	0 (0.0%)	2,071 (46.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=4,859)	4,697 (96.7%)	0 (0.0%)	58 (1.2%)	0 (0.0%)	104 (2.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=4,896)	2,006 (41.0%)	879 (18.0%)	218 (4.5%)	0 (0.0%)	1,792 (36.6%)	1 (0.0%)
CMZ (N=5,390)	5,277 (97.9%)	0 (0.0%)	52 (1.0%)	0 (0.0%)	61 (1.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=3,589)	2,546 (70.9%)	0 (0.0%)	24 (0.7%)	0 (0.0%)	1,019 (28.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=5,002)	3,611 (72.2%)	0 (0.0%)	23 (0.5%)	0 (0.0%)	1,368 (27.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=5,288)	4,306 (81.4%)	0 (0.0%)	329 (6.2%)	0 (0.0%)	653 (12.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=5,059)	4,037 (79.8%)	0 (0.0%)	104 (2.1%)	121 (2.4%)	797 (15.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=4,454)	3,425 (76.9%)	0 (0.0%)	171 (3.8%)	0 (0.0%)	858 (19.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=4,454)	4,447 (99.8%)	0 (0.0%)	6 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=5,330)	5,328 (100%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=5,405)	5,400 (99.9%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=5,105)	2,820 (55.2%)	0 (0.0%)	143 (2.8%)	54 (1.1%)	1,885 (36.9%)	203 (4.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=2,430)	136 (5.6%)	0 (0.0%)	330 (13.6%)	0 (0.0%)	1,964 (80.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=2,141)	1,252 (58.5%)	0 (0.0%)	315 (14.7%)	0 (0.0%)	574 (26.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=2,314)	2,257 (97.5%)	0 (0.0%)	25 (1.1%)	0 (0.0%)	32 (1.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,397)	1,545 (64.5%)	476 (19.9%)	51 (2.1%)	0 (0.0%)	325 (13.6%)	0 (0.0%)
CMZ (N=2,581)	2,547 (98.7%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)	0 (0.0%)	29 (1.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,881)	1,689 (89.8%)	0 (0.0%)	9 (0.5%)	0 (0.0%)	183 (9.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,361)	2,147 (90.9%)	0 (0.0%)	6 (0.3%)	0 (0.0%)	208 (8.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=2,537)	2,420 (95.4%)	0 (0.0%)	38 (1.5%)	0 (0.0%)	79 (3.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=2,451)	2,319 (94.6%)	0 (0.0%)	26 (1.1%)	7 (0.3%)	99 (4.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=2,154)	2,018 (93.7%)	0 (0.0%)	19 (0.9%)	0 (0.0%)	117 (5.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,201)	2,187 (99.4%)	0 (0.0%)	10 (0.5%)	0 (0.0%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=2,547)	2,544 (99.9%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=2,575)	2,574 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,400)	2,327 (97.0%)	0 (0.0%)	24 (1.0%)	1 (0.0%)	40 (1.7%)	8 (0.3%)

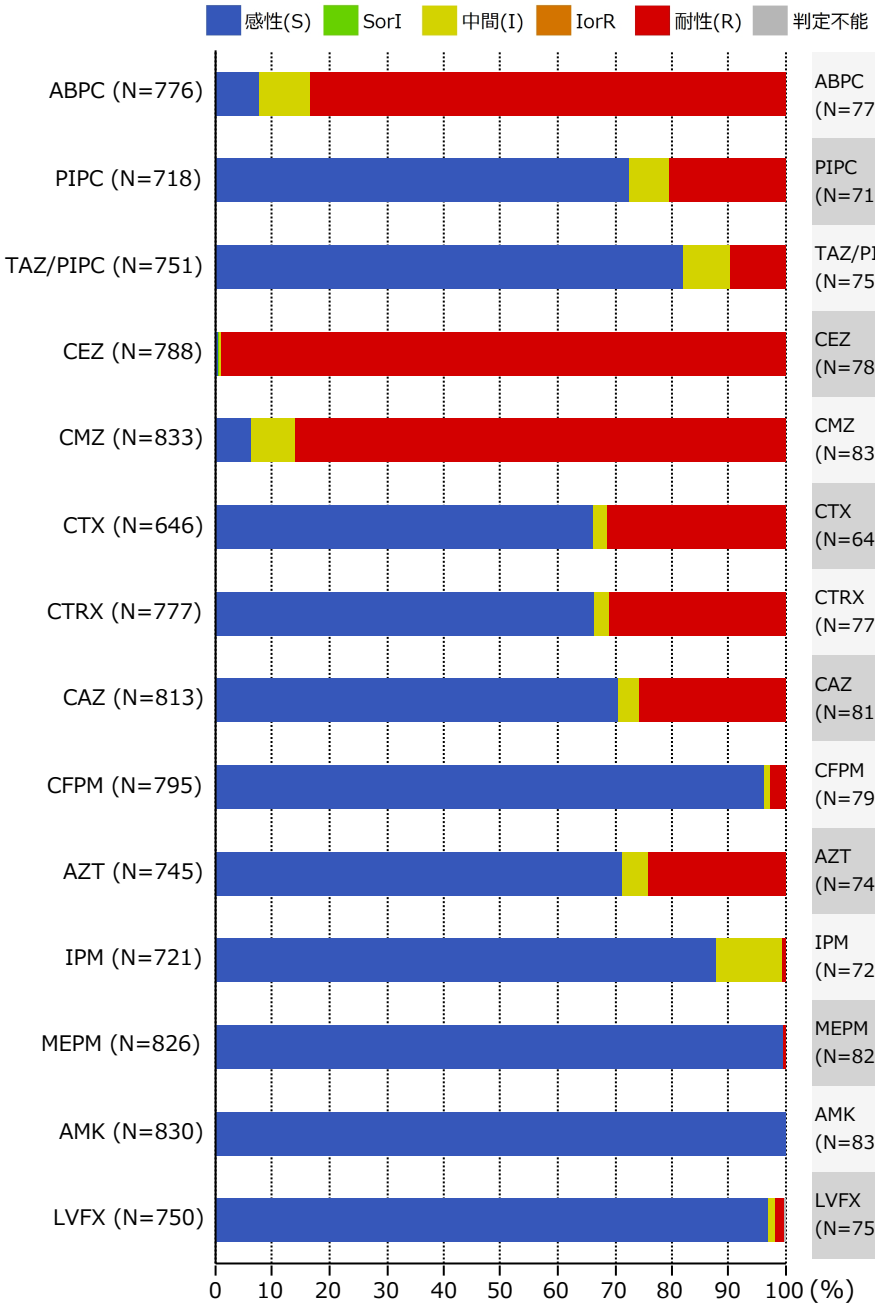
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †

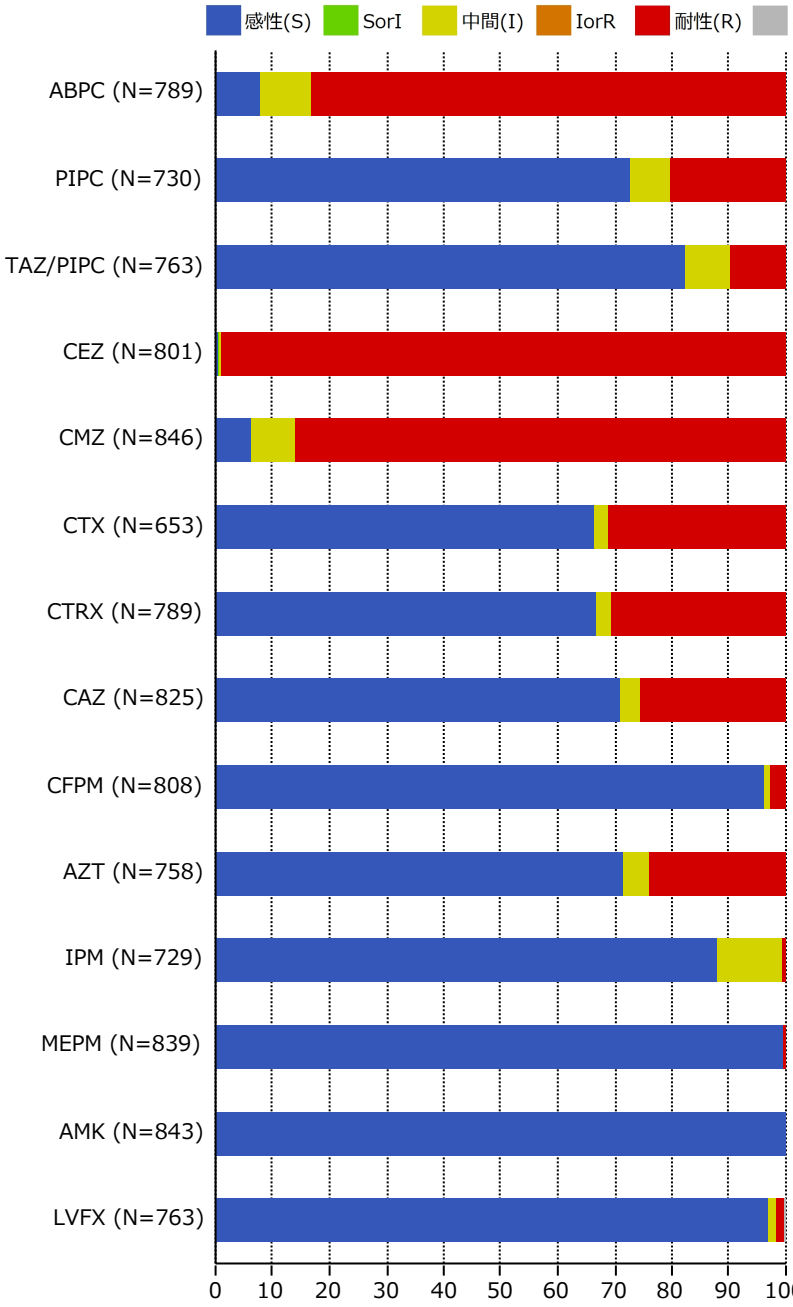


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=776)	59 (7.6%)	0 (0.0%)	70 (9.0%)	0 (0.0%)	647 (83.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=718)	520 (72.4%)	0 (0.0%)	51 (7.1%)	0 (0.0%)	147 (20.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=751)	616 (82.0%)	0 (0.0%)	61 (8.1%)	0 (0.0%)	74 (9.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=788)	4 (0.5%)	1 (0.1%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)	780 (99.0%)	0 (0.0%)
CMZ (N=833)	52 (6.2%)	0 (0.0%)	65 (7.8%)	0 (0.0%)	716 (86.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=646)	427 (66.1%)	0 (0.0%)	16 (2.5%)	0 (0.0%)	203 (31.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=777)	516 (66.4%)	0 (0.0%)	20 (2.6%)	0 (0.0%)	241 (31.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=813)	573 (70.5%)	0 (0.0%)	30 (3.7%)	0 (0.0%)	210 (25.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=795)	764 (96.1%)	0 (0.0%)	8 (1.0%)	0 (0.0%)	23 (2.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=745)	531 (71.3%)	0 (0.0%)	33 (4.4%)	0 (0.0%)	181 (24.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=721)	632 (87.7%)	0 (0.0%)	83 (11.5%)	0 (0.0%)	6 (0.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=826)	822 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.5%)	0 (0.0%)
AMK (N=830)	829 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=750)	726 (96.8%)	0 (0.0%)	10 (1.3%)	0 (0.0%)	11 (1.5%)	3 (0.4%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=789)	61 (7.7%)	0 (0.0%)	72 (9.1%)	0 (0.0%)	656 (83.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=730)	531 (72.7%)	0 (0.0%)	51 (7.0%)	0 (0.0%)	148 (20.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=763)	627 (82.2%)	0 (0.0%)	61 (8.0%)	0 (0.0%)	75 (9.8%)	0 (0.0%)
CEZ (N=801)	4 (0.5%)	2 (0.2%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)	792 (98.9%)	0 (0.0%)
CMZ (N=846)	53 (6.3%)	0 (0.0%)	65 (7.7%)	0 (0.0%)	728 (86.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=653)	433 (66.3%)	0 (0.0%)	16 (2.5%)	0 (0.0%)	204 (31.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=789)	526 (66.7%)	0 (0.0%)	20 (2.5%)	0 (0.0%)	243 (30.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=825)	584 (70.8%)	0 (0.0%)	30 (3.6%)	0 (0.0%)	211 (25.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=808)	777 (96.2%)	0 (0.0%)	8 (1.0%)	0 (0.0%)	23 (2.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=758)	542 (71.5%)	0 (0.0%)	34 (4.5%)	0 (0.0%)	182 (24.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=729)	640 (87.8%)	0 (0.0%)	83 (11.4%)	0 (0.0%)	6 (0.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=839)	835 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.5%)	0 (0.0%)
AMK (N=843)	842 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=763)	739 (96.9%)	0 (0.0%)	10 (1.3%)	0 (0.0%)	11 (1.4%)	3 (0.4%)

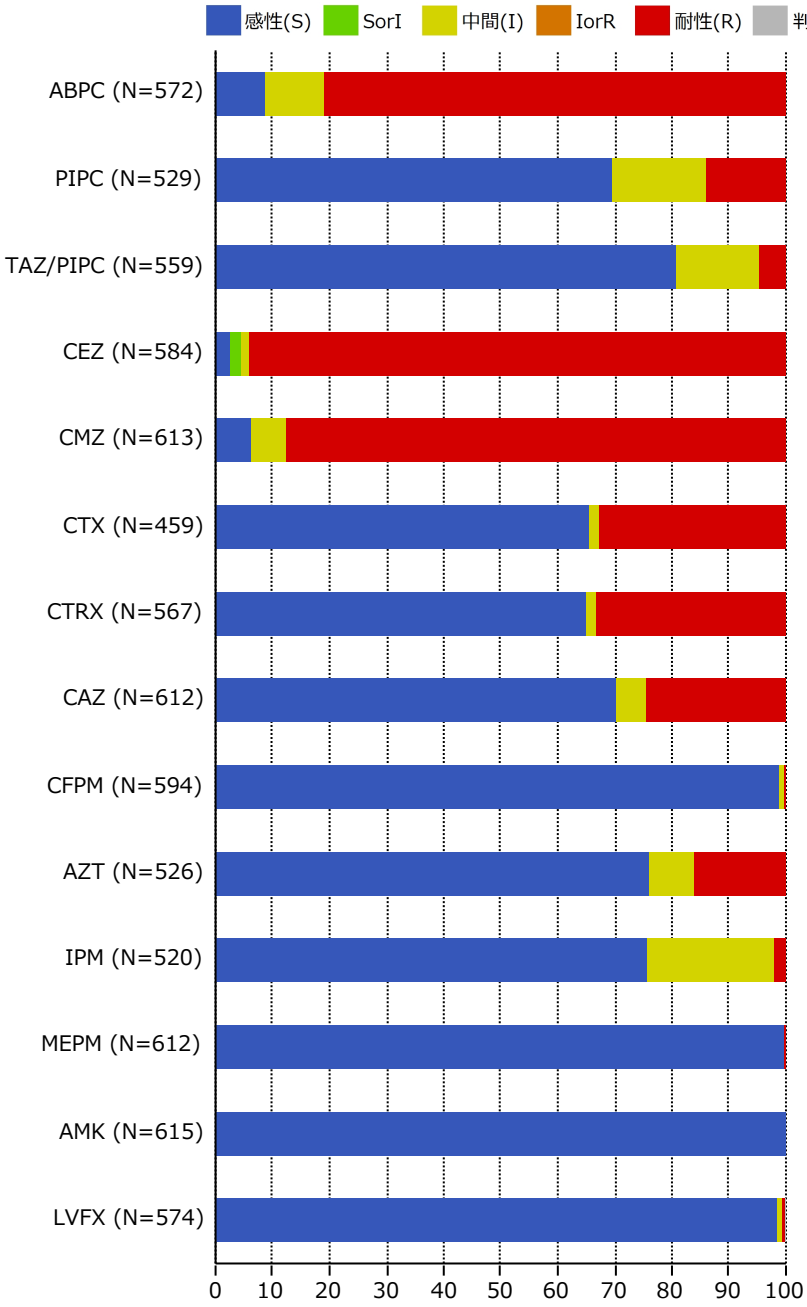
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †

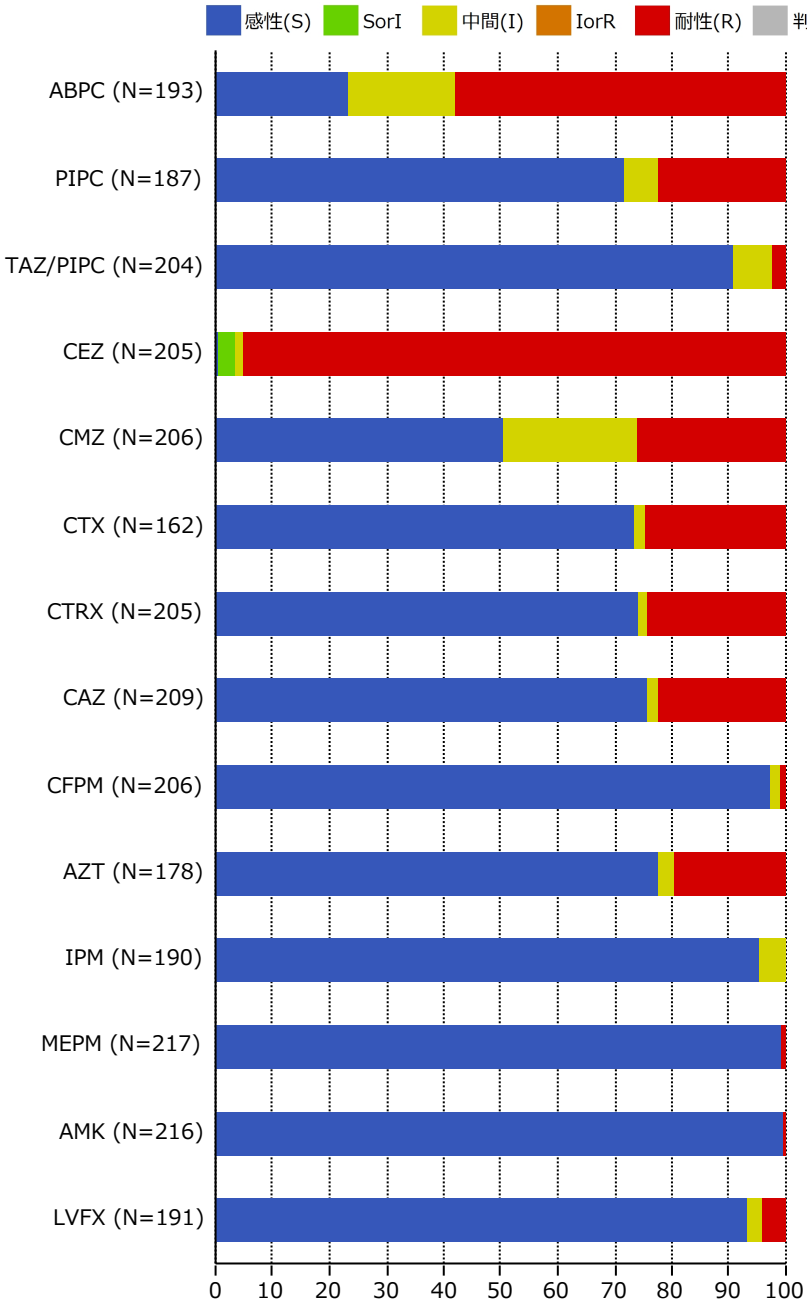


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=572)	50 (8.7%)	0 (0.0%)	59 (10.3%)	0 (0.0%)	463 (80.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=529)	367 (69.4%)	0 (0.0%)	88 (16.6%)	0 (0.0%)	74 (14.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=559)	451 (80.7%)	0 (0.0%)	82 (14.7%)	0 (0.0%)	26 (4.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=584)	15 (2.6%)	11 (1.9%)	8 (1.4%)	0 (0.0%)	550 (94.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=613)	38 (6.2%)	0 (0.0%)	38 (6.2%)	0 (0.0%)	537 (87.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=459)	300 (65.4%)	0 (0.0%)	8 (1.7%)	0 (0.0%)	151 (32.9%)	0 (0.0%)
CTRX (N=567)	369 (65.1%)	0 (0.0%)	9 (1.6%)	0 (0.0%)	189 (33.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=612)	429 (70.1%)	0 (0.0%)	33 (5.4%)	0 (0.0%)	150 (24.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=594)	587 (98.8%)	0 (0.0%)	4 (0.7%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=526)	400 (76.0%)	0 (0.0%)	41 (7.8%)	0 (0.0%)	85 (16.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=520)	393 (75.6%)	0 (0.0%)	116 (22.3%)	0 (0.0%)	11 (2.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=612)	610 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=615)	615 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=574)	565 (98.4%)	0 (0.0%)	5 (0.9%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	1 (0.2%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †

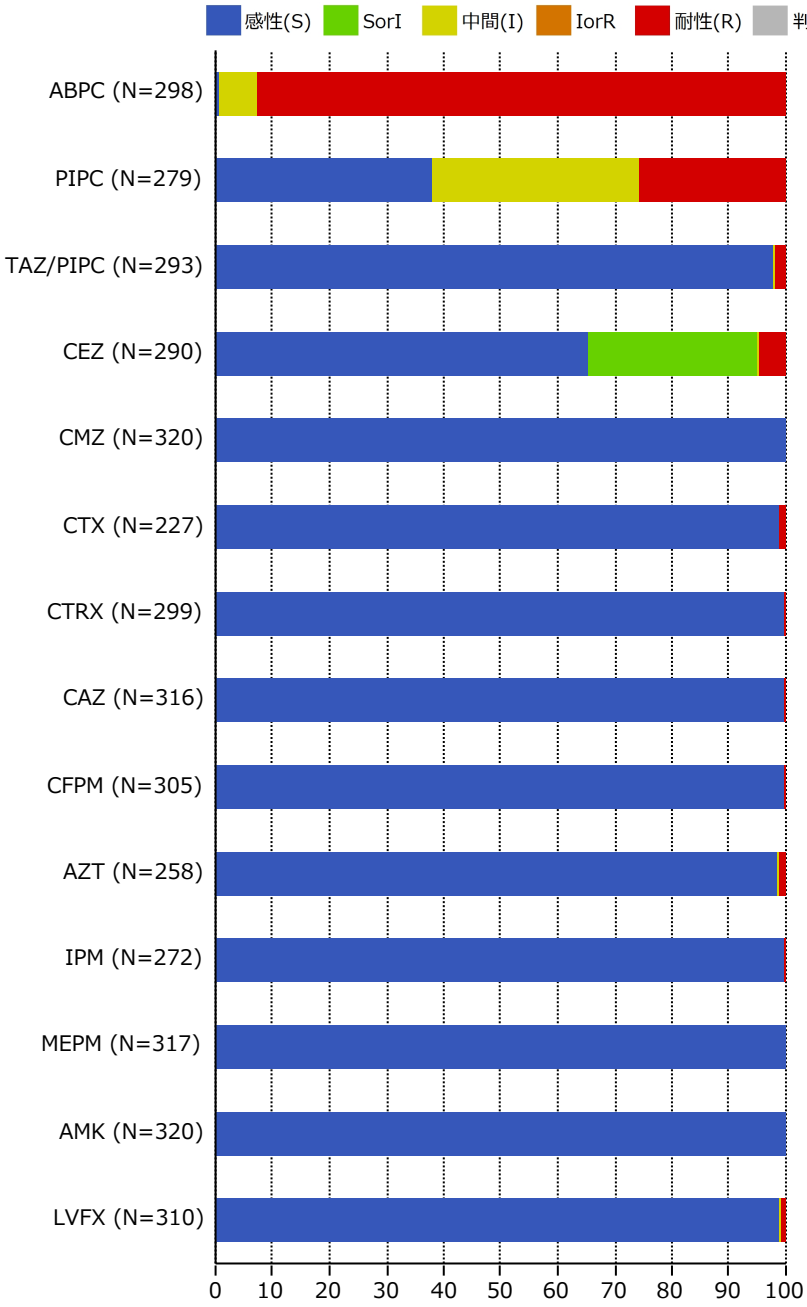


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=193)	45 (23.3%)	0 (0.0%)	36 (18.7%)	0 (0.0%)	112 (58.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=187)	134 (71.7%)	0 (0.0%)	11 (5.9%)	0 (0.0%)	42 (22.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=204)	185 (90.7%)	0 (0.0%)	14 (6.9%)	0 (0.0%)	5 (2.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=205)	1 (0.5%)	6 (2.9%)	3 (1.5%)	0 (0.0%)	195 (95.1%)	0 (0.0%)
CMZ (N=206)	104 (50.5%)	0 (0.0%)	48 (23.3%)	0 (0.0%)	54 (26.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=162)	119 (73.5%)	0 (0.0%)	3 (1.9%)	0 (0.0%)	40 (24.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=205)	152 (74.1%)	0 (0.0%)	3 (1.5%)	0 (0.0%)	50 (24.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=209)	158 (75.6%)	0 (0.0%)	4 (1.9%)	0 (0.0%)	47 (22.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=206)	200 (97.1%)	0 (0.0%)	4 (1.9%)	0 (0.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=178)	138 (77.5%)	0 (0.0%)	5 (2.8%)	0 (0.0%)	35 (19.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=190)	181 (95.3%)	0 (0.0%)	9 (4.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=217)	215 (99.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)
AMK (N=216)	215 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=191)	178 (93.2%)	0 (0.0%)	5 (2.6%)	0 (0.0%)	8 (4.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †

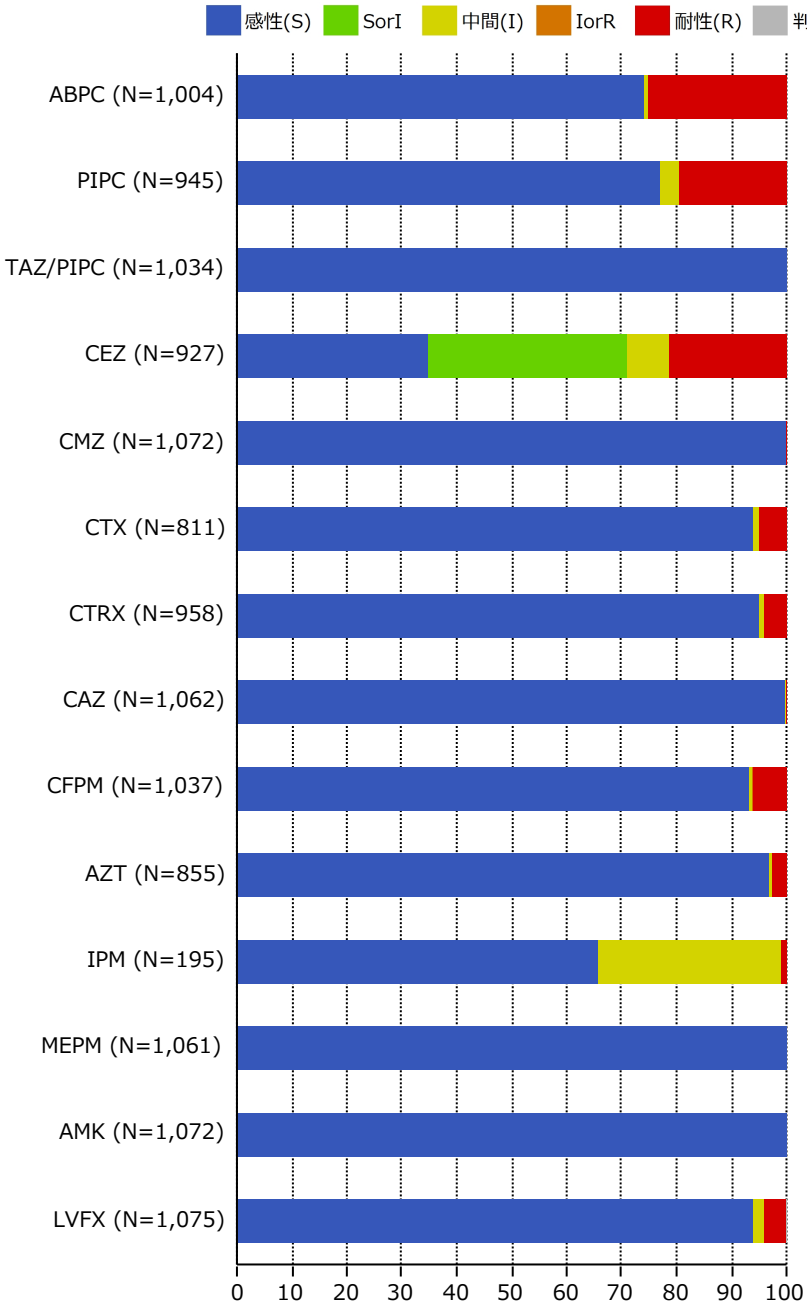


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=298)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	20 (6.7%)	0 (0.0%)	276 (92.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=279)	106 (38.0%)	0 (0.0%)	101 (36.2%)	0 (0.0%)	72 (25.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=293)	286 (97.6%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	6 (2.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=290)	189 (65.2%)	86 (29.7%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	14 (4.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=320)	320 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=227)	224 (98.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=299)	298 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=316)	315 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=305)	304 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=258)	254 (98.4%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	3 (1.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=272)	271 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=317)	317 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=320)	320 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=310)	306 (98.7%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	3 (1.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †

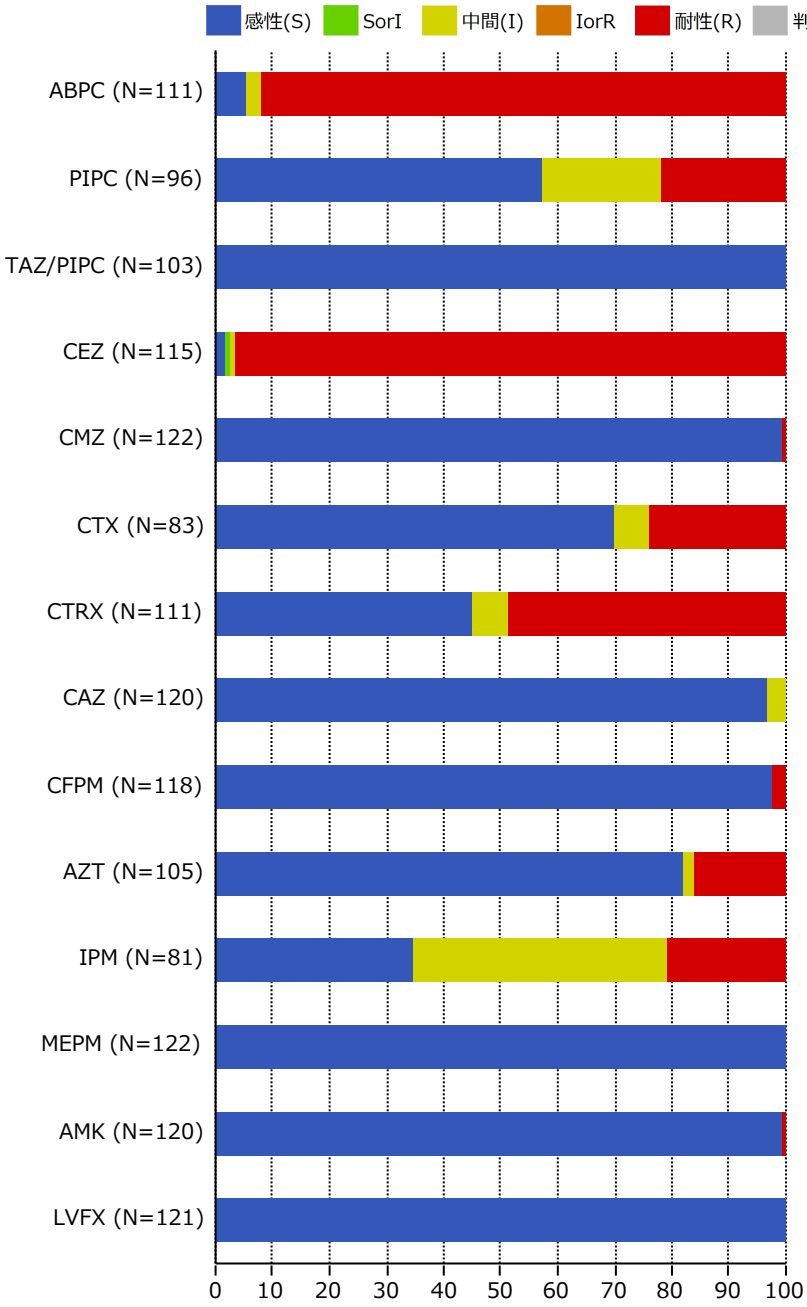


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,004)	742 (73.9%)	0 (0.0%)	8 (0.8%)	0 (0.0%)	254 (25.3%)	0 (0.0%)
PIPC (N=945)	727 (76.9%)	0 (0.0%)	33 (3.5%)	0 (0.0%)	185 (19.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,034)	1,034 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=927)	322 (34.7%)	336 (36.2%)	71 (7.7%)	0 (0.0%)	198 (21.4%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,072)	1,071 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=811)	761 (93.8%)	0 (0.0%)	9 (1.1%)	0 (0.0%)	41 (5.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=958)	910 (95.0%)	0 (0.0%)	8 (0.8%)	0 (0.0%)	40 (4.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,062)	1,058 (99.6%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,037)	966 (93.2%)	0 (0.0%)	5 (0.5%)	2 (0.2%)	64 (6.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=855)	828 (96.8%)	0 (0.0%)	4 (0.5%)	0 (0.0%)	23 (2.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=195)	128 (65.6%)	0 (0.0%)	65 (33.3%)	0 (0.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,061)	1,061 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,072)	1,072 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,075)	1,008 (93.8%)	0 (0.0%)	22 (2.0%)	1 (0.1%)	42 (3.9%)	2 (0.2%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †

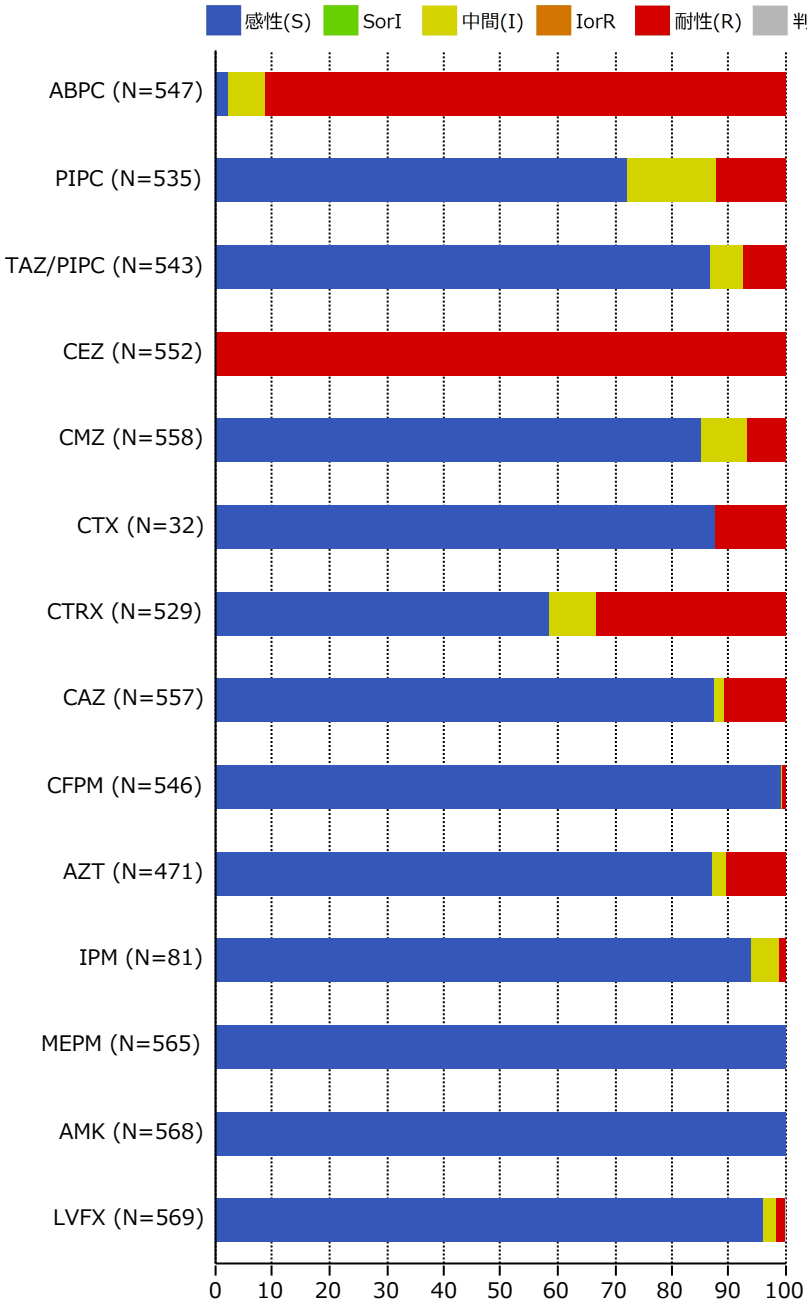


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=111)	6 (5.4%)	0 (0.0%)	3 (2.7%)	0 (0.0%)	102 (91.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=96)	55 (57.3%)	0 (0.0%)	20 (20.8%)	0 (0.0%)	21 (21.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=103)	103 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=115)	2 (1.7%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	111 (96.5%)	0 (0.0%)
CMZ (N=122)	121 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=83)	58 (69.9%)	0 (0.0%)	5 (6.0%)	0 (0.0%)	20 (24.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=111)	50 (45.0%)	0 (0.0%)	7 (6.3%)	0 (0.0%)	54 (48.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=120)	116 (96.7%)	0 (0.0%)	4 (3.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=118)	115 (97.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (2.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=105)	86 (81.9%)	0 (0.0%)	2 (1.9%)	0 (0.0%)	17 (16.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=81)	28 (34.6%)	0 (0.0%)	36 (44.4%)	0 (0.0%)	17 (21.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=122)	122 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=120)	119 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)
LVFX (N=121)	121 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=547)	12 (2.2%)	0 (0.0%)	36 (6.6%)	0 (0.0%)	499 (91.2%)	0 (0.0%)
PIPC (N=535)	386 (72.1%)	0 (0.0%)	83 (15.5%)	0 (0.0%)	66 (12.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=543)	471 (86.7%)	0 (0.0%)	31 (5.7%)	0 (0.0%)	41 (7.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=552)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	552 (100%)	0 (0.0%)
CMZ (N=558)	475 (85.1%)	0 (0.0%)	44 (7.9%)	0 (0.0%)	39 (7.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=32)	28 (87.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (12.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=529)	310 (58.6%)	0 (0.0%)	43 (8.1%)	0 (0.0%)	176 (33.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=557)	487 (87.4%)	0 (0.0%)	9 (1.6%)	0 (0.0%)	61 (11.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=546)	541 (99.1%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	4 (0.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=471)	410 (87.0%)	0 (0.0%)	11 (2.3%)	0 (0.0%)	50 (10.6%)	0 (0.0%)
IPM (N=81)	76 (93.8%)	0 (0.0%)	4 (4.9%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=565)	565 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=568)	568 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=569)	546 (96.0%)	0 (0.0%)	13 (2.3%)	0 (0.0%)	9 (1.6%)	1 (0.2%)

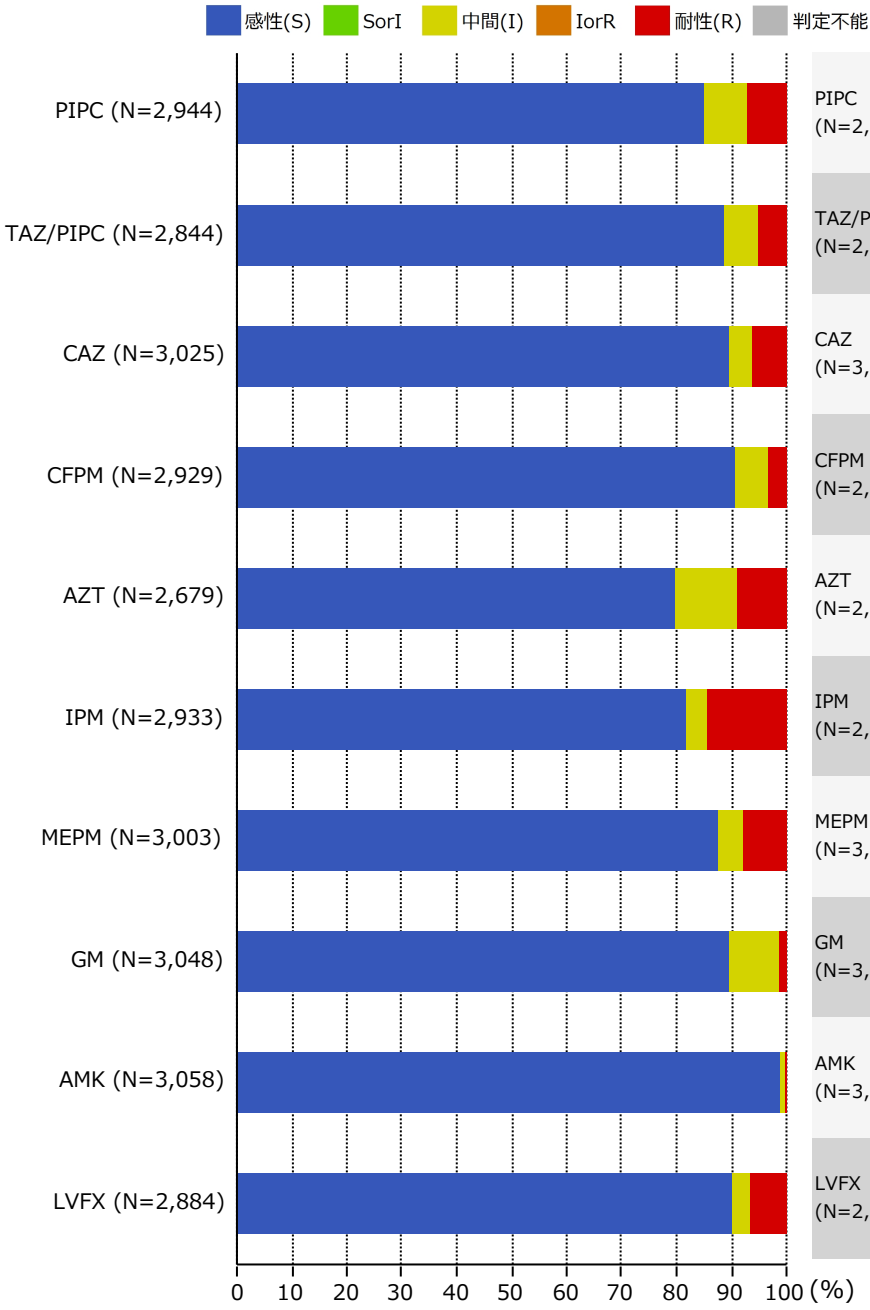
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=2,944)	2,496 (84.8%)	0 (0.0%)	232 (7.9%)	0 (0.0%)	216 (7.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=2,844)	2,519 (88.6%)	0 (0.0%)	173 (6.1%)	0 (0.0%)	152 (5.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,025)	2,705 (89.4%)	0 (0.0%)	128 (4.2%)	0 (0.0%)	192 (6.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=2,929)	2,652 (90.5%)	0 (0.0%)	174 (5.9%)	0 (0.0%)	103 (3.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=2,679)	2,133 (79.6%)	0 (0.0%)	306 (11.4%)	0 (0.0%)	240 (9.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,933)	2,393 (81.6%)	0 (0.0%)	117 (4.0%)	1 (0.0%)	422 (14.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,003)	2,625 (87.4%)	0 (0.0%)	141 (4.7%)	0 (0.0%)	237 (7.9%)	0 (0.0%)
GM (N=3,048)	2,724 (89.4%)	0 (0.0%)	281 (9.2%)	0 (0.0%)	43 (1.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,058)	3,022 (98.8%)	0 (0.0%)	23 (0.8%)	0 (0.0%)	13 (0.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,884)	2,591 (89.8%)	0 (0.0%)	96 (3.3%)	0 (0.0%)	197 (6.8%)	0 (0.0%)

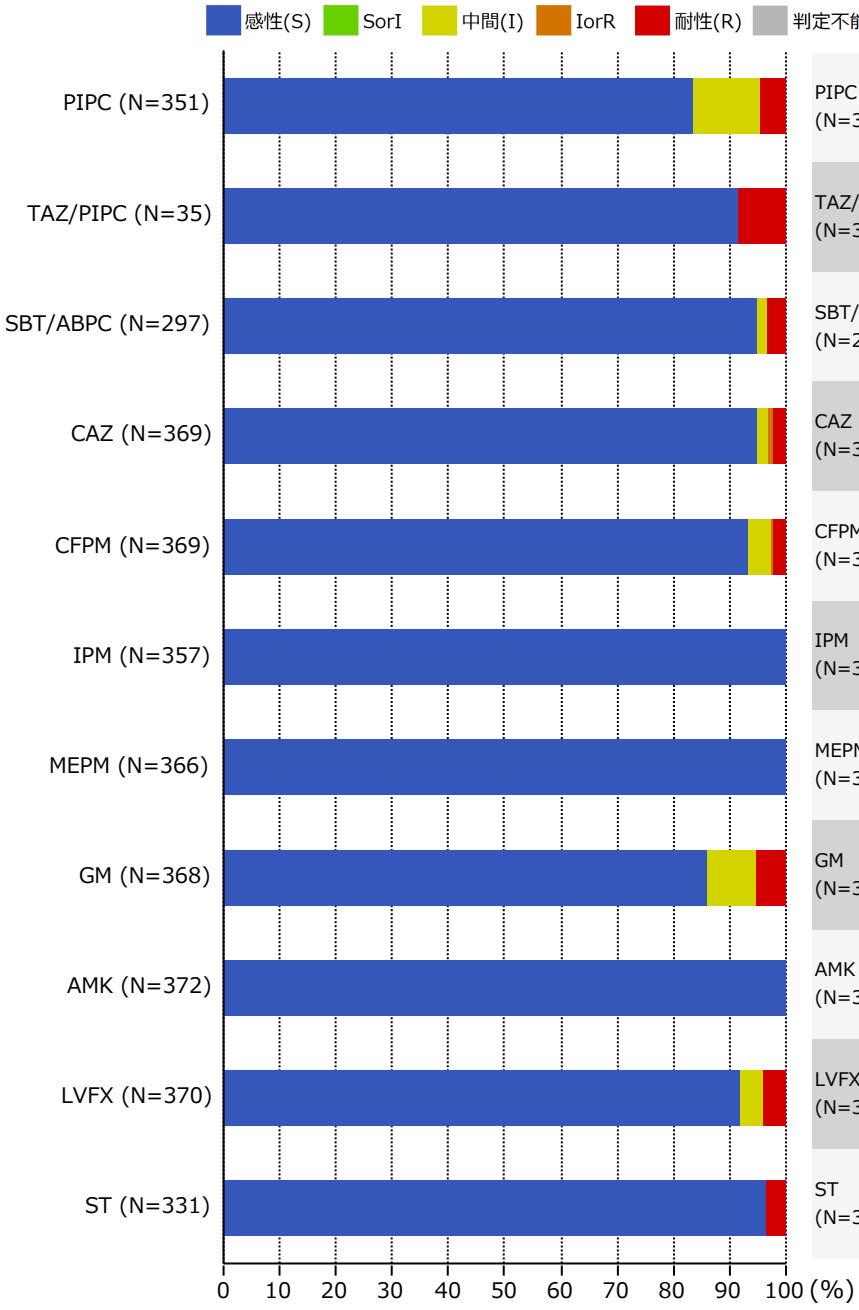
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †

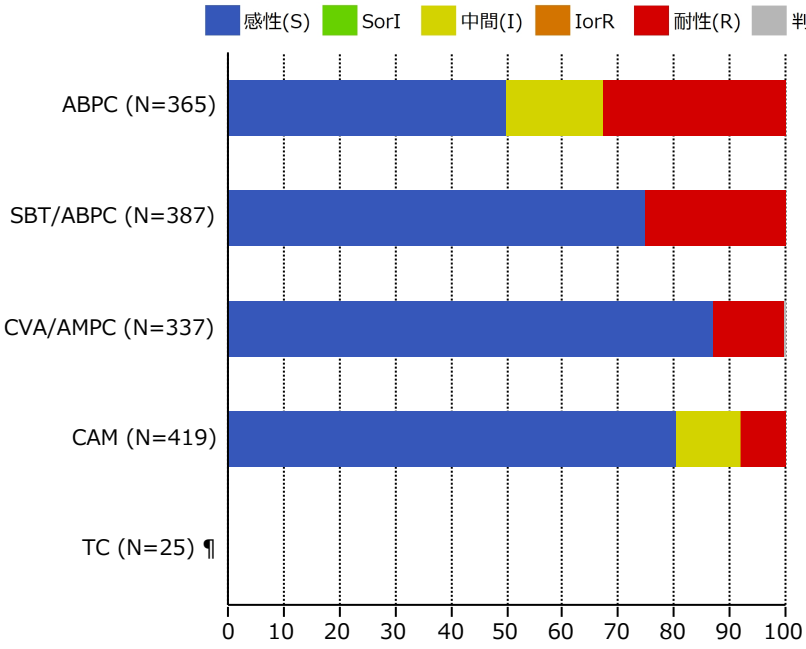


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=351)	293 (83.5%)	0 (0.0%)	42 (12.0%)	0 (0.0%)	16 (4.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=35)	32 (91.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (8.6%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=297)	282 (94.9%)	0 (0.0%)	5 (1.7%)	0 (0.0%)	10 (3.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=369)	350 (94.9%)	0 (0.0%)	7 (1.9%)	3 (0.8%)	9 (2.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=369)	344 (93.2%)	0 (0.0%)	15 (4.1%)	1 (0.3%)	9 (2.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=357)	357 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=366)	366 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=368)	316 (85.9%)	0 (0.0%)	32 (8.7%)	0 (0.0%)	20 (5.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=372)	372 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=370)	340 (91.9%)	0 (0.0%)	15 (4.1%)	0 (0.0%)	15 (4.1%)	0 (0.0%)
ST (N=331)	319 (96.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	12 (3.6%)	0 (0.0%)

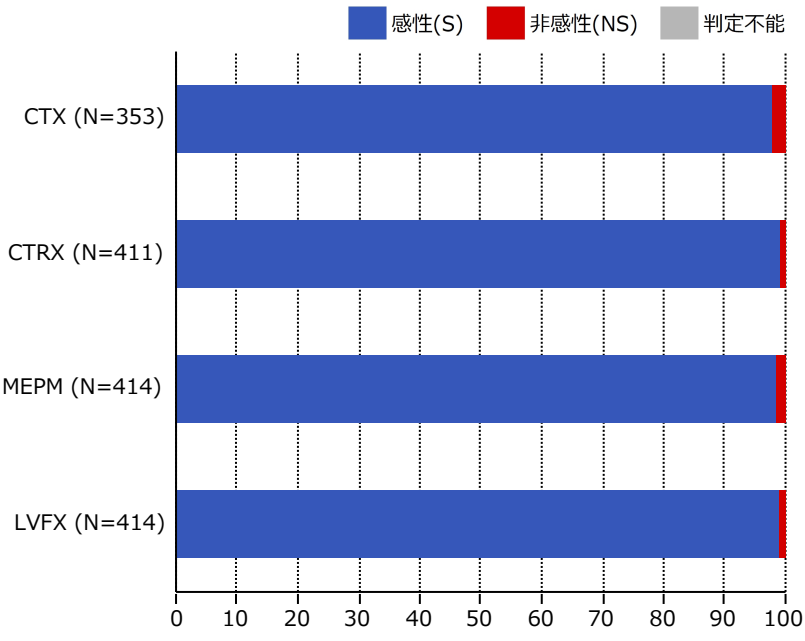
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=365)	182 (49.9%)	0 (0.0%)	63 (17.3%)	0 (0.0%)	120 (32.9%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=387)	289 (74.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	98 (25.3%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=337)	293 (86.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	43 (12.8%)	1 (0.3%)
CAM (N=419)	336 (80.2%)	0 (0.0%)	48 (11.5%)	1 (0.2%)	34 (8.1%)	0 (0.0%)
TC (N=25) ¶						



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=353)	345 (97.7%)	8 (2.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=411)	407 (99.0%)	4 (1.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=414)	407 (98.3%)	7 (1.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=414)	409 (98.8%)	5 (1.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

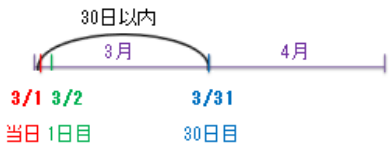
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

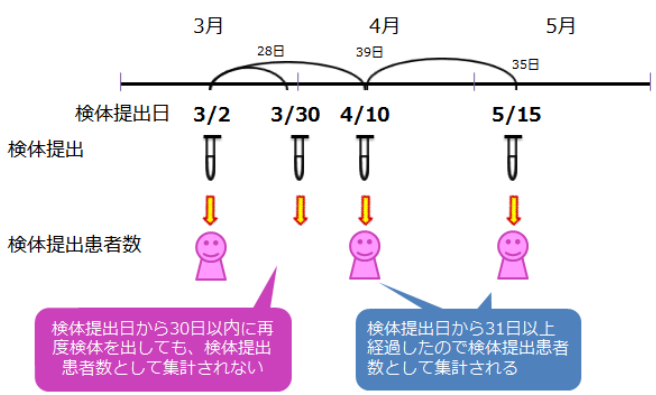
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

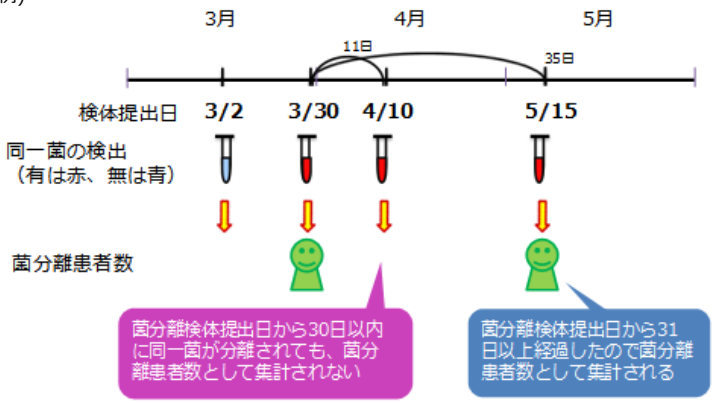
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

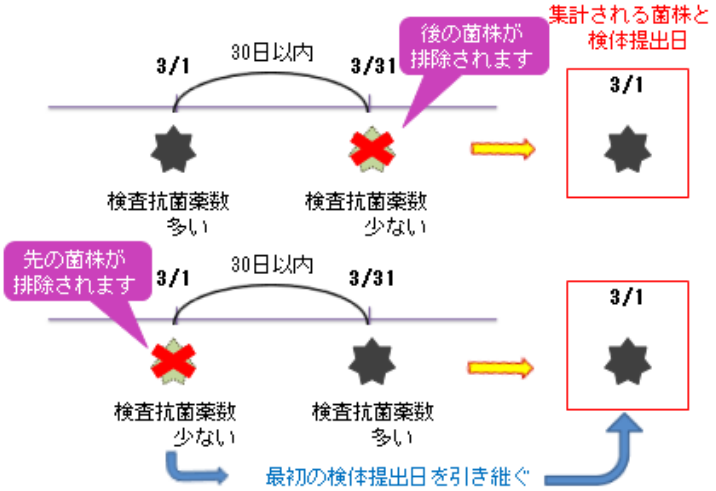
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

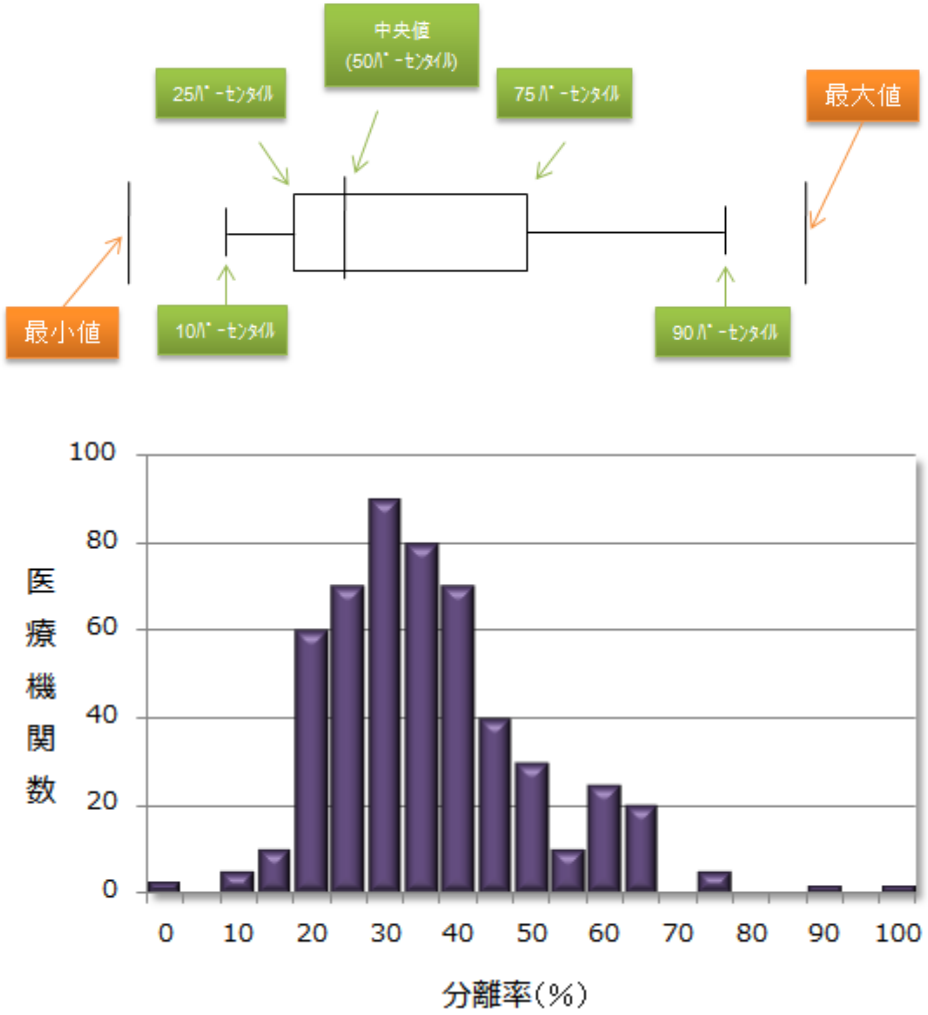
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

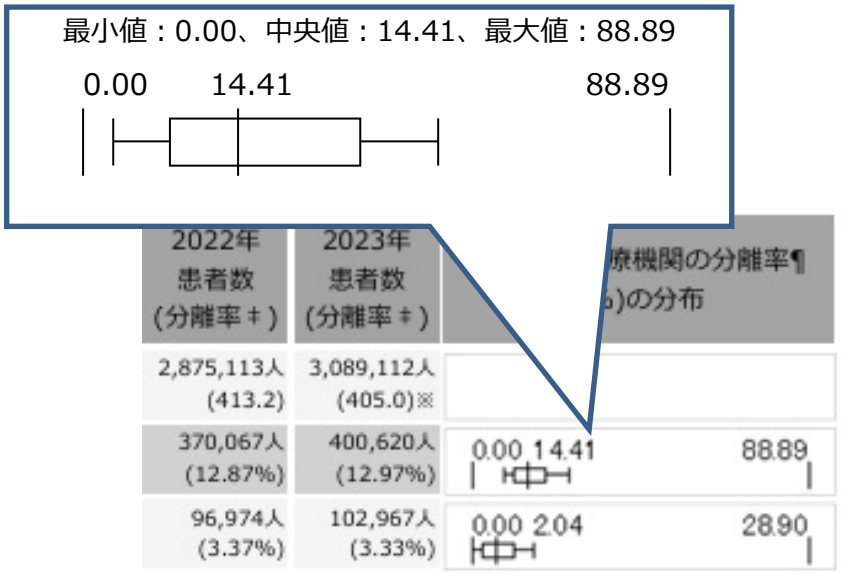
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

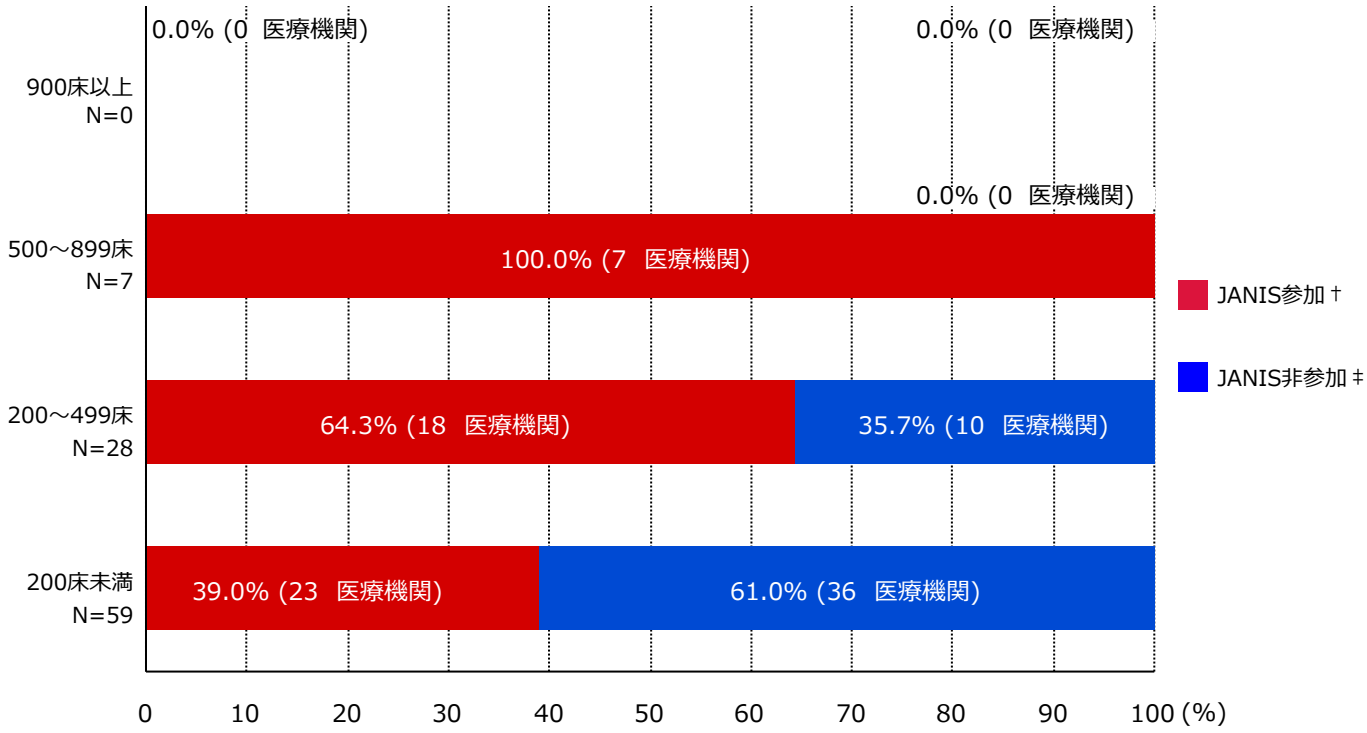
2.　公開情報の箱ひげ図



(岐阜県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(48医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (0.0%)
500～899床	7	7 (100.0%)
200～499床	28	18 (64.3%)
200床未満	59	23 (39.0%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	94	48 (51.1%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

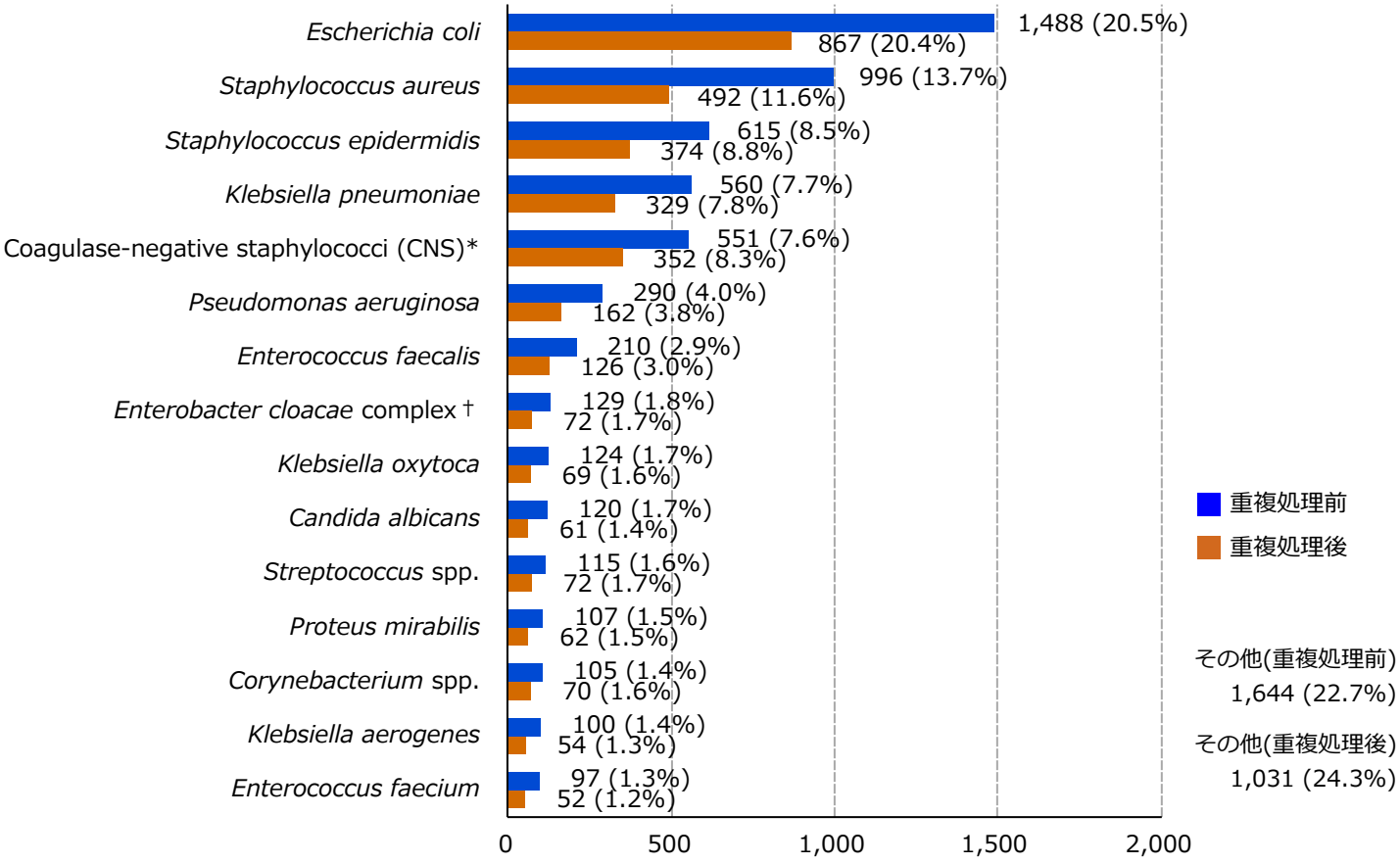
検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	48	30,344	21,570	17,343	13,465	32,313	26,970
尿検体	48	19,662	16,002	12,084	10,246	18,010	16,032
便検体	46	4,672	3,691	1,988	1,809	2,937	2,751
血液検体	48	49,515	20,626	6,482	3,634	7,251	4,245
髄液検体	30	881	637	56	37	71	41
その他	47	17,065	10,080	7,615	5,441	14,763	11,535
合計	48	122,139	72,606	45,568	34,632	75,345	61,574

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

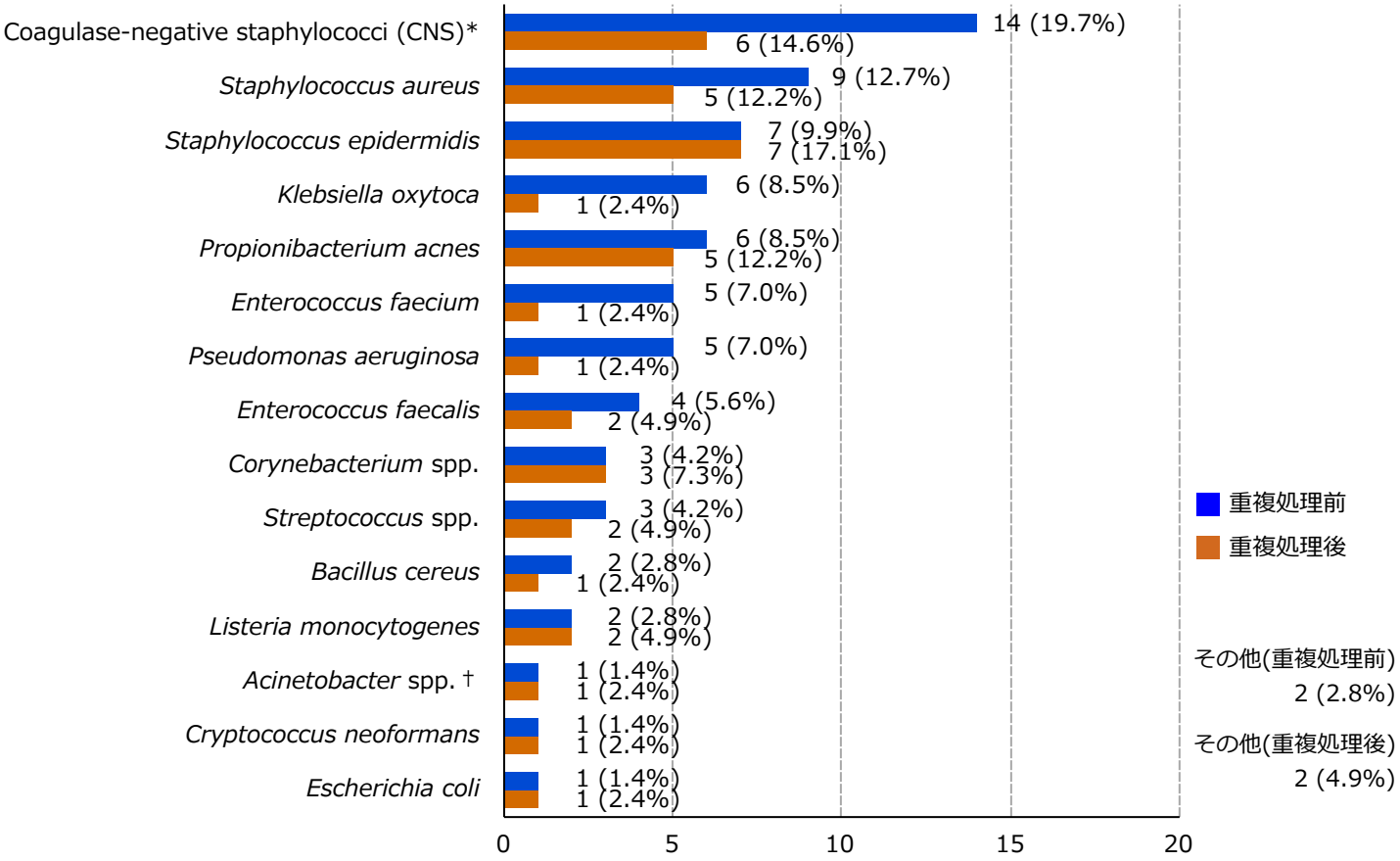
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



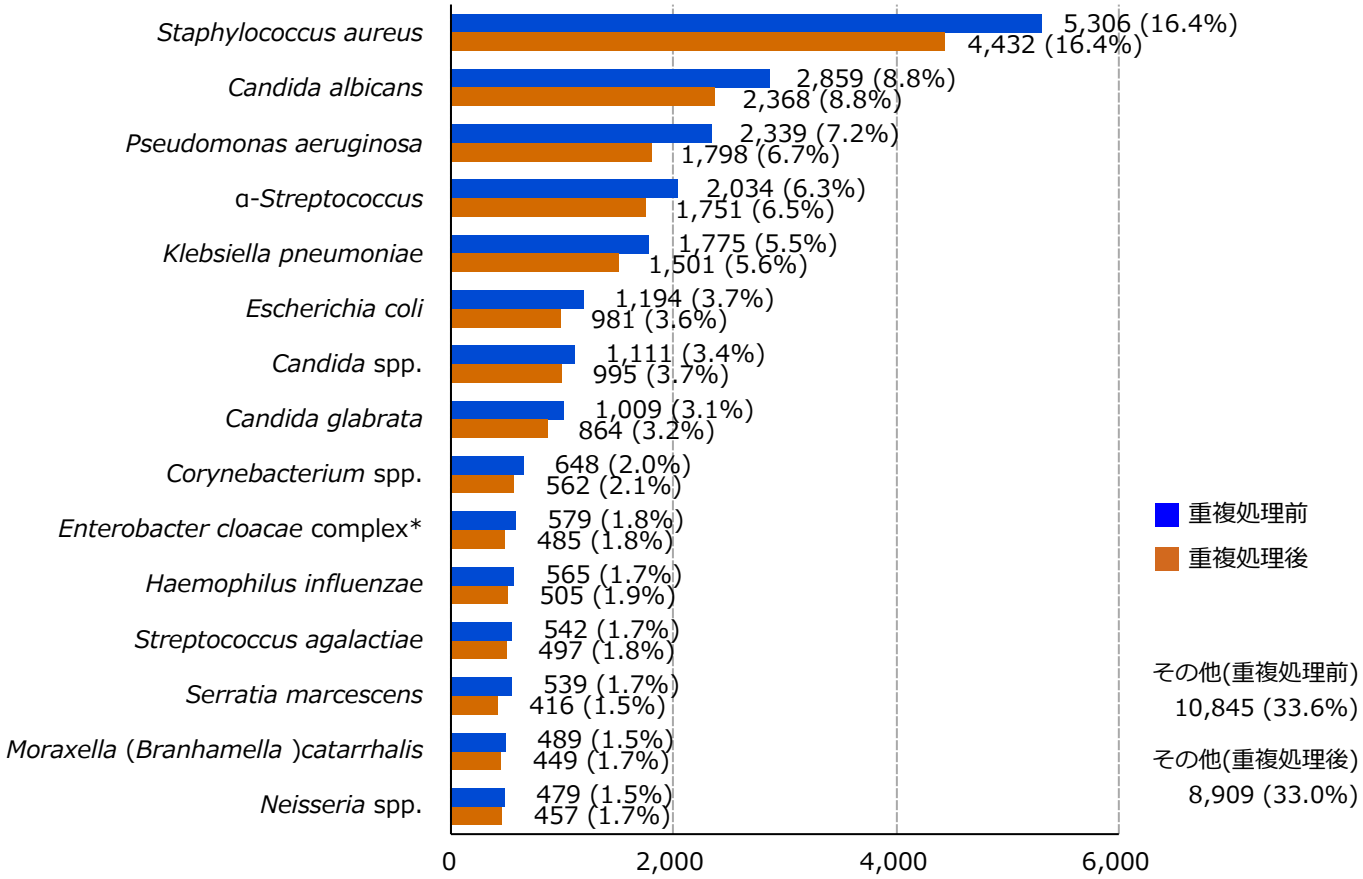
*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：4400～4403と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

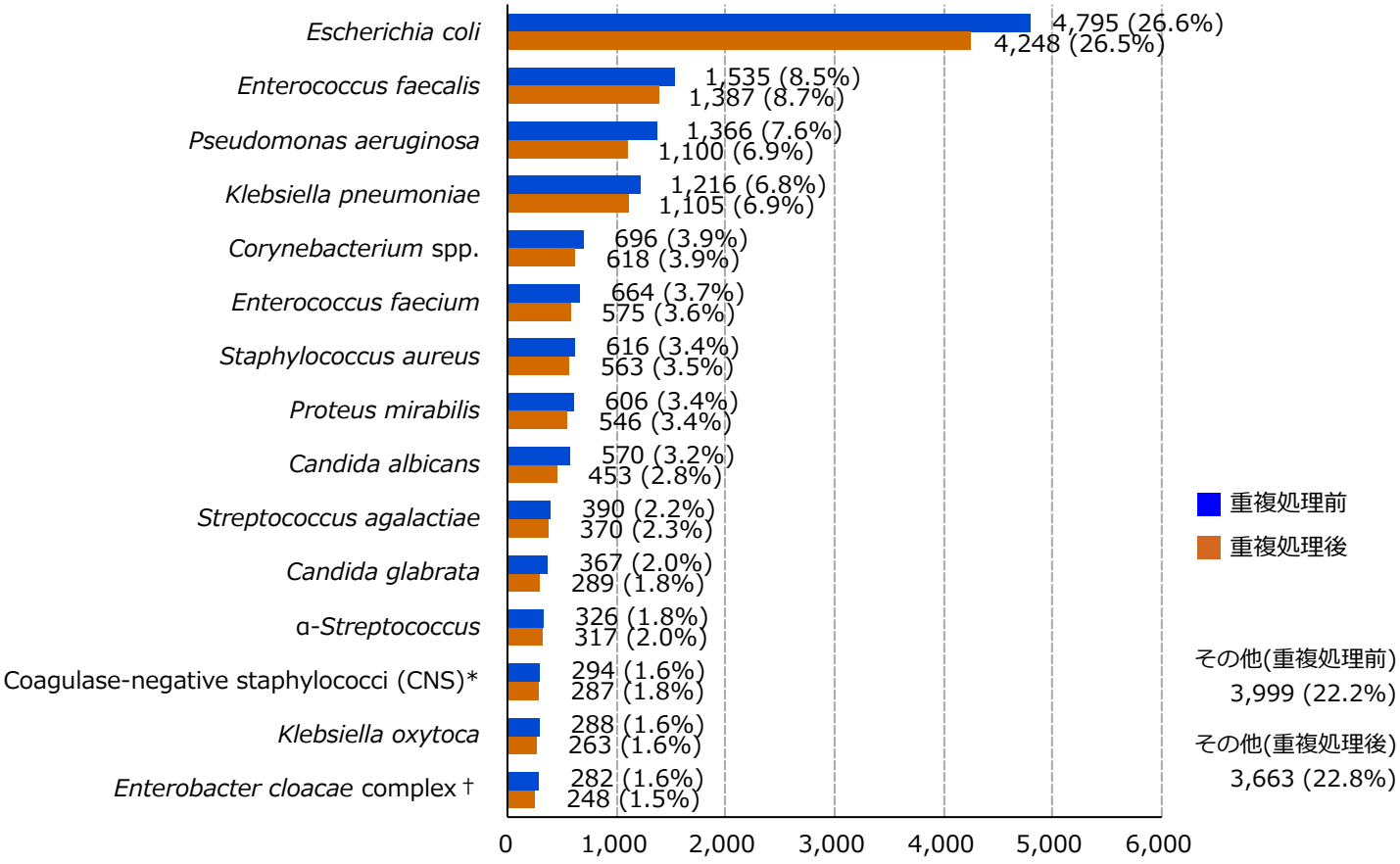
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



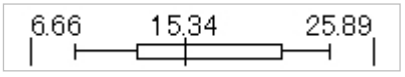
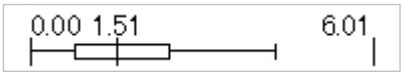
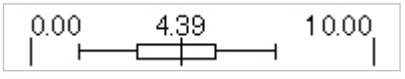
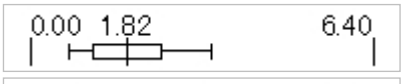
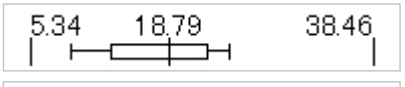
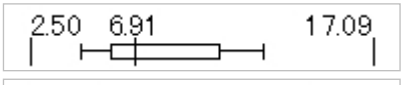
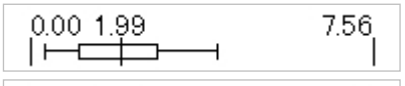
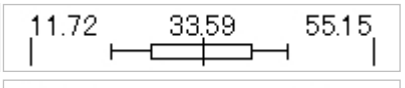
*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	42,882人 (348.2)	44,617人 (359.0)	43,941人 (347.4)	44,038人 (361.8)	45,801人 (356.6)※	
S. aureus	6,052人 (14.11%)	6,176人 (13.84%)	6,290人 (14.31%)	6,018人 (13.67%)	6,132人 (13.39%)	
S. epidermidis	954人 (2.22%)	1,018人 (2.28%)	1,122人 (2.55%)	1,087人 (2.47%)	1,101人 (2.40%)	
S. pneumoniae	238人 (0.56%)	249人 (0.56%)	270人 (0.61%)	318人 (0.72%)	346人 (0.76%)	
E. faecalis	1,974人 (4.60%)	2,140人 (4.80%)	2,189人 (4.98%)	2,141人 (4.86%)	2,136人 (4.66%)	
E. faecium	874人 (2.04%)	1,015人 (2.27%)	922人 (2.10%)	1,008人 (2.29%)	1,000人 (2.18%)	
E. coli	6,553人 (15.28%)	7,077人 (15.86%)	6,825人 (15.53%)	6,539人 (14.85%)	6,892人 (15.05%)	
K. pneumoniae	2,965人 (6.91%)	3,241人 (7.26%)	3,237人 (7.37%)	3,179人 (7.22%)	3,371人 (7.36%)	
E. cloacae complex	923人 (2.15%)	1,026人 (2.30%)	1,117人 (2.54%)	1,118人 (2.54%)	1,077人 (2.35%)	
K. aerogenes	474人 (1.11%)	486人 (1.09%)	560人 (1.27%)	586人 (1.33%)	616人 (1.34%)	
Enterobacterales	11,897人 (27.74%)	12,853人 (28.81%)	12,736人 (28.98%)	12,540人 (28.48%)	13,134人 (28.68%)	
P. aeruginosa	2,756人 (6.43%)	2,973人 (6.66%)	2,994人 (6.81%)	3,133人 (7.11%)	3,311人 (7.23%)	
Acinetobacter spp.	369人 (0.86%)	352人 (0.79%)	416人 (0.95%)	393人 (0.89%)	422人 (0.92%)	

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

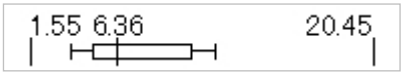
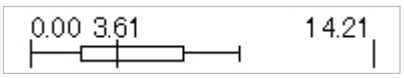
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	42,882人 (348.2)	44,617人 (359.0)	43,941人 (347.4)	44,038人 (361.8)	45,801人 (356.6)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	2,771人 (6.46%)	2,772人 (6.21%)	2,767人 (6.30%)	2,585人 (5.87%)	2,694人 (5.88%)	
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	1人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	2人 (0.00%)	14人 (0.03%)	
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	102人 (0.24%)	127人 (0.28%)	136人 (0.31%)	158人 (0.36%)	16人 (0.03%)	
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	11人 (0.03%)	3人 (0.01%)	4人 (0.01%)	4人 (0.01%)	8人 (0.02%)	
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	44人 (0.10%)	35人 (0.08%)	49人 (0.11%)	54人 (0.12%)	23人 (0.05%)	
カルバペネム耐性緑膿菌	224人 (0.52%)	262人 (0.59%)	234人 (0.53%)	197人 (0.45%)	300人 (0.66%)	
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	269人 (0.63%)	331人 (0.74%)	243人 (0.55%)	255人 (0.58%)	388人 (0.85%)	
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	1,522人 (3.55%)	1,587人 (3.56%)	1,547人 (3.52%)	1,619人 (3.68%)	1,686人 (3.68%)	
フルオロキノロン耐性大腸菌	2,260人 (5.27%)	2,425人 (5.44%)	2,289人 (5.21%)	2,252人 (5.11%)	2,159人 (4.71%)	

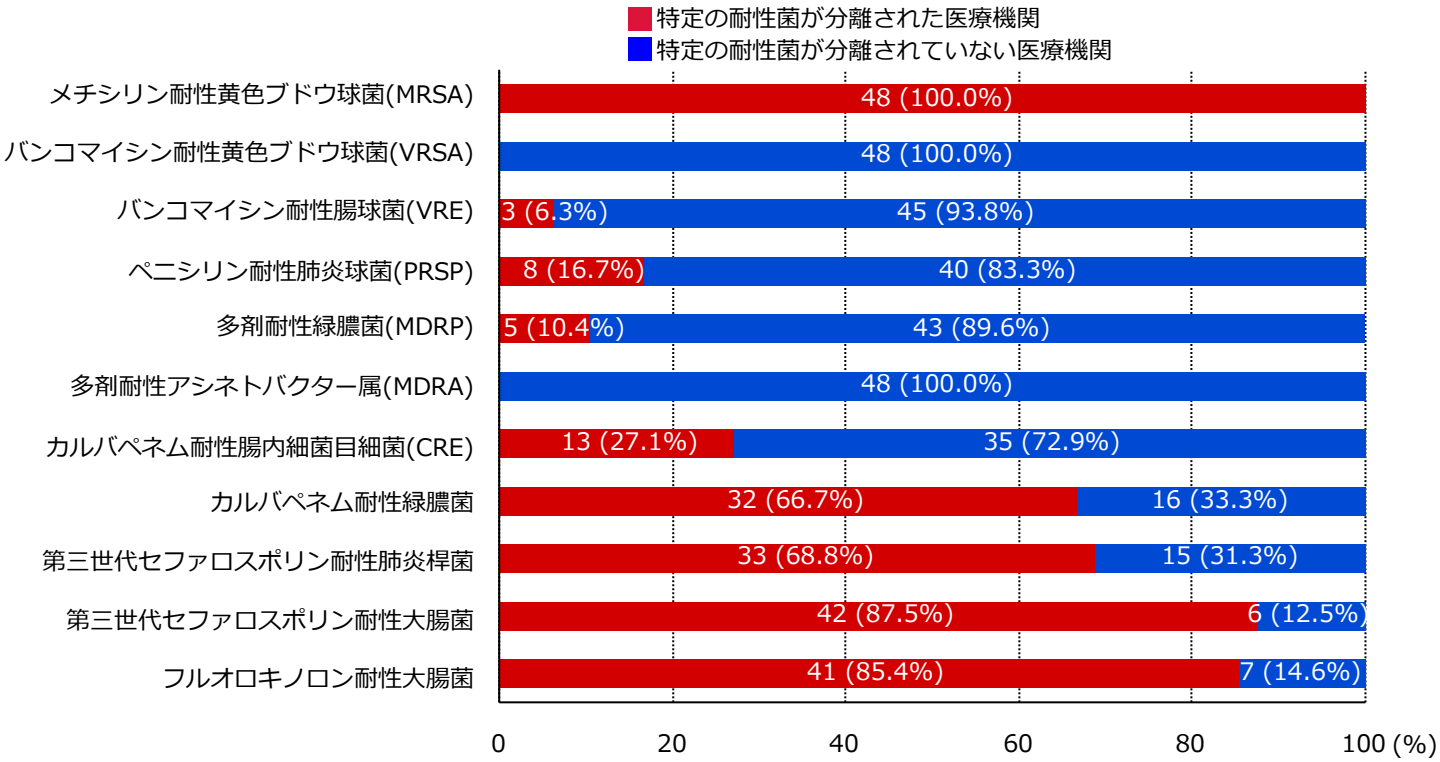
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=48)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	42	42	44	43	48
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	2.4%	0.0%	0.0%	4.7%	6.3%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	42.9%	50.0%	52.3%	46.5%	16.7%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	9.5%	7.1%	4.5%	7.0%	10.4%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	31.0%	33.3%	31.8%	30.2%	27.1%
カルバペネム耐性緑膿菌	61.9%	69.0%	59.1%	58.1%	66.7%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	61.9%	81.0%	70.5%	72.1%	68.8%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	88.1%	92.9%	95.5%	93.0%	87.5%
フルオロキノロン耐性大腸菌	92.9%	95.2%	95.5%	88.4%	85.4%

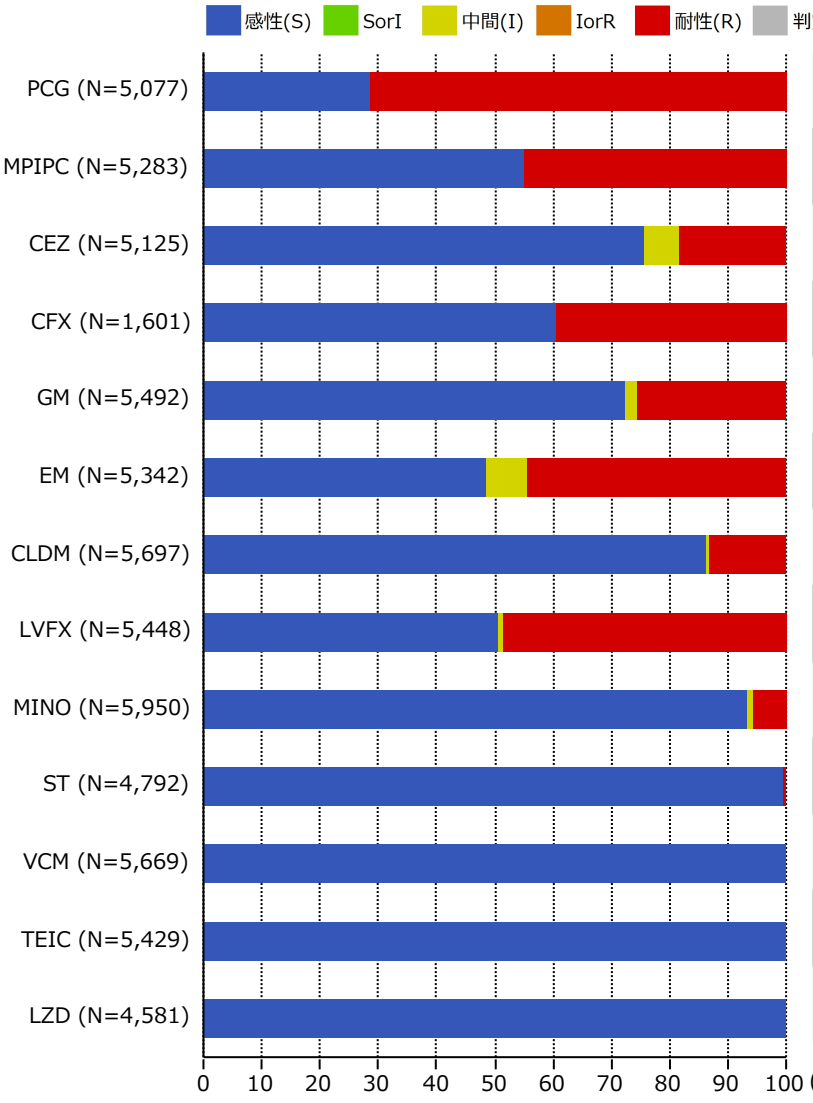
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

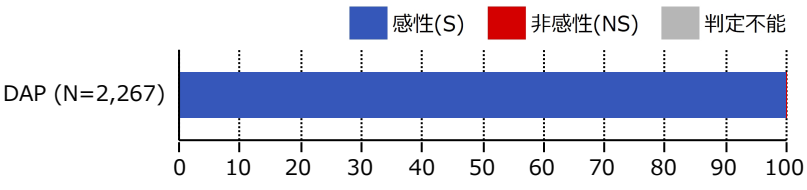
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=5,077)	1,452 (28.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,625 (71.4%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=5,283)	2,906 (55.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,377 (45.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=5,125)	3,877 (75.6%)	0 (0.0%)	301 (5.9%)	0 (0.0%)	947 (18.5%)	0 (0.0%)
CFX (N=1,601)	968 (60.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	633 (39.5%)	0 (0.0%)
GM (N=5,492)	3,967 (72.2%)	0 (0.0%)	122 (2.2%)	0 (0.0%)	1,403 (25.5%)	0 (0.0%)
EM (N=5,342)	2,588 (48.4%)	0 (0.0%)	376 (7.0%)	0 (0.0%)	2,378 (44.5%)	0 (0.0%)
CLDM (N=5,697)	4,913 (86.2%)	0 (0.0%)	32 (0.6%)	0 (0.0%)	752 (13.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=5,448)	2,764 (50.7%)	0 (0.0%)	37 (0.7%)	0 (0.0%)	2,647 (48.6%)	0 (0.0%)
MINO (N=5,950)	5,543 (93.2%)	0 (0.0%)	65 (1.1%)	0 (0.0%)	342 (5.7%)	0 (0.0%)
ST (N=4,792)	4,765 (99.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	27 (0.6%)	0 (0.0%)
VCM (N=5,669)	5,669 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=5,429)	5,429 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=4,581)	4,581 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=2,267)	2,263 (99.8%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=2,756)	1,401 (50.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,355 (49.2%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=733)	733 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,707)	2,707 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,678)	2,678 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=2,900)	2,010 (69.3%)	0 (0.0%)	75 (2.6%)	0 (0.0%)	815 (28.1%)	0 (0.0%)
EM (N=2,875)	2,210 (76.9%)	0 (0.0%)	119 (4.1%)	0 (0.0%)	546 (19.0%)	0 (0.0%)
CLDM (N=3,084)	3,008 (97.5%)	0 (0.0%)	14 (0.5%)	0 (0.0%)	62 (2.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,961)	2,360 (79.7%)	0 (0.0%)	24 (0.8%)	0 (0.0%)	577 (19.5%)	0 (0.0%)
MINO (N=3,153)	3,127 (99.2%)	0 (0.0%)	13 (0.4%)	0 (0.0%)	13 (0.4%)	0 (0.0%)
ST (N=2,511)	2,498 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	13 (0.5%)	0 (0.0%)

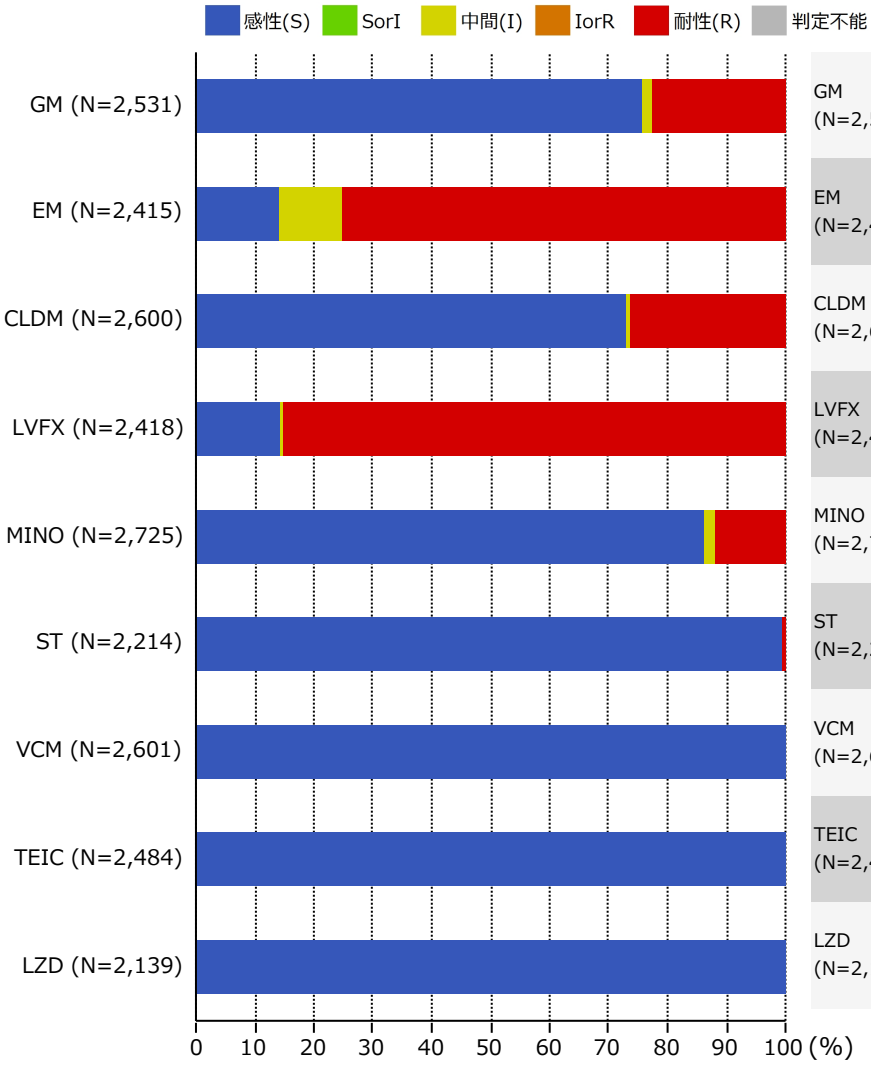
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

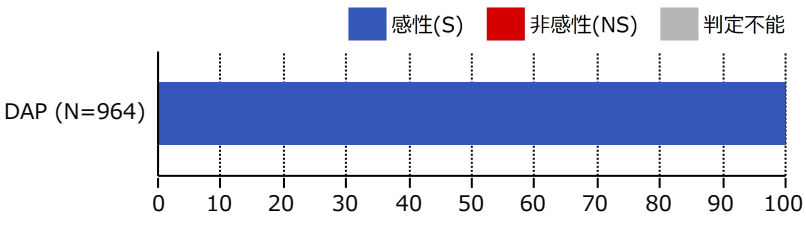
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=2,531)	1,912 (75.5%)	0 (0.0%)	46 (1.8%)	0 (0.0%)	573 (22.6%)	0 (0.0%)
EM (N=2,415)	341 (14.1%)	0 (0.0%)	257 (10.6%)	0 (0.0%)	1,817 (75.2%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,600)	1,892 (72.8%)	0 (0.0%)	18 (0.7%)	0 (0.0%)	690 (26.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,418)	345 (14.3%)	0 (0.0%)	13 (0.5%)	0 (0.0%)	2,060 (85.2%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,725)	2,345 (86.1%)	0 (0.0%)	52 (1.9%)	0 (0.0%)	328 (12.0%)	0 (0.0%)
ST (N=2,214)	2,200 (99.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	14 (0.6%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,601)	2,601 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,484)	2,484 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=2,139)	2,139 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=964)	963 (99.9%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

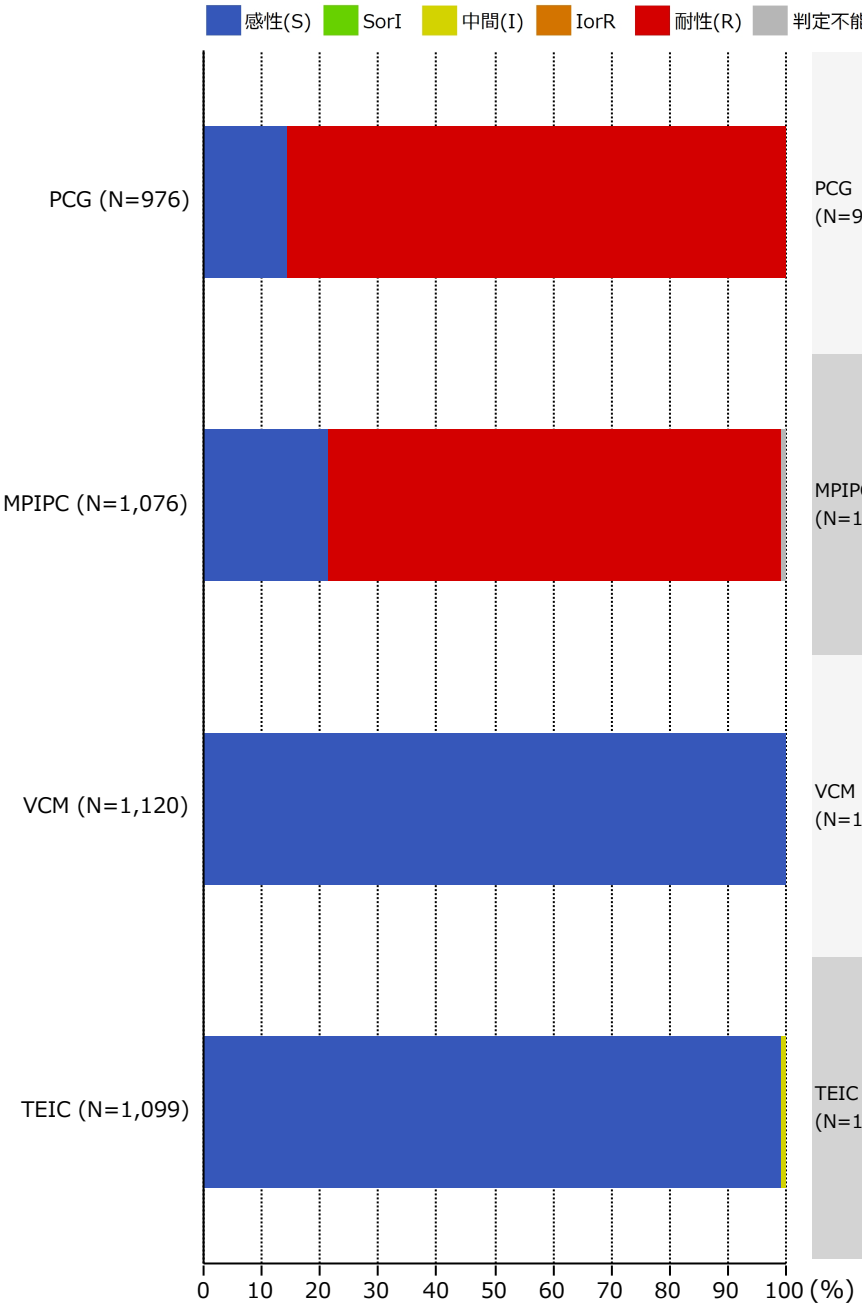
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=976)	141 (14.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	835 (85.6%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=1,076)	230 (21.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	836 (77.7%)	10 (0.9%)
VCM (N=1,120)	1,120 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,099)	1,089 (99.1%)	0 (0.0%)	10 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

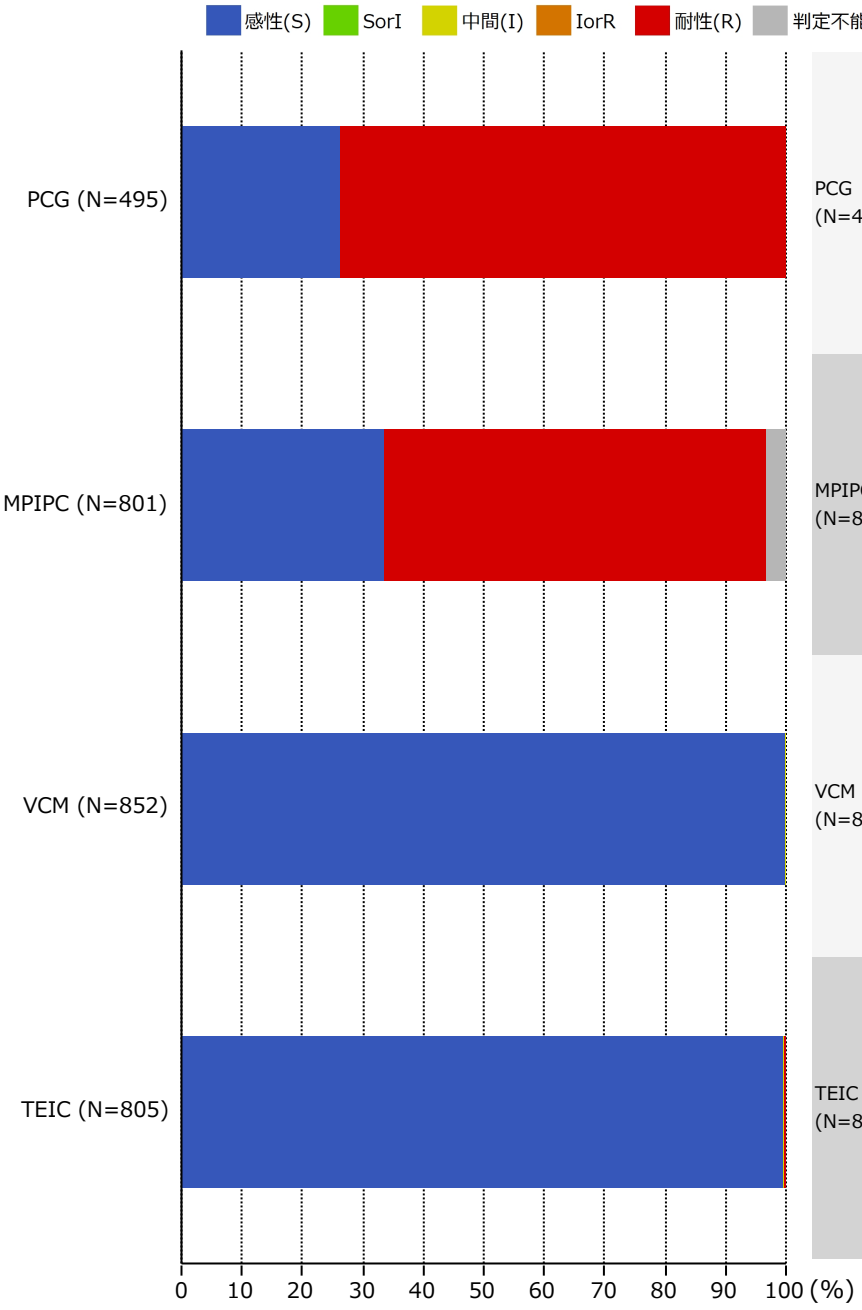
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=495)	130 (26.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	365 (73.7%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=801)	268 (33.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	506 (63.2%)	27 (3.4%)
VCM (N=852)	850 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
TEIC (N=805)	801 (99.5%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)

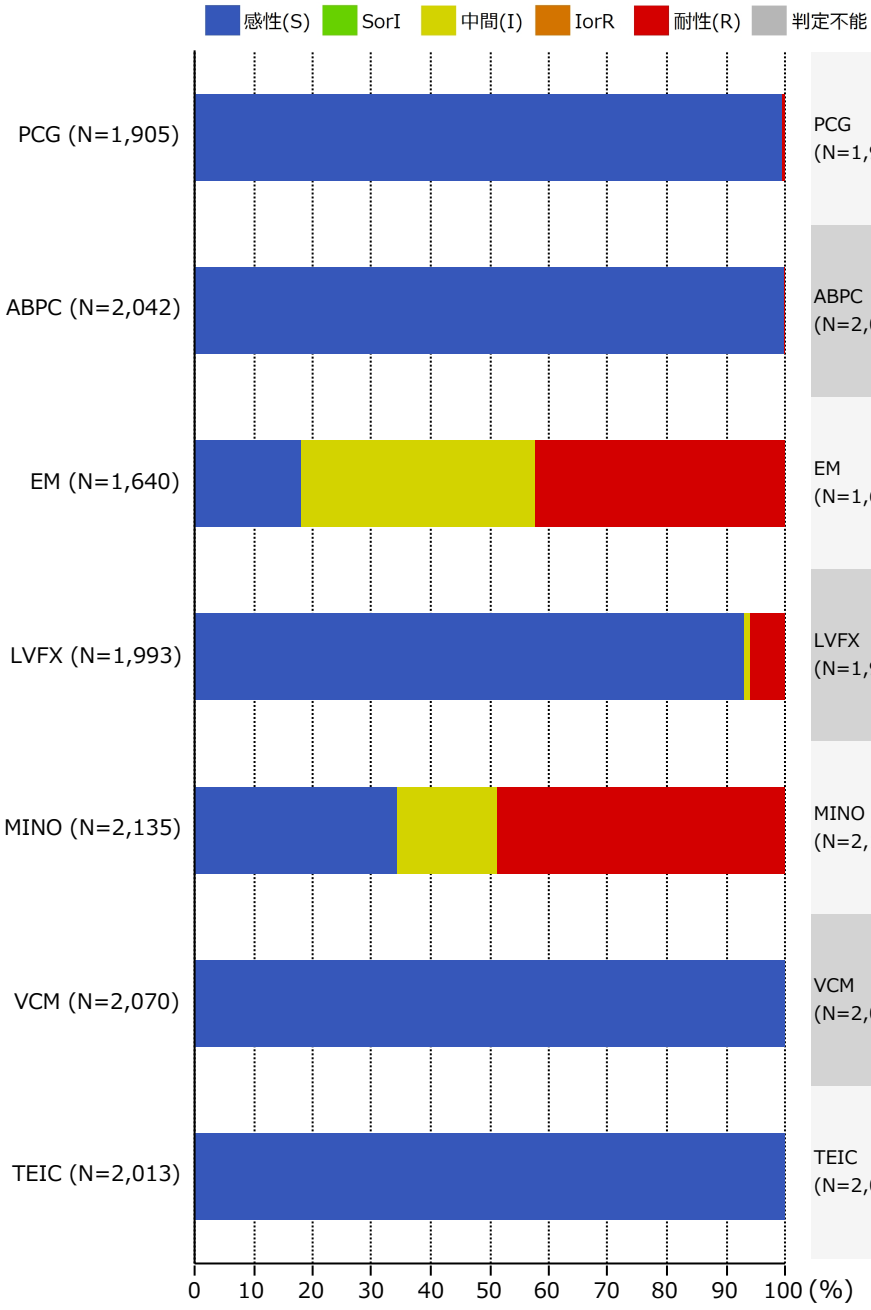
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †

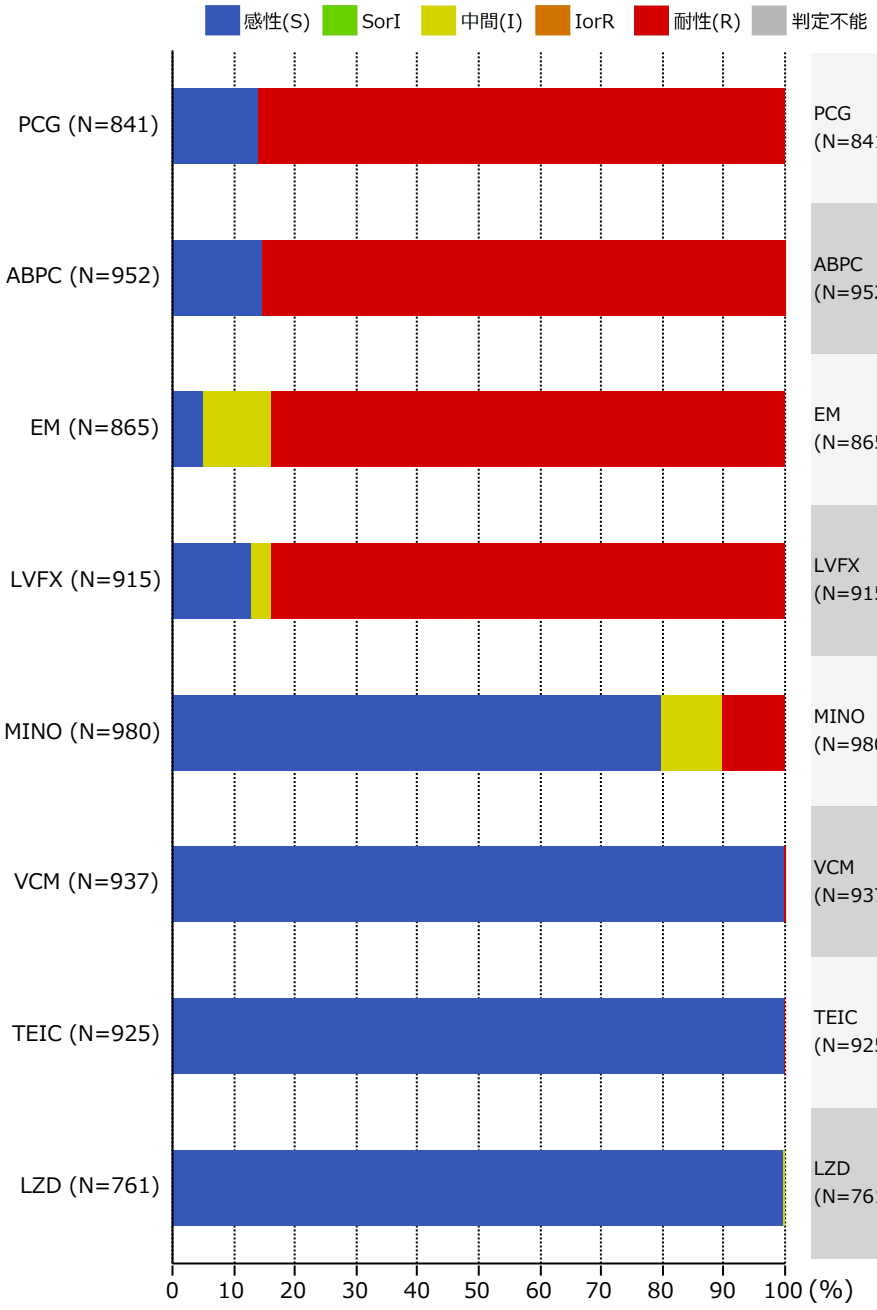


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,905)	1,896 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (0.5%)	0 (0.0%)
ABPC (N=2,042)	2,037 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)	0 (0.0%)
EM (N=1,640)	295 (18.0%)	0 (0.0%)	649 (39.6%)	0 (0.0%)	696 (42.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,993)	1,856 (93.1%)	0 (0.0%)	20 (1.0%)	0 (0.0%)	117 (5.9%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,135)	732 (34.3%)	0 (0.0%)	359 (16.8%)	0 (0.0%)	1,044 (48.9%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,070)	2,070 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,013)	2,013 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †

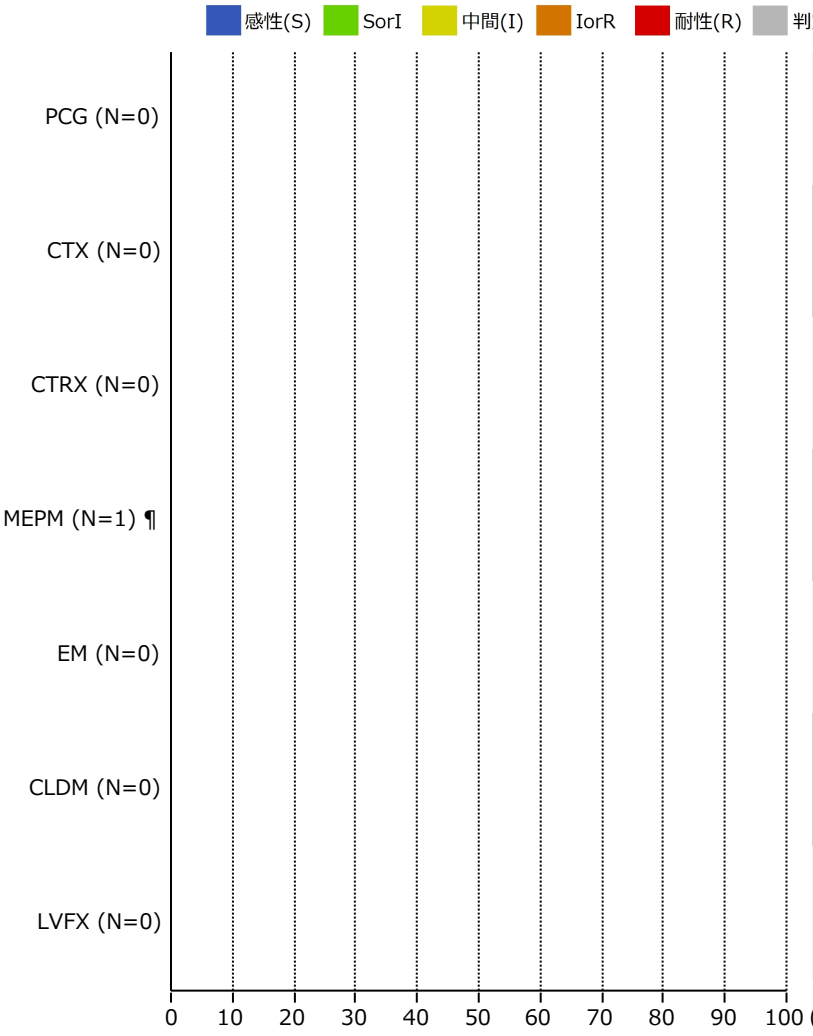


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=841)	118 (14.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	723 (86.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=952)	139 (14.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	813 (85.4%)	0 (0.0%)
EM (N=865)	43 (5.0%)	0 (0.0%)	96 (11.1%)	0 (0.0%)	726 (83.9%)	0 (0.0%)
LVFX (N=915)	117 (12.8%)	0 (0.0%)	30 (3.3%)	0 (0.0%)	768 (83.9%)	0 (0.0%)
MINO (N=980)	781 (79.7%)	0 (0.0%)	97 (9.9%)	0 (0.0%)	102 (10.4%)	0 (0.0%)
VCM (N=937)	935 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)
TEIC (N=925)	924 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LZD (N=761)	759 (99.7%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

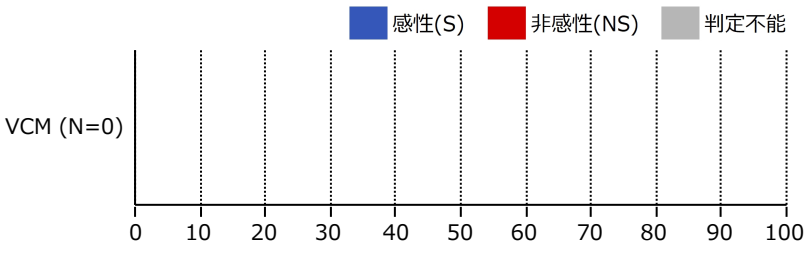
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=0)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=0)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=0)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1) ¶						
EM (N=0)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CLDM (N=0)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=0)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=0)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

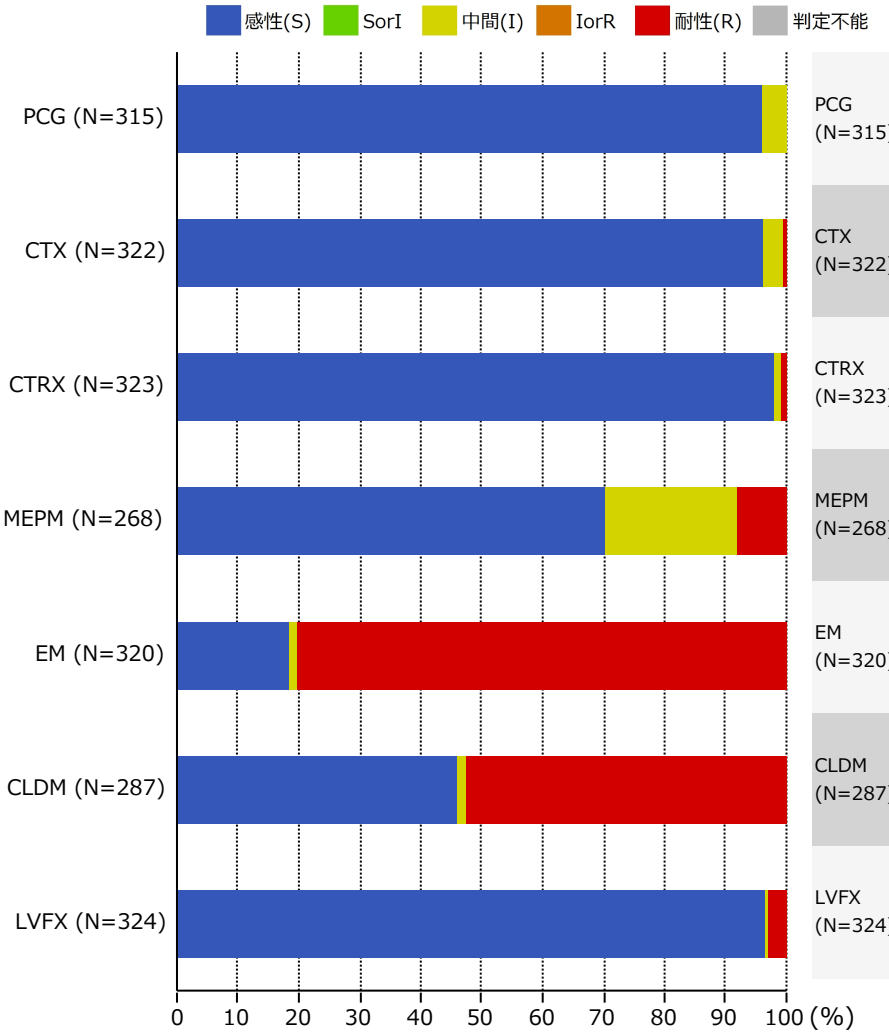
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

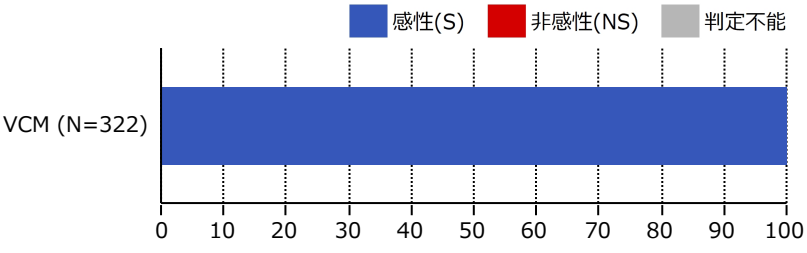
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=315)	302 (95.9%)	0 (0.0%)	13 (4.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=322)	309 (96.0%)	0 (0.0%)	11 (3.4%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=323)	316 (97.8%)	0 (0.0%)	4 (1.2%)	0 (0.0%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)
MEPM (N=268)	188 (70.1%)	0 (0.0%)	58 (21.6%)	0 (0.0%)	22 (8.2%)	0 (0.0%)
EM (N=320)	59 (18.4%)	0 (0.0%)	4 (1.3%)	0 (0.0%)	257 (80.3%)	0 (0.0%)
CLDM (N=287)	132 (46.0%)	0 (0.0%)	4 (1.4%)	0 (0.0%)	151 (52.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=324)	312 (96.3%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	10 (3.1%)	0 (0.0%)

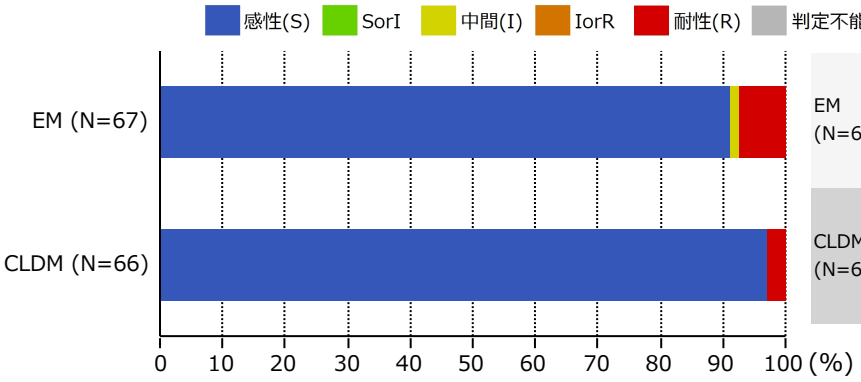


	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=322)	322 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

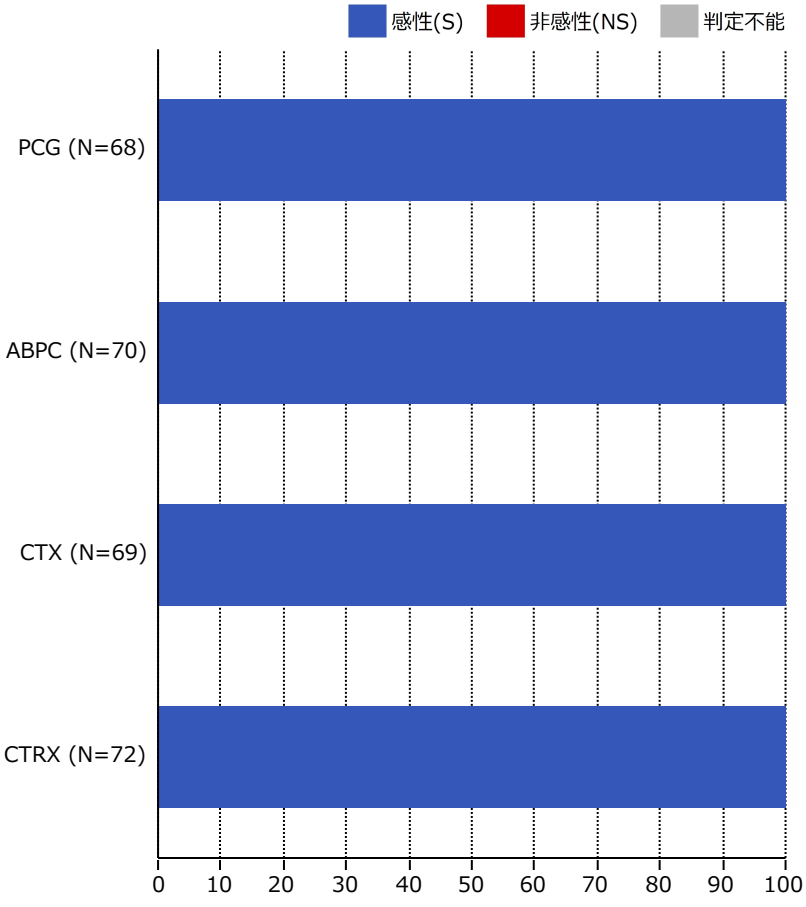
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=67)	61 (91.0%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	5 (7.5%)	0 (0.0%)
CLDM (N=66)	64 (97.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (3.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=68)	68 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=70)	70 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=69)	69 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=72)	72 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

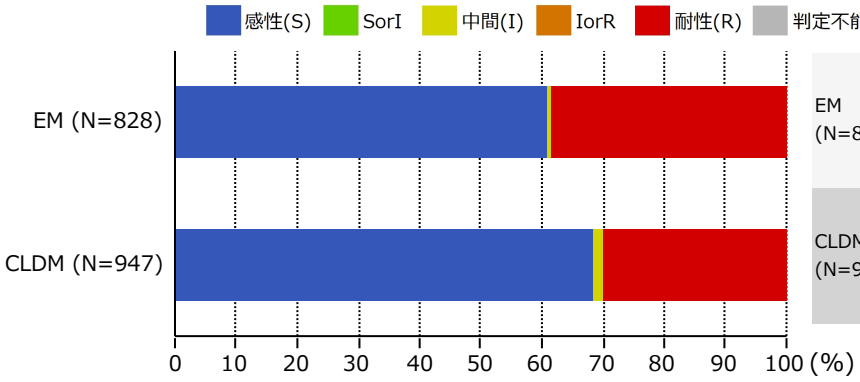
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

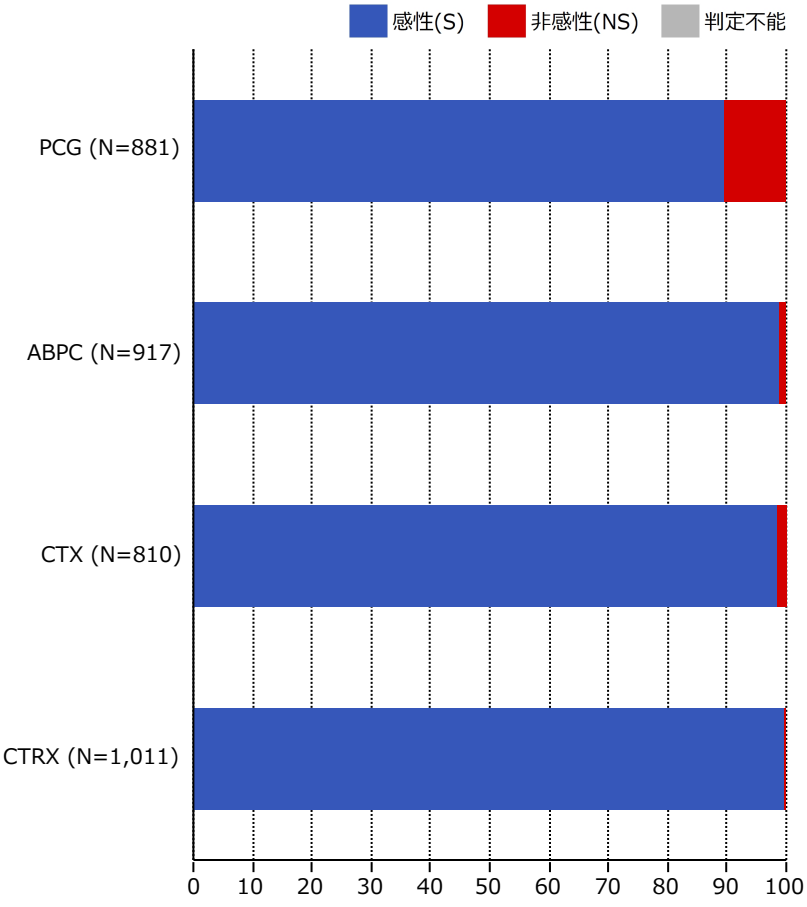
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=828)	504 (60.9%)	0 (0.0%)	5 (0.6%)	0 (0.0%)	319 (38.5%)	0 (0.0%)
CLDM (N=947)	647 (68.3%)	0 (0.0%)	16 (1.7%)	0 (0.0%)	284 (30.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=881)	788 (89.4%)	93 (10.6%)	0 (0.0%)
ABPC (N=917)	905 (98.7%)	12 (1.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=810)	797 (98.4%)	13 (1.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,011)	1,006 (99.5%)	5 (0.5%)	0 (0.0%)

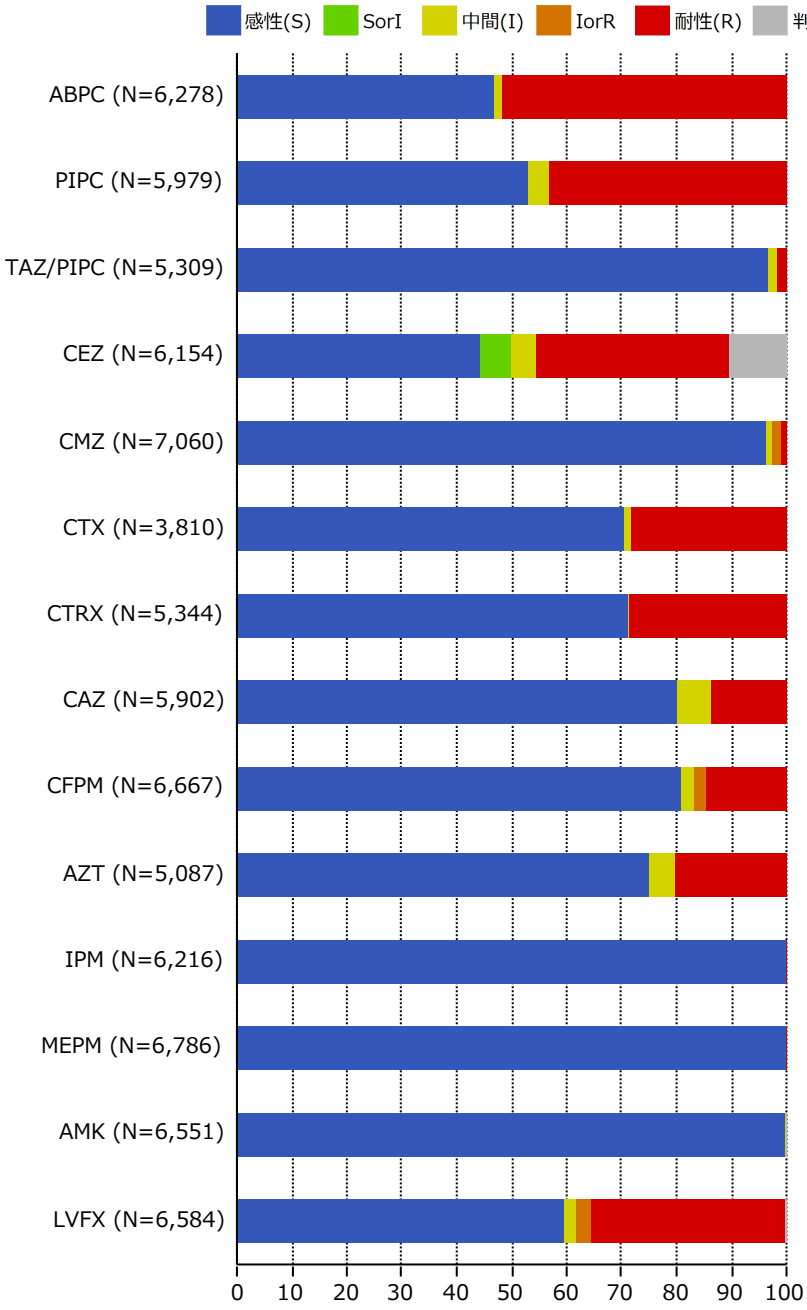
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=6,278)	2,937 (46.8%)	0 (0.0%)	81 (1.3%)	0 (0.0%)	3,260 (51.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=5,979)	3,167 (53.0%)	0 (0.0%)	222 (3.7%)	0 (0.0%)	2,590 (43.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=5,309)	5,133 (96.7%)	0 (0.0%)	83 (1.6%)	0 (0.0%)	93 (1.8%)	0 (0.0%)
CEZ (N=6,154)	2,722 (44.2%)	345 (5.6%)	273 (4.4%)	0 (0.0%)	2,169 (35.2%)	645 (10.5%)
CMZ (N=7,060)	6,785 (96.1%)	0 (0.0%)	84 (1.2%)	119 (1.7%)	72 (1.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=3,810)	2,683 (70.4%)	0 (0.0%)	46 (1.2%)	0 (0.0%)	1,081 (28.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=5,344)	3,797 (71.1%)	0 (0.0%)	13 (0.2%)	0 (0.0%)	1,534 (28.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=5,902)	4,717 (79.9%)	0 (0.0%)	370 (6.3%)	0 (0.0%)	815 (13.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=6,667)	5,384 (80.8%)	0 (0.0%)	166 (2.5%)	140 (2.1%)	977 (14.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=5,087)	3,808 (74.9%)	0 (0.0%)	242 (4.8%)	0 (0.0%)	1,037 (20.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=6,216)	6,203 (99.8%)	0 (0.0%)	8 (0.1%)	0 (0.0%)	5 (0.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=6,786)	6,775 (99.8%)	0 (0.0%)	3 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=6,551)	6,530 (99.7%)	0 (0.0%)	8 (0.1%)	0 (0.0%)	9 (0.1%)	4 (0.1%)
LVFX (N=6,584)	3,918 (59.5%)	0 (0.0%)	140 (2.1%)	187 (2.8%)	2,321 (35.3%)	18 (0.3%)

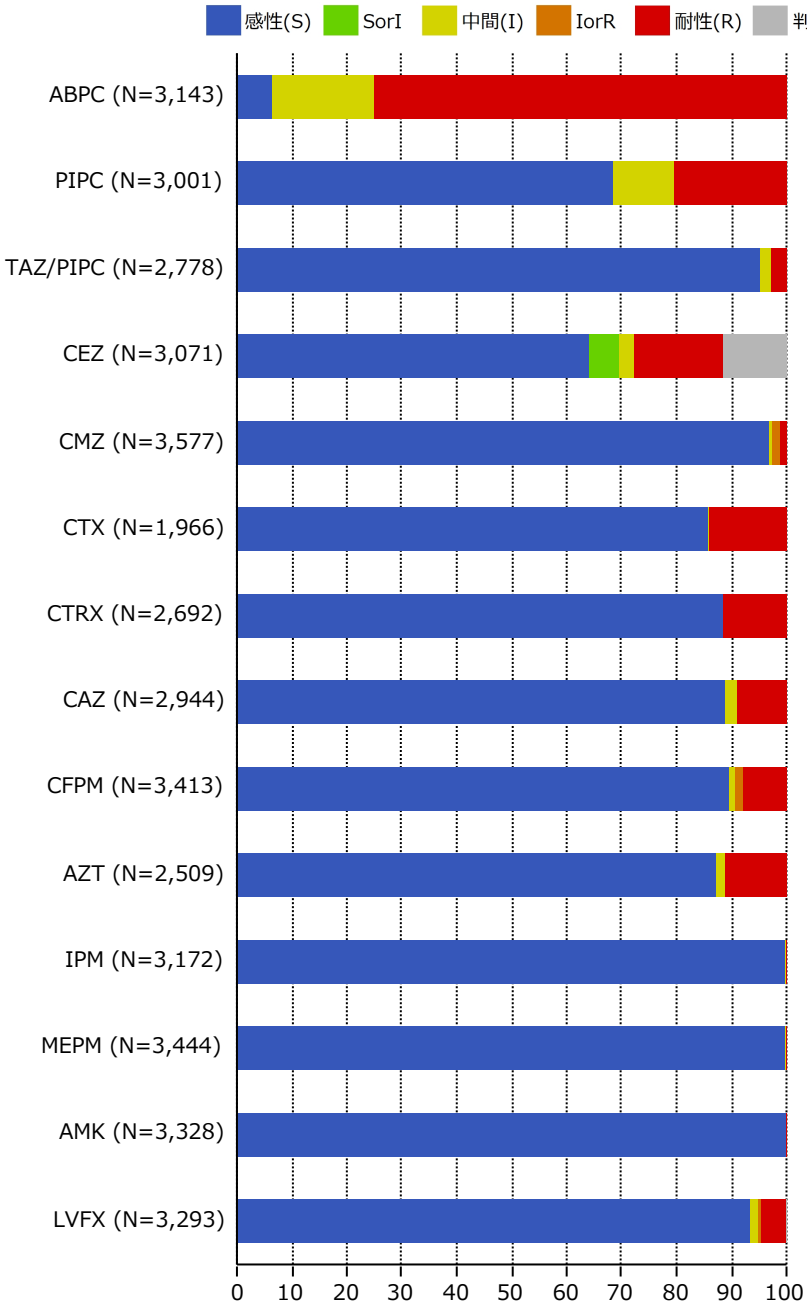
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=3,143)	202 (6.4%)	0 (0.0%)	582 (18.5%)	0 (0.0%)	2,359 (75.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=3,001)	2,052 (68.4%)	0 (0.0%)	335 (11.2%)	0 (0.0%)	614 (20.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=2,778)	2,641 (95.1%)	0 (0.0%)	57 (2.1%)	0 (0.0%)	80 (2.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=3,071)	1,969 (64.1%)	165 (5.4%)	84 (2.7%)	0 (0.0%)	496 (16.2%)	357 (11.6%)
CMZ (N=3,577)	3,456 (96.6%)	0 (0.0%)	26 (0.7%)	51 (1.4%)	44 (1.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,966)	1,682 (85.6%)	0 (0.0%)	6 (0.3%)	0 (0.0%)	278 (14.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,692)	2,377 (88.3%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)	311 (11.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=2,944)	2,610 (88.7%)	0 (0.0%)	69 (2.3%)	0 (0.0%)	265 (9.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=3,413)	3,055 (89.5%)	0 (0.0%)	35 (1.0%)	53 (1.6%)	270 (7.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=2,509)	2,185 (87.1%)	0 (0.0%)	44 (1.8%)	0 (0.0%)	280 (11.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,172)	3,161 (99.7%)	0 (0.0%)	9 (0.3%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,444)	3,435 (99.7%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	6 (0.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,328)	3,326 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,293)	3,073 (93.3%)	0 (0.0%)	48 (1.5%)	14 (0.4%)	156 (4.7%)	2 (0.1%)

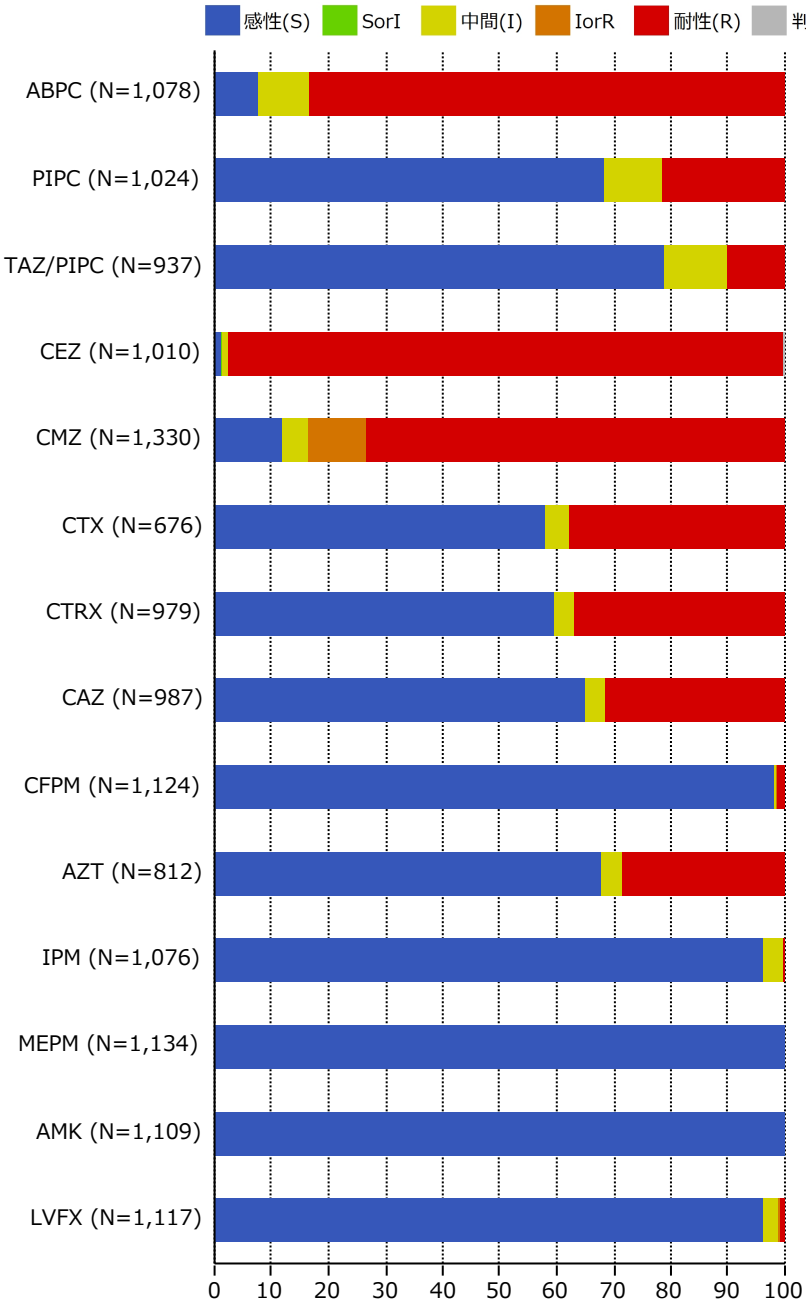
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †

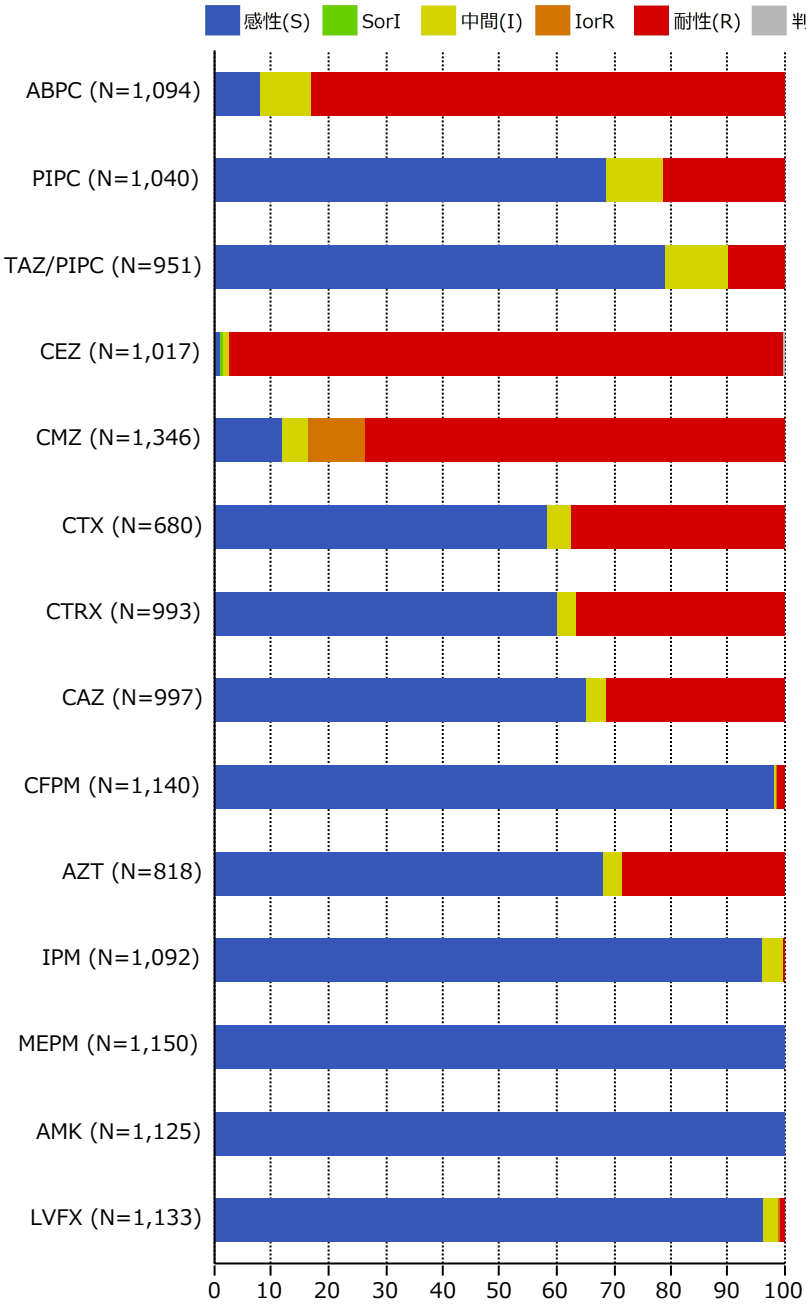


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,078)	83 (7.7%)	0 (0.0%)	96 (8.9%)	0 (0.0%)	899 (83.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,024)	699 (68.3%)	0 (0.0%)	104 (10.2%)	0 (0.0%)	221 (21.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=937)	737 (78.7%)	0 (0.0%)	105 (11.2%)	0 (0.0%)	95 (10.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,010)	11 (1.1%)	3 (0.3%)	10 (1.0%)	0 (0.0%)	982 (97.2%)	4 (0.4%)
CMZ (N=1,330)	158 (11.9%)	0 (0.0%)	61 (4.6%)	134 (10.1%)	977 (73.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=676)	392 (58.0%)	0 (0.0%)	28 (4.1%)	0 (0.0%)	256 (37.9%)	0 (0.0%)
CTRX (N=979)	584 (59.7%)	0 (0.0%)	33 (3.4%)	0 (0.0%)	362 (37.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=987)	641 (64.9%)	0 (0.0%)	34 (3.4%)	0 (0.0%)	312 (31.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,124)	1,103 (98.1%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	17 (1.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=812)	550 (67.7%)	0 (0.0%)	29 (3.6%)	0 (0.0%)	233 (28.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,076)	1,034 (96.1%)	0 (0.0%)	38 (3.5%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,134)	1,134 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,109)	1,109 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,117)	1,074 (96.2%)	0 (0.0%)	29 (2.6%)	4 (0.4%)	10 (0.9%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †

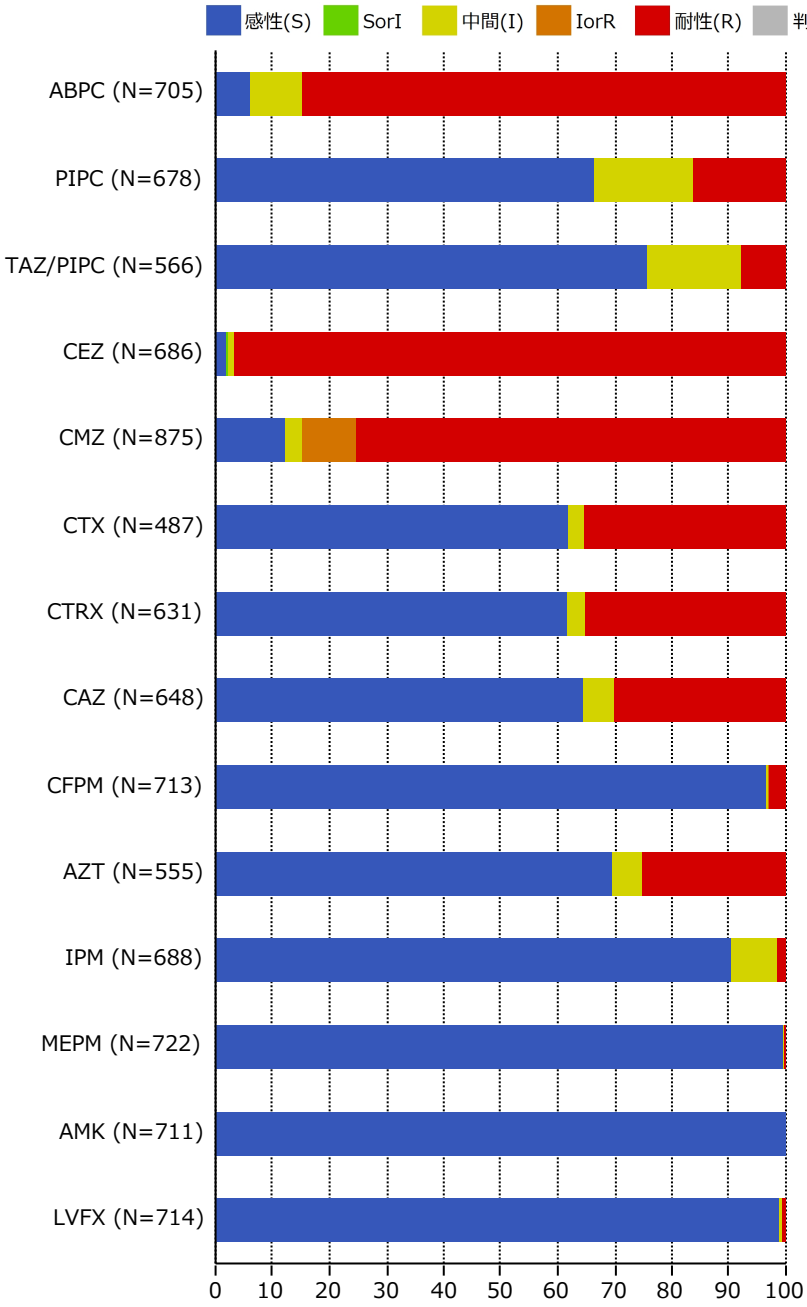


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,094)	88 (8.0%)	0 (0.0%)	97 (8.9%)	0 (0.0%)	909 (83.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,040)	713 (68.6%)	0 (0.0%)	104 (10.0%)	0 (0.0%)	223 (21.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=951)	750 (78.9%)	0 (0.0%)	106 (11.1%)	0 (0.0%)	95 (10.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,017)	11 (1.1%)	4 (0.4%)	10 (1.0%)	0 (0.0%)	988 (97.1%)	4 (0.4%)
CMZ (N=1,346)	159 (11.8%)	0 (0.0%)	62 (4.6%)	134 (10.0%)	991 (73.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=680)	396 (58.2%)	0 (0.0%)	28 (4.1%)	0 (0.0%)	256 (37.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=993)	597 (60.1%)	0 (0.0%)	33 (3.3%)	0 (0.0%)	363 (36.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=997)	650 (65.2%)	0 (0.0%)	34 (3.4%)	0 (0.0%)	313 (31.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,140)	1,119 (98.2%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	17 (1.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=818)	556 (68.0%)	0 (0.0%)	29 (3.5%)	0 (0.0%)	233 (28.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,092)	1,049 (96.1%)	0 (0.0%)	39 (3.6%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,150)	1,150 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,125)	1,125 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,133)	1,090 (96.2%)	0 (0.0%)	29 (2.6%)	4 (0.4%)	10 (0.9%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=705)	42 (6.0%)	0 (0.0%)	65 (9.2%)	0 (0.0%)	598 (84.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=678)	450 (66.4%)	0 (0.0%)	117 (17.3%)	0 (0.0%)	111 (16.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=566)	428 (75.6%)	0 (0.0%)	93 (16.4%)	0 (0.0%)	45 (8.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=686)	13 (1.9%)	3 (0.4%)	6 (0.9%)	0 (0.0%)	663 (96.6%)	1 (0.1%)
CMZ (N=875)	107 (12.2%)	0 (0.0%)	27 (3.1%)	83 (9.5%)	658 (75.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=487)	301 (61.8%)	0 (0.0%)	13 (2.7%)	0 (0.0%)	173 (35.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=631)	389 (61.6%)	0 (0.0%)	19 (3.0%)	0 (0.0%)	223 (35.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=648)	417 (64.4%)	0 (0.0%)	35 (5.4%)	0 (0.0%)	196 (30.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=713)	687 (96.4%)	0 (0.0%)	3 (0.4%)	1 (0.1%)	22 (3.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=555)	386 (69.5%)	0 (0.0%)	29 (5.2%)	0 (0.0%)	140 (25.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=688)	622 (90.4%)	0 (0.0%)	55 (8.0%)	0 (0.0%)	11 (1.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=722)	718 (99.4%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=711)	711 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=714)	705 (98.7%)	0 (0.0%)	4 (0.6%)	0 (0.0%)	5 (0.7%)	0 (0.0%)

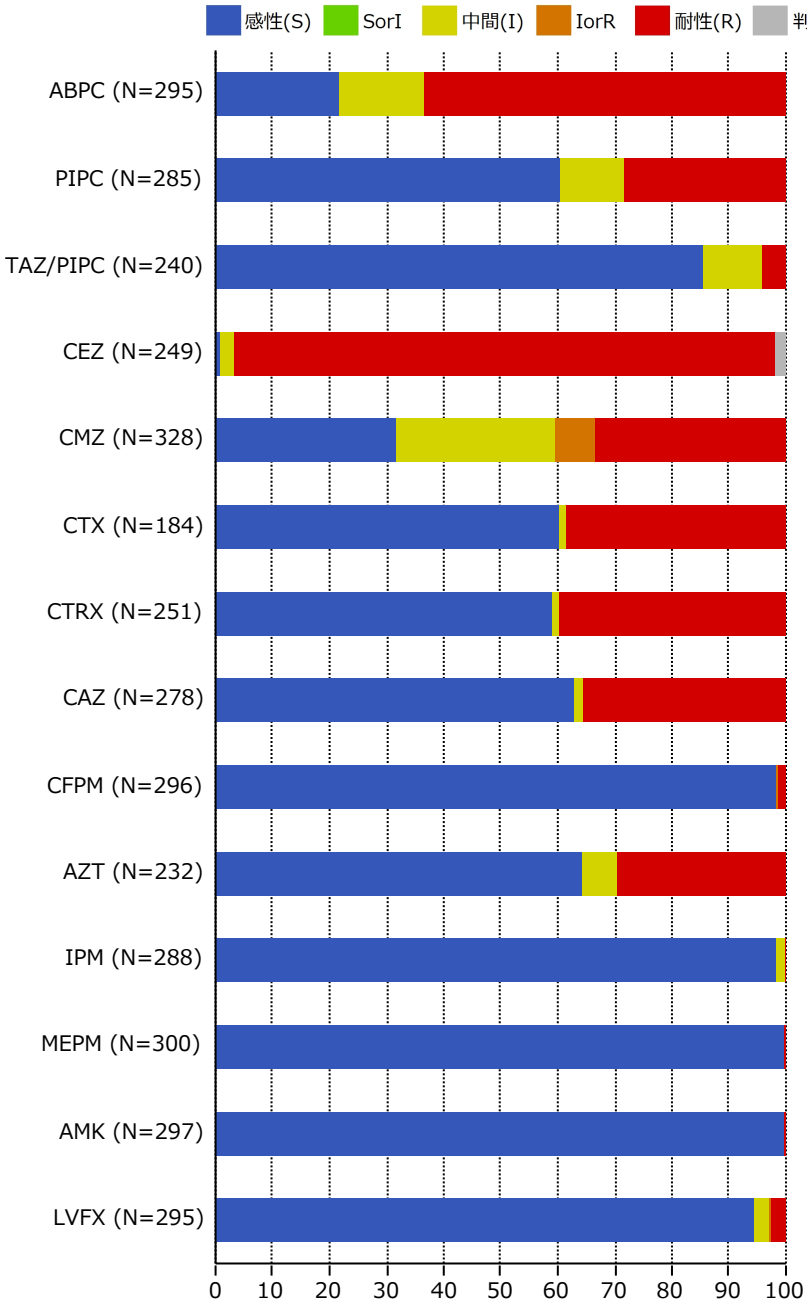
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †

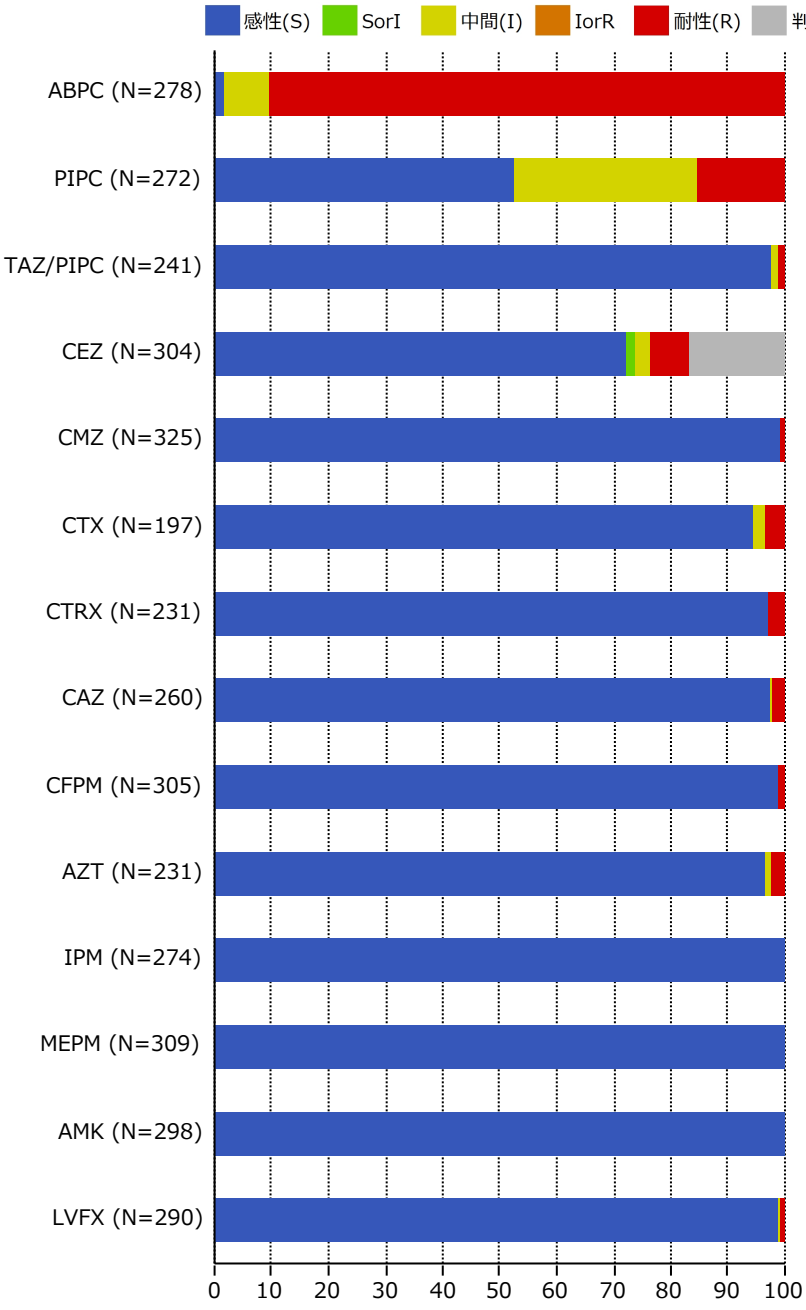


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=295)	64 (21.7%)	0 (0.0%)	44 (14.9%)	0 (0.0%)	187 (63.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=285)	172 (60.4%)	0 (0.0%)	32 (11.2%)	0 (0.0%)	81 (28.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=240)	205 (85.4%)	0 (0.0%)	25 (10.4%)	0 (0.0%)	10 (4.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=249)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	6 (2.4%)	0 (0.0%)	236 (94.8%)	5 (2.0%)
CMZ (N=328)	104 (31.7%)	0 (0.0%)	91 (27.7%)	23 (7.0%)	110 (33.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=184)	111 (60.3%)	0 (0.0%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)	71 (38.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=251)	148 (59.0%)	0 (0.0%)	3 (1.2%)	0 (0.0%)	100 (39.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=278)	175 (62.9%)	0 (0.0%)	4 (1.4%)	0 (0.0%)	99 (35.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=296)	291 (98.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	4 (1.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=232)	149 (64.2%)	0 (0.0%)	14 (6.0%)	0 (0.0%)	69 (29.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=288)	283 (98.3%)	0 (0.0%)	4 (1.4%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=300)	299 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=297)	296 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=295)	278 (94.2%)	0 (0.0%)	8 (2.7%)	1 (0.3%)	8 (2.7%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †

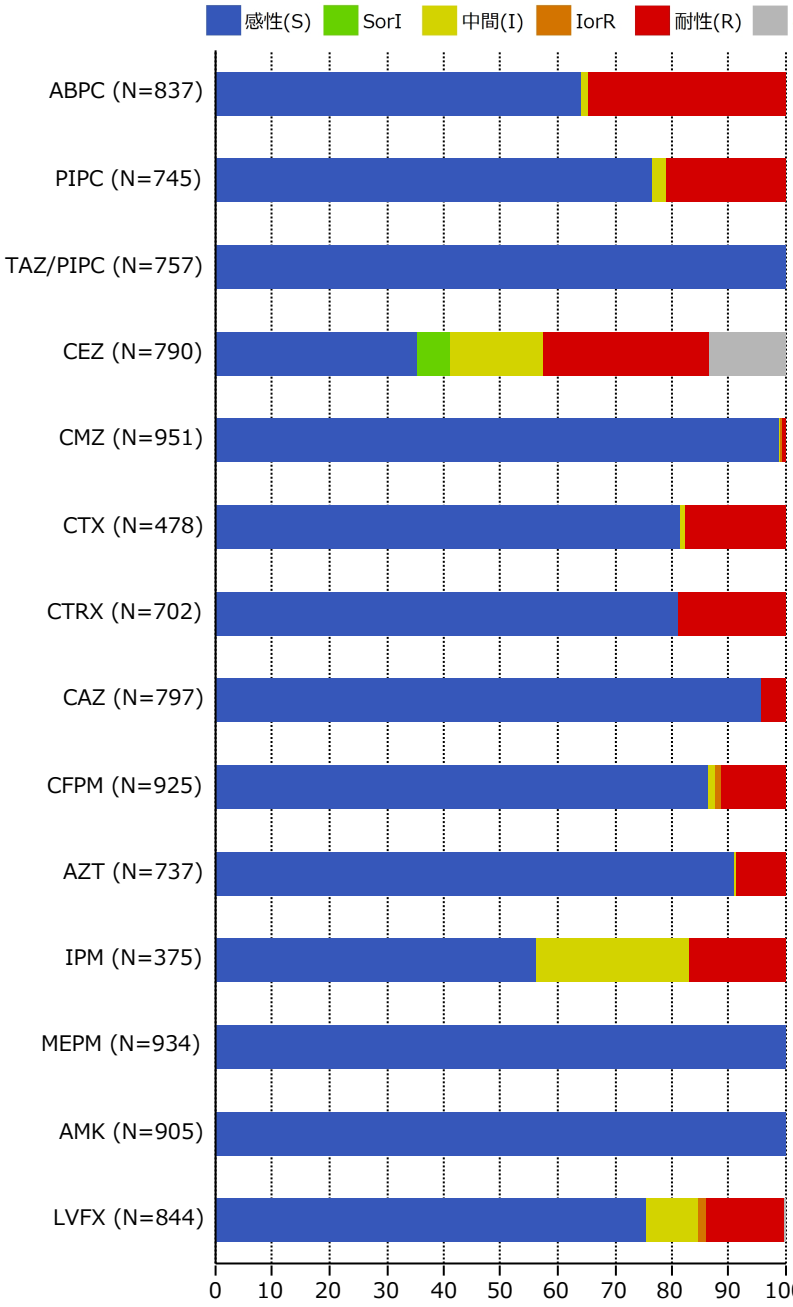


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=278)	5 (1.8%)	0 (0.0%)	22 (7.9%)	0 (0.0%)	251 (90.3%)	0 (0.0%)
PIPC (N=272)	143 (52.6%)	0 (0.0%)	87 (32.0%)	0 (0.0%)	42 (15.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=241)	235 (97.5%)	0 (0.0%)	3 (1.2%)	0 (0.0%)	3 (1.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=304)	219 (72.0%)	5 (1.6%)	8 (2.6%)	0 (0.0%)	21 (6.9%)	51 (16.8%)
CMZ (N=325)	322 (99.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)
CTX (N=197)	186 (94.4%)	0 (0.0%)	4 (2.0%)	0 (0.0%)	7 (3.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=231)	224 (97.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (3.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=260)	253 (97.3%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	6 (2.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=305)	301 (98.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (1.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=231)	223 (96.5%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	6 (2.6%)	0 (0.0%)
IPM (N=274)	274 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=309)	309 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=298)	298 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=290)	286 (98.6%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	3 (1.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=837)	536 (64.0%)	0 (0.0%)	10 (1.2%)	0 (0.0%)	291 (34.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=745)	570 (76.5%)	0 (0.0%)	17 (2.3%)	0 (0.0%)	158 (21.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=757)	757 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=790)	280 (35.4%)	46 (5.8%)	127 (16.1%)	0 (0.0%)	230 (29.1%)	107 (13.5%)
CMZ (N=951)	938 (98.6%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	3 (0.3%)	8 (0.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=478)	389 (81.4%)	0 (0.0%)	4 (0.8%)	0 (0.0%)	85 (17.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=702)	568 (80.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	133 (18.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=797)	762 (95.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	35 (4.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=925)	799 (86.4%)	0 (0.0%)	10 (1.1%)	10 (1.1%)	106 (11.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=737)	669 (90.8%)	0 (0.0%)	4 (0.5%)	0 (0.0%)	64 (8.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=375)	211 (56.3%)	0 (0.0%)	100 (26.7%)	0 (0.0%)	64 (17.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=934)	933 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=905)	905 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=844)	636 (75.4%)	0 (0.0%)	78 (9.2%)	11 (1.3%)	116 (13.7%)	3 (0.4%)

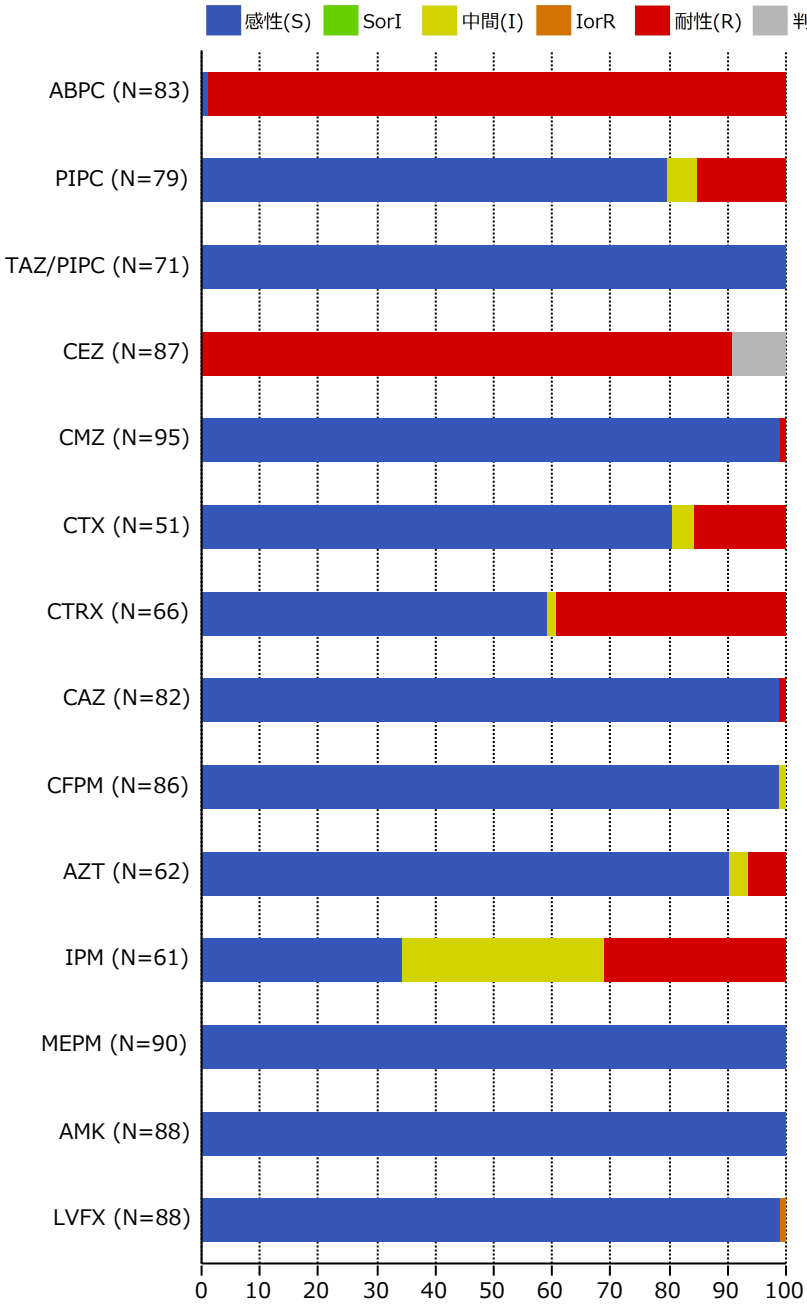
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †

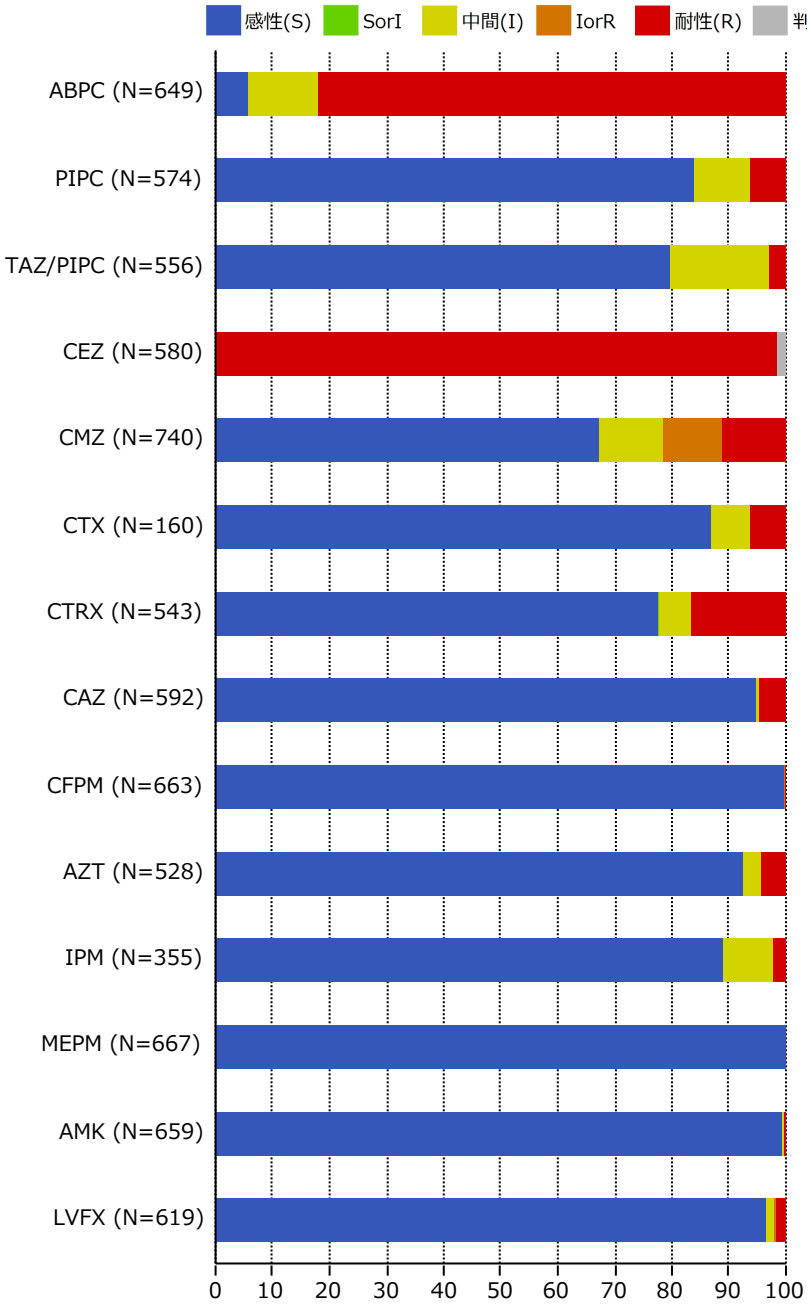


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=83)	1 (1.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	82 (98.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=79)	63 (79.7%)	0 (0.0%)	4 (5.1%)	0 (0.0%)	12 (15.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=71)	71 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=87)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	79 (90.8%)	8 (9.2%)
CMZ (N=95)	94 (98.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=51)	41 (80.4%)	0 (0.0%)	2 (3.9%)	0 (0.0%)	8 (15.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=66)	39 (59.1%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	26 (39.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=82)	81 (98.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=86)	85 (98.8%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=62)	56 (90.3%)	0 (0.0%)	2 (3.2%)	0 (0.0%)	4 (6.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=61)	21 (34.4%)	0 (0.0%)	21 (34.4%)	0 (0.0%)	19 (31.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=90)	90 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=88)	88 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=88)	87 (98.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=649)	37 (5.7%)	0 (0.0%)	80 (12.3%)	0 (0.0%)	532 (82.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=574)	481 (83.8%)	0 (0.0%)	57 (9.9%)	0 (0.0%)	36 (6.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=556)	443 (79.7%)	0 (0.0%)	96 (17.3%)	0 (0.0%)	17 (3.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=580)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	571 (98.4%)	9 (1.6%)
CMZ (N=740)	497 (67.2%)	0 (0.0%)	84 (11.4%)	76 (10.3%)	83 (11.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=160)	139 (86.9%)	0 (0.0%)	11 (6.9%)	0 (0.0%)	10 (6.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=543)	421 (77.5%)	1 (0.2%)	30 (5.5%)	0 (0.0%)	91 (16.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=592)	561 (94.8%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)	28 (4.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=663)	661 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=528)	488 (92.4%)	0 (0.0%)	17 (3.2%)	0 (0.0%)	23 (4.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=355)	316 (89.0%)	0 (0.0%)	31 (8.7%)	0 (0.0%)	8 (2.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=667)	667 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=659)	654 (99.2%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=619)	597 (96.4%)	0 (0.0%)	9 (1.5%)	1 (0.2%)	12 (1.9%)	0 (0.0%)

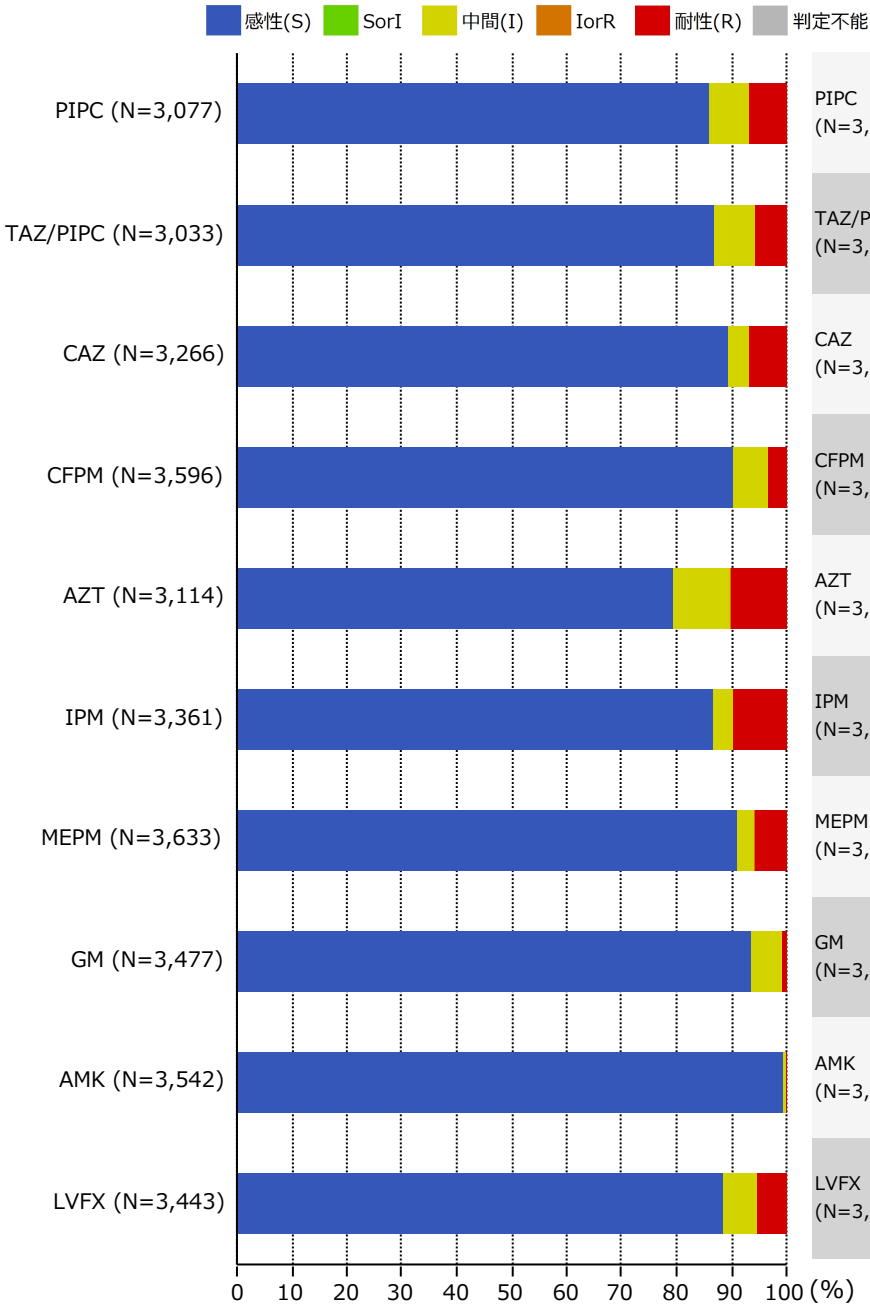
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †

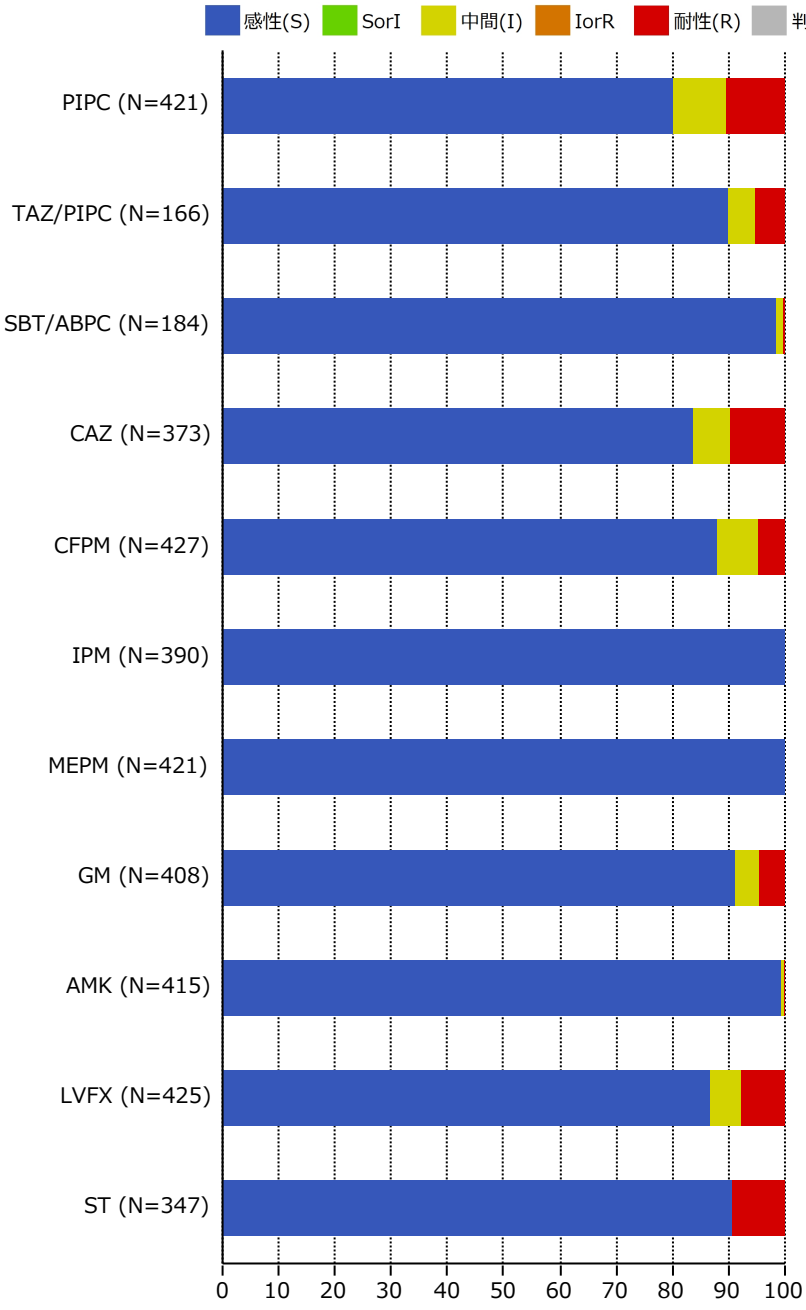


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=3,077)	2,638 (85.7%)	0 (0.0%)	229 (7.4%)	0 (0.0%)	210 (6.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=3,033)	2,626 (86.6%)	1 (0.0%)	232 (7.6%)	0 (0.0%)	174 (5.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,266)	2,911 (89.1%)	0 (0.0%)	129 (3.9%)	3 (0.1%)	223 (6.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=3,596)	3,243 (90.2%)	0 (0.0%)	231 (6.4%)	0 (0.0%)	122 (3.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=3,114)	2,469 (79.3%)	0 (0.0%)	322 (10.3%)	8 (0.3%)	315 (10.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,361)	2,909 (86.6%)	0 (0.0%)	119 (3.5%)	5 (0.1%)	328 (9.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,633)	3,302 (90.9%)	0 (0.0%)	118 (3.2%)	3 (0.1%)	210 (5.8%)	0 (0.0%)
GM (N=3,477)	3,250 (93.5%)	0 (0.0%)	196 (5.6%)	0 (0.0%)	31 (0.9%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,542)	3,514 (99.2%)	0 (0.0%)	25 (0.7%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,443)	3,042 (88.4%)	0 (0.0%)	210 (6.1%)	0 (0.0%)	191 (5.5%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=421)	337 (80.0%)	0 (0.0%)	40 (9.5%)	0 (0.0%)	44 (10.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=166)	149 (89.8%)	0 (0.0%)	8 (4.8%)	0 (0.0%)	9 (5.4%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=184)	181 (98.4%)	0 (0.0%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=373)	312 (83.6%)	0 (0.0%)	24 (6.4%)	0 (0.0%)	37 (9.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=427)	375 (87.8%)	0 (0.0%)	31 (7.3%)	0 (0.0%)	21 (4.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=390)	390 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=421)	421 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=408)	372 (91.2%)	0 (0.0%)	17 (4.2%)	0 (0.0%)	19 (4.7%)	0 (0.0%)
AMK (N=415)	412 (99.3%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=425)	368 (86.6%)	0 (0.0%)	24 (5.6%)	0 (0.0%)	33 (7.8%)	0 (0.0%)
ST (N=347)	314 (90.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	33 (9.5%)	0 (0.0%)

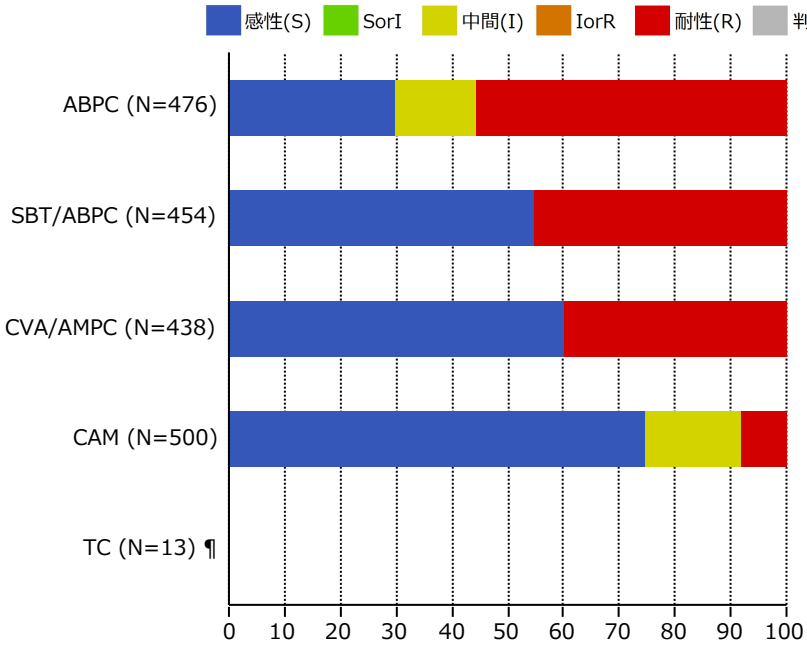
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

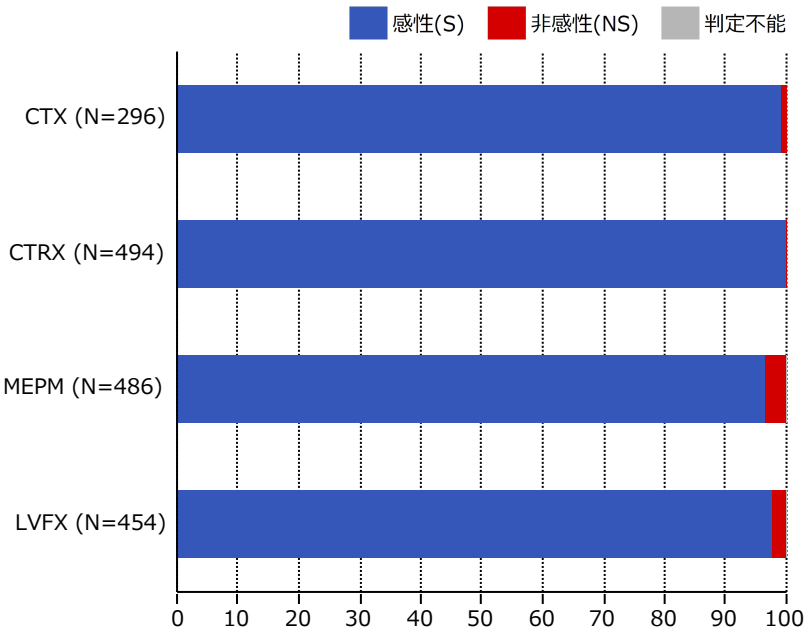
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=476)	142 (29.8%)	0 (0.0%)	69 (14.5%)	0 (0.0%)	265 (55.7%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=454)	248 (54.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	206 (45.4%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=438)	263 (60.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	175 (40.0%)	0 (0.0%)
CAM (N=500)	373 (74.6%)	0 (0.0%)	86 (17.2%)	0 (0.0%)	41 (8.2%)	0 (0.0%)
TC (N=13) ¶						



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=296)	293 (99.0%)	3 (1.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=494)	493 (99.8%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=486)	468 (96.3%)	17 (3.5%)	1 (0.2%)
LVFX (N=454)	443 (97.6%)	10 (2.2%)	1 (0.2%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

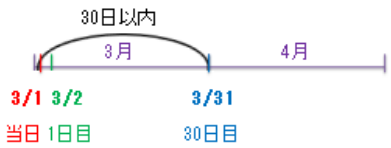
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

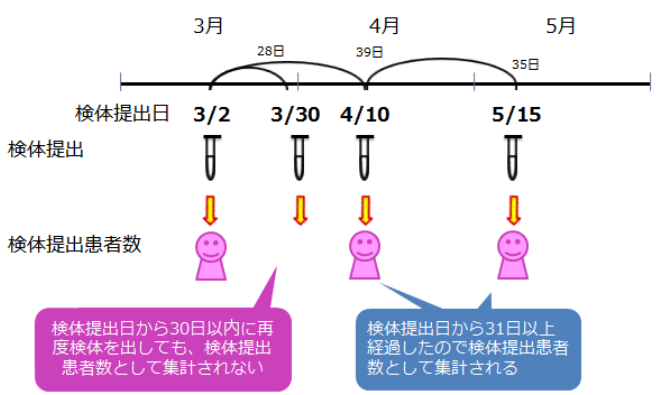
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

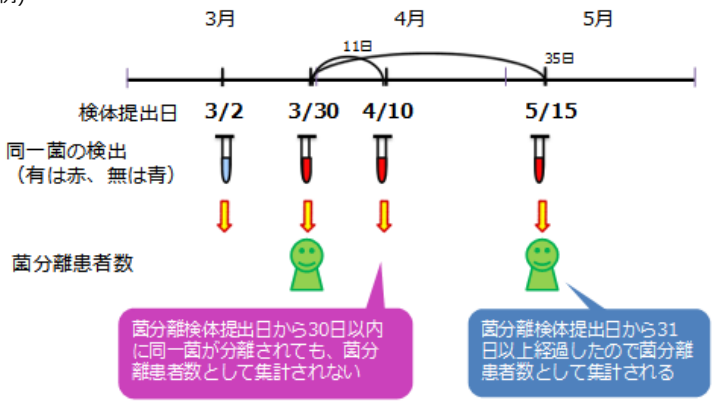
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

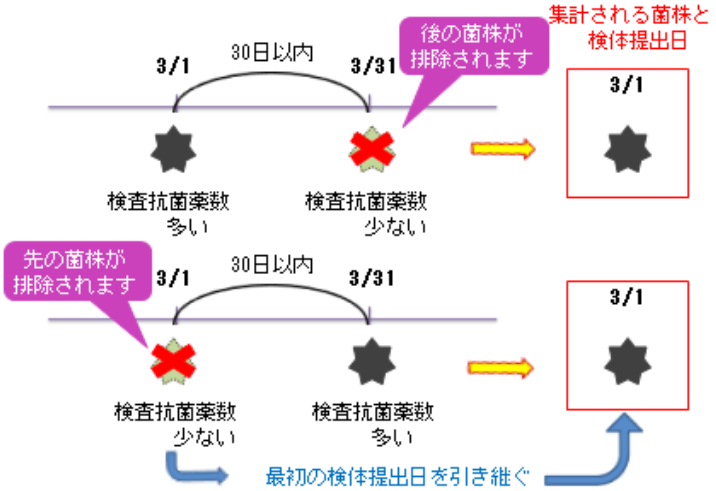
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

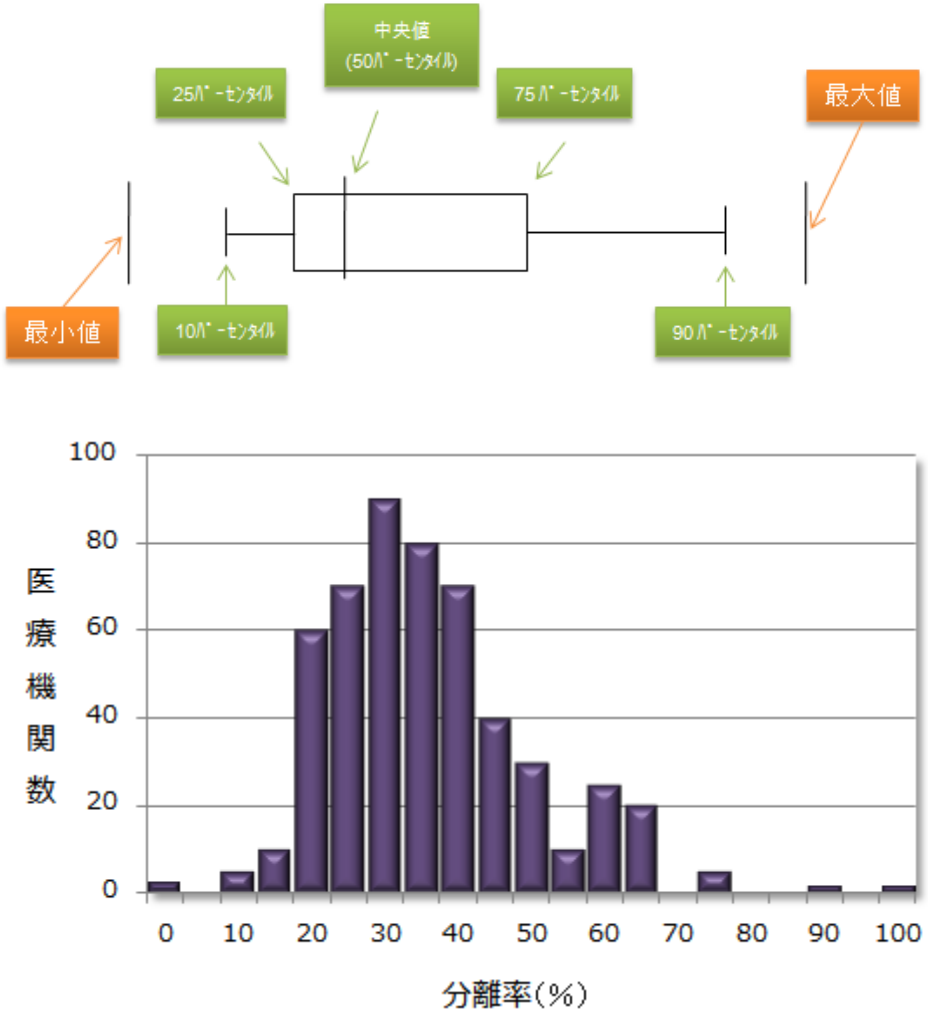
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

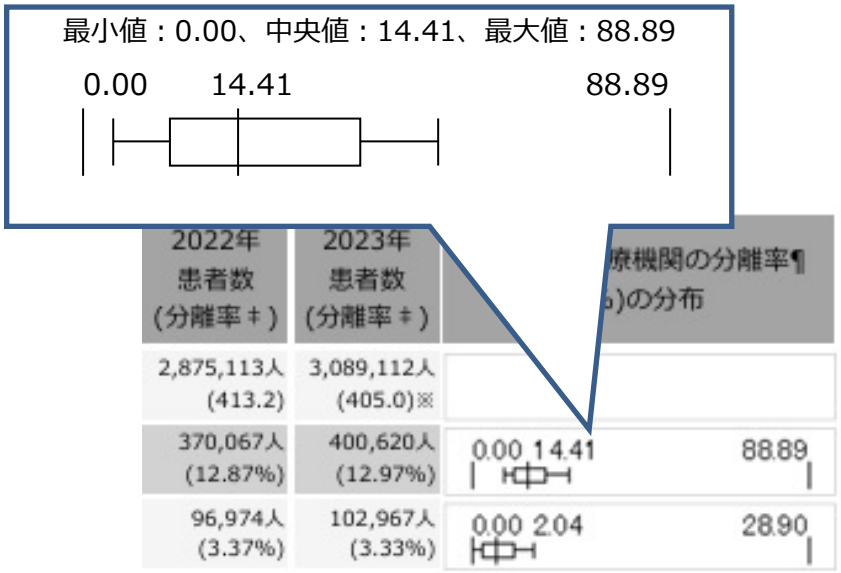
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

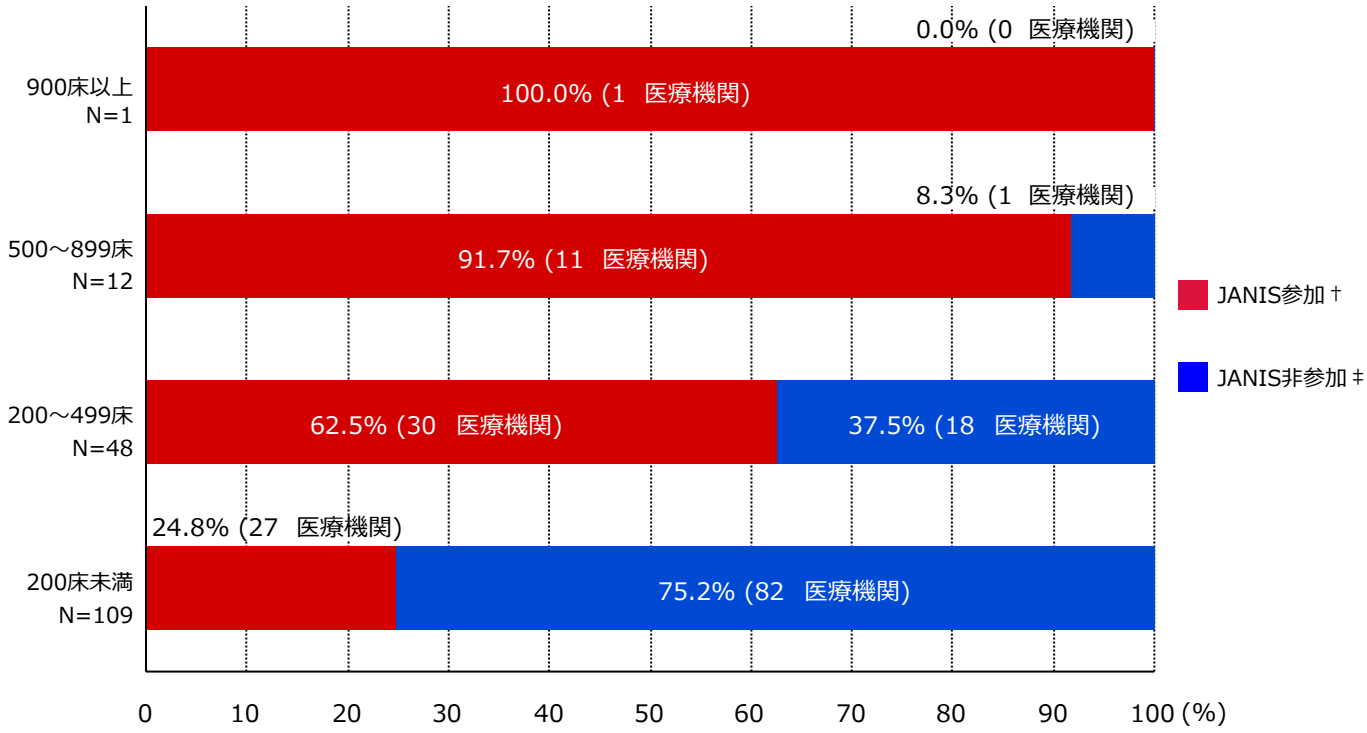
2.　公開情報の箱ひげ図



(静岡県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(69医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	1 (100.0%)
500～899床	12	11 (91.7%)
200～499床	48	30 (62.5%)
200床未満	109	27 (24.8%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	170	69 (40.6%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

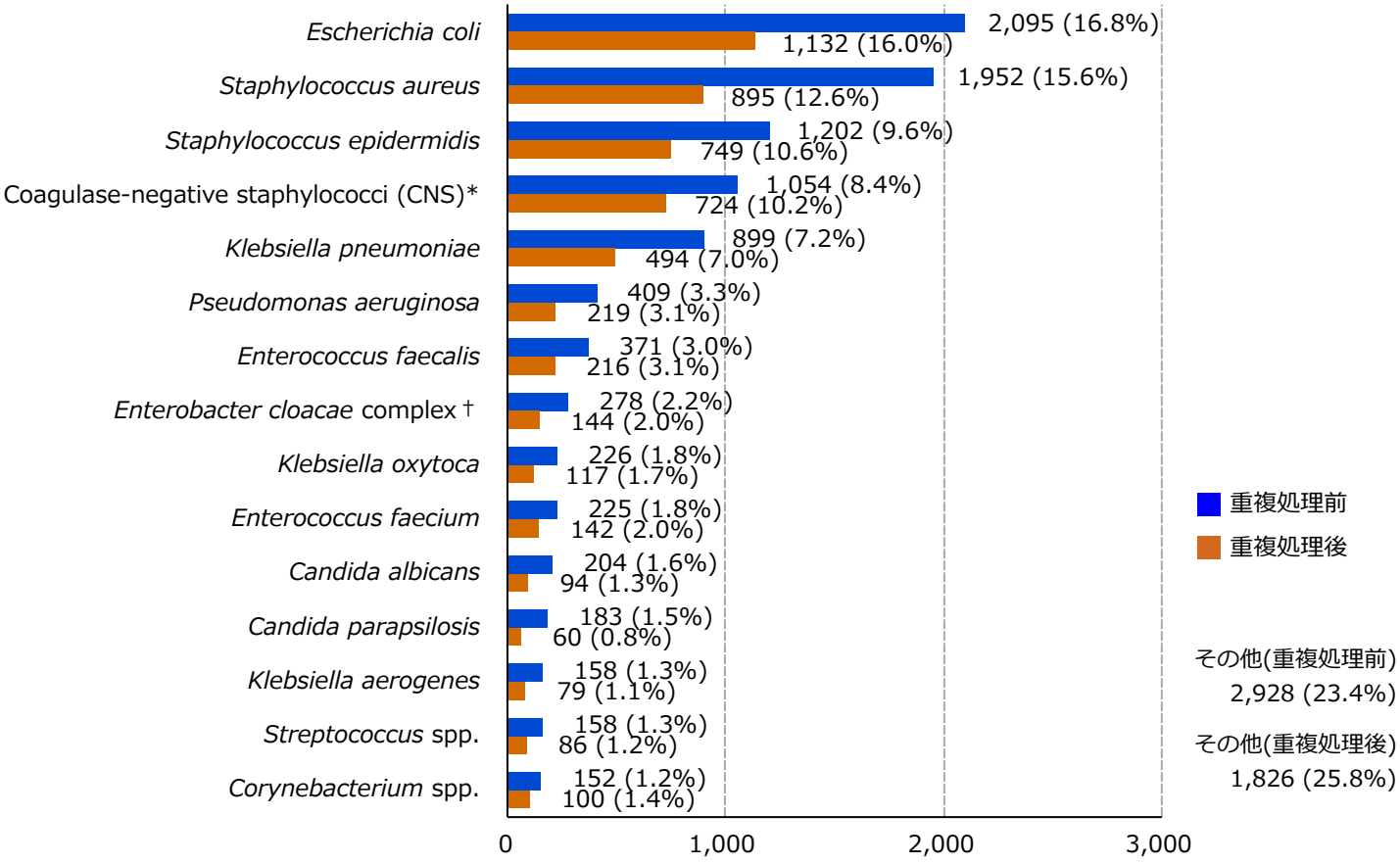
検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	69	57,927	37,211	32,383	24,614	69,411	55,431
尿検体	69	32,883	26,456	18,554	15,968	28,911	26,173
便検体	66	24,641	18,368	4,557	3,892	7,846	6,675
血液検体	69	87,443	33,768	10,907	5,952	12,494	7,077
髄液検体	49	2,329	1,775	100	83	113	90
その他	69	39,217	23,190	17,730	12,360	33,798	26,563
合計	69	244,440	140,768	84,231	62,869	152,573	122,009

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

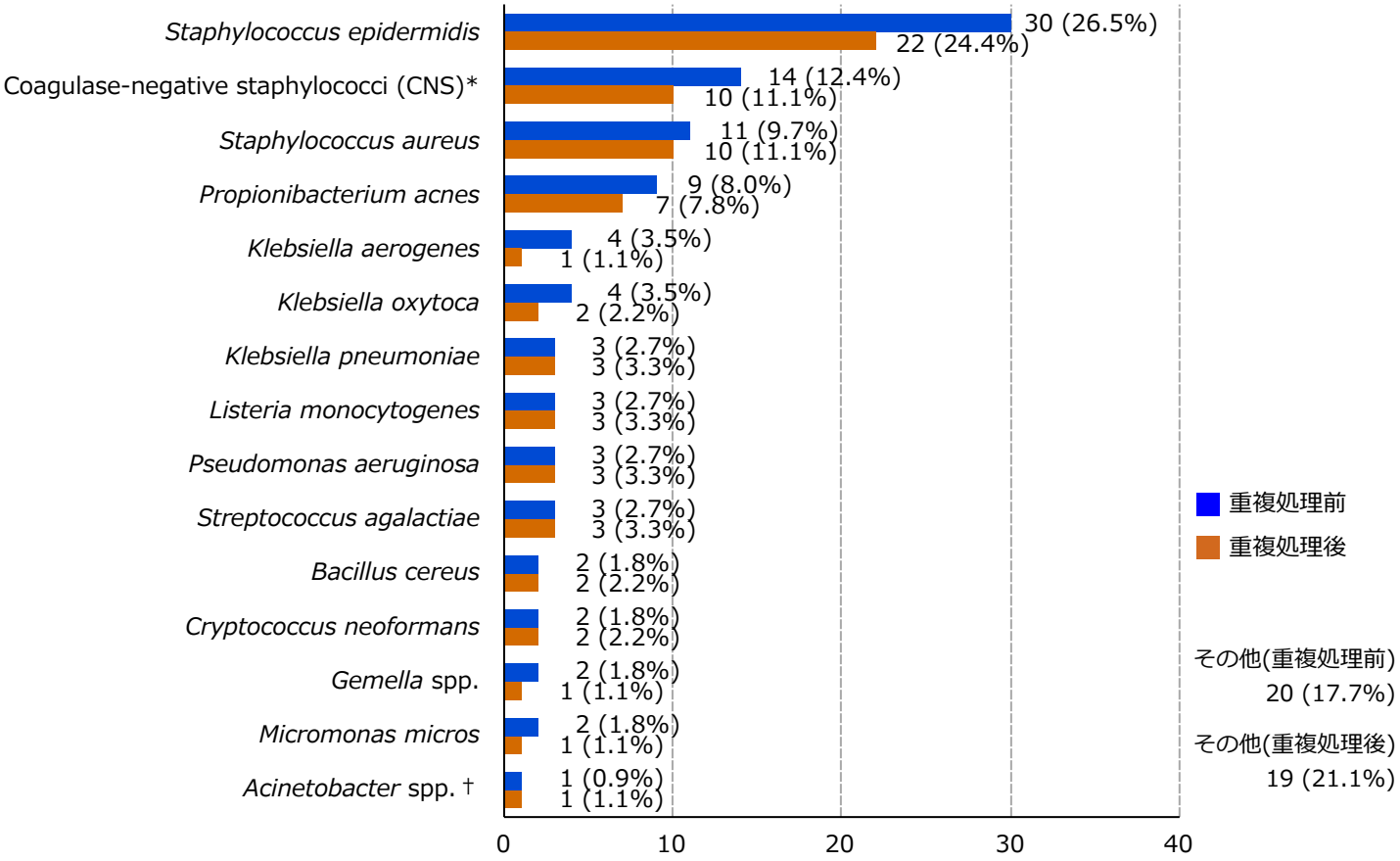
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



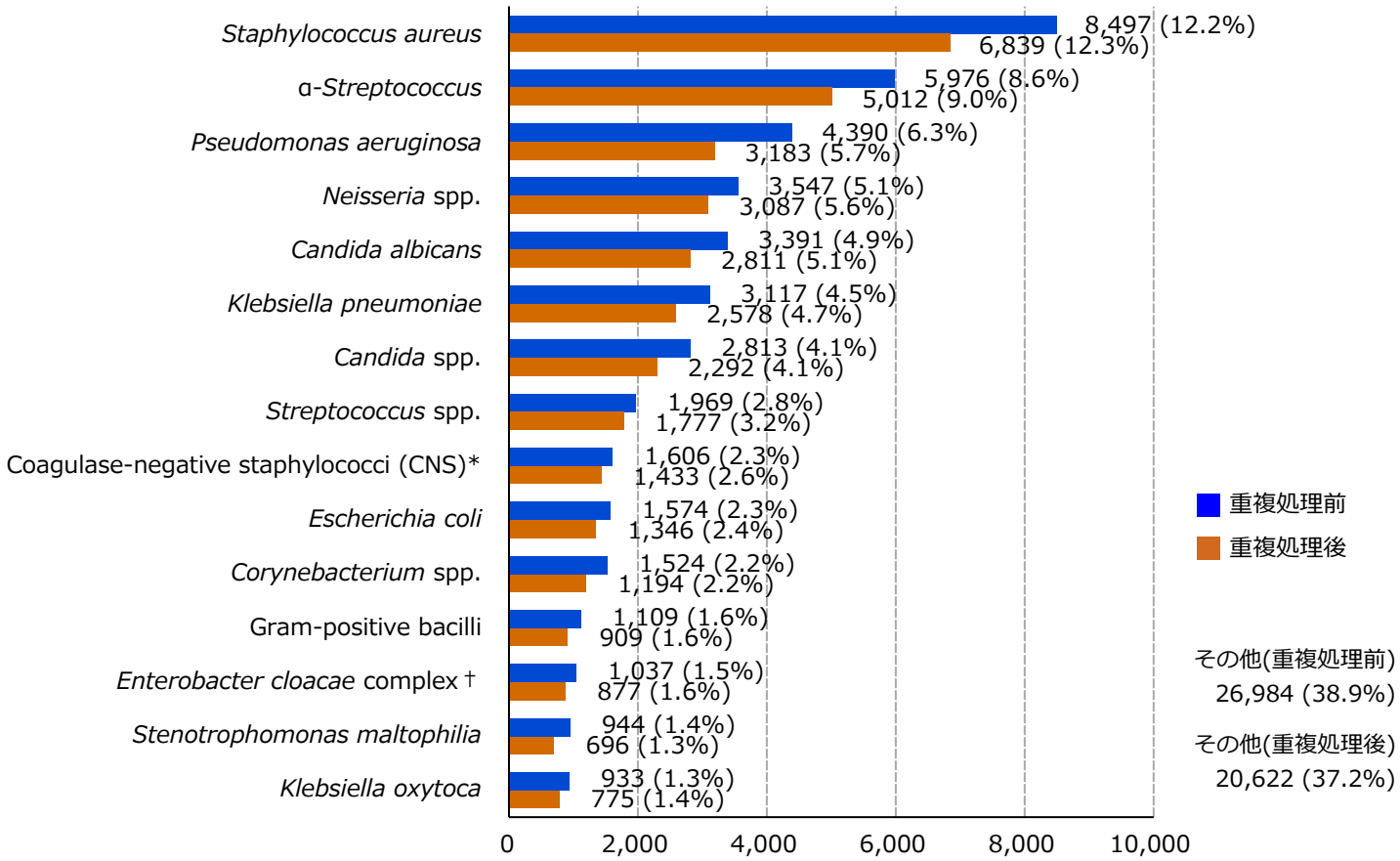
*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：4400～4403と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

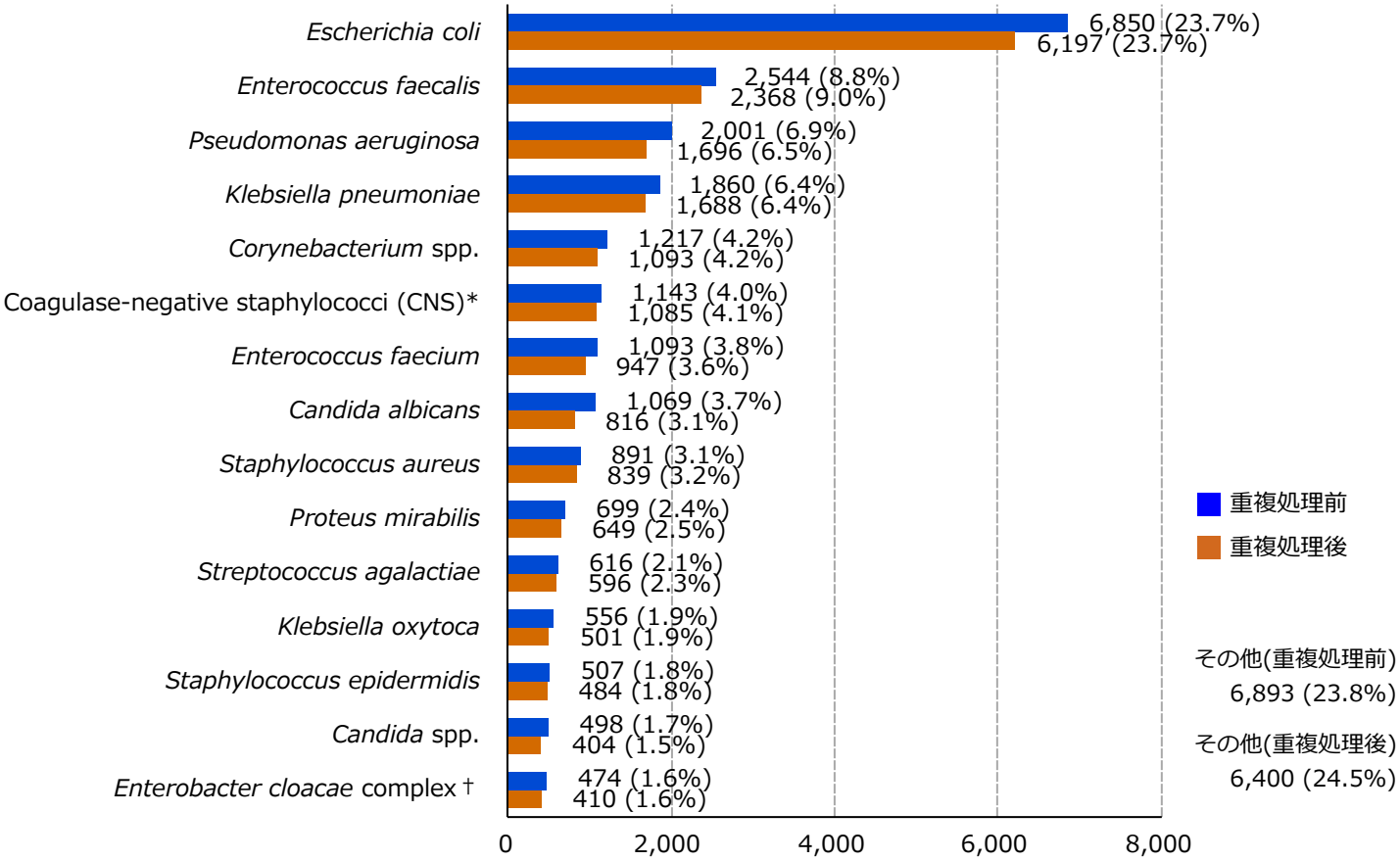
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	80,962人 (451.5)	82,210人 (450.1)	87,445人 (451.2)	88,728人 (428.9)	89,932人 (430.7)※	
S. aureus	9,832人 (12.14%)	10,038人 (12.21%)	10,316人 (11.80%)	10,177人 (11.47%)	10,179人 (11.32%)	3.98 13.73 45.00
S. epidermidis	2,807人 (3.47%)	2,796人 (3.40%)	3,046人 (3.48%)	2,959人 (3.33%)	2,980人 (3.31%)	0.00 2.24 14.88
S. pneumoniae	342人 (0.42%)	366人 (0.45%)	442人 (0.51%)	374人 (0.42%)	416人 (0.46%)	0.00 0.32 2.71
E. faecalis	4,031人 (4.98%)	4,059人 (4.94%)	4,229人 (4.84%)	4,200人 (4.73%)	4,278人 (4.76%)	0.00 5.28 10.20
E. faecium	1,997人 (2.47%)	2,221人 (2.70%)	2,165人 (2.48%)	2,219人 (2.50%)	2,352人 (2.62%)	0.00 2.24 12.99
E. coli	9,737人 (12.03%)	9,836人 (11.96%)	10,401人 (11.89%)	10,705人 (12.06%)	10,720人 (11.92%)	4.11 13.82 49.33
K. pneumoniae	4,811人 (5.94%)	4,891人 (5.95%)	5,318人 (6.08%)	5,724人 (6.45%)	5,815人 (6.47%)	0.00 7.16 18.04
E. cloacae complex	1,937人 (2.39%)	1,786人 (2.17%)	1,970人 (2.25%)	1,971人 (2.22%)	1,922人 (2.14%)	0.00 2.01 10.55
K. aerogenes	926人 (1.14%)	1,042人 (1.27%)	1,022人 (1.17%)	1,119人 (1.26%)	1,105人 (1.23%)	0.00 1.13 3.63
Enterobacterales	19,702人 (24.33%)	19,971人 (24.29%)	21,042人 (24.06%)	22,136人 (24.95%)	22,255人 (24.75%)	12.06 30.00 57.73
P. aeruginosa	4,996人 (6.17%)	5,194人 (6.32%)	5,557人 (6.35%)	5,853人 (6.60%)	5,812人 (6.46%)	1.33 6.85 42.99
Acinetobacter spp.	573人 (0.71%)	561人 (0.68%)	622人 (0.71%)	642人 (0.72%)	573人 (0.64%)	0.00 0.37 9.02

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	80,962人 (451.5)	82,210人 (450.1)	87,445人 (451.2)	88,728人 (428.9)	89,932人 (430.7)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	4,660人 (5.76%)	4,504人 (5.48%)	4,523人 (5.17%)	4,096人 (4.62%)	4,025人 (4.48%)	1.33 5.21 40.00
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	378人 (0.47%)	552人 (0.67%)	501人 (0.57%)	457人 (0.52%)	438人 (0.49%)	0.00 0.00 6.78
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	122人 (0.15%)	170人 (0.21%)	182人 (0.21%)	137人 (0.15%)	20人 (0.02%)	0.00 0.00 0.17
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	8人 (0.01%)	6人 (0.01%)	10人 (0.01%)	6人 (0.01%)	18人 (0.02%)	0.00 0.00 1.54
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	1人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	217人 (0.27%)	191人 (0.23%)	222人 (0.25%)	199人 (0.22%)	70人 (0.08%)	0.00 0.00 0.72
カルバペネム耐性緑膿菌	439人 (0.54%)	398人 (0.48%)	465人 (0.53%)	423人 (0.48%)	608人 (0.68%)	0.00 0.37 11.21
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	304人 (0.38%)	359人 (0.44%)	418人 (0.48%)	441人 (0.50%)	428人 (0.48%)	0.00 0.38 11.21
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	1,730人 (2.14%)	1,868人 (2.27%)	1,882人 (2.15%)	1,946人 (2.19%)	1,930人 (2.15%)	0.00 2.65 17.04
フルオロキノロン耐性大腸菌	2,894人 (3.57%)	3,040人 (3.70%)	2,997人 (3.43%)	3,076人 (3.47%)	2,821人 (3.14%)	0.00 3.78 19.39

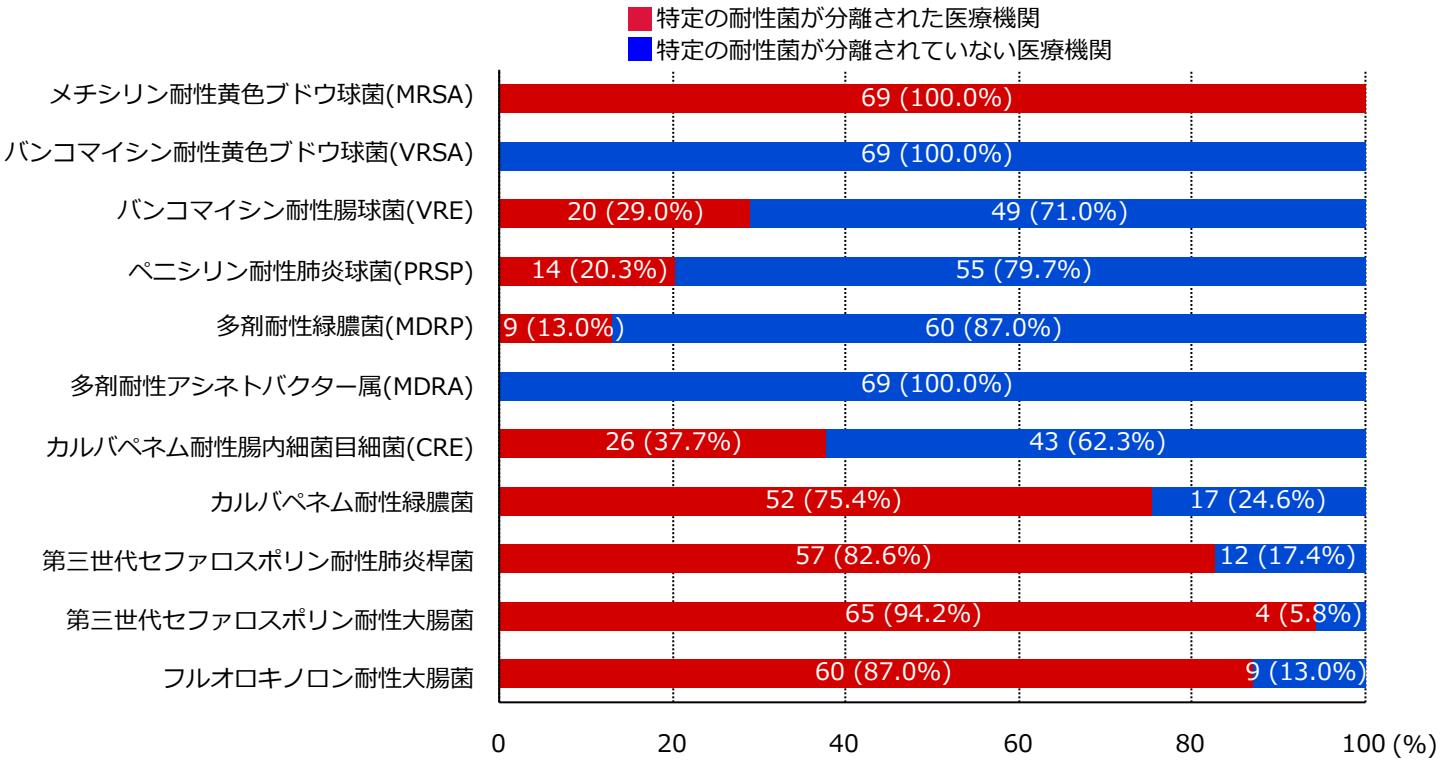
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=69)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	49	50	57	66	69
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	100.0%	98.5%	100.0%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	28.6%	32.0%	33.3%	28.8%	29.0%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	71.4%	64.0%	68.4%	53.0%	20.3%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	12.2%	8.0%	10.5%	4.5%	13.0%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	67.3%	52.0%	45.6%	40.9%	37.7%
カルバペネム耐性緑膿菌	91.8%	82.0%	78.9%	78.8%	75.4%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	77.6%	78.0%	84.2%	81.8%	82.6%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	98.0%	100.0%	96.5%	95.5%	94.2%
フルオロキノロン耐性大腸菌	98.0%	100.0%	98.2%	87.9%	87.0%

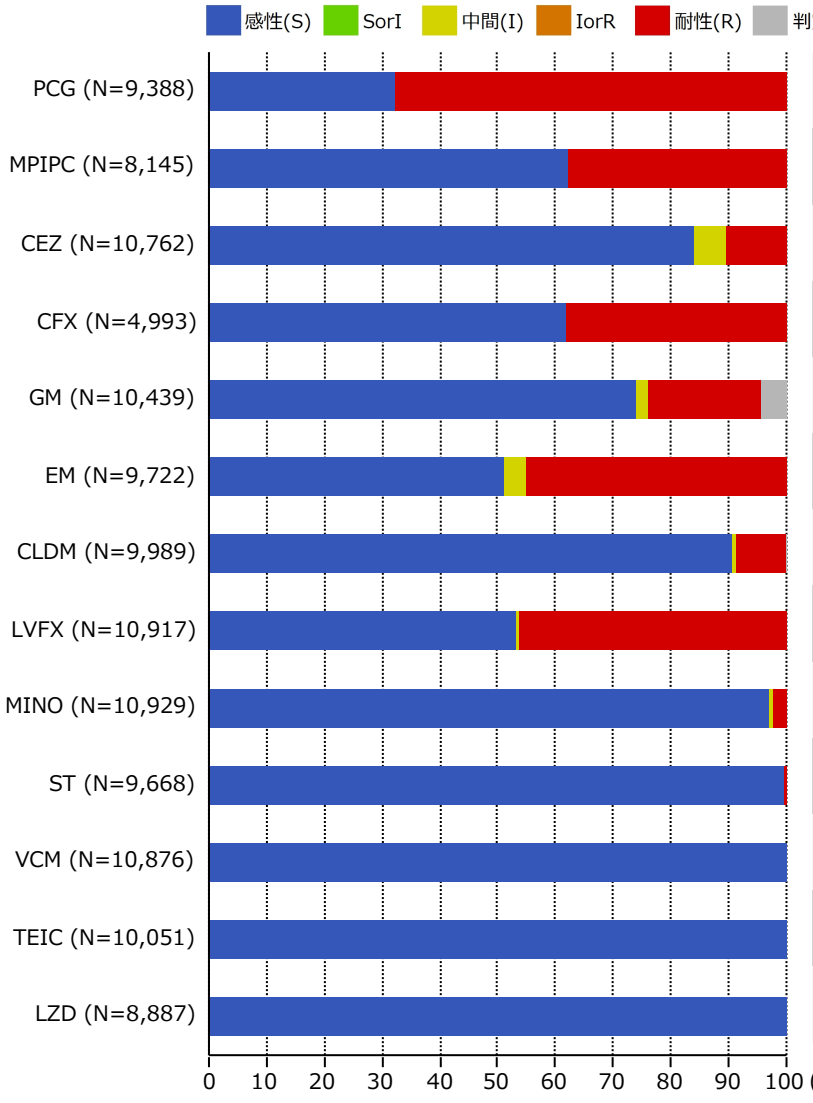
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

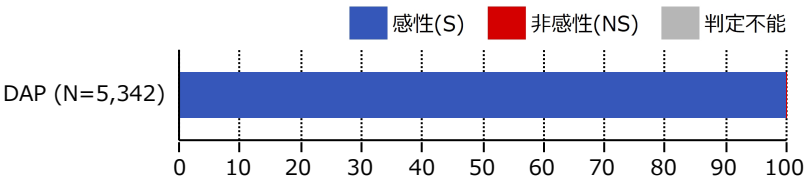
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL)†



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=9,388)	3,026 (32.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6,362 (67.8%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=8,145)	5,047 (62.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,098 (38.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=10,762)	9,032 (83.9%)	0 (0.0%)	601 (5.6%)	0 (0.0%)	1,129 (10.5%)	0 (0.0%)
CFX (N=4,993)	3,082 (61.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,911 (38.3%)	0 (0.0%)
GM (N=10,439)	7,708 (73.8%)	0 (0.0%)	228 (2.2%)	0 (0.0%)	2,024 (19.4%)	479 (4.6%)
EM (N=9,722)	4,959 (51.0%)	0 (0.0%)	364 (3.7%)	0 (0.0%)	4,399 (45.2%)	0 (0.0%)
CLDM (N=9,989)	9,037 (90.5%)	0 (0.0%)	66 (0.7%)	0 (0.0%)	879 (8.8%)	7 (0.1%)
LVFX (N=10,917)	5,799 (53.1%)	0 (0.0%)	51 (0.5%)	0 (0.0%)	5,067 (46.4%)	0 (0.0%)
MINO (N=10,929)	10,576 (96.8%)	0 (0.0%)	76 (0.7%)	0 (0.0%)	277 (2.5%)	0 (0.0%)
ST (N=9,668)	9,615 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	53 (0.5%)	0 (0.0%)
VCM (N=10,876)	10,876 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=10,051)	10,050 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=8,887)	8,885 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=5,342)	5,332 (99.8%)	10 (0.2%)	0 (0.0%)

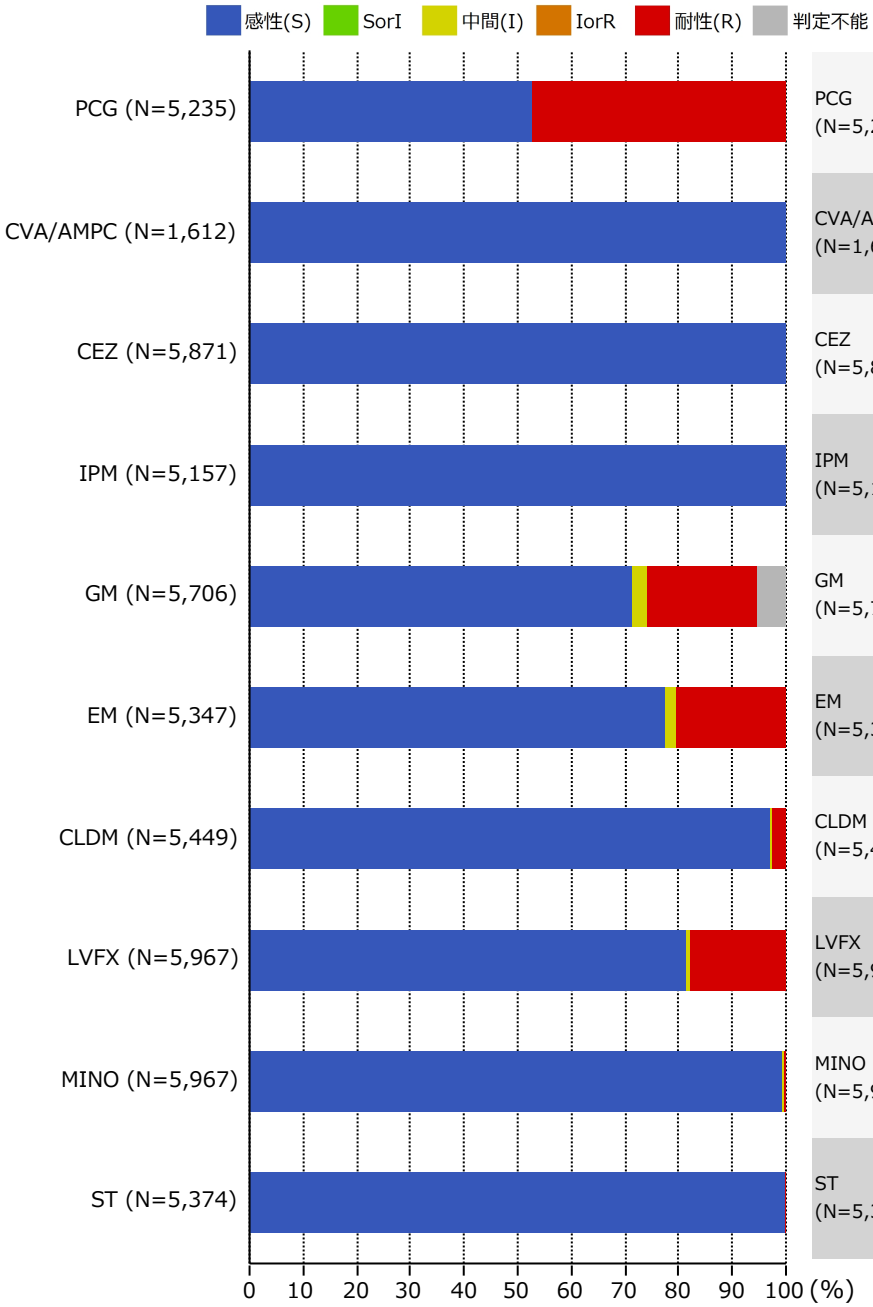
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=5,235)	2,754 (52.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,481 (47.4%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=1,612)	1,611 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=5,871)	5,869 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=5,157)	5,155 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=5,706)	4,067 (71.3%)	0 (0.0%)	159 (2.8%)	0 (0.0%)	1,167 (20.5%)	313 (5.5%)
EM (N=5,347)	4,138 (77.4%)	0 (0.0%)	109 (2.0%)	0 (0.0%)	1,100 (20.6%)	0 (0.0%)
CLDM (N=5,449)	5,279 (96.9%)	0 (0.0%)	24 (0.4%)	0 (0.0%)	144 (2.6%)	2 (0.0%)
LVFX (N=5,967)	4,853 (81.3%)	0 (0.0%)	38 (0.6%)	0 (0.0%)	1,076 (18.0%)	0 (0.0%)
MINO (N=5,967)	5,927 (99.3%)	0 (0.0%)	13 (0.2%)	0 (0.0%)	27 (0.5%)	0 (0.0%)
ST (N=5,374)	5,361 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	13 (0.2%)	0 (0.0%)

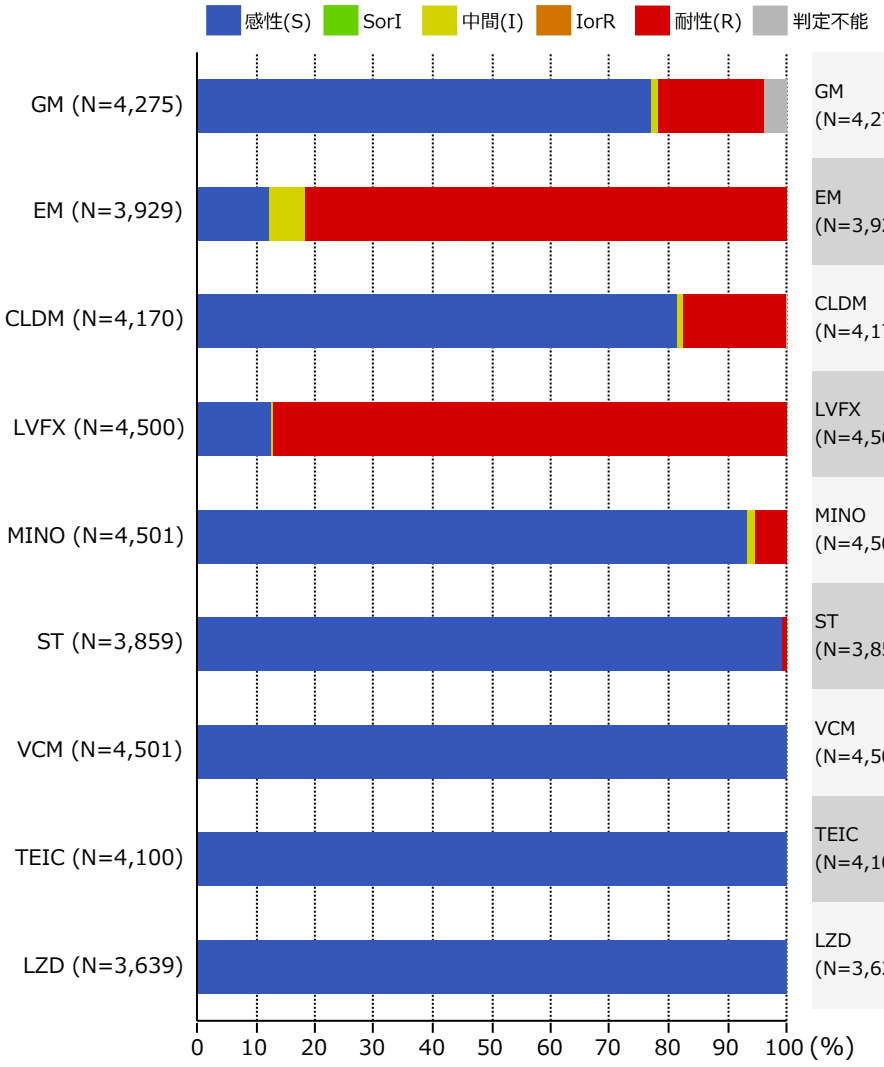
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

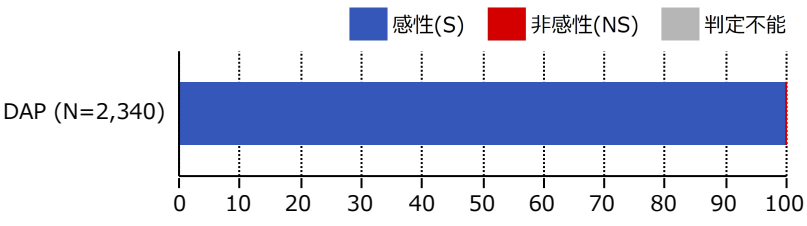
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=4,275)	3,292 (77.0%)	0 (0.0%)	49 (1.1%)	0 (0.0%)	768 (18.0%)	166 (3.9%)
EM (N=3,929)	481 (12.2%)	0 (0.0%)	242 (6.2%)	0 (0.0%)	3,206 (81.6%)	0 (0.0%)
CLDM (N=4,170)	3,396 (81.4%)	0 (0.0%)	37 (0.9%)	0 (0.0%)	732 (17.6%)	5 (0.1%)
LVFX (N=4,500)	562 (12.5%)	0 (0.0%)	12 (0.3%)	0 (0.0%)	3,926 (87.2%)	0 (0.0%)
MINO (N=4,501)	4,194 (93.2%)	0 (0.0%)	62 (1.4%)	0 (0.0%)	245 (5.4%)	0 (0.0%)
ST (N=3,859)	3,823 (99.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	36 (0.9%)	0 (0.0%)
VCM (N=4,501)	4,501 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=4,100)	4,099 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=3,639)	3,638 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=2,340)	2,333 (99.7%)	7 (0.3%)	0 (0.0%)

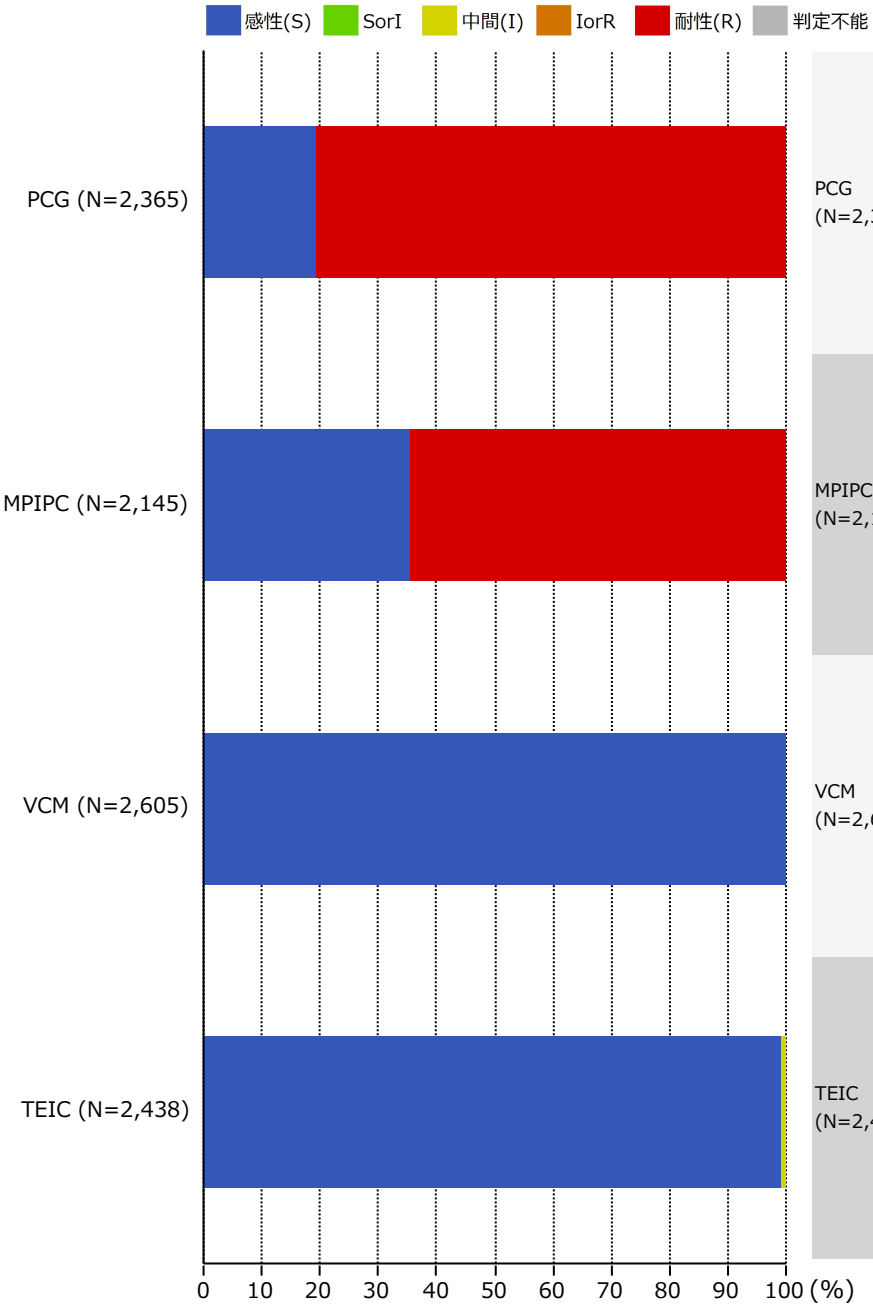
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †

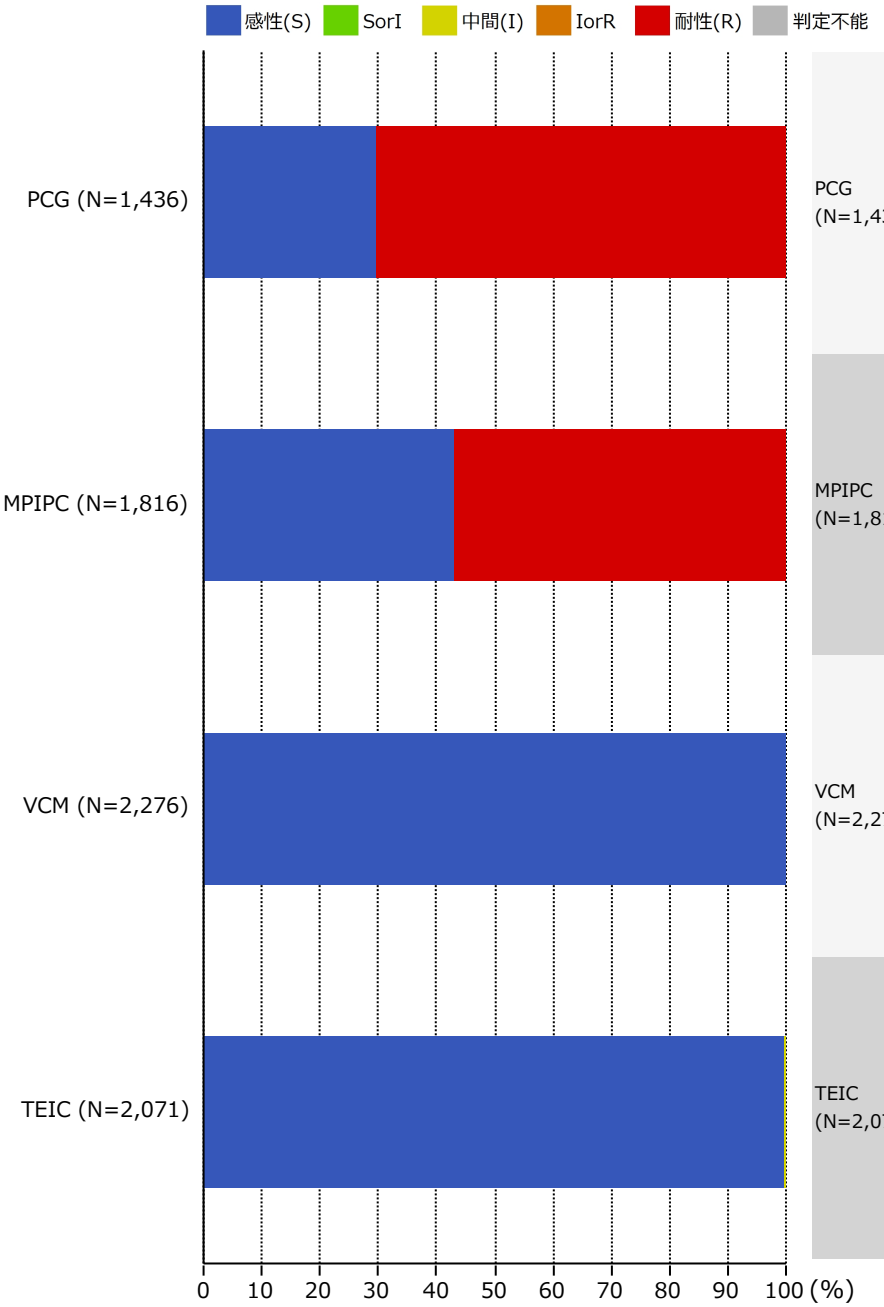


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=2,365)	456 (19.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,909 (80.7%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=2,145)	762 (35.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,383 (64.5%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,605)	2,605 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,438)	2,414 (99.0%)	0 (0.0%)	23 (0.9%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

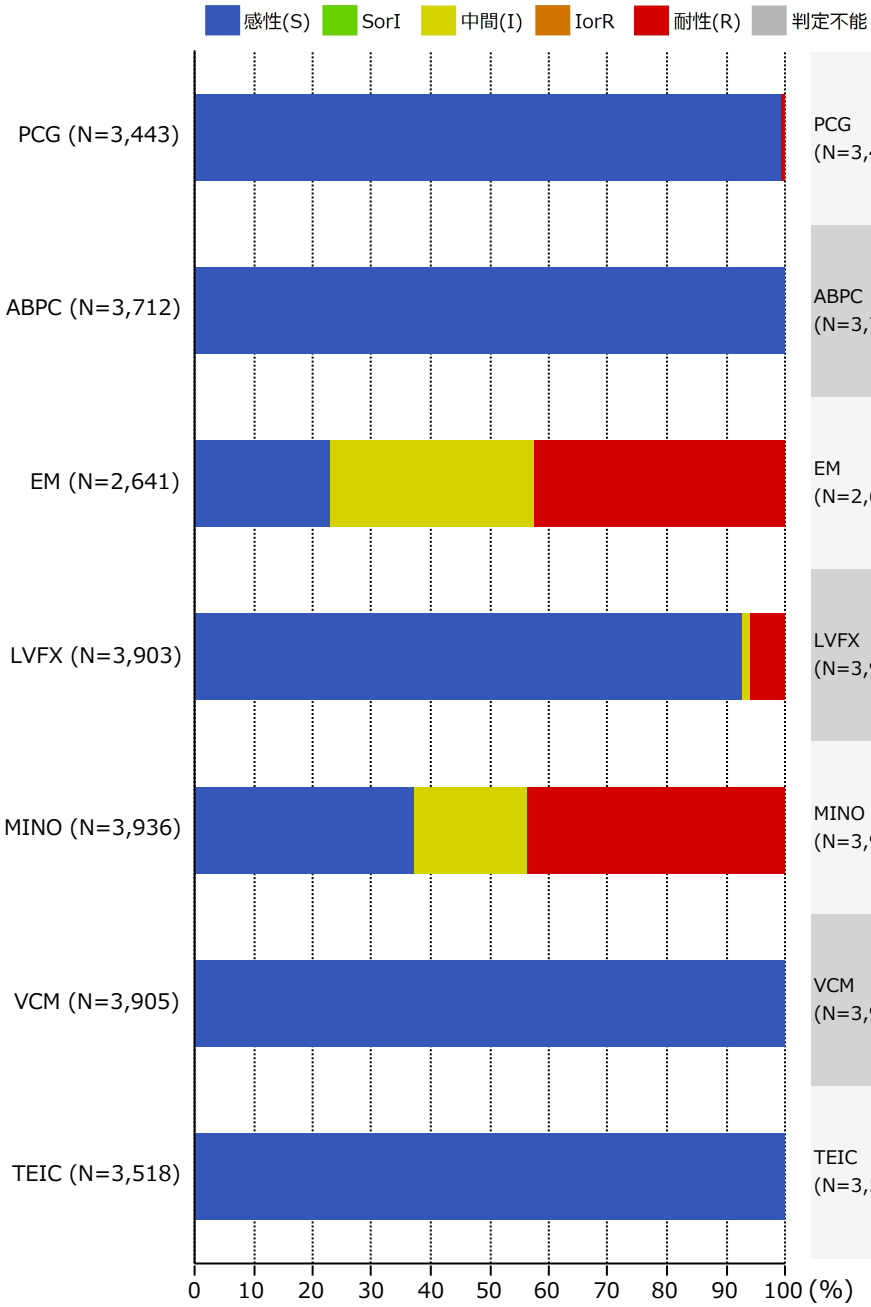


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,436)	427 (29.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,009 (70.3%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=1,816)	782 (43.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,034 (56.9%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,276)	2,276 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,071)	2,064 (99.7%)	0 (0.0%)	6 (0.3%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=3,443)	3,420 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	23 (0.7%)	0 (0.0%)
ABPC (N=3,712)	3,708 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)
EM (N=2,641)	607 (23.0%)	0 (0.0%)	910 (34.5%)	0 (0.0%)	1,124 (42.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,903)	3,616 (92.6%)	0 (0.0%)	52 (1.3%)	0 (0.0%)	235 (6.0%)	0 (0.0%)
MINO (N=3,936)	1,469 (37.3%)	0 (0.0%)	747 (19.0%)	0 (0.0%)	1,720 (43.7%)	0 (0.0%)
VCM (N=3,905)	3,905 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=3,518)	3,518 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

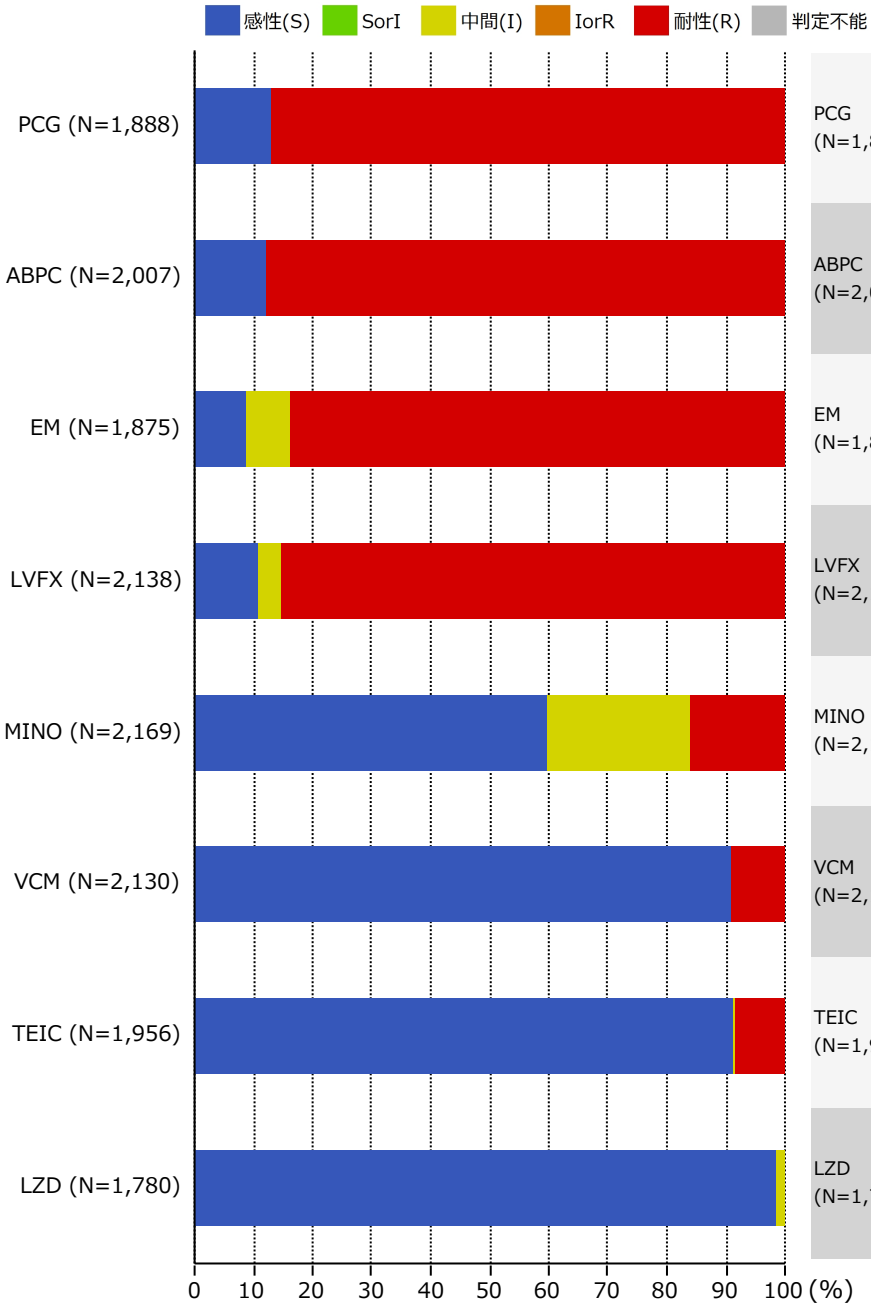
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †

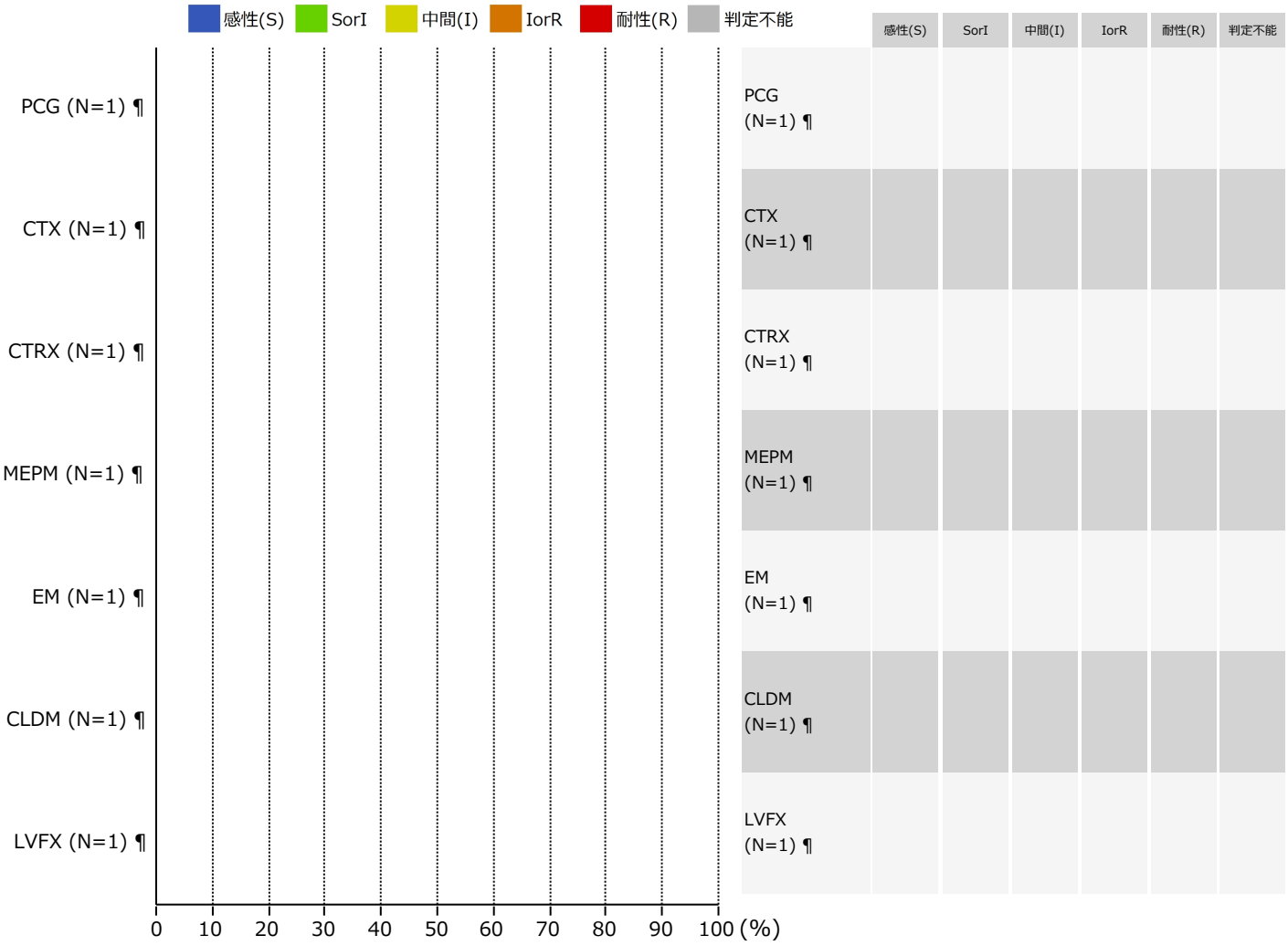


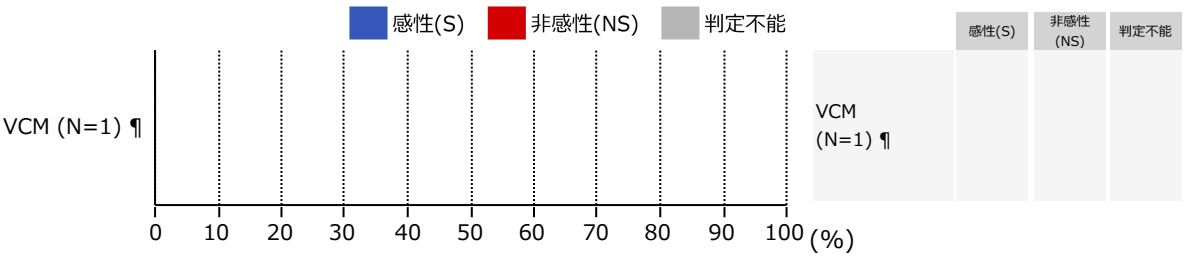
	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,888)	246 (13.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,642 (87.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=2,007)	244 (12.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,763 (87.8%)	0 (0.0%)
EM (N=1,875)	163 (8.7%)	0 (0.0%)	140 (7.5%)	0 (0.0%)	1,572 (83.8%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,138)	231 (10.8%)	0 (0.0%)	84 (3.9%)	0 (0.0%)	1,823 (85.3%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,169)	1,293 (59.6%)	0 (0.0%)	527 (24.3%)	0 (0.0%)	349 (16.1%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,130)	1,933 (90.8%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	196 (9.2%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,956)	1,783 (91.2%)	0 (0.0%)	6 (0.3%)	0 (0.0%)	167 (8.5%)	0 (0.0%)
LZD (N=1,780)	1,751 (98.4%)	0 (0.0%)	29 (1.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †

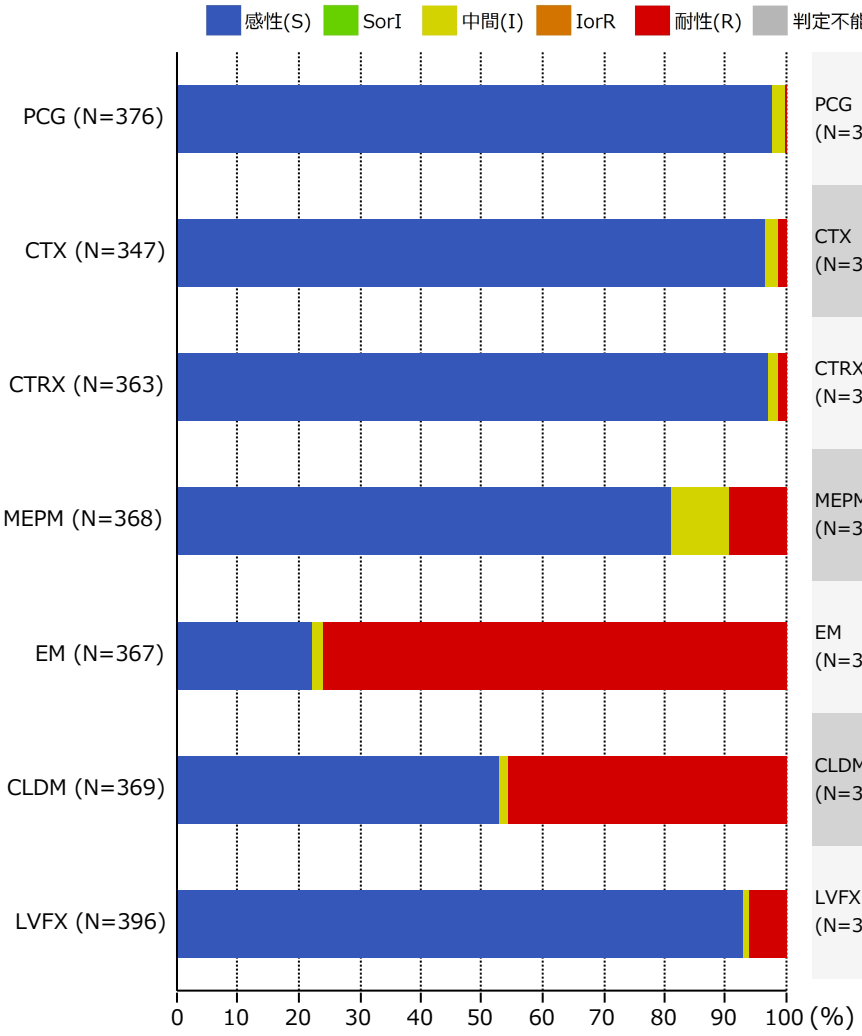




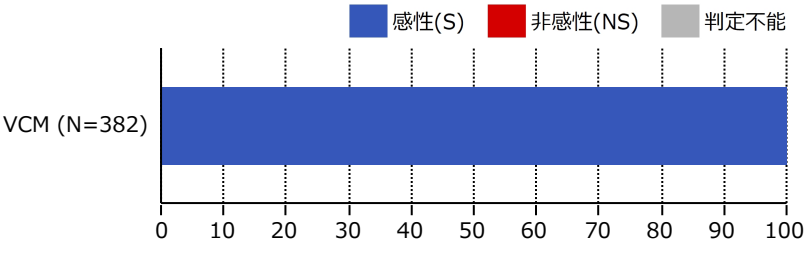
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=376)	367 (97.6%)	0 (0.0%)	8 (2.1%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=347)	334 (96.3%)	0 (0.0%)	8 (2.3%)	0 (0.0%)	5 (1.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=363)	352 (97.0%)	0 (0.0%)	6 (1.7%)	0 (0.0%)	5 (1.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=368)	298 (81.0%)	0 (0.0%)	35 (9.5%)	0 (0.0%)	35 (9.5%)	0 (0.0%)
EM (N=367)	81 (22.1%)	0 (0.0%)	7 (1.9%)	0 (0.0%)	279 (76.0%)	0 (0.0%)
CLDM (N=369)	195 (52.8%)	0 (0.0%)	5 (1.4%)	0 (0.0%)	169 (45.8%)	0 (0.0%)
LVFX (N=396)	367 (92.7%)	0 (0.0%)	4 (1.0%)	0 (0.0%)	25 (6.3%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=382)	382 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

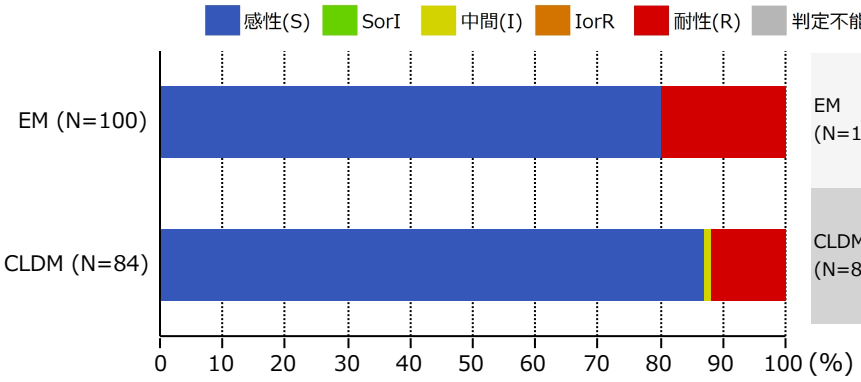
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

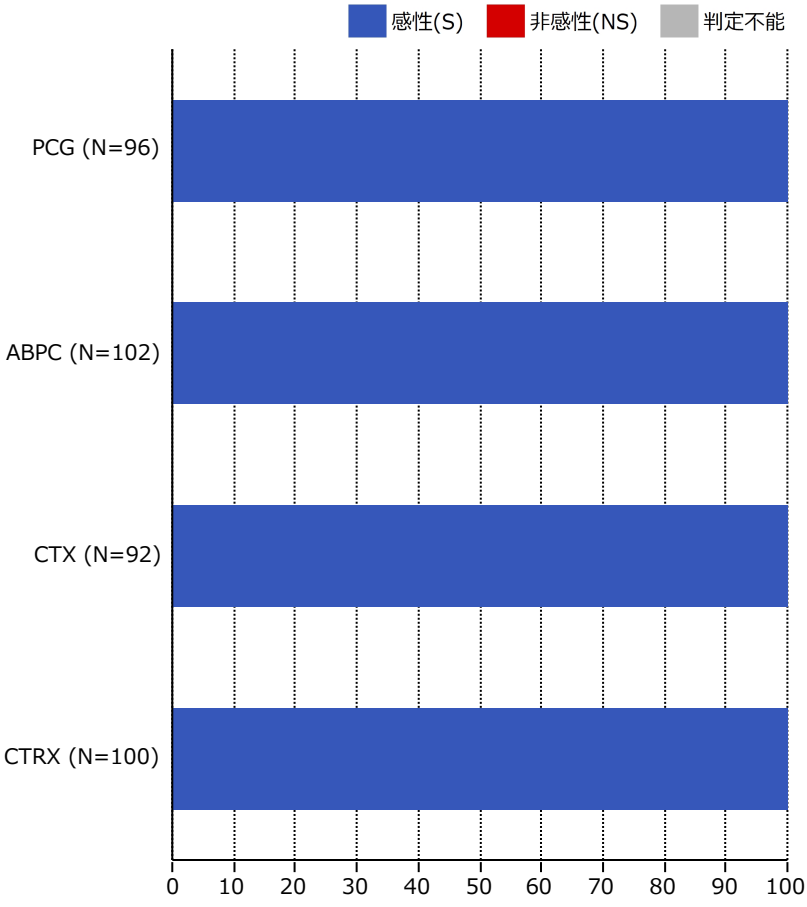
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=100)	80 (80.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	20 (20.0%)	0 (0.0%)
CLDM (N=84)	73 (86.9%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)	0 (0.0%)	10 (11.9%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=96)	96 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=102)	102 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=92)	92 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=100)	100 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

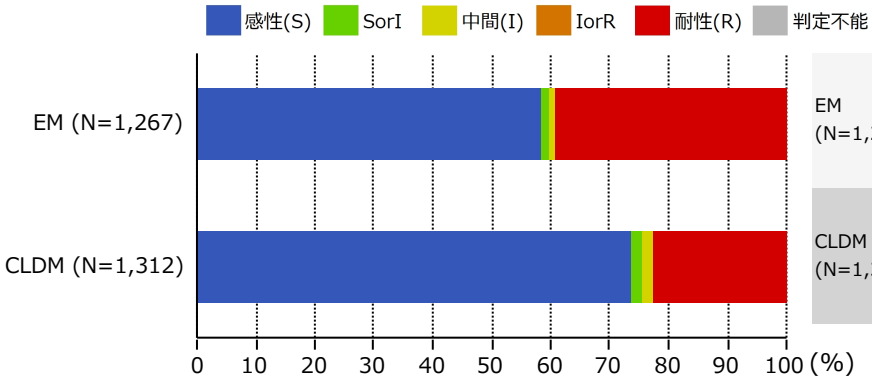
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

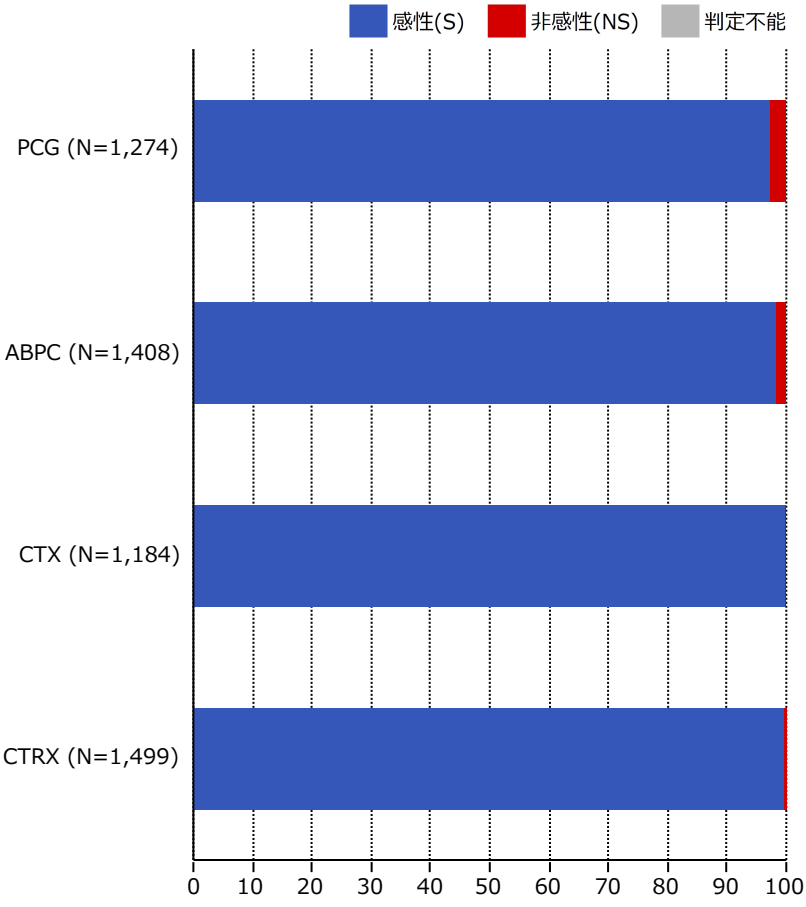
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=1,267)	740 (58.4%)	16 (1.3%)	12 (0.9%)	0 (0.0%)	499 (39.4%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,312)	965 (73.6%)	25 (1.9%)	24 (1.8%)	0 (0.0%)	298 (22.7%)	0 (0.0%)

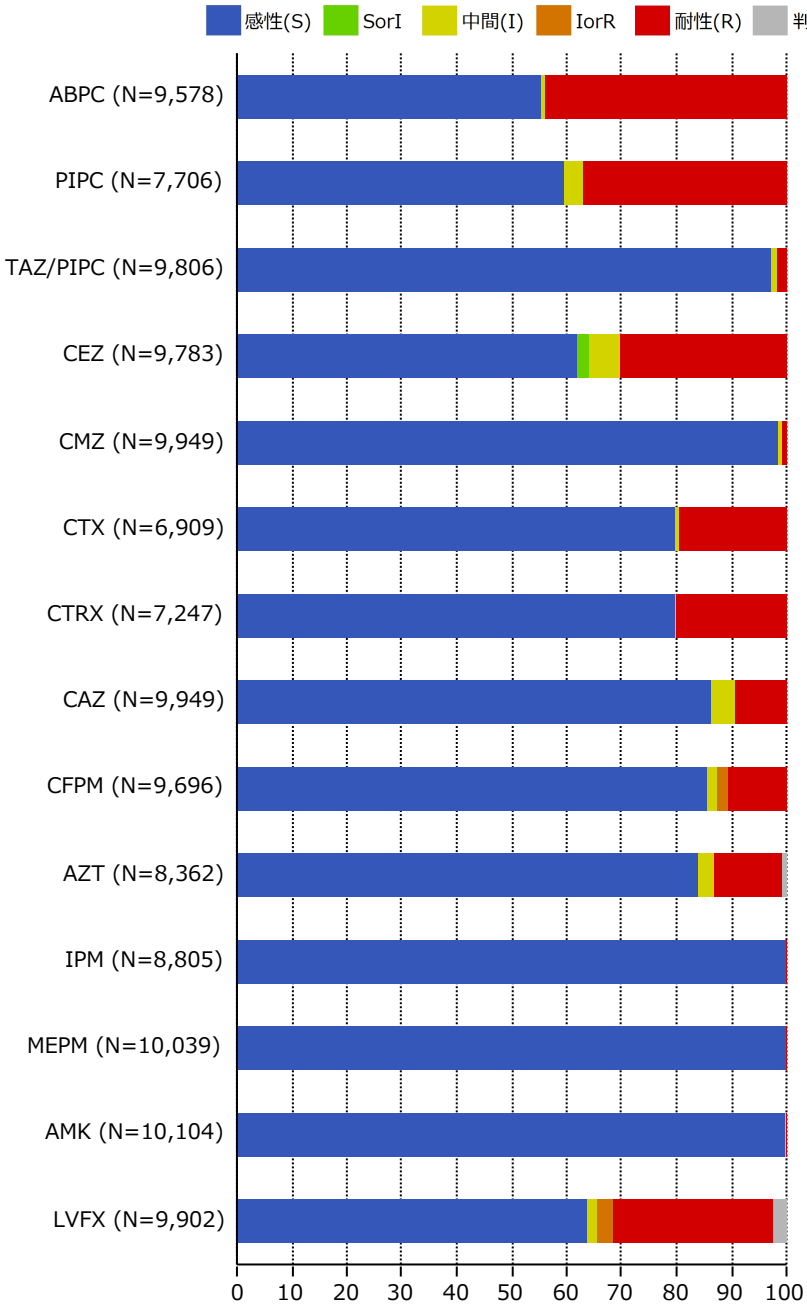


	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=1,274)	1,240 (97.3%)	34 (2.7%)	0 (0.0%)
ABPC (N=1,408)	1,384 (98.3%)	24 (1.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,184)	1,181 (99.7%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,499)	1,493 (99.6%)	6 (0.4%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=9,578)	5,298 (55.3%)	0 (0.0%)	71 (0.7%)	0 (0.0%)	4,209 (43.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=7,706)	4,584 (59.5%)	0 (0.0%)	264 (3.4%)	0 (0.0%)	2,858 (37.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=9,806)	9,518 (97.1%)	0 (0.0%)	108 (1.1%)	0 (0.0%)	180 (1.8%)	0 (0.0%)
CEZ (N=9,783)	6,055 (61.9%)	204 (2.1%)	560 (5.7%)	0 (0.0%)	2,964 (30.3%)	0 (0.0%)
CMZ (N=9,949)	9,794 (98.4%)	0 (0.0%)	76 (0.8%)	0 (0.0%)	79 (0.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=6,909)	5,501 (79.6%)	0 (0.0%)	61 (0.9%)	0 (0.0%)	1,346 (19.5%)	1 (0.0%)
CTRX (N=7,247)	5,767 (79.6%)	1 (0.0%)	20 (0.3%)	0 (0.0%)	1,459 (20.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=9,949)	8,565 (86.1%)	0 (0.0%)	434 (4.4%)	0 (0.0%)	950 (9.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=9,696)	8,285 (85.4%)	0 (0.0%)	175 (1.8%)	205 (2.1%)	1,031 (10.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=8,362)	7,011 (83.8%)	0 (0.0%)	251 (3.0%)	0 (0.0%)	1,027 (12.3%)	73 (0.9%)
IPM (N=8,805)	8,783 (99.8%)	0 (0.0%)	10 (0.1%)	0 (0.0%)	12 (0.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=10,039)	10,023 (99.8%)	0 (0.0%)	4 (0.0%)	1 (0.0%)	11 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=10,104)	10,076 (99.7%)	0 (0.0%)	18 (0.2%)	0 (0.0%)	10 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=9,902)	6,316 (63.8%)	0 (0.0%)	176 (1.8%)	284 (2.9%)	2,871 (29.0%)	255 (2.6%)

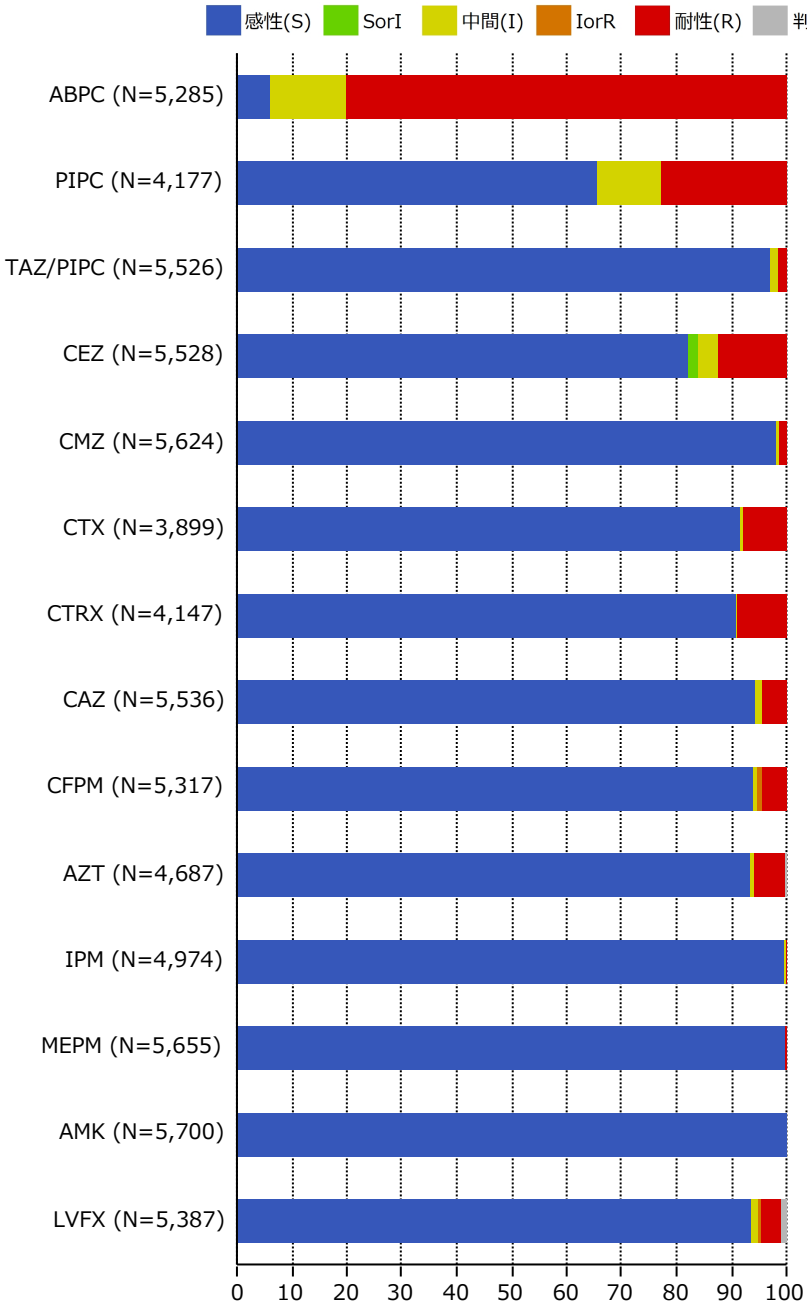
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=5,285)	319 (6.0%)	0 (0.0%)	734 (13.9%)	1 (0.0%)	4,231 (80.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=4,177)	2,734 (65.5%)	0 (0.0%)	488 (11.7%)	0 (0.0%)	955 (22.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=5,526)	5,357 (96.9%)	0 (0.0%)	74 (1.3%)	0 (0.0%)	95 (1.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=5,528)	4,527 (81.9%)	112 (2.0%)	197 (3.6%)	0 (0.0%)	692 (12.5%)	0 (0.0%)
CMZ (N=5,624)	5,510 (98.0%)	0 (0.0%)	34 (0.6%)	0 (0.0%)	80 (1.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=3,899)	3,567 (91.5%)	0 (0.0%)	25 (0.6%)	0 (0.0%)	307 (7.9%)	0 (0.0%)
CTRX (N=4,147)	3,763 (90.7%)	0 (0.0%)	8 (0.2%)	0 (0.0%)	376 (9.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=5,536)	5,211 (94.1%)	0 (0.0%)	75 (1.4%)	0 (0.0%)	250 (4.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=5,317)	4,987 (93.8%)	0 (0.0%)	42 (0.8%)	47 (0.9%)	241 (4.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=4,687)	4,373 (93.3%)	0 (0.0%)	37 (0.8%)	0 (0.0%)	264 (5.6%)	13 (0.3%)
IPM (N=4,974)	4,942 (99.4%)	0 (0.0%)	21 (0.4%)	0 (0.0%)	11 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=5,655)	5,633 (99.6%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)	18 (0.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=5,700)	5,698 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=5,387)	5,035 (93.5%)	0 (0.0%)	72 (1.3%)	26 (0.5%)	202 (3.7%)	52 (1.0%)

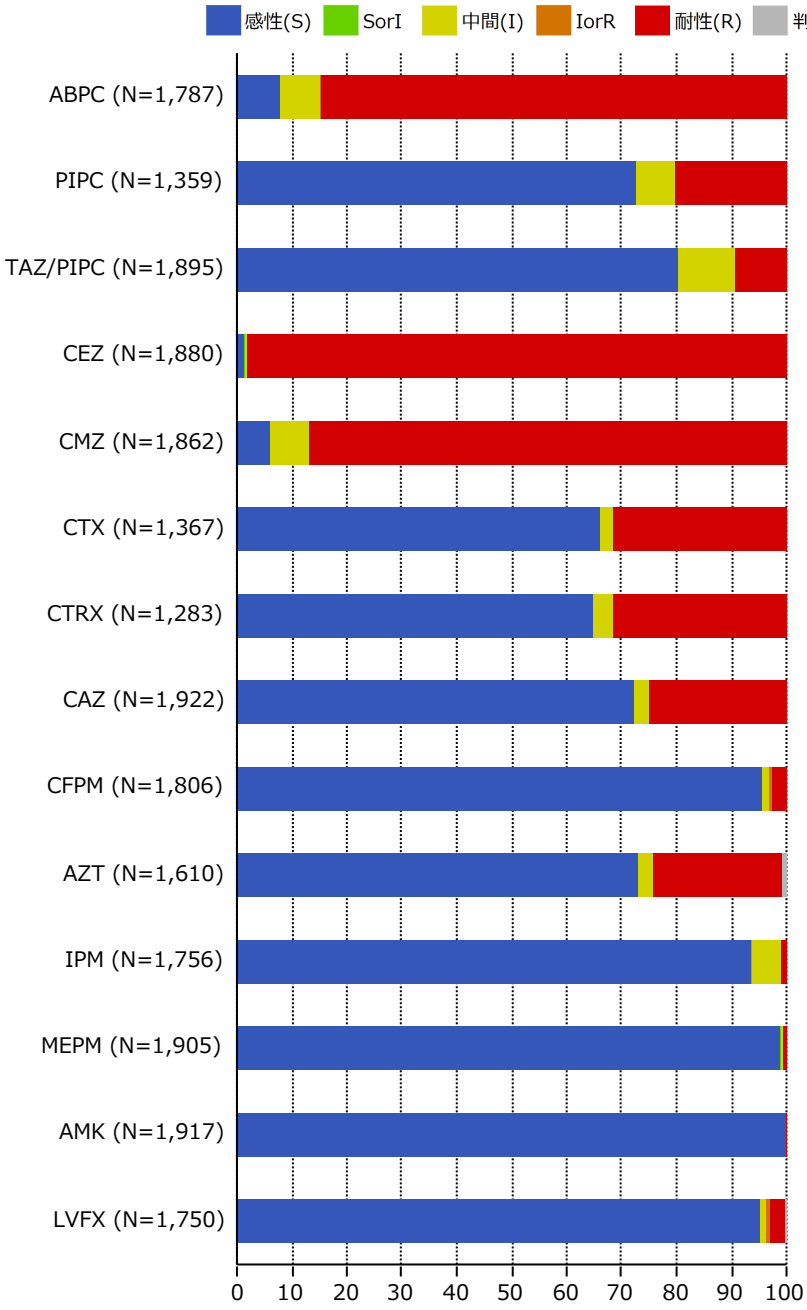
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,787)	141 (7.9%)	0 (0.0%)	131 (7.3%)	2 (0.1%)	1,513 (84.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,359)	985 (72.5%)	0 (0.0%)	98 (7.2%)	0 (0.0%)	276 (20.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,895)	1,518 (80.1%)	0 (0.0%)	198 (10.4%)	0 (0.0%)	179 (9.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,880)	26 (1.4%)	1 (0.1%)	7 (0.4%)	0 (0.0%)	1,846 (98.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,862)	112 (6.0%)	0 (0.0%)	131 (7.0%)	0 (0.0%)	1,619 (86.9%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,367)	902 (66.0%)	0 (0.0%)	31 (2.3%)	0 (0.0%)	434 (31.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,283)	832 (64.8%)	0 (0.0%)	45 (3.5%)	0 (0.0%)	406 (31.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,922)	1,386 (72.1%)	0 (0.0%)	55 (2.9%)	0 (0.0%)	481 (25.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,806)	1,724 (95.5%)	0 (0.0%)	24 (1.3%)	10 (0.6%)	48 (2.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,610)	1,172 (72.8%)	0 (0.0%)	46 (2.9%)	0 (0.0%)	377 (23.4%)	15 (0.9%)
IPM (N=1,756)	1,642 (93.5%)	1 (0.1%)	93 (5.3%)	0 (0.0%)	20 (1.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,905)	1,884 (98.9%)	1 (0.1%)	7 (0.4%)	0 (0.0%)	13 (0.7%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,917)	1,914 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,750)	1,664 (95.1%)	0 (0.0%)	21 (1.2%)	13 (0.7%)	45 (2.6%)	7 (0.4%)

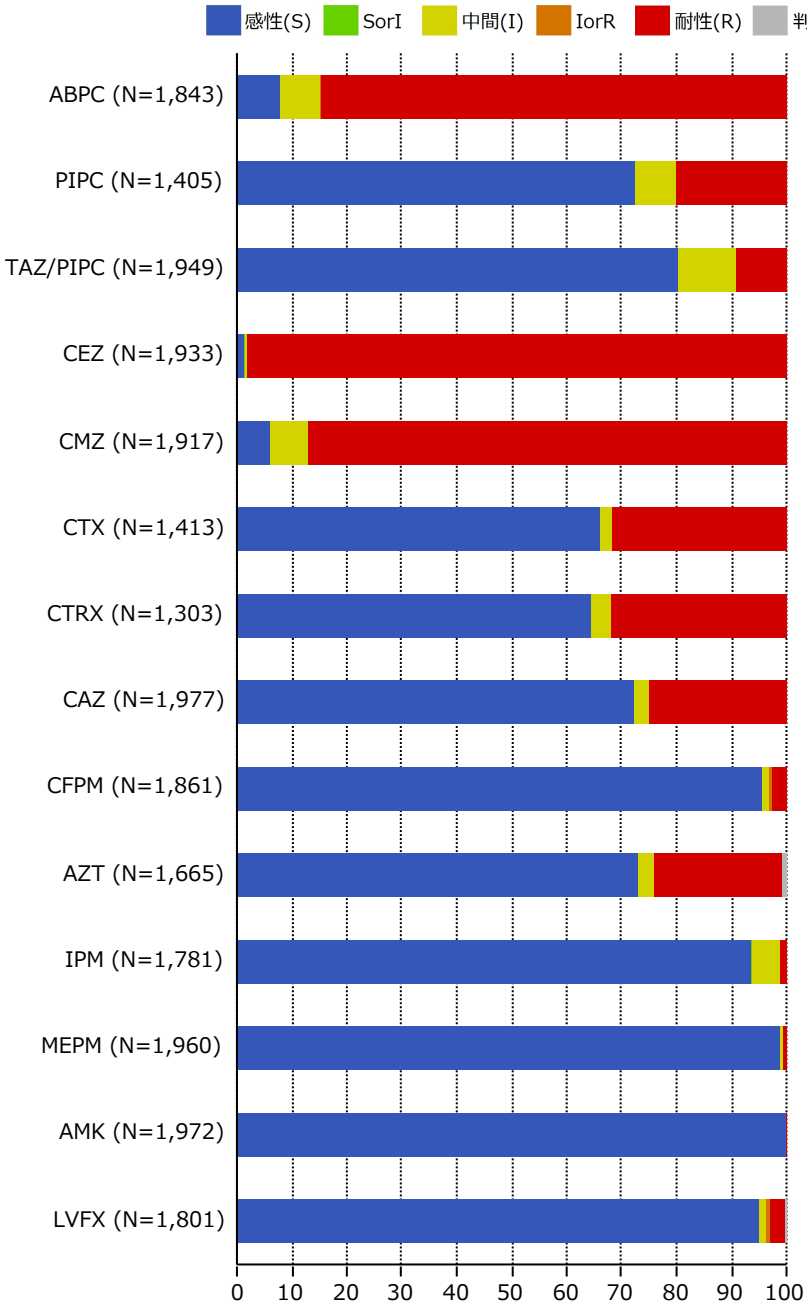
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †

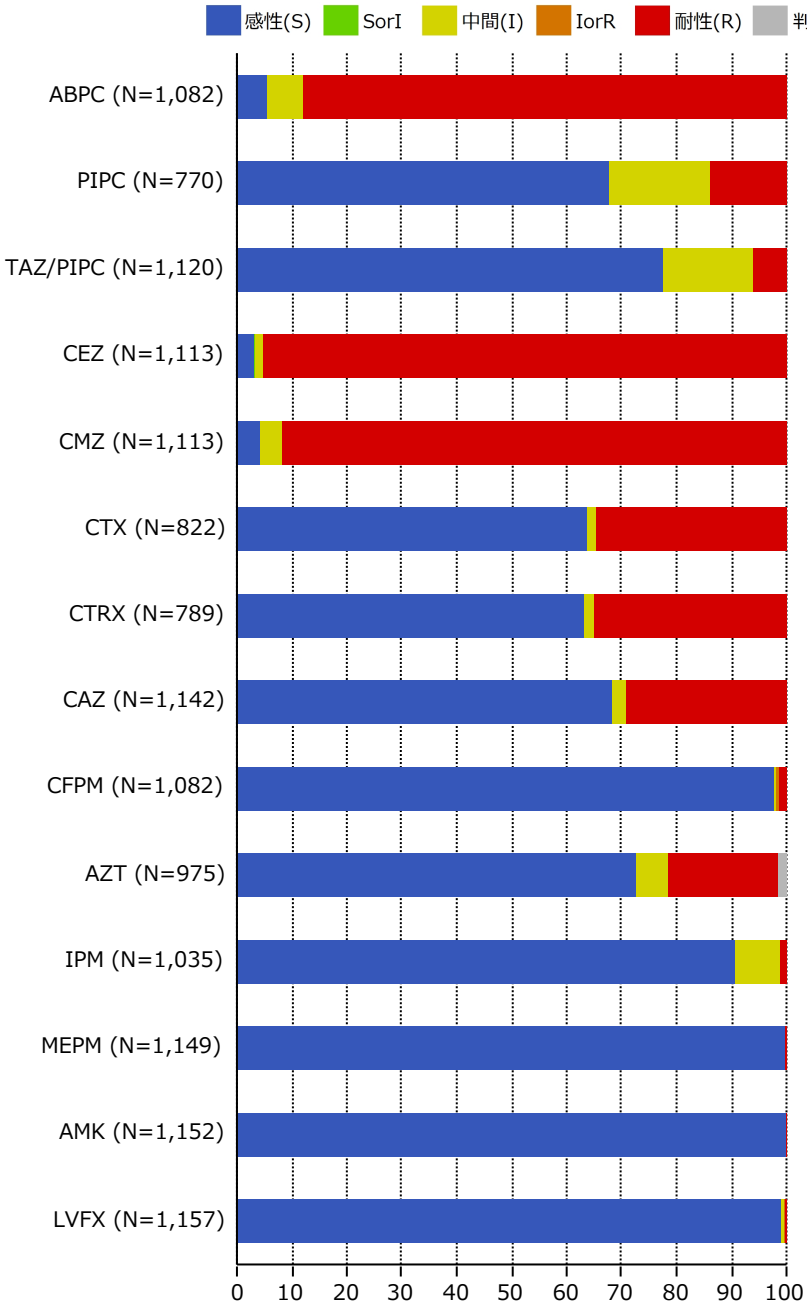


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,843)	145 (7.9%)	0 (0.0%)	135 (7.3%)	2 (0.1%)	1,561 (84.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,405)	1,017 (72.4%)	0 (0.0%)	105 (7.5%)	0 (0.0%)	283 (20.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,949)	1,562 (80.1%)	0 (0.0%)	206 (10.6%)	0 (0.0%)	181 (9.3%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,933)	28 (1.4%)	1 (0.1%)	8 (0.4%)	0 (0.0%)	1,896 (98.1%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,917)	116 (6.1%)	0 (0.0%)	131 (6.8%)	0 (0.0%)	1,670 (87.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,413)	931 (65.9%)	0 (0.0%)	32 (2.3%)	0 (0.0%)	450 (31.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,303)	841 (64.5%)	0 (0.0%)	46 (3.5%)	0 (0.0%)	416 (31.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,977)	1,424 (72.0%)	0 (0.0%)	56 (2.8%)	0 (0.0%)	497 (25.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,861)	1,775 (95.4%)	0 (0.0%)	24 (1.3%)	13 (0.7%)	49 (2.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,665)	1,212 (72.8%)	0 (0.0%)	50 (3.0%)	0 (0.0%)	388 (23.3%)	15 (0.9%)
IPM (N=1,781)	1,665 (93.5%)	1 (0.1%)	93 (5.2%)	0 (0.0%)	22 (1.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,960)	1,937 (98.8%)	1 (0.1%)	7 (0.4%)	0 (0.0%)	15 (0.8%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,972)	1,969 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,801)	1,711 (95.0%)	0 (0.0%)	21 (1.2%)	15 (0.8%)	47 (2.6%)	7 (0.4%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,082)	59 (5.5%)	0 (0.0%)	70 (6.5%)	0 (0.0%)	953 (88.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=770)	520 (67.5%)	0 (0.0%)	142 (18.4%)	0 (0.0%)	108 (14.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,120)	867 (77.4%)	0 (0.0%)	185 (16.5%)	0 (0.0%)	68 (6.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,113)	34 (3.1%)	2 (0.2%)	16 (1.4%)	0 (0.0%)	1,061 (95.3%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,113)	48 (4.3%)	0 (0.0%)	43 (3.9%)	0 (0.0%)	1,022 (91.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=822)	524 (63.7%)	0 (0.0%)	13 (1.6%)	0 (0.0%)	285 (34.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=789)	498 (63.1%)	0 (0.0%)	14 (1.8%)	0 (0.0%)	277 (35.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,142)	779 (68.2%)	0 (0.0%)	30 (2.6%)	0 (0.0%)	333 (29.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,082)	1,057 (97.7%)	0 (0.0%)	5 (0.5%)	5 (0.5%)	15 (1.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=975)	707 (72.5%)	0 (0.0%)	57 (5.8%)	0 (0.0%)	196 (20.1%)	15 (1.5%)
IPM (N=1,035)	937 (90.5%)	0 (0.0%)	86 (8.3%)	0 (0.0%)	12 (1.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,149)	1,144 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,152)	1,151 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,157)	1,145 (99.0%)	0 (0.0%)	6 (0.5%)	1 (0.1%)	5 (0.4%)	0 (0.0%)

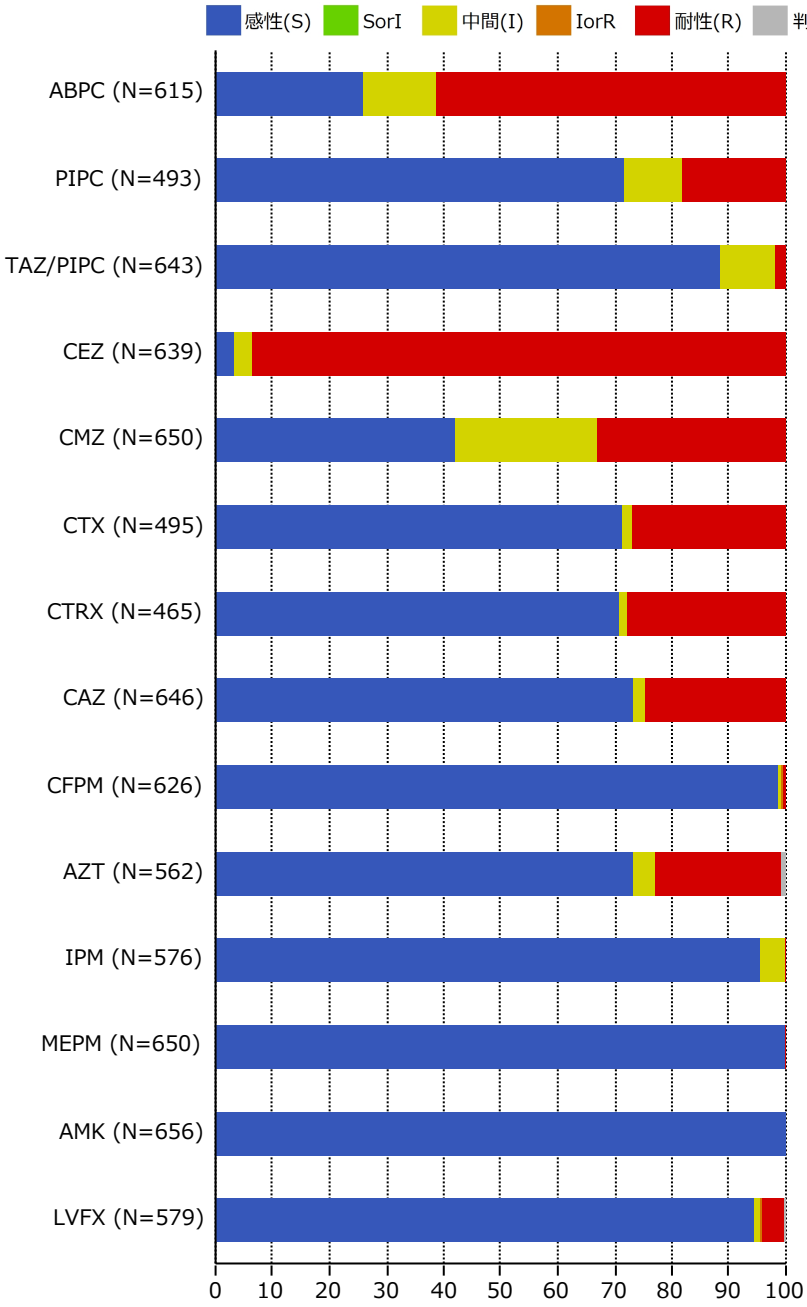
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=615)	159 (25.9%)	0 (0.0%)	79 (12.8%)	0 (0.0%)	377 (61.3%)	0 (0.0%)
PIPC (N=493)	353 (71.6%)	0 (0.0%)	50 (10.1%)	0 (0.0%)	90 (18.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=643)	569 (88.5%)	0 (0.0%)	61 (9.5%)	0 (0.0%)	13 (2.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=639)	21 (3.3%)	0 (0.0%)	20 (3.1%)	0 (0.0%)	598 (93.6%)	0 (0.0%)
CMZ (N=650)	273 (42.0%)	0 (0.0%)	161 (24.8%)	0 (0.0%)	216 (33.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=495)	353 (71.3%)	0 (0.0%)	8 (1.6%)	0 (0.0%)	134 (27.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=465)	329 (70.8%)	0 (0.0%)	6 (1.3%)	0 (0.0%)	130 (28.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=646)	473 (73.2%)	0 (0.0%)	13 (2.0%)	0 (0.0%)	160 (24.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=626)	616 (98.4%)	0 (0.0%)	4 (0.6%)	2 (0.3%)	4 (0.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=562)	411 (73.1%)	0 (0.0%)	22 (3.9%)	0 (0.0%)	124 (22.1%)	5 (0.9%)
IPM (N=576)	550 (95.5%)	0 (0.0%)	25 (4.3%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=650)	649 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=656)	656 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=579)	546 (94.3%)	0 (0.0%)	6 (1.0%)	2 (0.3%)	23 (4.0%)	2 (0.3%)

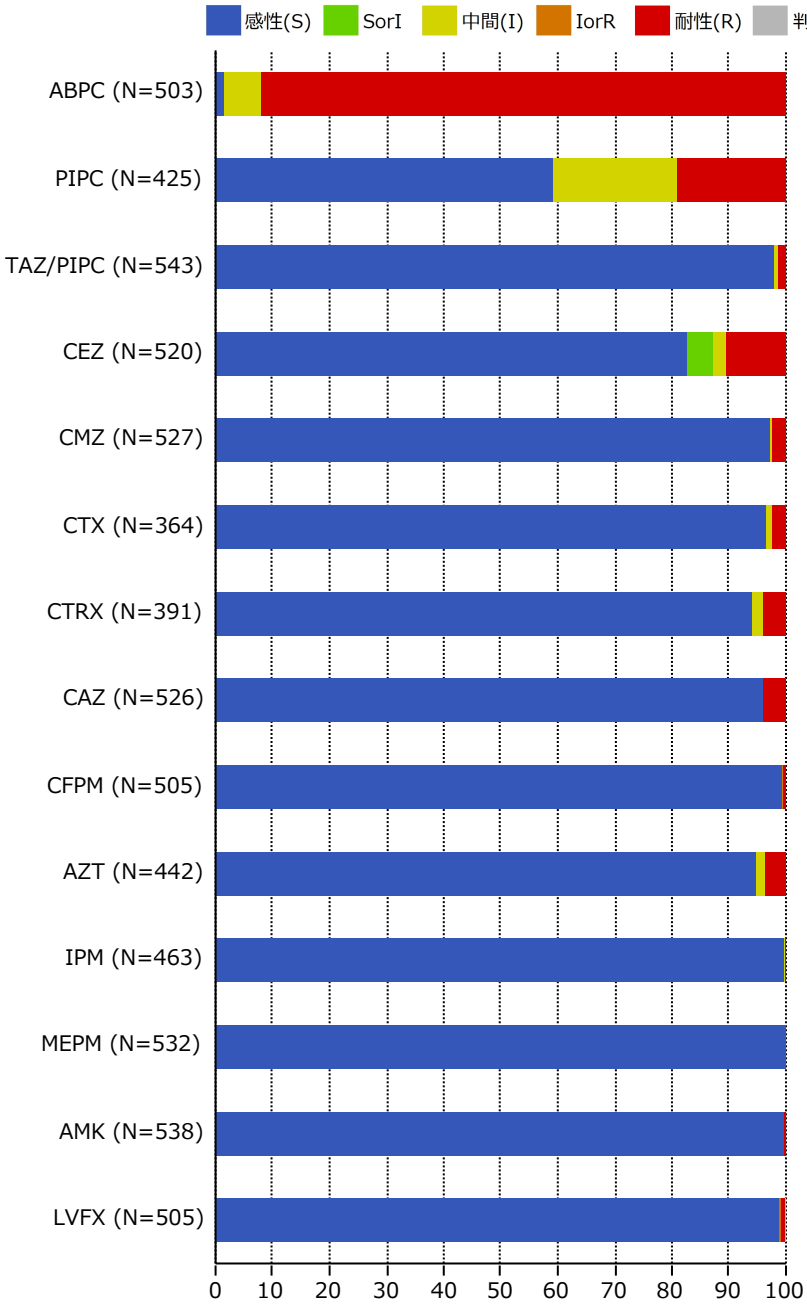
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †

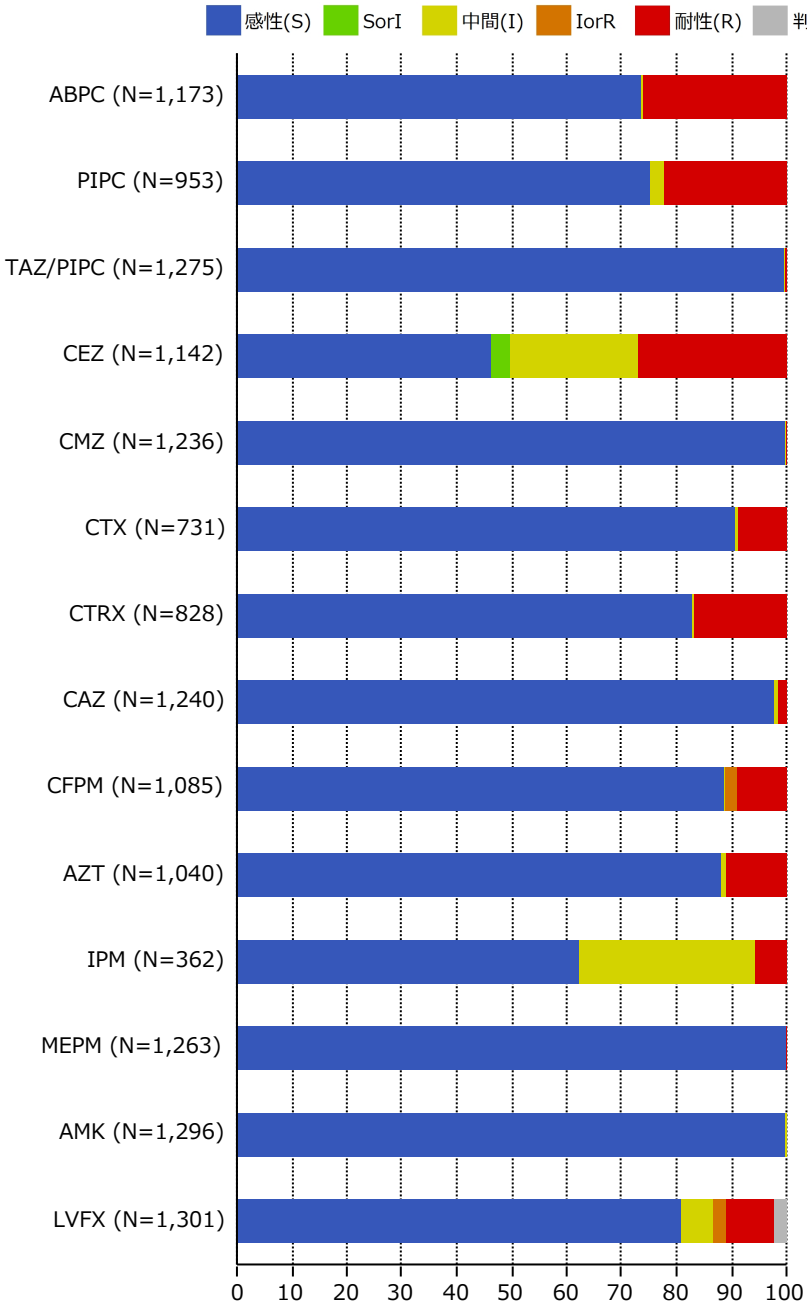


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=503)	8 (1.6%)	0 (0.0%)	32 (6.4%)	0 (0.0%)	463 (92.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=425)	252 (59.3%)	0 (0.0%)	92 (21.6%)	0 (0.0%)	81 (19.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=543)	532 (98.0%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)	8 (1.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=520)	430 (82.7%)	23 (4.4%)	12 (2.3%)	0 (0.0%)	55 (10.6%)	0 (0.0%)
CMZ (N=527)	512 (97.2%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	13 (2.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=364)	351 (96.4%)	0 (0.0%)	4 (1.1%)	0 (0.0%)	9 (2.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=391)	368 (94.1%)	0 (0.0%)	7 (1.8%)	0 (0.0%)	16 (4.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=526)	505 (96.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	21 (4.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=505)	501 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=442)	419 (94.8%)	0 (0.0%)	6 (1.4%)	0 (0.0%)	17 (3.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=463)	461 (99.6%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=532)	532 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=538)	536 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=505)	499 (98.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	4 (0.8%)	1 (0.2%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †

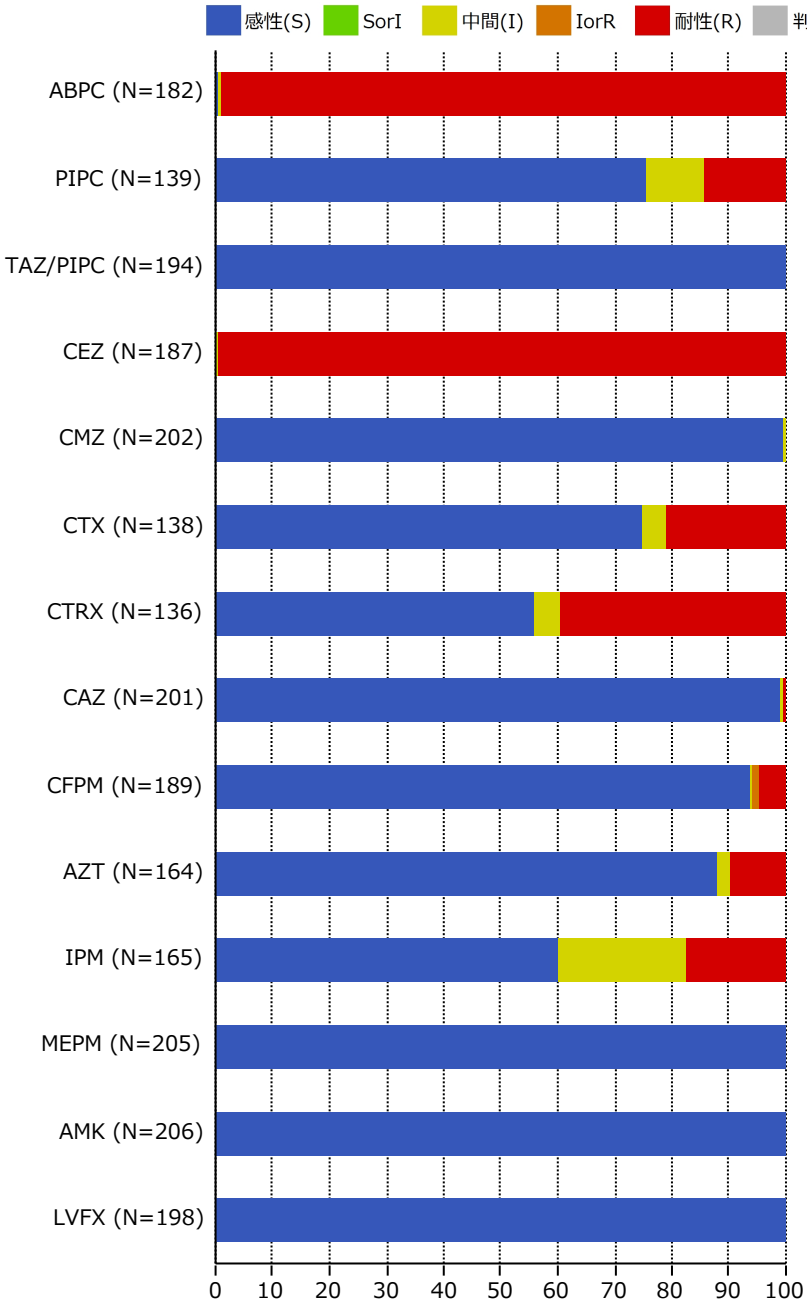


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,173)	862 (73.5%)	0 (0.0%)	5 (0.4%)	0 (0.0%)	306 (26.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=953)	715 (75.0%)	0 (0.0%)	25 (2.6%)	0 (0.0%)	213 (22.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,275)	1,267 (99.4%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	5 (0.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,142)	528 (46.2%)	39 (3.4%)	265 (23.2%)	0 (0.0%)	310 (27.1%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,236)	1,233 (99.8%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=731)	662 (90.6%)	0 (0.0%)	4 (0.5%)	0 (0.0%)	65 (8.9%)	0 (0.0%)
CTRX (N=828)	685 (82.7%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	141 (17.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,240)	1,211 (97.7%)	0 (0.0%)	8 (0.6%)	0 (0.0%)	21 (1.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,085)	961 (88.6%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	23 (2.1%)	99 (9.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,040)	916 (88.1%)	0 (0.0%)	10 (1.0%)	0 (0.0%)	114 (11.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=362)	225 (62.2%)	0 (0.0%)	116 (32.0%)	0 (0.0%)	21 (5.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,263)	1,262 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,296)	1,292 (99.7%)	0 (0.0%)	4 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,301)	1,050 (80.7%)	0 (0.0%)	78 (6.0%)	29 (2.2%)	114 (8.8%)	30 (2.3%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=182)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	180 (98.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=139)	105 (75.5%)	0 (0.0%)	14 (10.1%)	0 (0.0%)	20 (14.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=194)	194 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=187)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	186 (99.5%)	0 (0.0%)
CMZ (N=202)	201 (99.5%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=138)	103 (74.6%)	0 (0.0%)	6 (4.3%)	0 (0.0%)	29 (21.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=136)	76 (55.9%)	0 (0.0%)	6 (4.4%)	0 (0.0%)	54 (39.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=201)	199 (99.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=189)	177 (93.7%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	2 (1.1%)	9 (4.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=164)	144 (87.8%)	0 (0.0%)	4 (2.4%)	0 (0.0%)	16 (9.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=165)	99 (60.0%)	0 (0.0%)	37 (22.4%)	0 (0.0%)	29 (17.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=205)	205 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=206)	206 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=198)	198 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

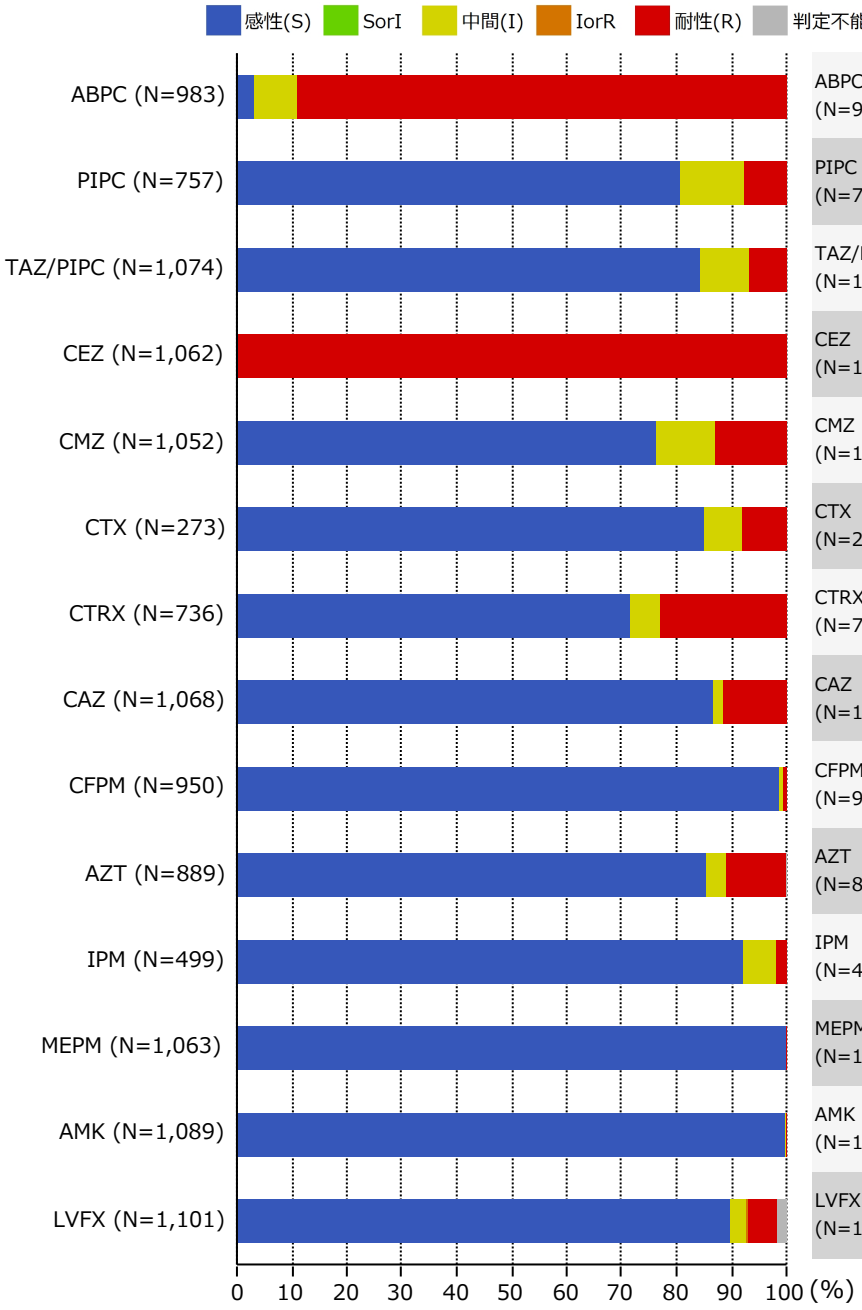
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=983)	31 (3.2%)	0 (0.0%)	77 (7.8%)	0 (0.0%)	875 (89.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=757)	610 (80.6%)	0 (0.0%)	88 (11.6%)	0 (0.0%)	59 (7.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,074)	904 (84.2%)	0 (0.0%)	96 (8.9%)	0 (0.0%)	74 (6.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,062)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,060 (99.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,052)	800 (76.0%)	0 (0.0%)	114 (10.8%)	0 (0.0%)	138 (13.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=273)	232 (85.0%)	0 (0.0%)	19 (7.0%)	0 (0.0%)	22 (8.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=736)	526 (71.5%)	0 (0.0%)	41 (5.6%)	0 (0.0%)	169 (23.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,068)	925 (86.6%)	0 (0.0%)	18 (1.7%)	0 (0.0%)	125 (11.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=950)	936 (98.5%)	0 (0.0%)	6 (0.6%)	0 (0.0%)	8 (0.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=889)	757 (85.2%)	0 (0.0%)	34 (3.8%)	0 (0.0%)	97 (10.9%)	1 (0.1%)
IPM (N=499)	459 (92.0%)	0 (0.0%)	30 (6.0%)	0 (0.0%)	10 (2.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,063)	1,062 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,089)	1,085 (99.6%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,101)	986 (89.6%)	0 (0.0%)	33 (3.0%)	3 (0.3%)	60 (5.4%)	19 (1.7%)

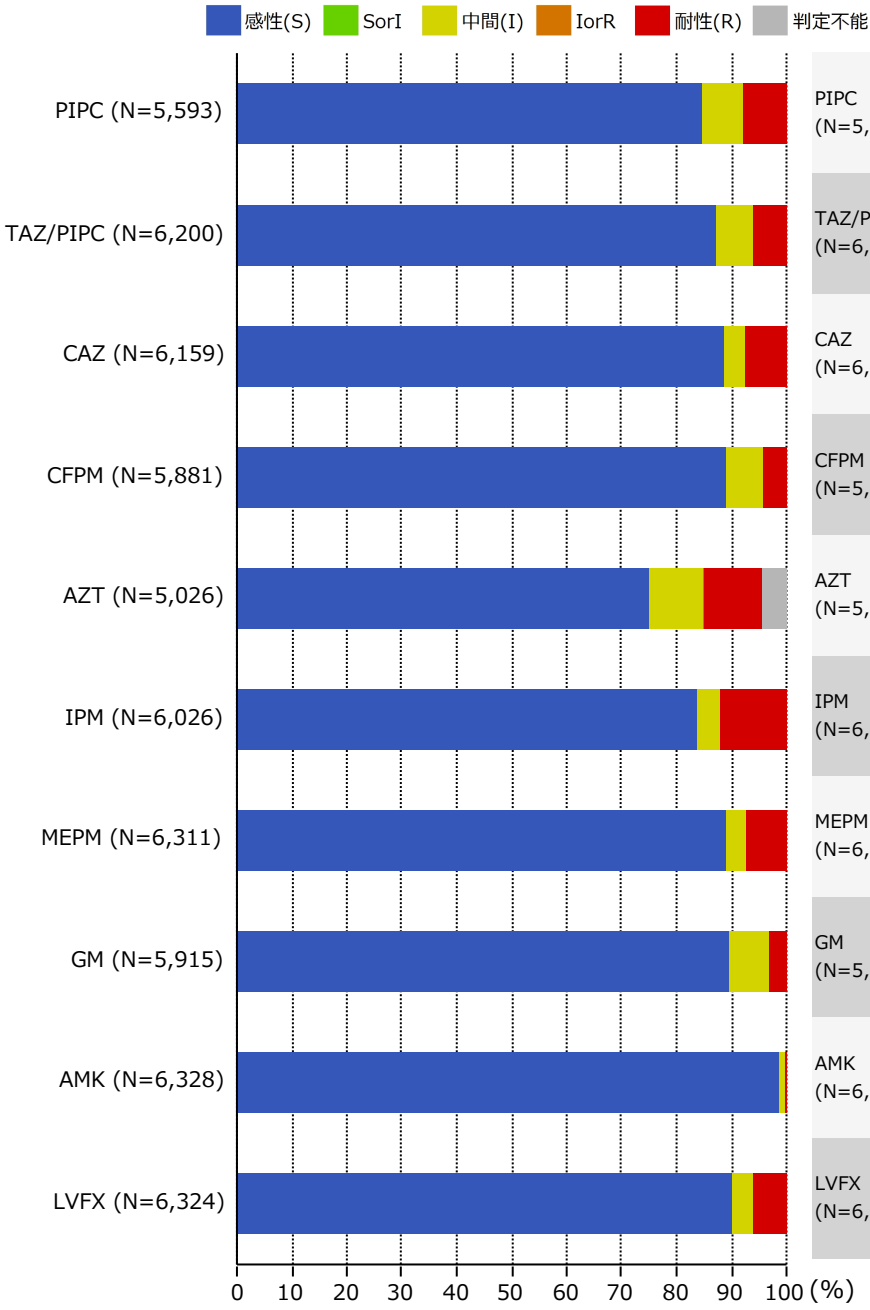
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †

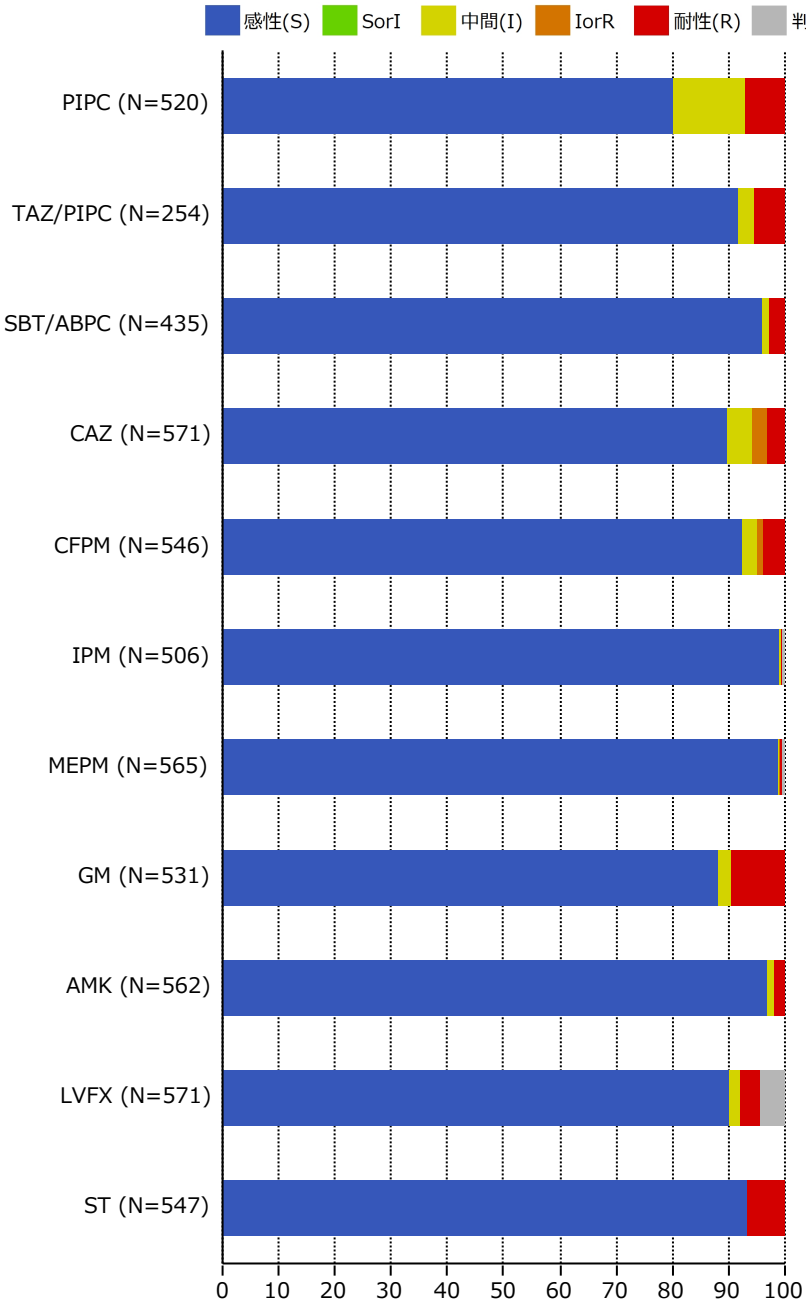


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=5,593)	4,725 (84.5%)	0 (0.0%)	425 (7.6%)	0 (0.0%)	443 (7.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=6,200)	5,403 (87.1%)	0 (0.0%)	420 (6.8%)	0 (0.0%)	377 (6.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=6,159)	5,455 (88.6%)	0 (0.0%)	226 (3.7%)	2 (0.0%)	475 (7.7%)	1 (0.0%)
CFPM (N=5,881)	5,230 (88.9%)	0 (0.0%)	397 (6.8%)	0 (0.0%)	254 (4.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=5,026)	3,758 (74.8%)	0 (0.0%)	503 (10.0%)	5 (0.1%)	537 (10.7%)	223 (4.4%)
IPM (N=6,026)	5,035 (83.6%)	0 (0.0%)	260 (4.3%)	0 (0.0%)	731 (12.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=6,311)	5,607 (88.8%)	0 (0.0%)	237 (3.8%)	1 (0.0%)	466 (7.4%)	0 (0.0%)
GM (N=5,915)	5,290 (89.4%)	0 (0.0%)	436 (7.4%)	0 (0.0%)	189 (3.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=6,328)	6,230 (98.5%)	0 (0.0%)	78 (1.2%)	0 (0.0%)	20 (0.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=6,324)	5,685 (89.9%)	0 (0.0%)	245 (3.9%)	0 (0.0%)	393 (6.2%)	1 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=520)	416 (80.0%)	0 (0.0%)	67 (12.9%)	0 (0.0%)	37 (7.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=254)	233 (91.7%)	0 (0.0%)	7 (2.8%)	0 (0.0%)	14 (5.5%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=435)	417 (95.9%)	0 (0.0%)	5 (1.1%)	0 (0.0%)	13 (3.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=571)	512 (89.7%)	0 (0.0%)	25 (4.4%)	15 (2.6%)	19 (3.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=546)	504 (92.3%)	0 (0.0%)	14 (2.6%)	6 (1.1%)	22 (4.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=506)	501 (99.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	3 (0.6%)
MEPM (N=565)	558 (98.8%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	4 (0.7%)
GM (N=531)	468 (88.1%)	0 (0.0%)	12 (2.3%)	0 (0.0%)	51 (9.6%)	0 (0.0%)
AMK (N=562)	544 (96.8%)	0 (0.0%)	6 (1.1%)	0 (0.0%)	12 (2.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=571)	514 (90.0%)	0 (0.0%)	11 (1.9%)	0 (0.0%)	21 (3.7%)	25 (4.4%)
ST (N=547)	510 (93.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	37 (6.8%)	0 (0.0%)

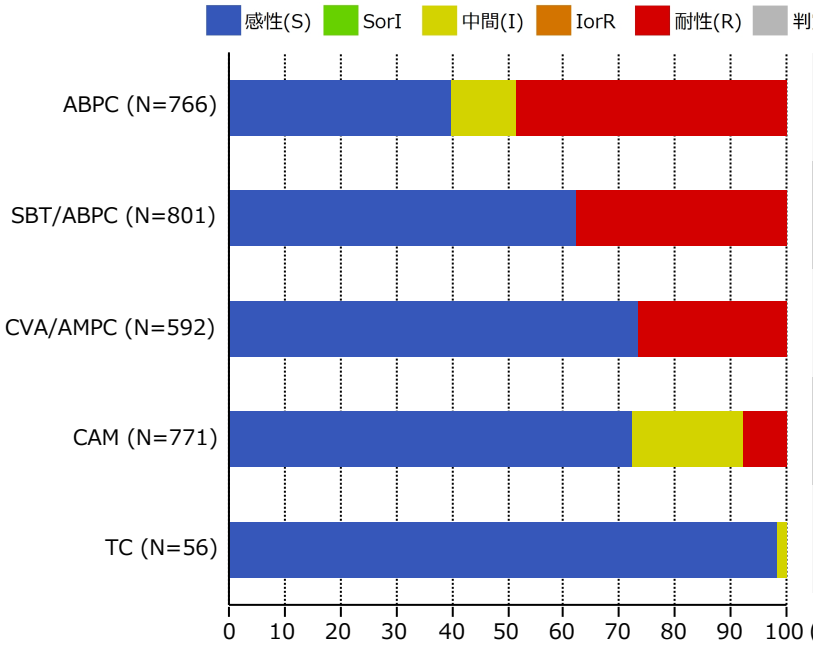
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

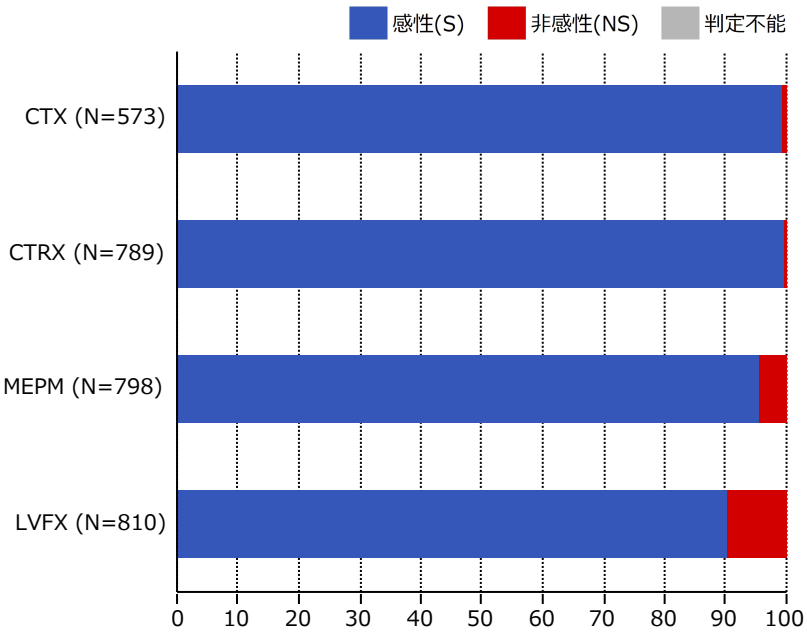
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=766)	306 (39.9%)	0 (0.0%)	88 (11.5%)	0 (0.0%)	372 (48.6%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=801)	498 (62.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	303 (37.8%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=592)	434 (73.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	158 (26.7%)	0 (0.0%)
CAM (N=771)	557 (72.2%)	0 (0.0%)	153 (19.8%)	0 (0.0%)	61 (7.9%)	0 (0.0%)
TC (N=56)	55 (98.2%)	0 (0.0%)	1 (1.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=573)	568 (99.1%)	5 (0.9%)	0 (0.0%)
CTRX (N=789)	785 (99.5%)	4 (0.5%)	0 (0.0%)
MEPM (N=798)	761 (95.4%)	37 (4.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=810)	730 (90.1%)	80 (9.9%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

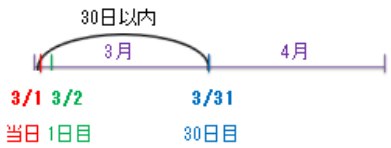
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

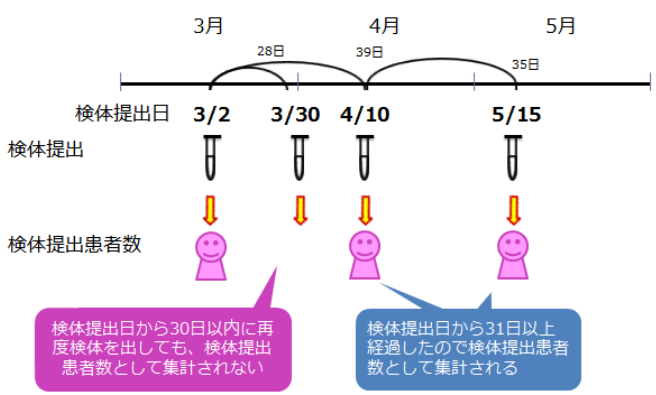
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

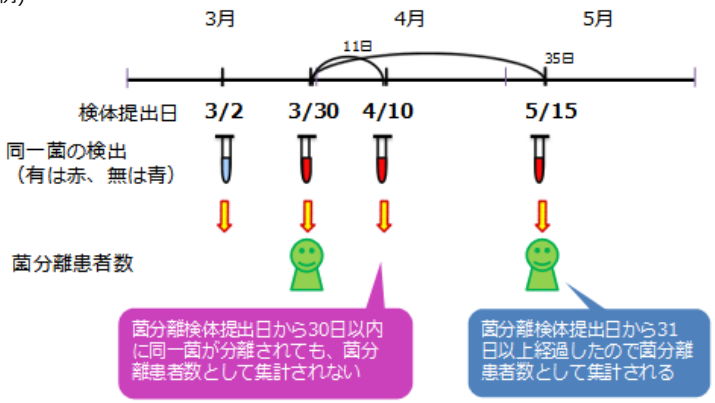
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

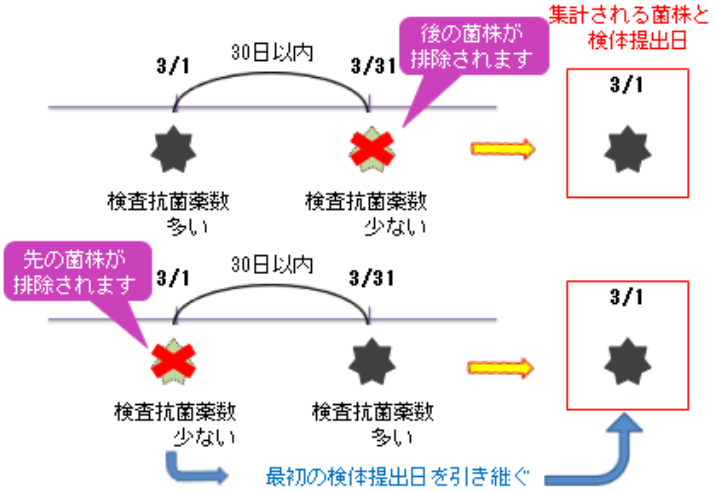
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

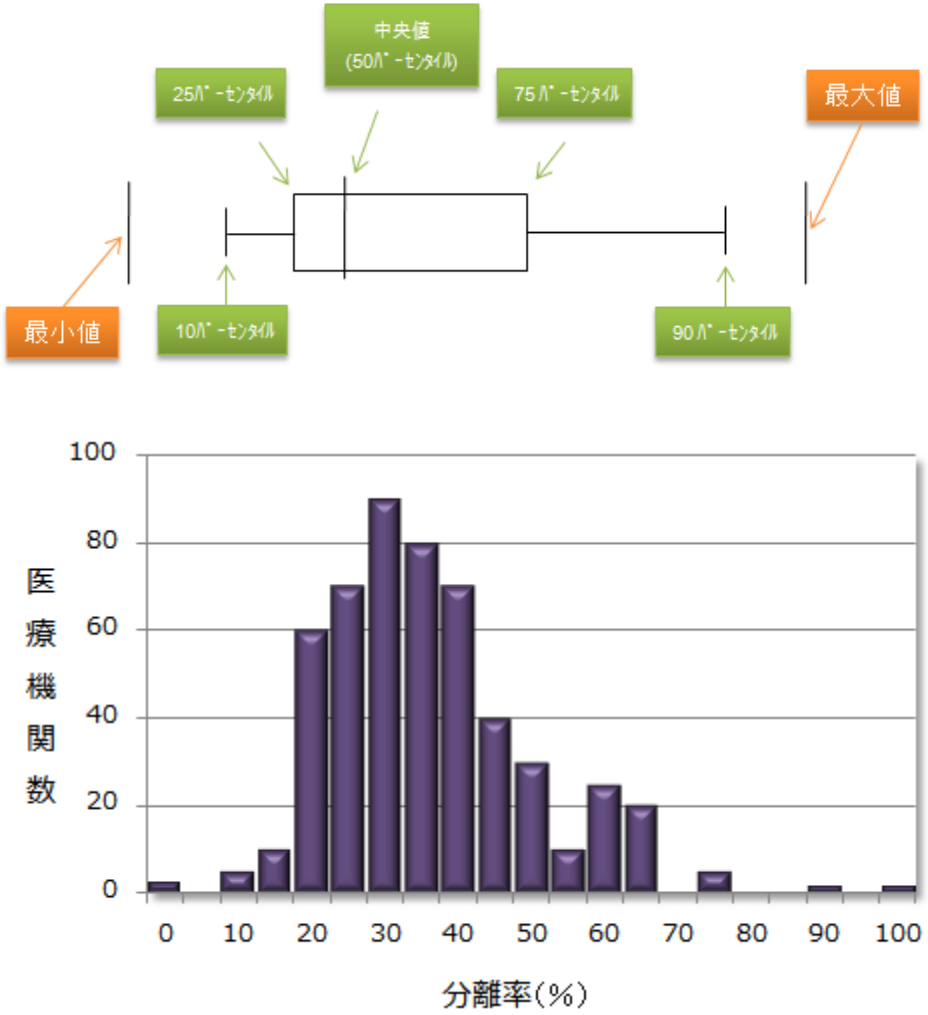
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

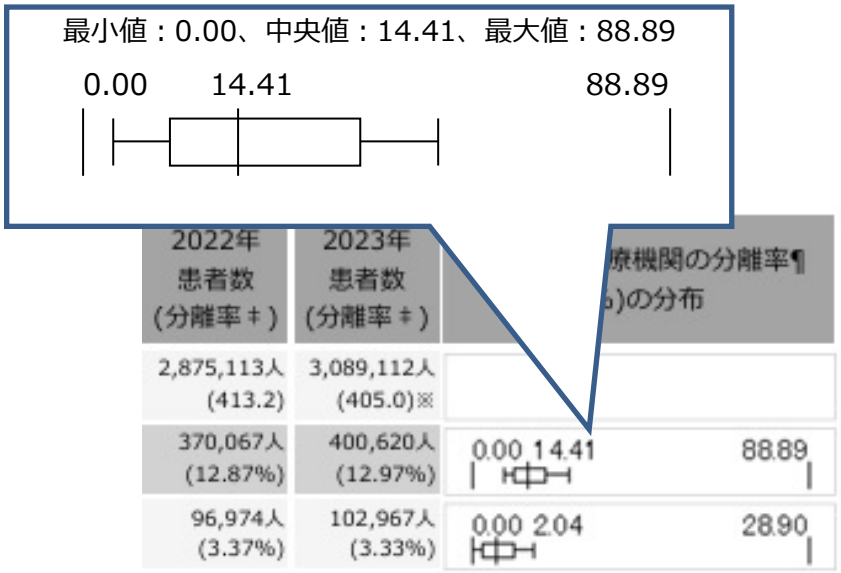
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

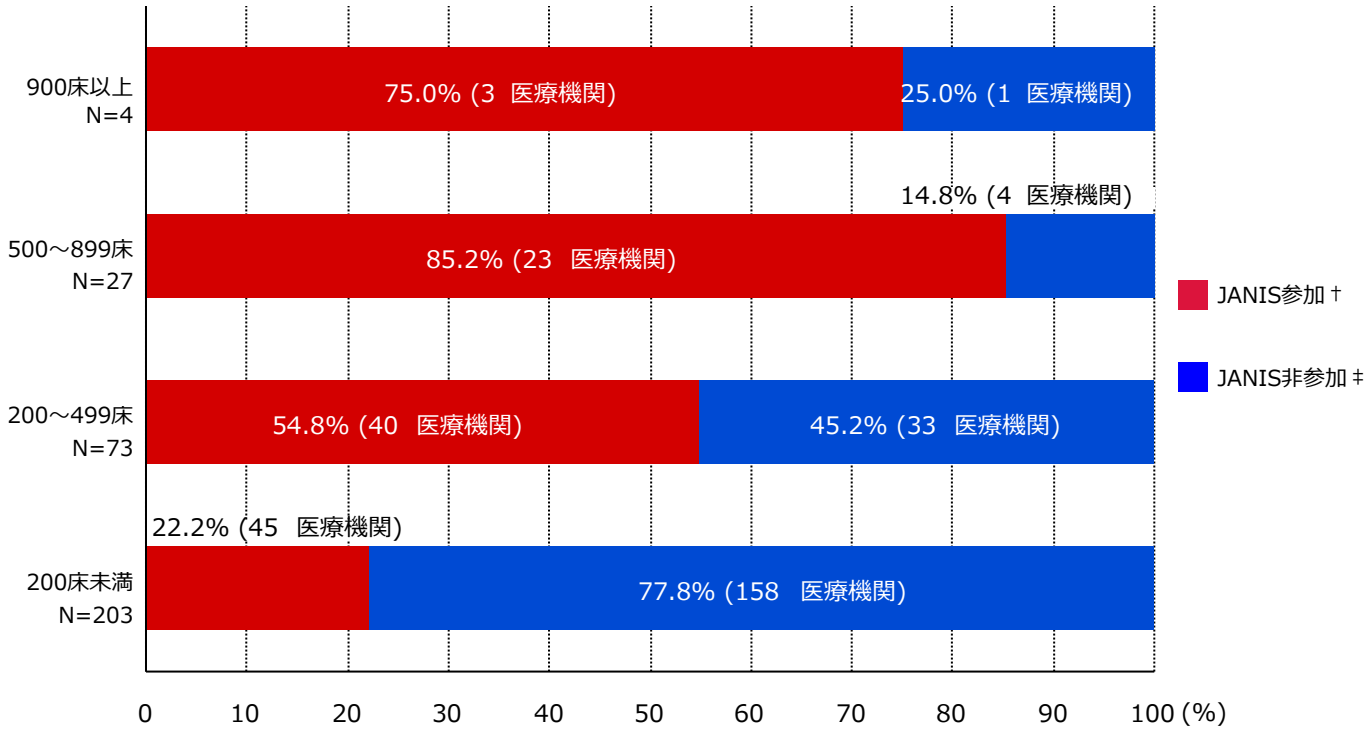
2.　公開情報の箱ひげ図



(愛知県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

JANIS

1. データ提出医療機関*数(111医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	4	3 (75.0%)
500～899床	27	23 (85.2%)
200～499床	73	40 (54.8%)
200床未満	203	45 (22.2%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	307	111 (36.2%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

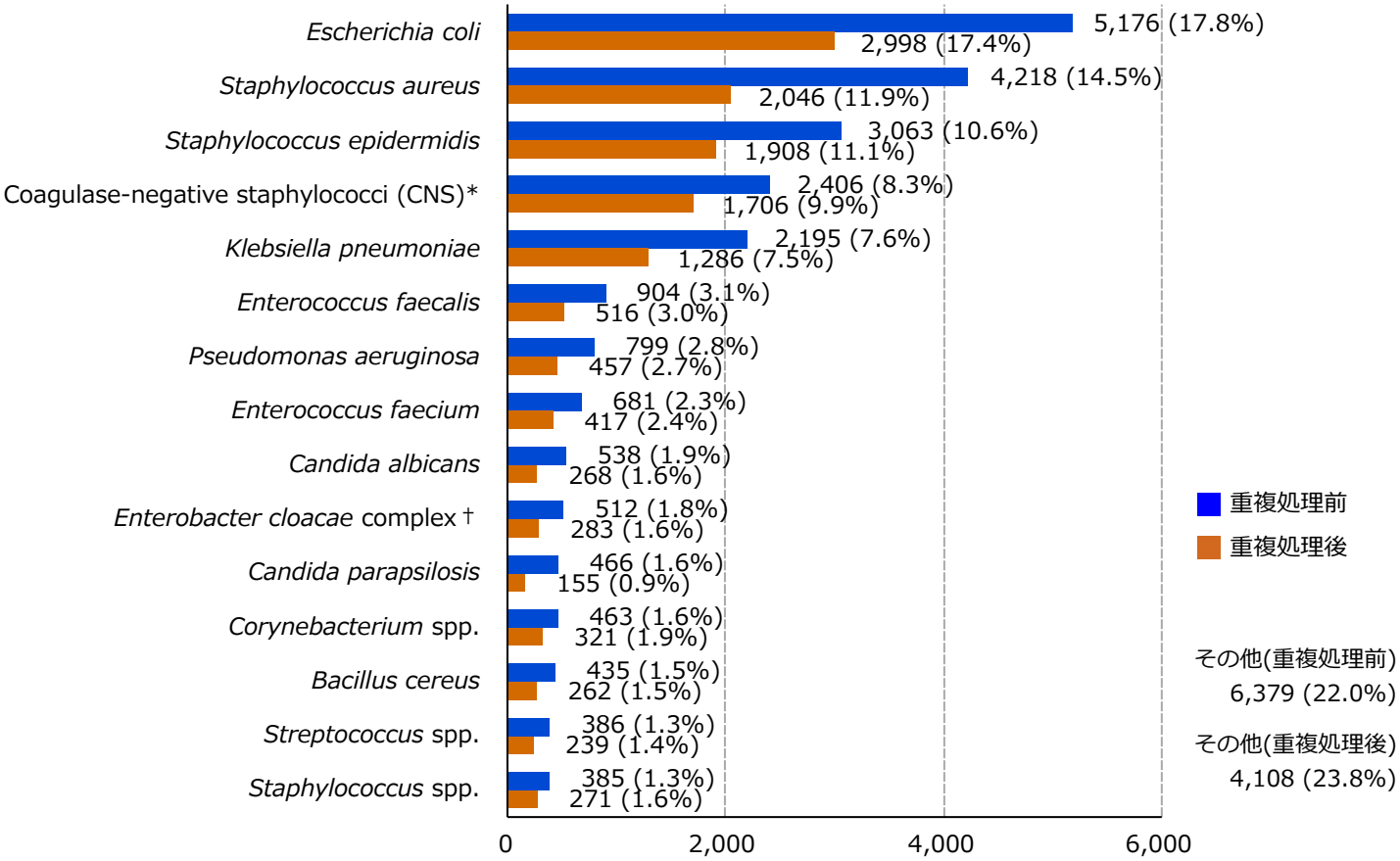
検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	111	120,514	78,357	76,083	53,064	154,911	123,496
尿検体	109	76,799	62,145	41,729	35,374	64,235	57,695
便検体	106	22,810	18,902	6,459	5,431	10,380	9,090
血液検体	110	207,440	84,072	26,228	14,527	29,006	17,241
髄液検体	67	4,822	3,842	188	147	213	166
その他	110	74,267	42,459	34,411	22,517	62,886	47,624
合計	111	506,652	289,777	185,098	131,060	321,631	255,312

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

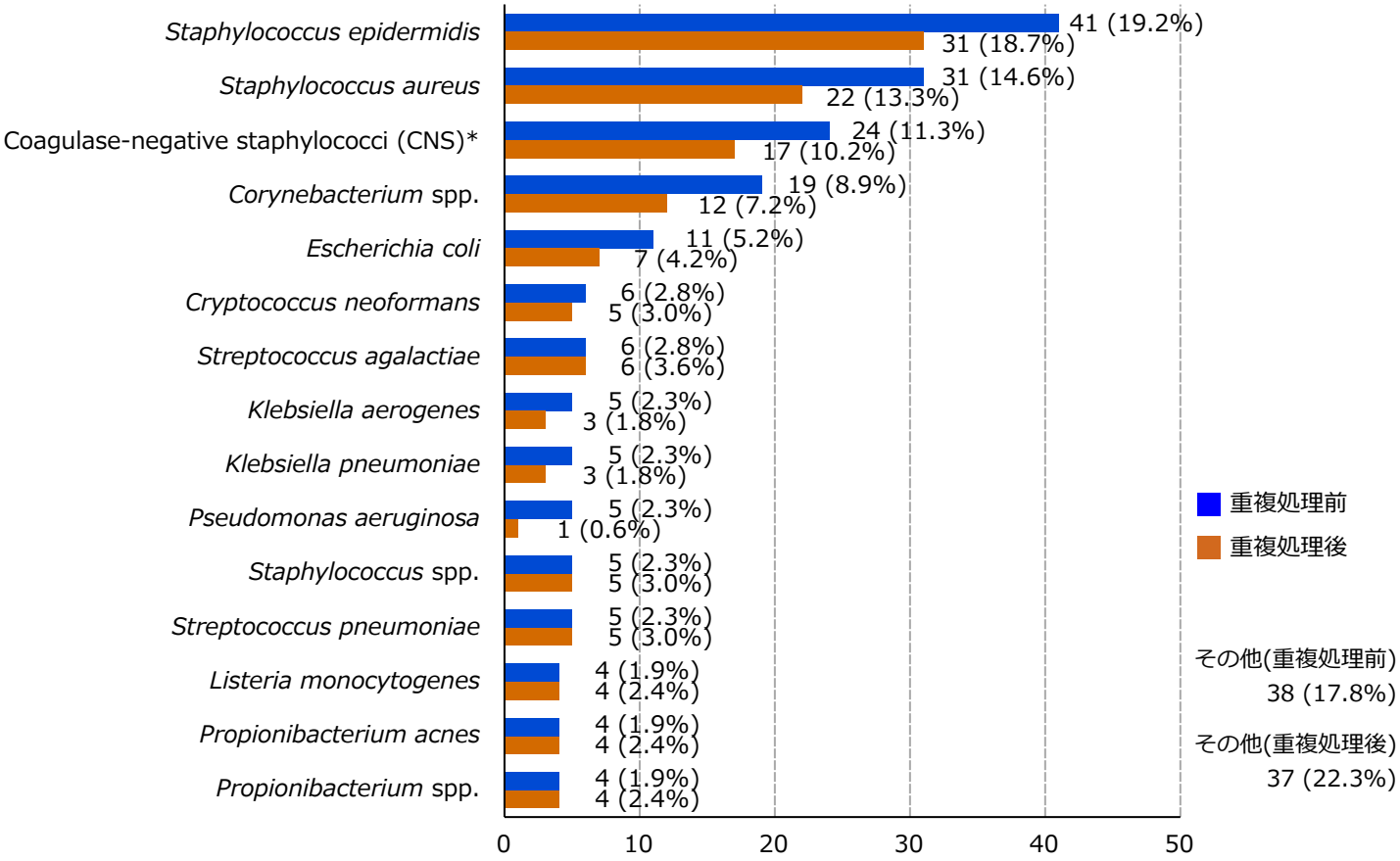
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



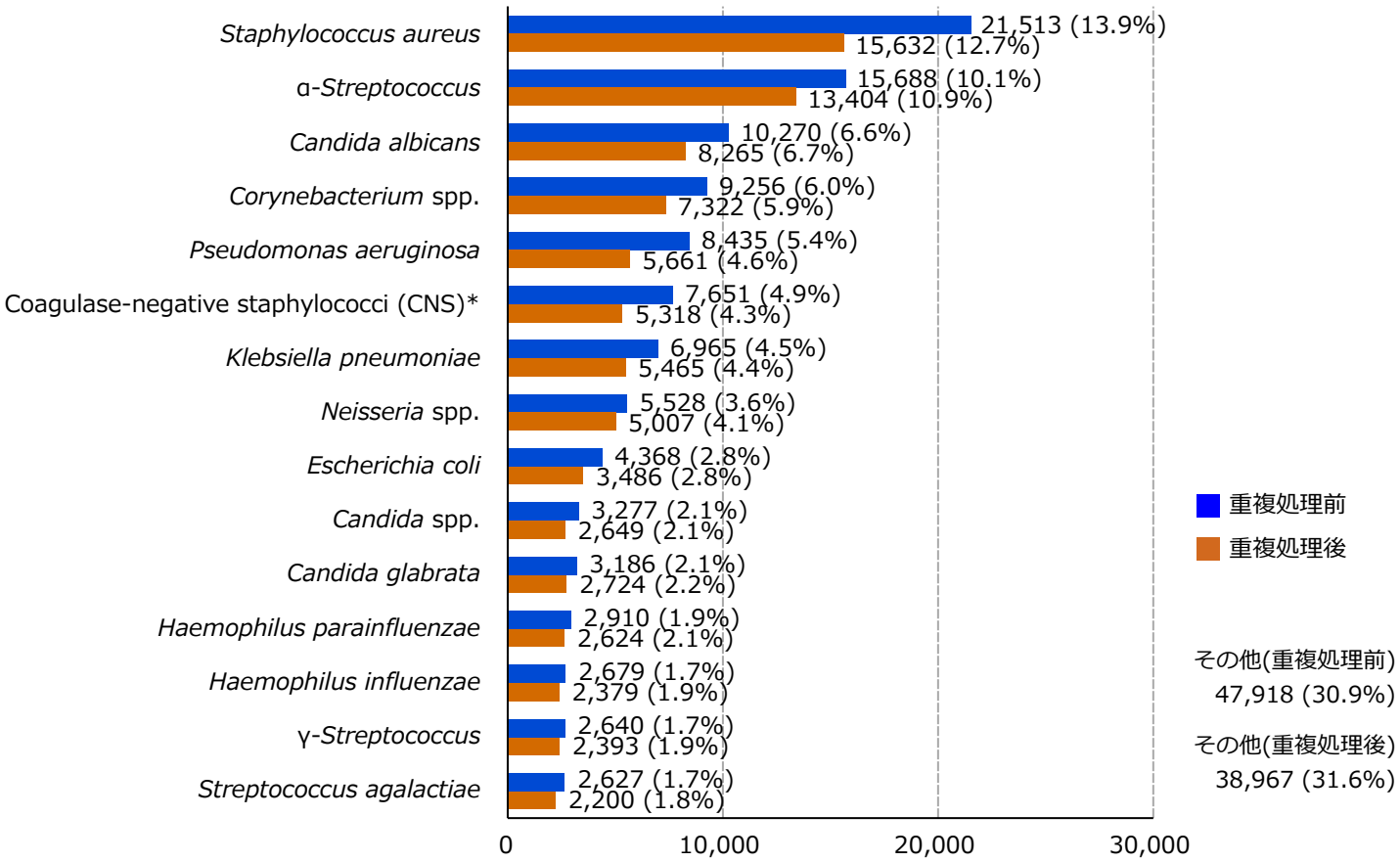
*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

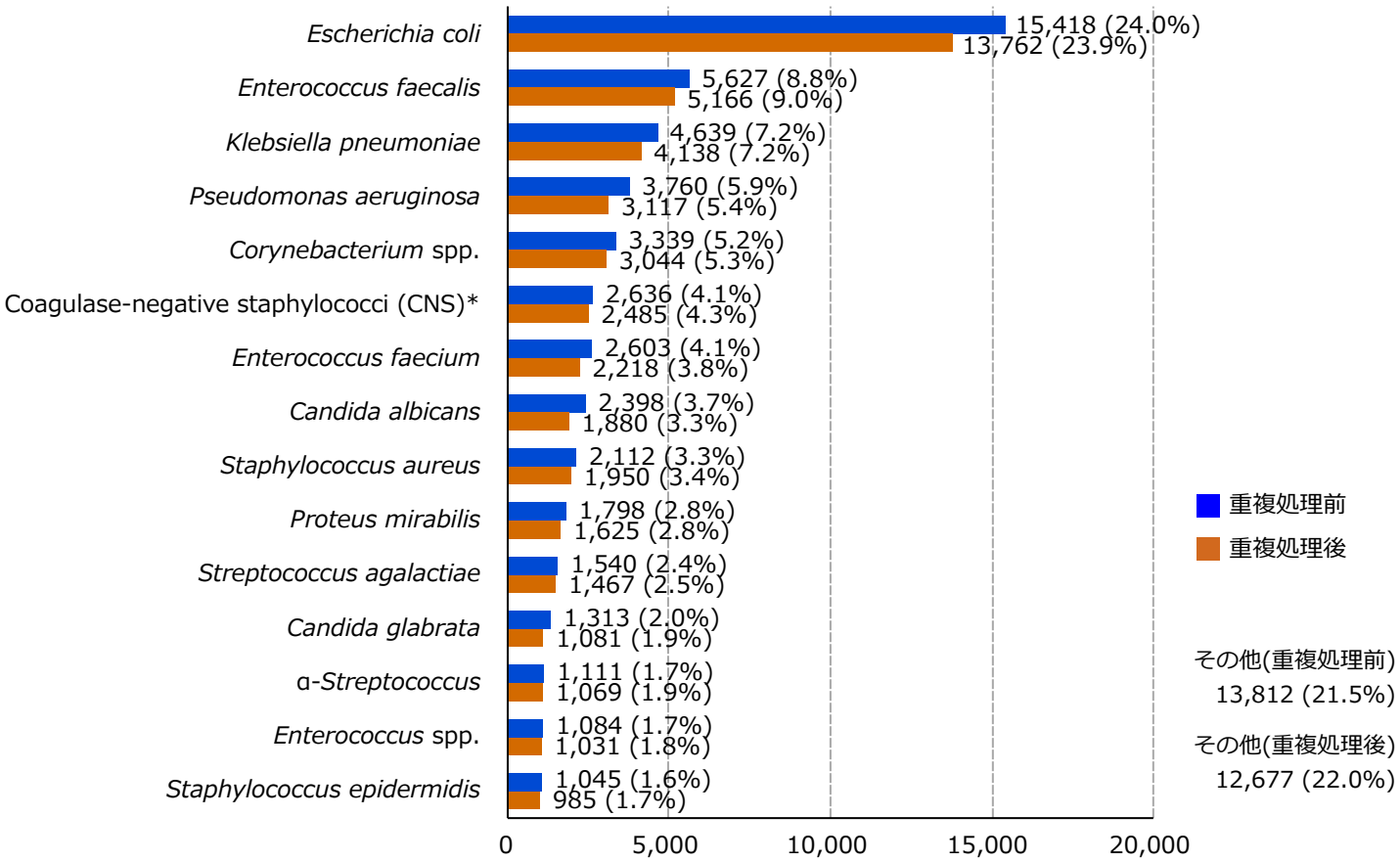
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	148,766人 (473.8)	152,438人 (481.3)	160,469人 (471.1)	171,871人 (476.7)	173,596人 (465.4)※	
S. aureus	19,244人 (12.94%)	19,762人 (12.96%)	20,548人 (12.80%)	22,100人 (12.86%)	22,491人 (12.96%)	3.41 14.87 38.82
S. epidermidis	6,219人 (4.18%)	6,210人 (4.07%)	6,415人 (4.00%)	6,751人 (3.93%)	6,814人 (3.93%)	0.00 2.61 47.41
S. pneumoniae	1,119人 (0.75%)	932人 (0.61%)	1,227人 (0.76%)	1,427人 (0.83%)	1,556人 (0.90%)	0.00 0.52 4.27
E. faecalis	7,432人 (5.00%)	7,586人 (4.98%)	8,115人 (5.06%)	8,675人 (5.05%)	8,883人 (5.12%)	0.00 5.16 31.71
E. faecium	3,441人 (2.31%)	3,655人 (2.40%)	4,163人 (2.59%)	4,489人 (2.61%)	4,511人 (2.60%)	0.00 2.20 6.67
E. coli	19,591人 (13.17%)	19,908人 (13.06%)	20,603人 (12.84%)	22,207人 (12.92%)	22,884人 (13.18%)	0.00 14.99 42.68
K. pneumoniae	9,128人 (6.14%)	9,741人 (6.39%)	10,628人 (6.62%)	11,611人 (6.76%)	12,018人 (6.92%)	0.00 7.59 23.17
E. cloacae complex	3,393人 (2.28%)	3,524人 (2.31%)	3,651人 (2.28%)	3,852人 (2.24%)	3,749人 (2.16%)	0.00 2.21 6.77
K. aerogenes	1,702人 (1.14%)	1,730人 (1.13%)	1,874人 (1.17%)	2,030人 (1.18%)	2,030人 (1.17%)	0.00 1.11 3.32
Enterobacterales	36,863人 (24.78%)	38,255人 (25.10%)	40,112人 (25.00%)	43,109人 (25.08%)	44,656人 (25.72%)	0.00 30.08 69.51
P. aeruginosa	7,577人 (5.09%)	8,120人 (5.33%)	8,763人 (5.46%)	9,951人 (5.79%)	10,193人 (5.87%)	0.00 5.95 32.94
Acinetobacter spp.	1,406人 (0.95%)	1,181人 (0.77%)	1,414人 (0.88%)	1,355人 (0.79%)	1,445人 (0.83%)	0.00 0.57 11.80

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

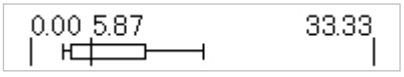
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	148,766人 (473.8)	152,438人 (481.3)	160,469人 (471.1)	171,871人 (476.7)	173,596人 (465.4)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	8,182人 (5.50%)	8,393人 (5.51%)	8,689人 (5.41%)	8,954人 (5.21%)	9,026人 (5.20%)	
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	21人 (0.01%)	15人 (0.01%)	17人 (0.01%)	7人 (0.00%)	7人 (0.00%)	
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	527人 (0.35%)	435人 (0.29%)	548人 (0.34%)	603人 (0.35%)	47人 (0.03%)	
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	31人 (0.02%)	23人 (0.02%)	12人 (0.01%)	16人 (0.01%)	18人 (0.01%)	
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	1人 (0.00%)	1人 (0.00%)	2人 (0.00%)	1人 (0.00%)	3人 (0.00%)	
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	600人 (0.40%)	548人 (0.36%)	553人 (0.34%)	621人 (0.36%)	156人 (0.09%)	
カルバペネム耐性緑膿菌	793人 (0.53%)	769人 (0.50%)	807人 (0.50%)	833人 (0.48%)	1,055人 (0.61%)	
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	957人 (0.64%)	1,150人 (0.75%)	1,357人 (0.85%)	1,614人 (0.94%)	1,704人 (0.98%)	
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	4,735人 (3.18%)	4,915人 (3.22%)	5,156人 (3.21%)	5,831人 (3.39%)	5,962人 (3.43%)	
フルオロキノロン耐性大腸菌	6,821人 (4.59%)	6,688人 (4.39%)	6,803人 (4.24%)	7,170人 (4.17%)	7,114人 (4.10%)	

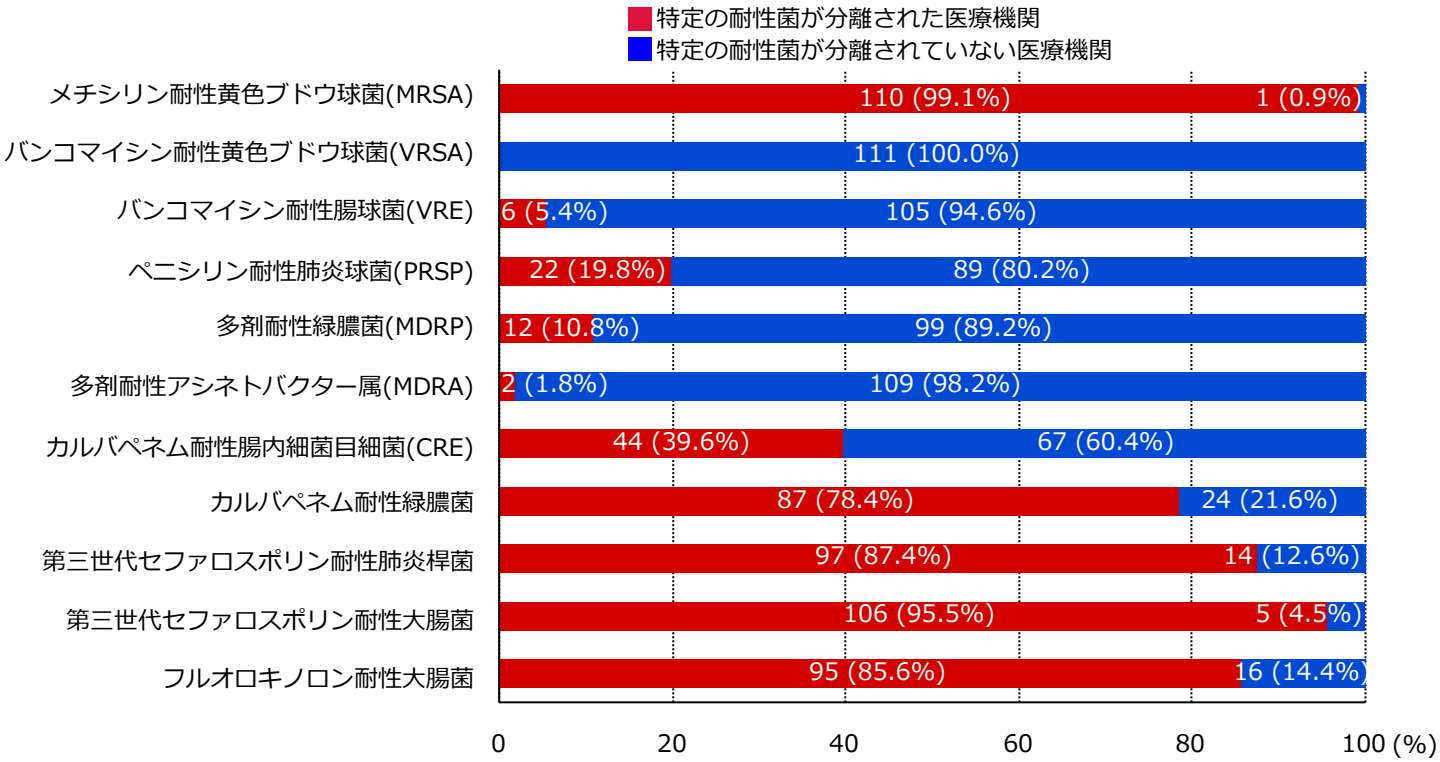
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=111)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	73	76	90	103	111
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.1%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	8.2%	5.3%	5.6%	4.9%	5.4%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	76.7%	67.1%	70.0%	68.0%	19.8%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	13.7%	19.7%	8.9%	8.7%	10.8%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	1.4%	1.3%	2.2%	1.0%	1.8%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	76.7%	65.8%	63.3%	58.3%	39.6%
カルバペネム耐性緑膿菌	84.9%	86.8%	83.3%	81.6%	78.4%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	90.4%	90.8%	91.1%	86.4%	87.4%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	97.3%	96.1%	95.6%	95.1%	95.5%
フルオロキノロン耐性大腸菌	97.3%	93.4%	92.2%	89.3%	85.6%

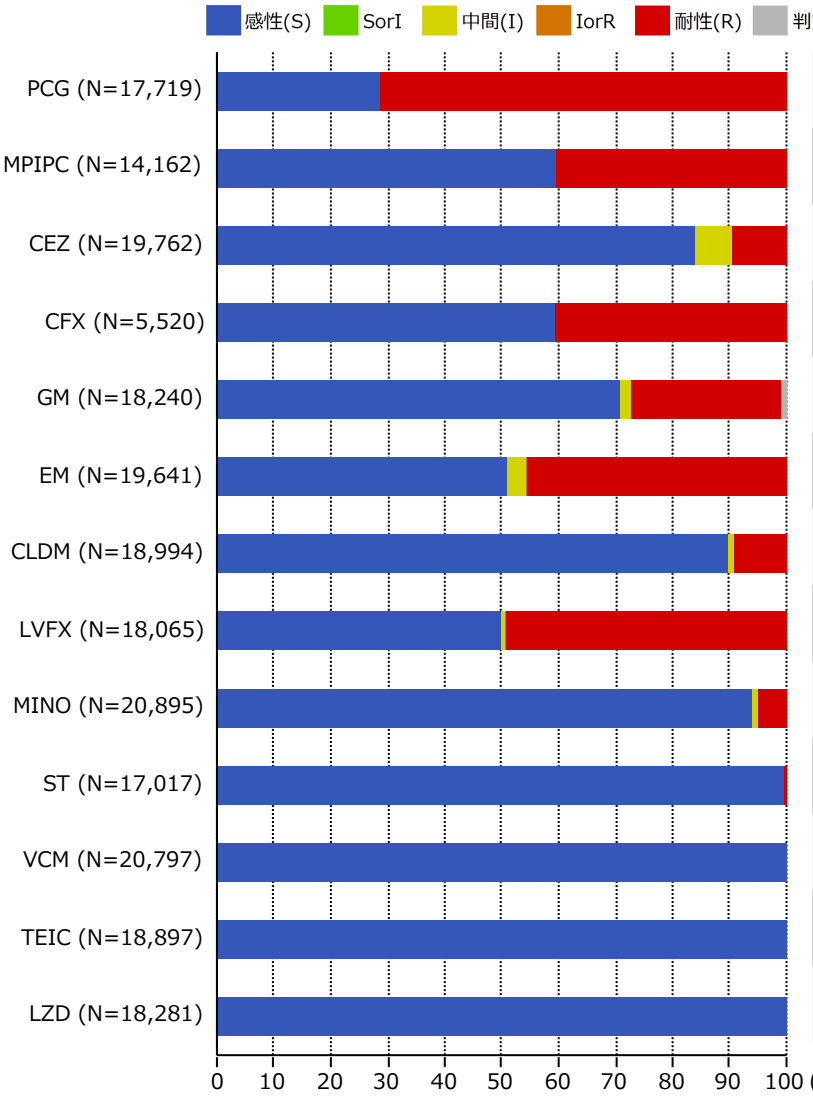
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

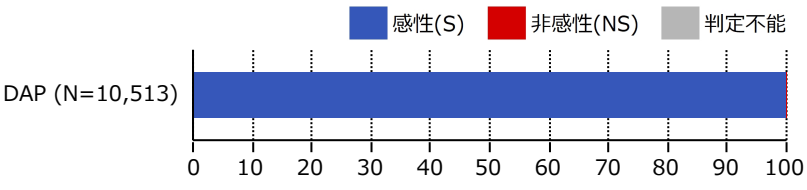
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=17,719)	5,084 (28.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	12,635 (71.3%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=14,162)	8,417 (59.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5,744 (40.6%)	1 (0.0%)
CEZ (N=19,762)	16,584 (83.9%)	0 (0.0%)	1,264 (6.4%)	22 (0.1%)	1,892 (9.6%)	0 (0.0%)
CFX (N=5,520)	3,268 (59.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,252 (40.8%)	0 (0.0%)
GM (N=18,240)	12,906 (70.8%)	0 (0.0%)	343 (1.9%)	3 (0.0%)	4,814 (26.4%)	174 (1.0%)
EM (N=19,641)	10,011 (51.0%)	0 (0.0%)	620 (3.2%)	39 (0.2%)	8,971 (45.7%)	0 (0.0%)
CLDM (N=18,994)	17,030 (89.7%)	0 (0.0%)	202 (1.1%)	0 (0.0%)	1,757 (9.3%)	5 (0.0%)
LVFX (N=18,065)	9,011 (49.9%)	0 (0.0%)	101 (0.6%)	50 (0.3%)	8,903 (49.3%)	0 (0.0%)
MINO (N=20,895)	19,605 (93.8%)	0 (0.0%)	224 (1.1%)	9 (0.0%)	1,057 (5.1%)	0 (0.0%)
ST (N=17,017)	16,921 (99.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	96 (0.6%)	0 (0.0%)
VCM (N=20,797)	20,795 (100%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=18,897)	18,895 (100%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=18,281)	18,281 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=10,513)	10,497 (99.8%)	16 (0.2%)	0 (0.0%)

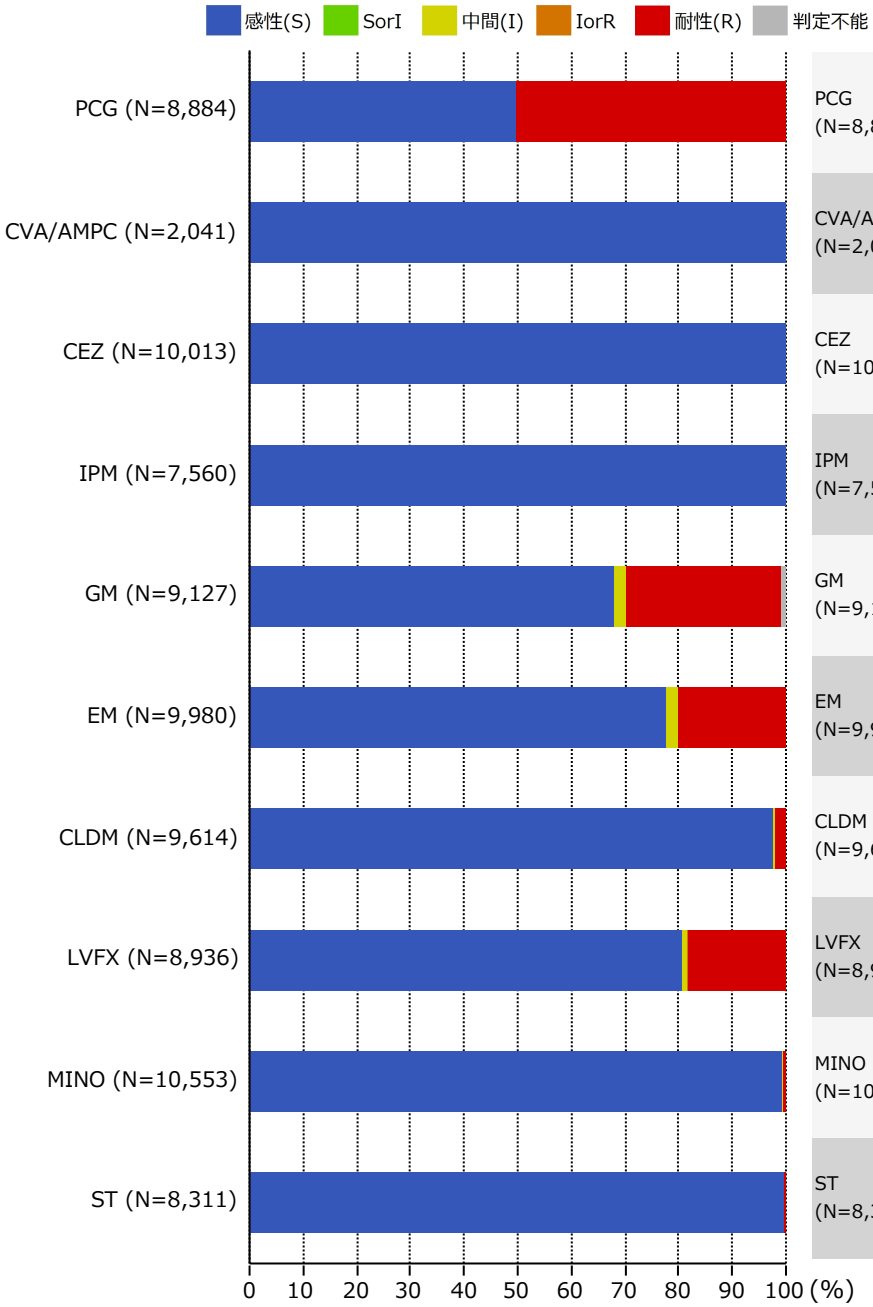
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=8,884)	4,411 (49.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4,473 (50.3%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=2,041)	2,041 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=10,013)	10,008 (100%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	1 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=7,560)	7,558 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=9,127)	6,200 (67.9%)	0 (0.0%)	200 (2.2%)	0 (0.0%)	2,638 (28.9%)	89 (1.0%)
EM (N=9,980)	7,753 (77.7%)	0 (0.0%)	205 (2.1%)	6 (0.1%)	2,016 (20.2%)	0 (0.0%)
CLDM (N=9,614)	9,366 (97.4%)	0 (0.0%)	40 (0.4%)	0 (0.0%)	204 (2.1%)	4 (0.0%)
LVFX (N=8,936)	7,204 (80.6%)	0 (0.0%)	77 (0.9%)	16 (0.2%)	1,639 (18.3%)	0 (0.0%)
MINO (N=10,553)	10,467 (99.2%)	0 (0.0%)	24 (0.2%)	0 (0.0%)	62 (0.6%)	0 (0.0%)
ST (N=8,311)	8,286 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	25 (0.3%)	0 (0.0%)

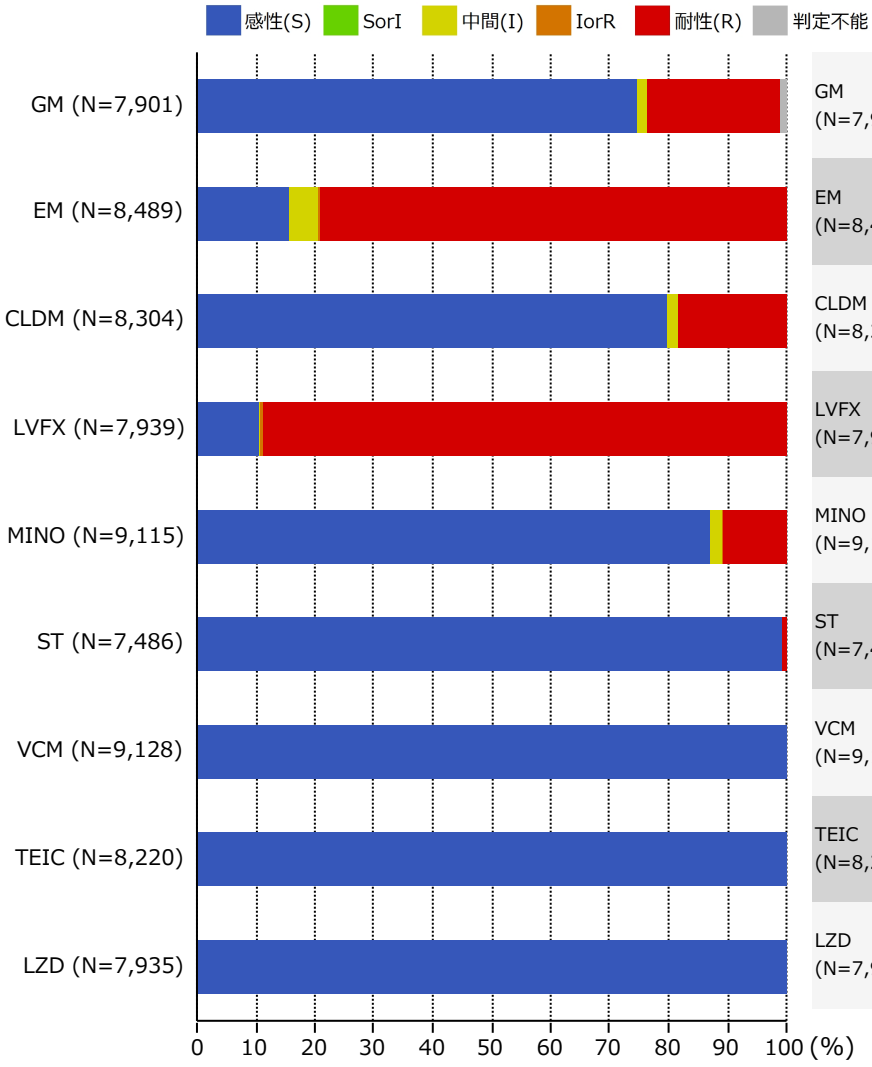
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

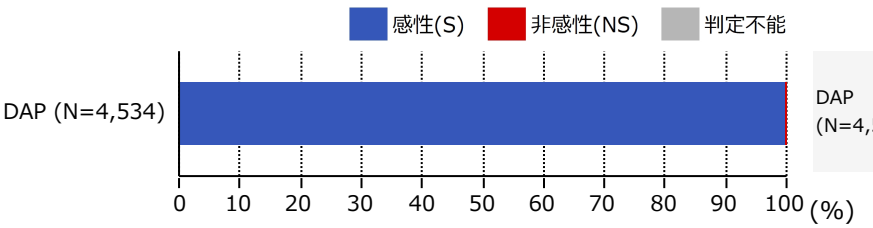
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=7,901)	5,896 (74.6%)	0 (0.0%)	131 (1.7%)	3 (0.0%)	1,786 (22.6%)	85 (1.1%)
EM (N=8,489)	1,336 (15.7%)	0 (0.0%)	404 (4.8%)	33 (0.4%)	6,716 (79.1%)	0 (0.0%)
CLDM (N=8,304)	6,613 (79.6%)	0 (0.0%)	154 (1.9%)	0 (0.0%)	1,536 (18.5%)	1 (0.0%)
LVFX (N=7,939)	837 (10.5%)	0 (0.0%)	18 (0.2%)	34 (0.4%)	7,050 (88.8%)	0 (0.0%)
MINO (N=9,115)	7,925 (86.9%)	0 (0.0%)	197 (2.2%)	9 (0.1%)	984 (10.8%)	0 (0.0%)
ST (N=7,486)	7,416 (99.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	70 (0.9%)	0 (0.0%)
VCM (N=9,128)	9,126 (100%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=8,220)	8,218 (100%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=7,935)	7,935 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=4,534)	4,519 (99.7%)	15 (0.3%)	0 (0.0%)

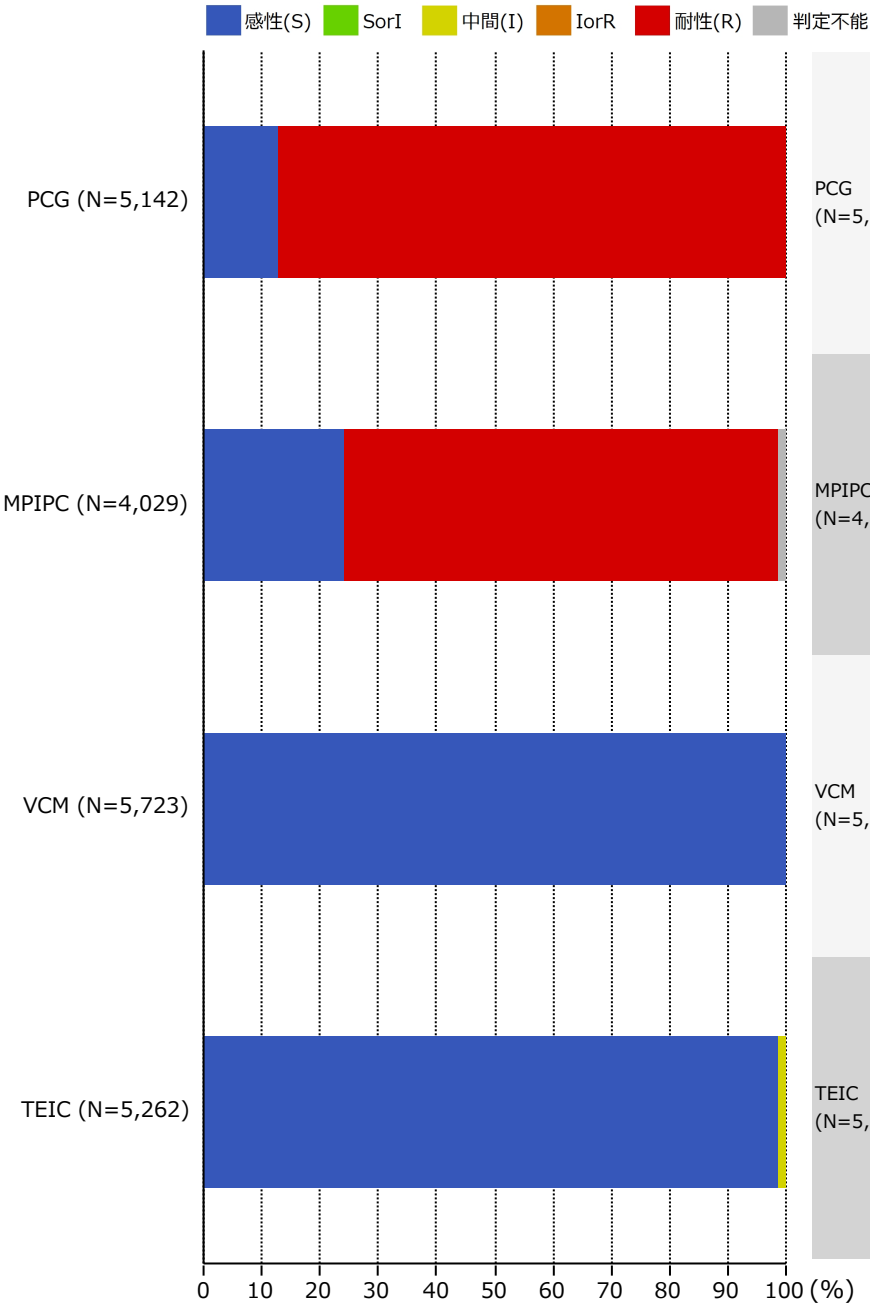
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †

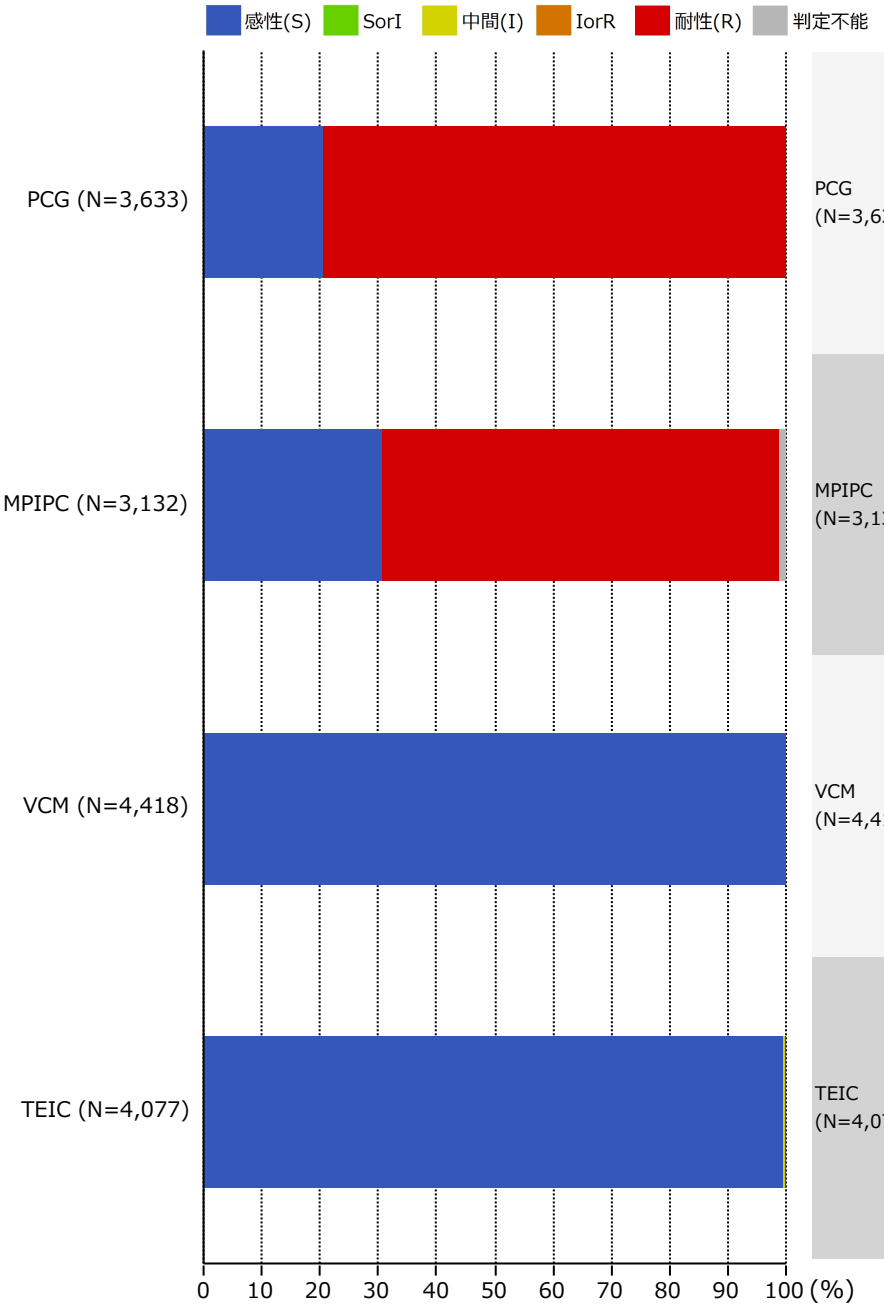


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=5,142)	660 (12.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4,482 (87.2%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=4,029)	977 (24.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,994 (74.3%)	58 (1.4%)
VCM (N=5,723)	5,723 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=5,262)	5,186 (98.6%)	0 (0.0%)	70 (1.3%)	0 (0.0%)	6 (0.1%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

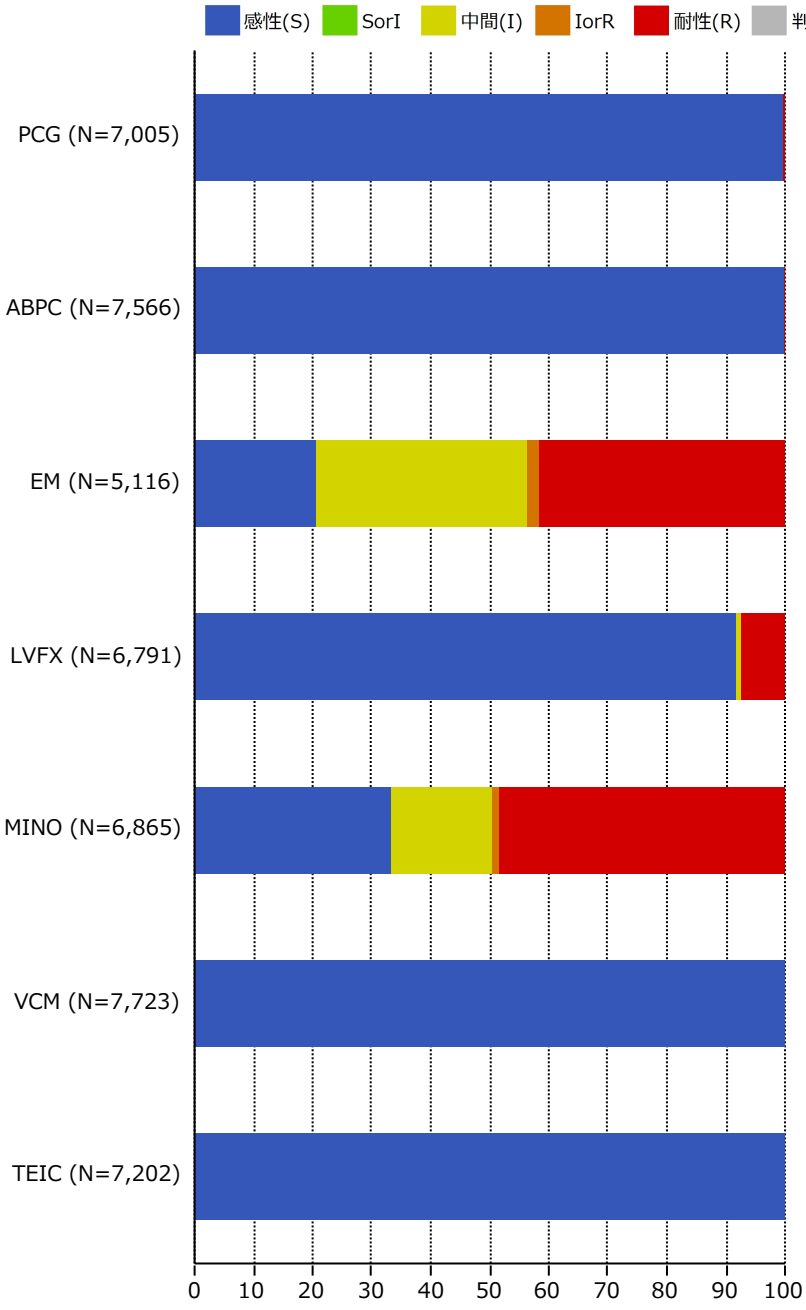


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=3,633)	747 (20.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,886 (79.4%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=3,132)	961 (30.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,132 (68.1%)	39 (1.2%)
VCM (N=4,418)	4,417 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=4,077)	4,053 (99.4%)	0 (0.0%)	16 (0.4%)	0 (0.0%)	8 (0.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †

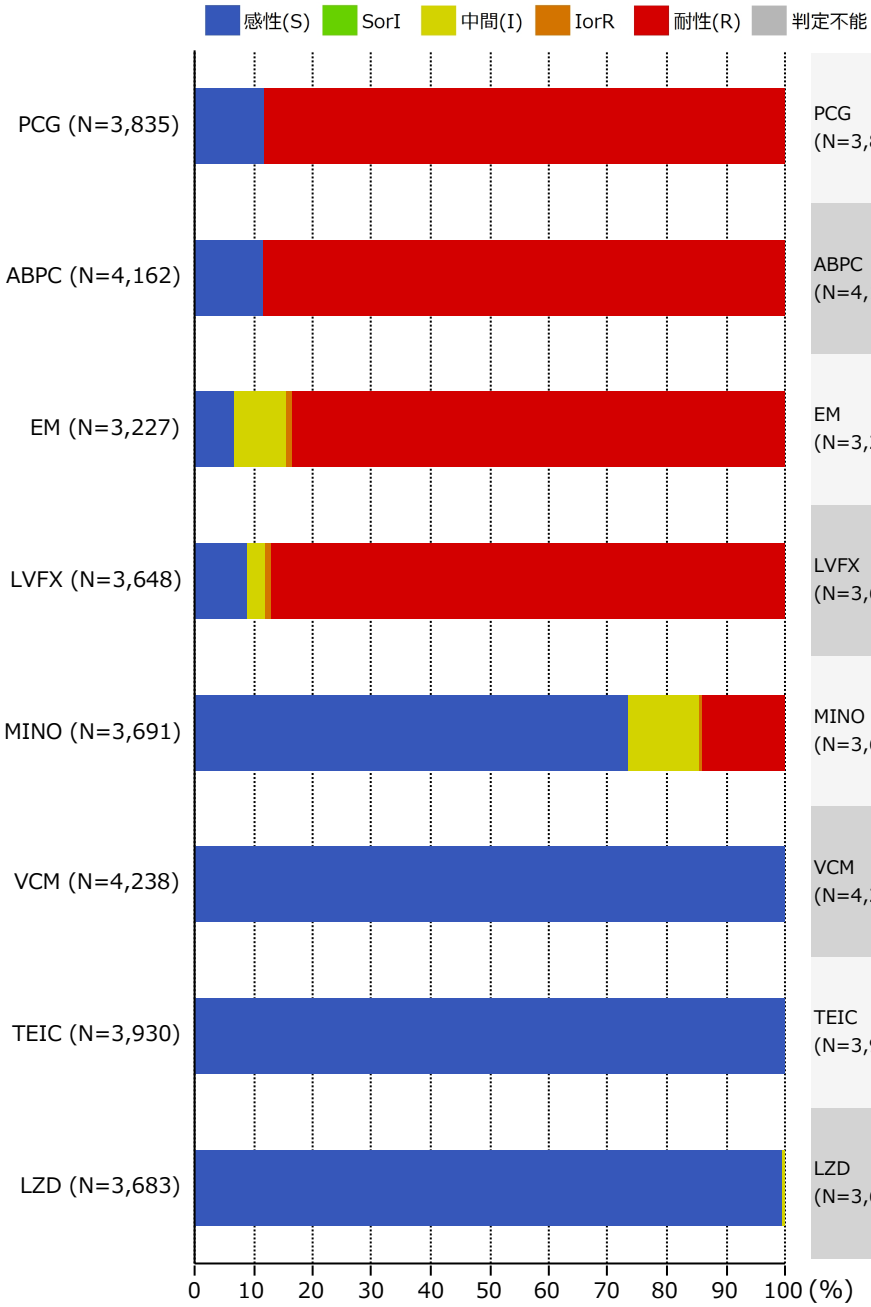


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=7,005)	6,986 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (0.3%)	0 (0.0%)
ABPC (N=7,566)	7,553 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	13 (0.2%)	0 (0.0%)
EM (N=5,116)	1,055 (20.6%)	0 (0.0%)	1,833 (35.8%)	97 (1.9%)	2,131 (41.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=6,791)	6,227 (91.7%)	0 (0.0%)	49 (0.7%)	6 (0.1%)	509 (7.5%)	0 (0.0%)
MINO (N=6,865)	2,282 (33.2%)	0 (0.0%)	1,180 (17.2%)	78 (1.1%)	3,325 (48.4%)	0 (0.0%)
VCM (N=7,723)	7,723 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=7,202)	7,202 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=3,835)	455 (11.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,380 (88.1%)	0 (0.0%)
ABPC (N=4,162)	487 (11.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,675 (88.3%)	0 (0.0%)
EM (N=3,227)	214 (6.6%)	0 (0.0%)	283 (8.8%)	39 (1.2%)	2,691 (83.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,648)	328 (9.0%)	0 (0.0%)	109 (3.0%)	39 (1.1%)	3,172 (87.0%)	0 (0.0%)
MINO (N=3,691)	2,709 (73.4%)	0 (0.0%)	444 (12.0%)	15 (0.4%)	523 (14.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=4,238)	4,234 (99.9%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=3,930)	3,929 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=3,683)	3,665 (99.5%)	0 (0.0%)	18 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

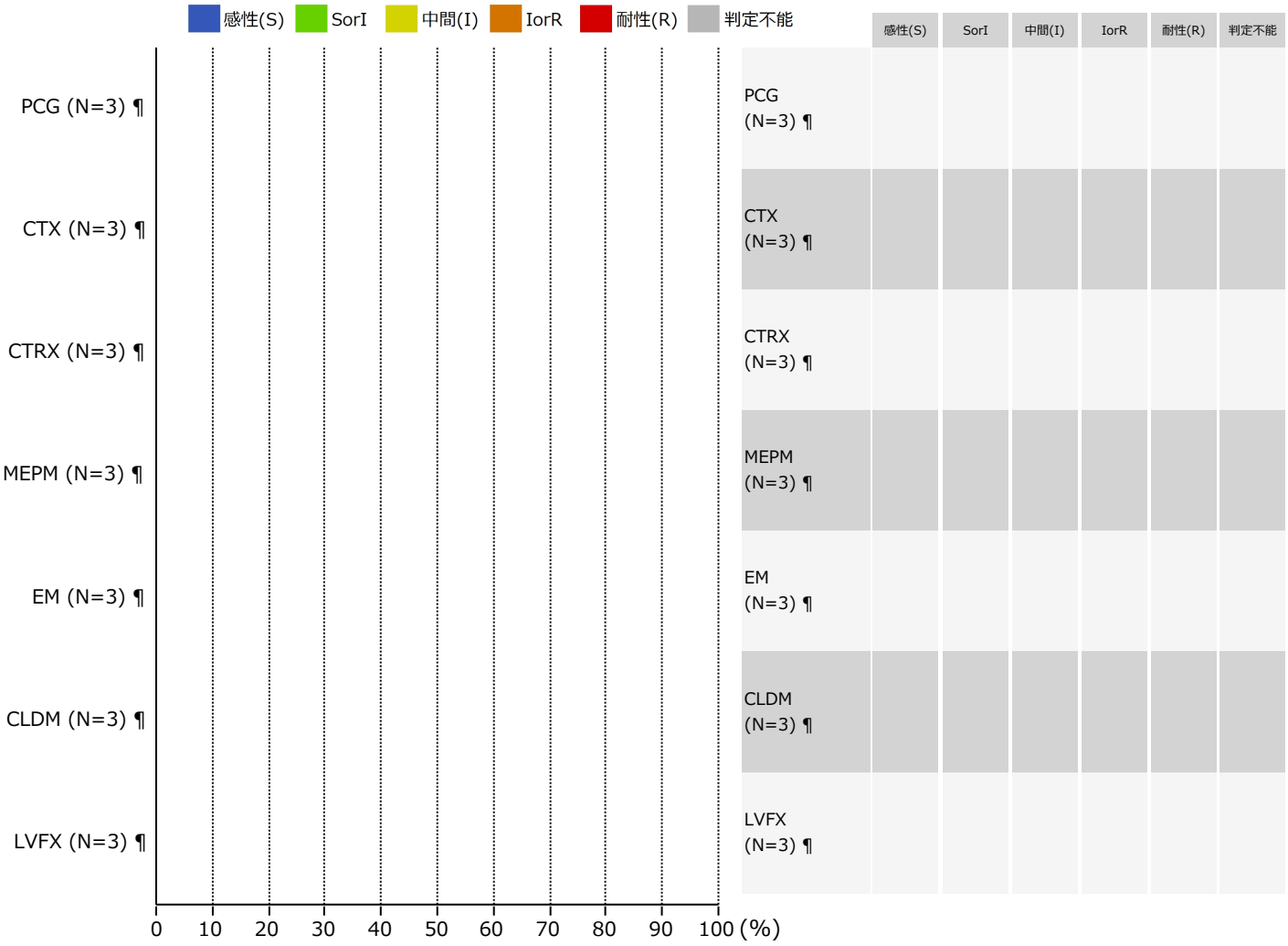
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

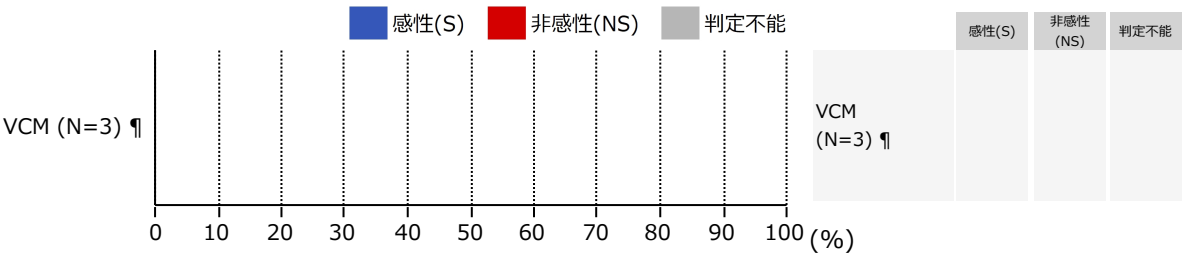
本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †

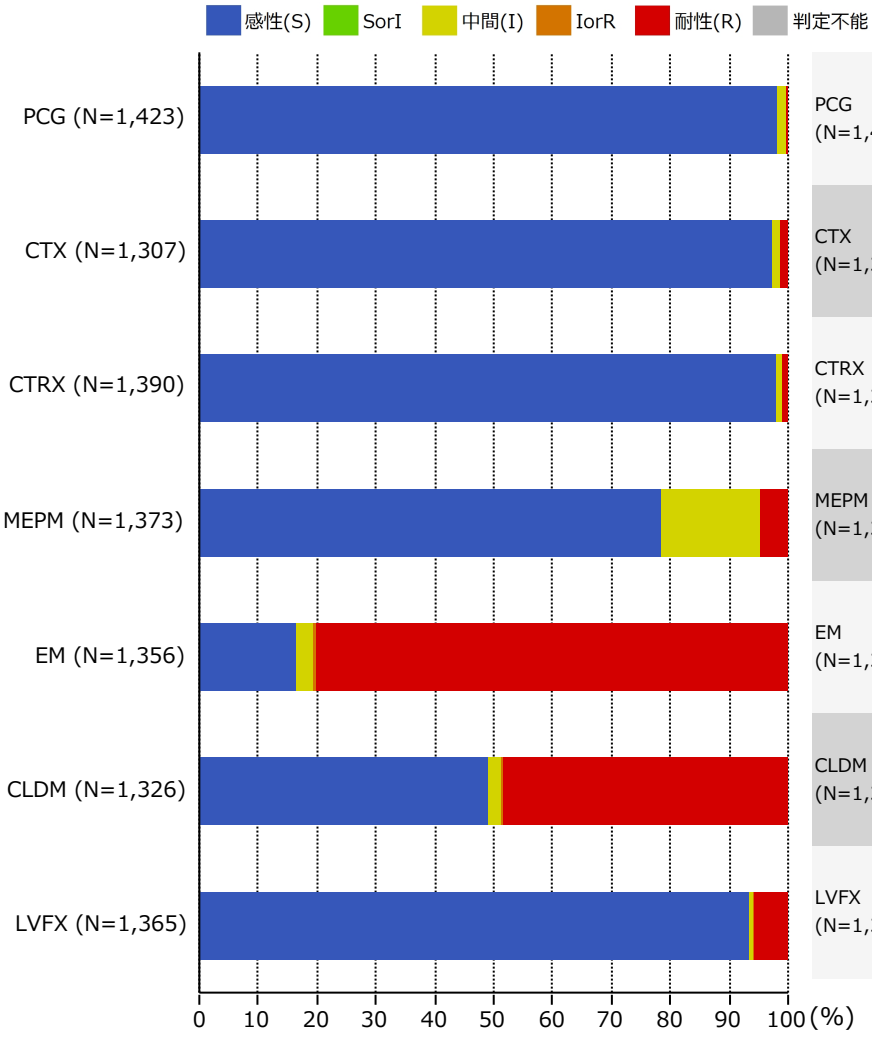




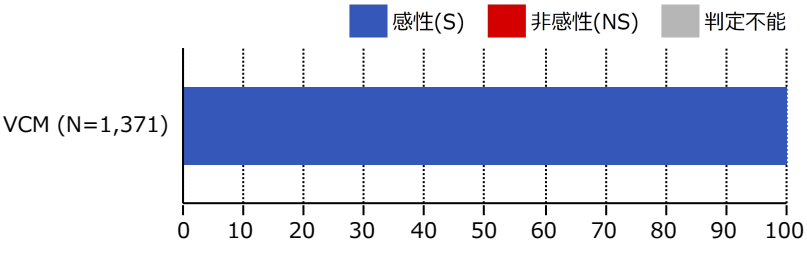
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,423)	1,395 (98.0%)	0 (0.0%)	23 (1.6%)	0 (0.0%)	5 (0.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,307)	1,271 (97.2%)	0 (0.0%)	17 (1.3%)	0 (0.0%)	19 (1.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,390)	1,361 (97.9%)	0 (0.0%)	15 (1.1%)	0 (0.0%)	14 (1.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,373)	1,077 (78.4%)	0 (0.0%)	229 (16.7%)	0 (0.0%)	67 (4.9%)	0 (0.0%)
EM (N=1,356)	224 (16.5%)	0 (0.0%)	38 (2.8%)	8 (0.6%)	1,086 (80.1%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,326)	652 (49.2%)	0 (0.0%)	28 (2.1%)	2 (0.2%)	644 (48.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,365)	1,275 (93.4%)	0 (0.0%)	8 (0.6%)	1 (0.1%)	81 (5.9%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=1,371)	1,371 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

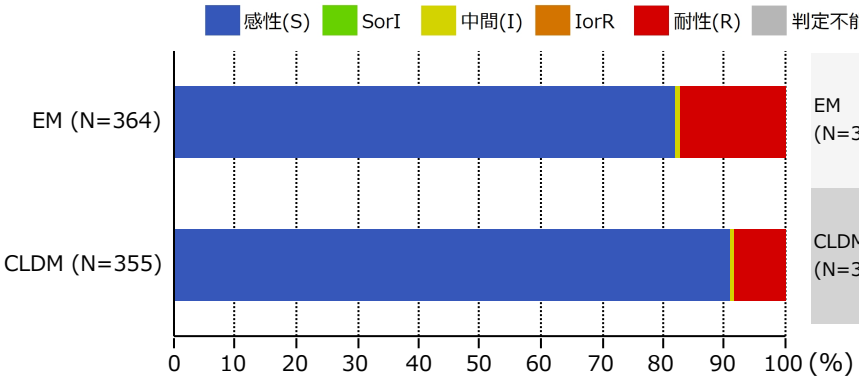
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

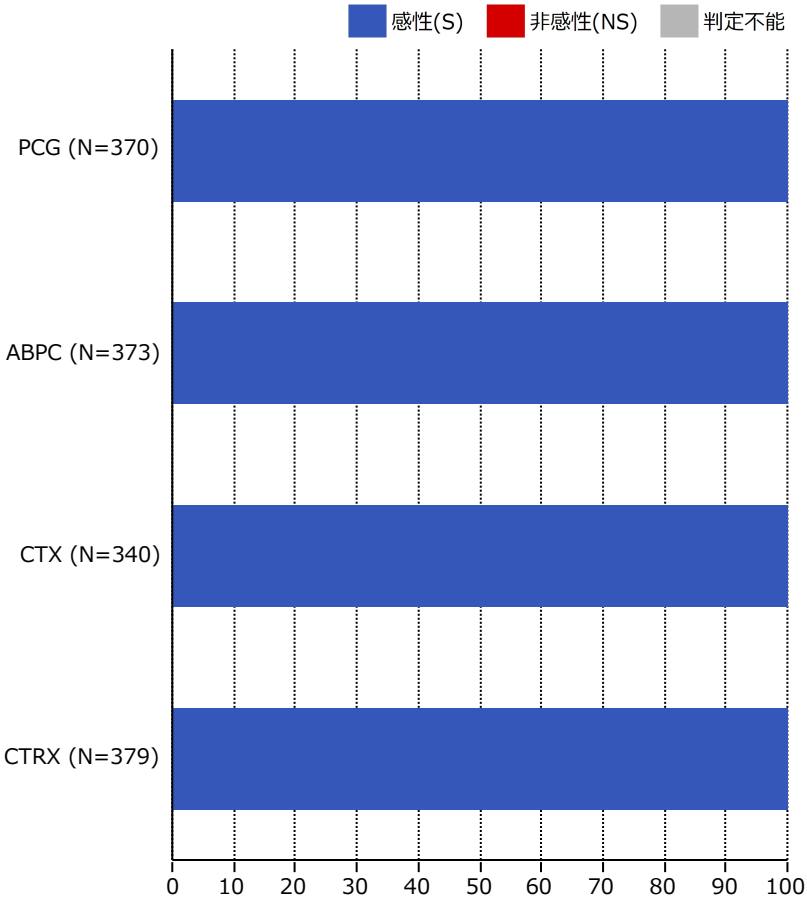
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=364)	298 (81.9%)	0 (0.0%)	3 (0.8%)	0 (0.0%)	63 (17.3%)	0 (0.0%)
CLDM (N=355)	323 (91.0%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	30 (8.5%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=370)	370 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=373)	373 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=340)	340 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=379)	379 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

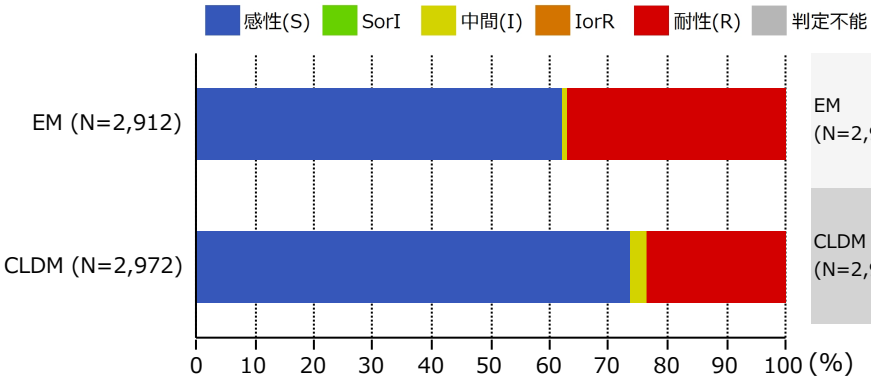
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

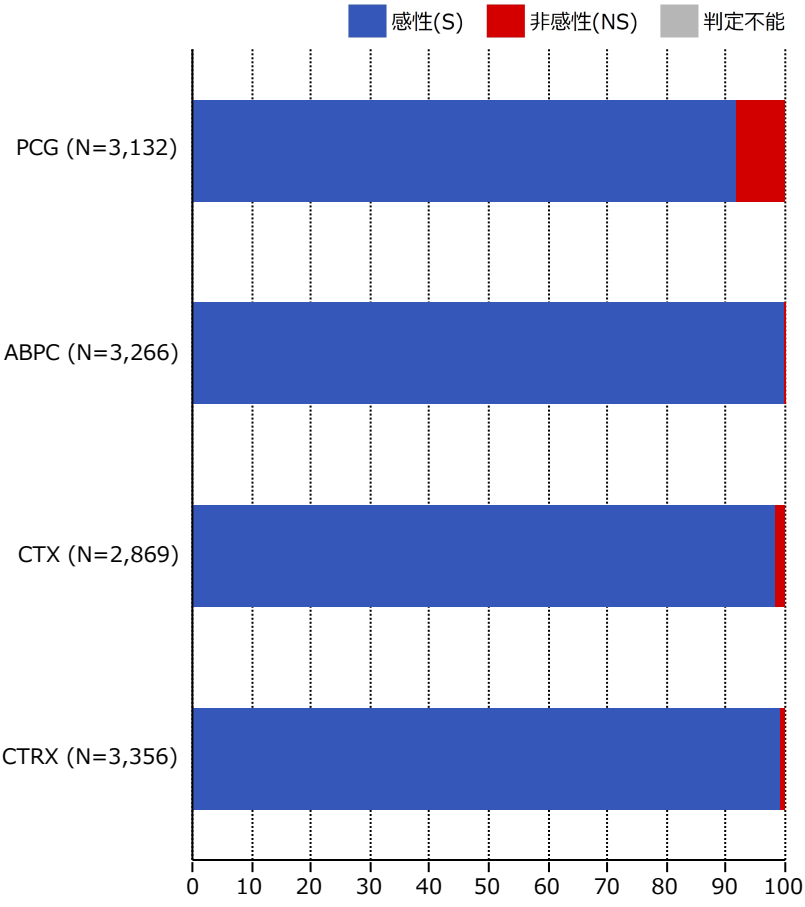
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=2,912)	1,807 (62.1%)	1 (0.0%)	22 (0.8%)	2 (0.1%)	1,080 (37.1%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,972)	2,188 (73.6%)	1 (0.0%)	80 (2.7%)	3 (0.1%)	700 (23.6%)	0 (0.0%)

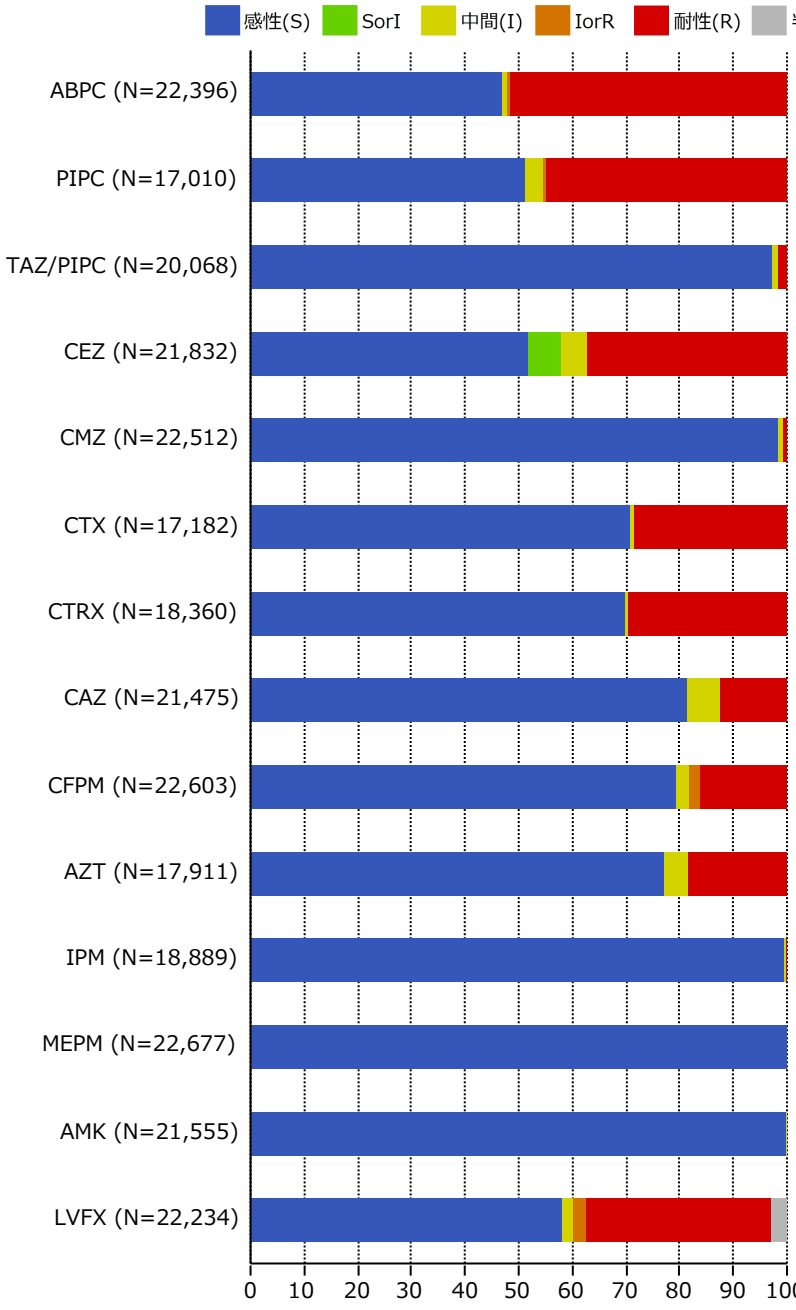


	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=3,132)	2,870 (91.6%)	262 (8.4%)	0 (0.0%)
ABPC (N=3,266)	3,258 (99.8%)	8 (0.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=2,869)	2,820 (98.3%)	49 (1.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=3,356)	3,324 (99.0%)	32 (1.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †

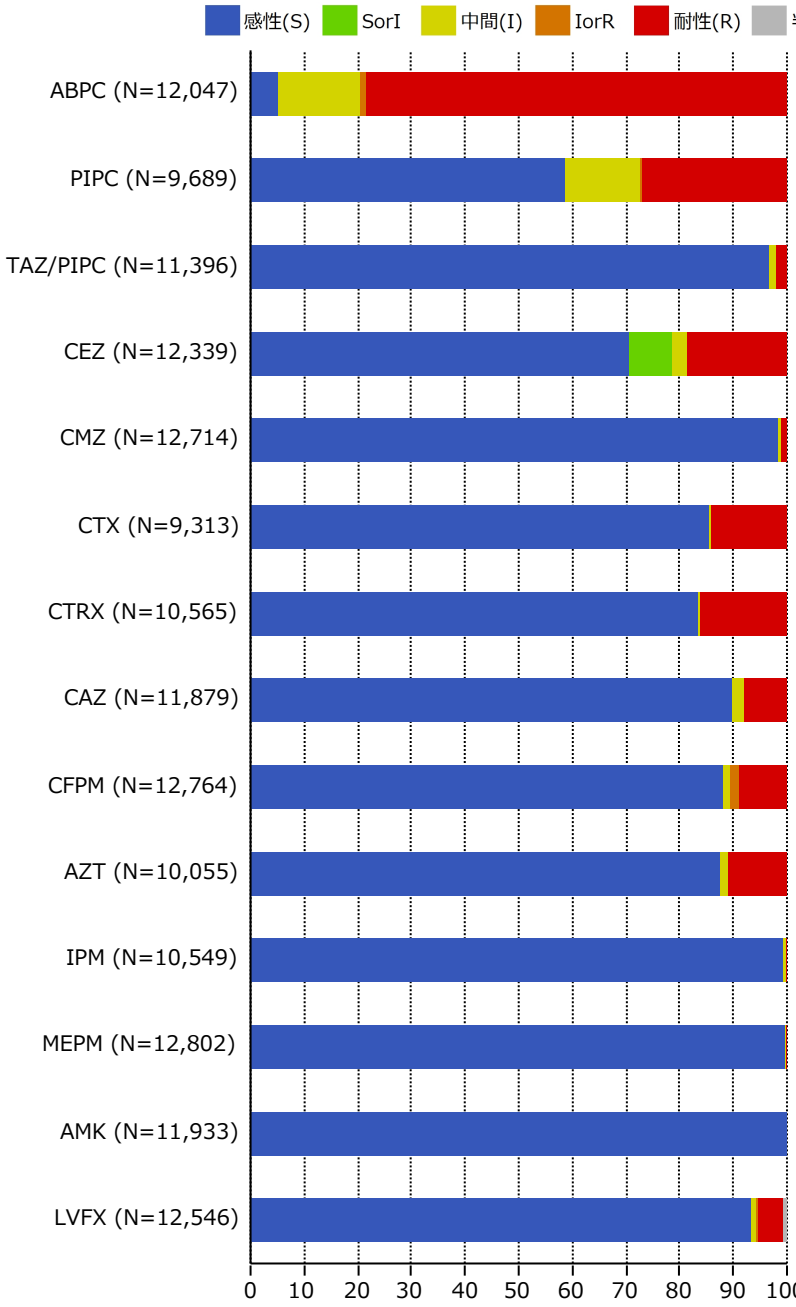


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=22,396)	10,531 (47.0%)	0 (0.0%)	168 (0.8%)	101 (0.5%)	11,596 (51.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=17,010)	8,734 (51.3%)	0 (0.0%)	538 (3.2%)	90 (0.5%)	7,648 (45.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=20,068)	19,493 (97.1%)	0 (0.0%)	230 (1.1%)	1 (0.0%)	344 (1.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=21,832)	11,291 (51.7%)	1,317 (6.0%)	1,102 (5.0%)	0 (0.0%)	8,122 (37.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=22,512)	22,114 (98.2%)	0 (0.0%)	206 (0.9%)	1 (0.0%)	191 (0.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=17,182)	12,146 (70.7%)	0 (0.0%)	143 (0.8%)	0 (0.0%)	4,893 (28.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=18,360)	12,821 (69.8%)	0 (0.0%)	69 (0.4%)	0 (0.0%)	5,470 (29.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=21,475)	17,475 (81.4%)	0 (0.0%)	1,292 (6.0%)	0 (0.0%)	2,708 (12.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=22,603)	17,925 (79.3%)	0 (0.0%)	529 (2.3%)	493 (2.2%)	3,656 (16.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=17,911)	13,806 (77.1%)	0 (0.0%)	793 (4.4%)	0 (0.0%)	3,312 (18.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=18,889)	18,805 (99.6%)	0 (0.0%)	55 (0.3%)	0 (0.0%)	29 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=22,677)	22,639 (99.8%)	0 (0.0%)	6 (0.0%)	0 (0.0%)	32 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=21,555)	21,509 (99.8%)	0 (0.0%)	37 (0.2%)	0 (0.0%)	9 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=22,234)	12,926 (58.1%)	0 (0.0%)	443 (2.0%)	507 (2.3%)	7,681 (34.5%)	677 (3.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=12,047)	630 (5.2%)	0 (0.0%)	1,849 (15.3%)	133 (1.1%)	9,435 (78.3%)	0 (0.0%)
PIPC (N=9,689)	5,685 (58.7%)	0 (0.0%)	1,348 (13.9%)	34 (0.4%)	2,622 (27.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=11,396)	11,007 (96.6%)	0 (0.0%)	144 (1.3%)	2 (0.0%)	243 (2.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=12,339)	8,692 (70.4%)	1,000 (8.1%)	337 (2.7%)	0 (0.0%)	2,310 (18.7%)	0 (0.0%)
CMZ (N=12,714)	12,499 (98.3%)	0 (0.0%)	67 (0.5%)	0 (0.0%)	148 (1.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=9,313)	7,954 (85.4%)	0 (0.0%)	26 (0.3%)	0 (0.0%)	1,333 (14.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=10,565)	8,820 (83.5%)	0 (0.0%)	27 (0.3%)	0 (0.0%)	1,718 (16.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=11,879)	10,660 (89.7%)	0 (0.0%)	251 (2.1%)	0 (0.0%)	968 (8.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=12,764)	11,254 (88.2%)	0 (0.0%)	161 (1.3%)	203 (1.6%)	1,146 (9.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=10,055)	8,812 (87.6%)	0 (0.0%)	136 (1.4%)	0 (0.0%)	1,107 (11.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=10,549)	10,463 (99.2%)	0 (0.0%)	63 (0.6%)	0 (0.0%)	23 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=12,802)	12,745 (99.6%)	0 (0.0%)	19 (0.1%)	0 (0.0%)	38 (0.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=11,933)	11,919 (99.9%)	0 (0.0%)	9 (0.1%)	0 (0.0%)	5 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=12,546)	11,703 (93.3%)	0 (0.0%)	124 (1.0%)	44 (0.4%)	575 (4.6%)	100 (0.8%)

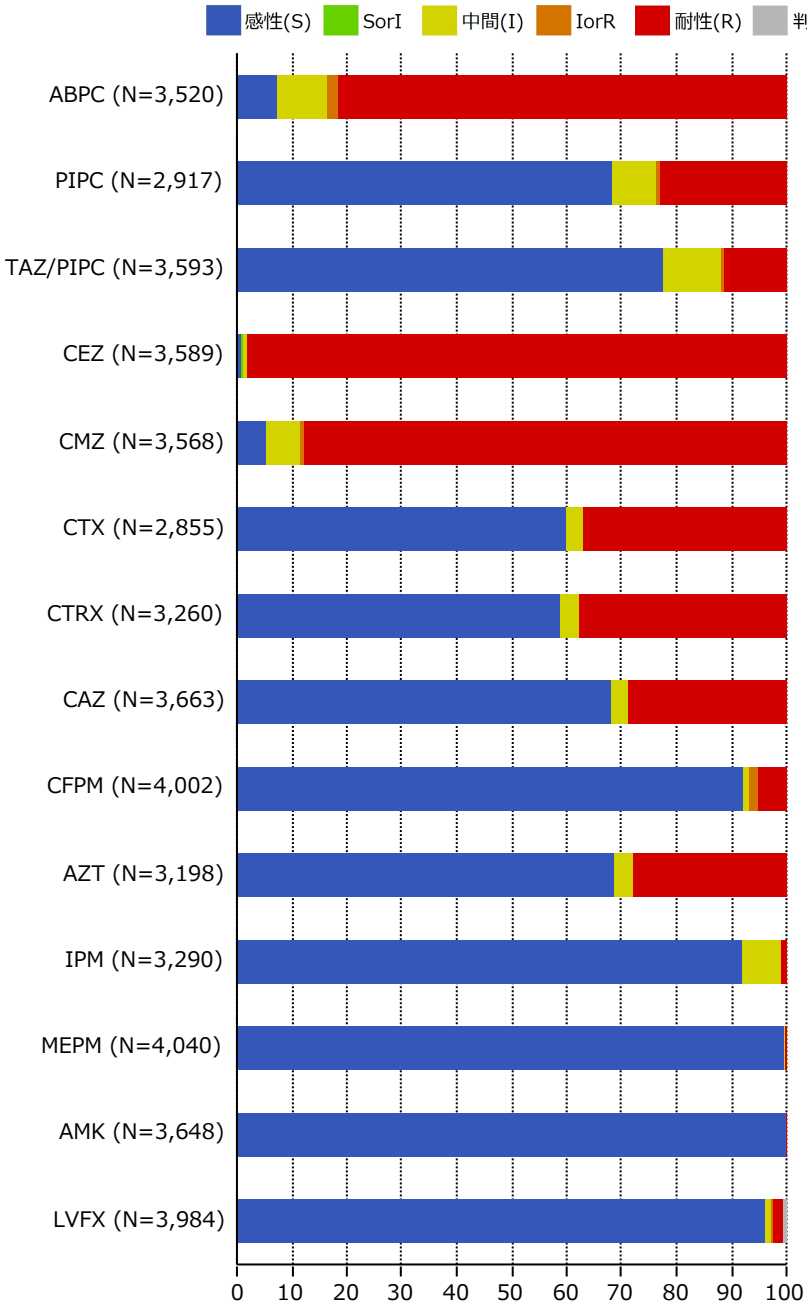
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=3,520)	259 (7.4%)	0 (0.0%)	318 (9.0%)	66 (1.9%)	2,877 (81.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=2,917)	1,990 (68.2%)	0 (0.0%)	231 (7.9%)	25 (0.9%)	671 (23.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=3,593)	2,782 (77.4%)	0 (0.0%)	380 (10.6%)	21 (0.6%)	410 (11.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=3,589)	33 (0.9%)	7 (0.2%)	25 (0.7%)	0 (0.0%)	3,524 (98.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=3,568)	192 (5.4%)	0 (0.0%)	216 (6.1%)	22 (0.6%)	3,138 (87.9%)	0 (0.0%)
CTX (N=2,855)	1,710 (59.9%)	0 (0.0%)	89 (3.1%)	0 (0.0%)	1,056 (37.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=3,260)	1,918 (58.8%)	0 (0.0%)	109 (3.3%)	0 (0.0%)	1,233 (37.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,663)	2,486 (67.9%)	0 (0.0%)	117 (3.2%)	0 (0.0%)	1,060 (28.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=4,002)	3,681 (92.0%)	0 (0.0%)	45 (1.1%)	63 (1.6%)	213 (5.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=3,198)	2,192 (68.5%)	0 (0.0%)	112 (3.5%)	0 (0.0%)	894 (28.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,290)	3,020 (91.8%)	0 (0.0%)	238 (7.2%)	0 (0.0%)	32 (1.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=4,040)	4,013 (99.3%)	0 (0.0%)	9 (0.2%)	0 (0.0%)	18 (0.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,648)	3,646 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,984)	3,828 (96.1%)	0 (0.0%)	47 (1.2%)	10 (0.3%)	72 (1.8%)	27 (0.7%)

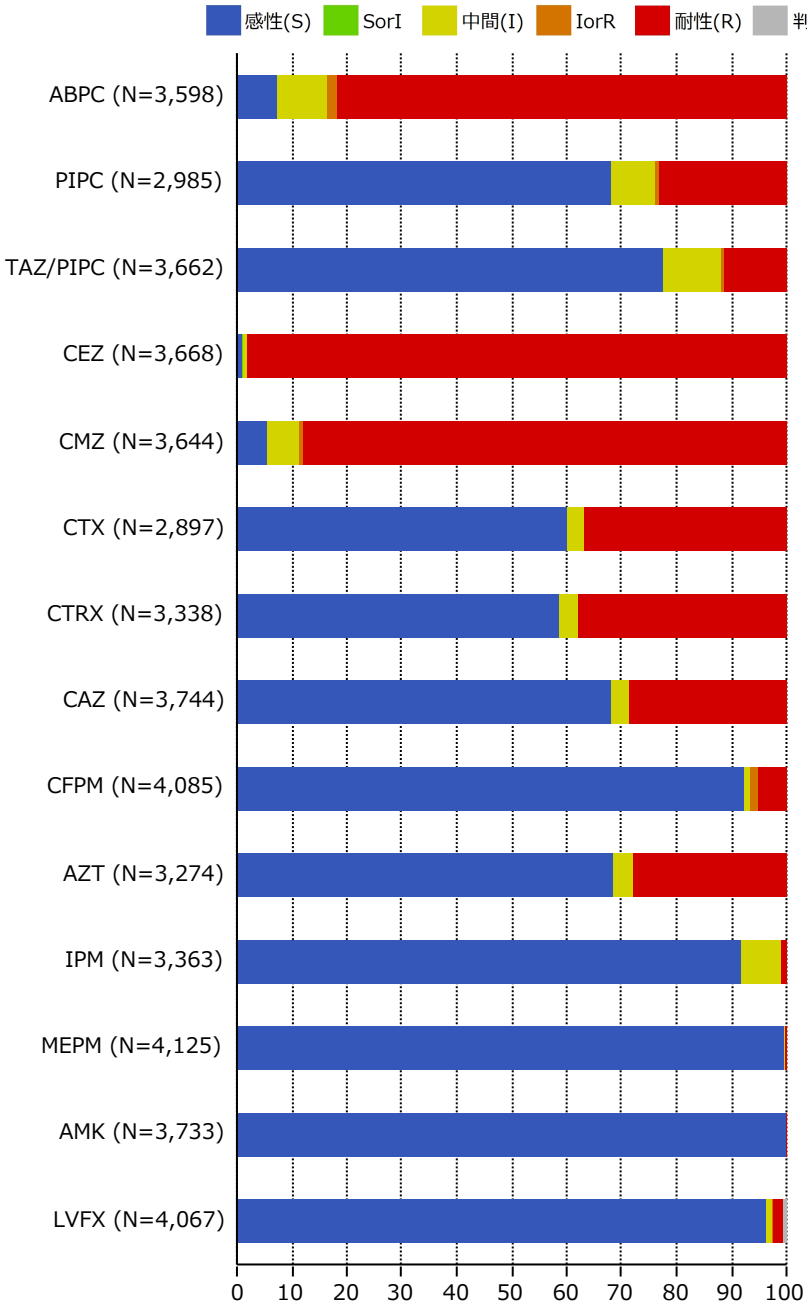
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †

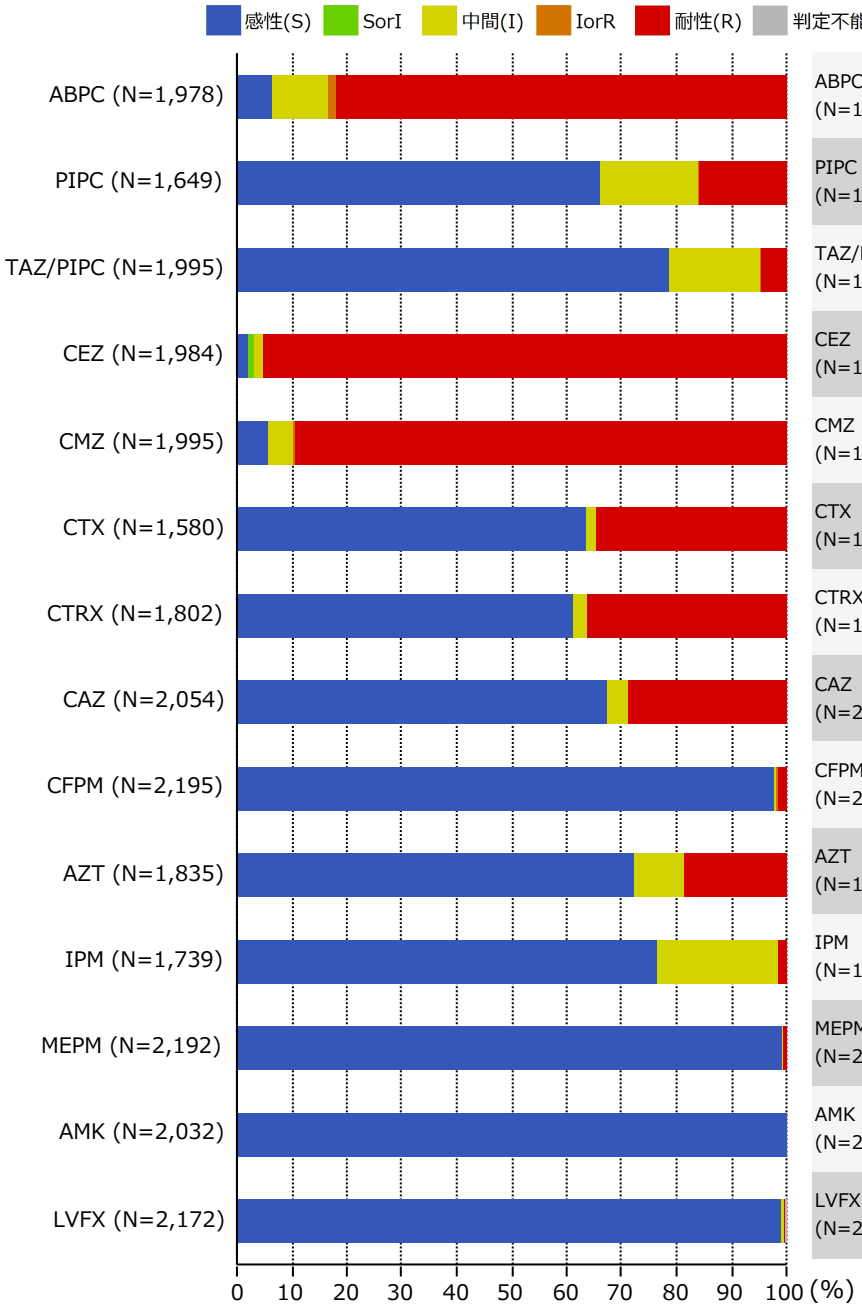


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=3,598)	267 (7.4%)	0 (0.0%)	324 (9.0%)	66 (1.8%)	2,941 (81.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=2,985)	2,028 (67.9%)	0 (0.0%)	239 (8.0%)	25 (0.8%)	693 (23.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=3,662)	2,835 (77.4%)	0 (0.0%)	389 (10.6%)	21 (0.6%)	417 (11.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=3,668)	35 (1.0%)	7 (0.2%)	25 (0.7%)	0 (0.0%)	3,601 (98.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=3,644)	196 (5.4%)	0 (0.0%)	217 (6.0%)	22 (0.6%)	3,209 (88.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=2,897)	1,742 (60.1%)	0 (0.0%)	89 (3.1%)	0 (0.0%)	1,066 (36.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=3,338)	1,958 (58.7%)	0 (0.0%)	111 (3.3%)	0 (0.0%)	1,269 (38.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,744)	2,544 (67.9%)	0 (0.0%)	122 (3.3%)	0 (0.0%)	1,078 (28.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=4,085)	3,759 (92.0%)	0 (0.0%)	45 (1.1%)	63 (1.5%)	218 (5.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=3,274)	2,240 (68.4%)	0 (0.0%)	114 (3.5%)	0 (0.0%)	920 (28.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,363)	3,081 (91.6%)	0 (0.0%)	250 (7.4%)	0 (0.0%)	32 (1.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=4,125)	4,098 (99.3%)	0 (0.0%)	9 (0.2%)	0 (0.0%)	18 (0.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,733)	3,730 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=4,067)	3,907 (96.1%)	0 (0.0%)	50 (1.2%)	10 (0.2%)	73 (1.8%)	27 (0.7%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †

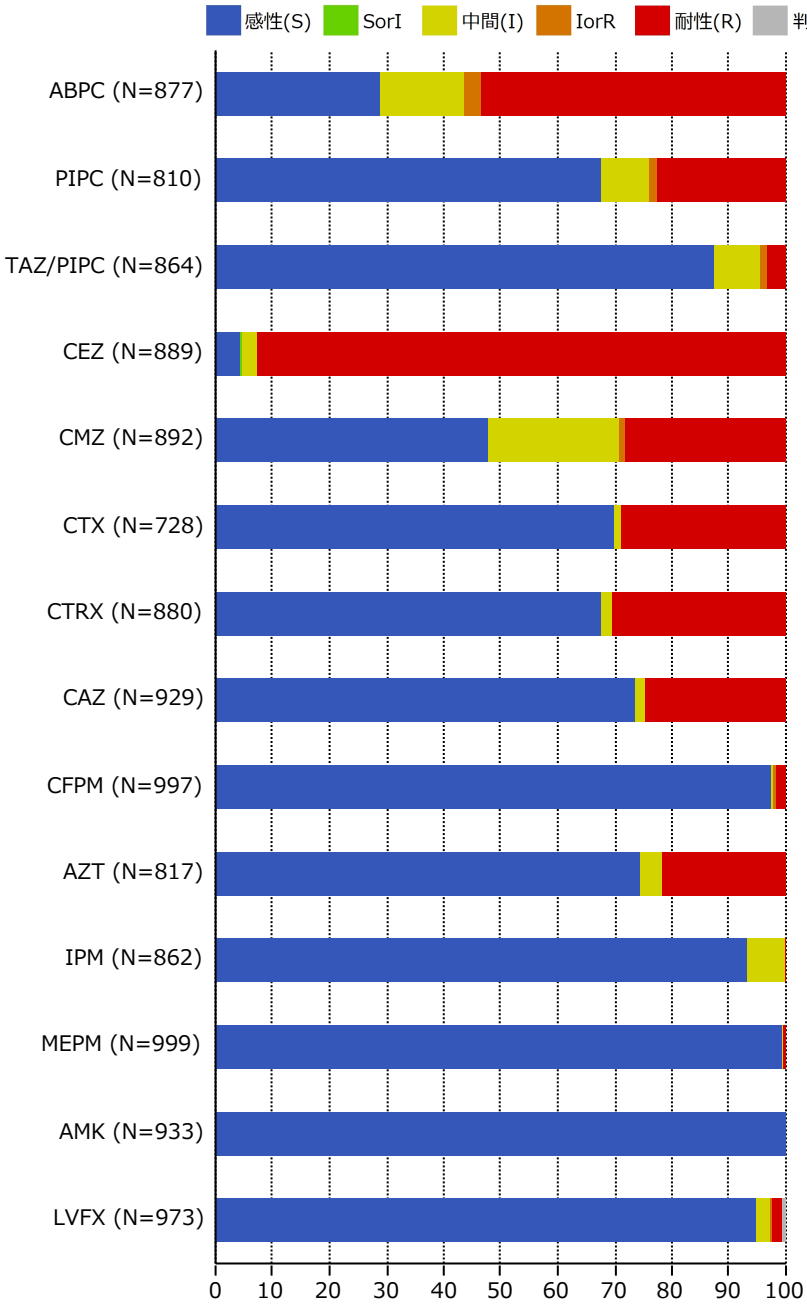


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,978)	125 (6.3%)	0 (0.0%)	202 (10.2%)	31 (1.6%)	1,620 (81.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,649)	1,089 (66.0%)	0 (0.0%)	292 (17.7%)	5 (0.3%)	263 (15.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,995)	1,566 (78.5%)	0 (0.0%)	332 (16.6%)	5 (0.3%)	92 (4.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,984)	41 (2.1%)	22 (1.1%)	32 (1.6%)	0 (0.0%)	1,889 (95.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,995)	113 (5.7%)	0 (0.0%)	89 (4.5%)	8 (0.4%)	1,785 (89.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,580)	1,002 (63.4%)	0 (0.0%)	29 (1.8%)	0 (0.0%)	549 (34.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,802)	1,103 (61.2%)	0 (0.0%)	45 (2.5%)	0 (0.0%)	654 (36.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=2,054)	1,379 (67.1%)	0 (0.0%)	81 (3.9%)	0 (0.0%)	594 (28.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=2,195)	2,143 (97.6%)	0 (0.0%)	10 (0.5%)	7 (0.3%)	35 (1.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,835)	1,324 (72.2%)	0 (0.0%)	168 (9.2%)	0 (0.0%)	343 (18.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,739)	1,329 (76.4%)	0 (0.0%)	381 (21.9%)	0 (0.0%)	29 (1.7%)	0 (0.0%)
MEPM (N=2,192)	2,172 (99.1%)	0 (0.0%)	7 (0.3%)	0 (0.0%)	13 (0.6%)	0 (0.0%)
AMK (N=2,032)	2,031 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,172)	2,148 (98.9%)	0 (0.0%)	11 (0.5%)	1 (0.0%)	5 (0.2%)	7 (0.3%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †

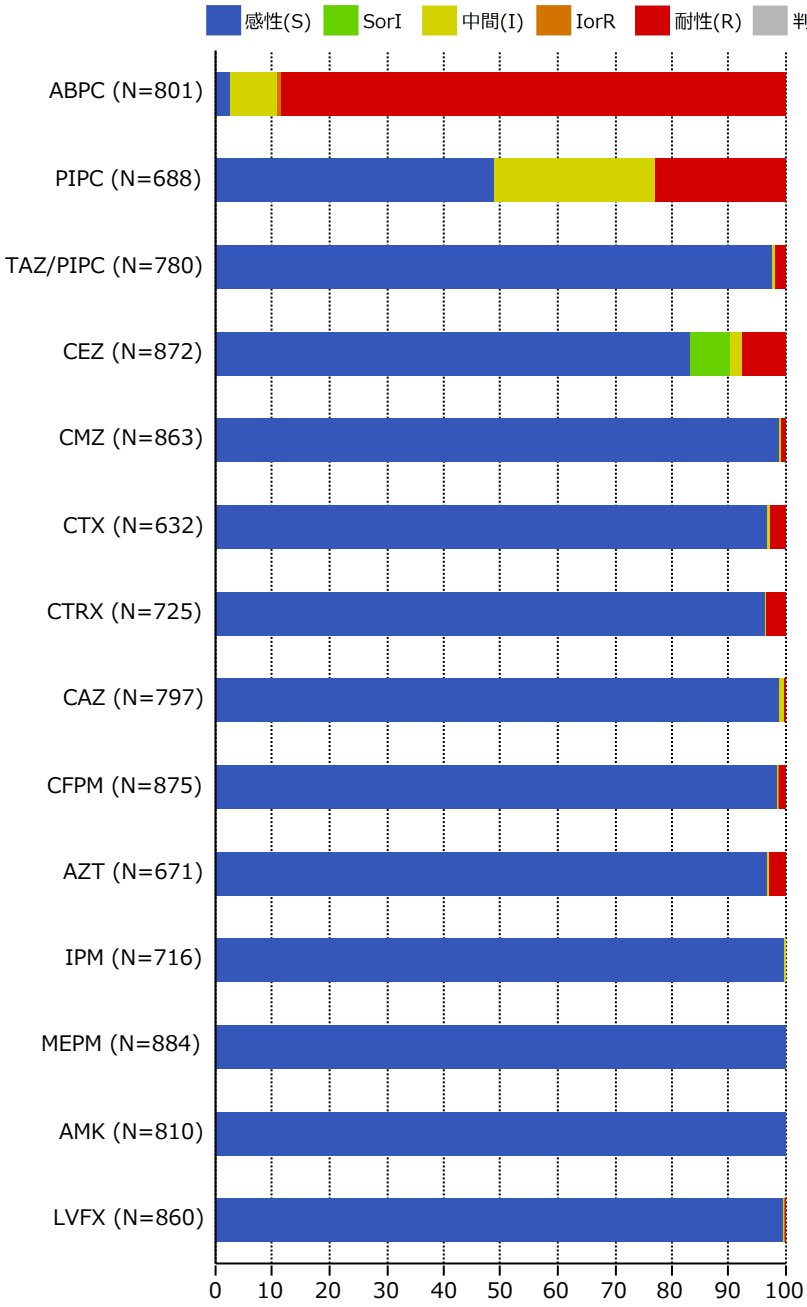


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=877)	254 (29.0%)	0 (0.0%)	128 (14.6%)	25 (2.9%)	470 (53.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=810)	548 (67.7%)	0 (0.0%)	67 (8.3%)	12 (1.5%)	183 (22.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=864)	755 (87.4%)	0 (0.0%)	70 (8.1%)	10 (1.2%)	29 (3.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=889)	38 (4.3%)	4 (0.4%)	24 (2.7%)	0 (0.0%)	823 (92.6%)	0 (0.0%)
CMZ (N=892)	426 (47.8%)	0 (0.0%)	204 (22.9%)	10 (1.1%)	252 (28.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=728)	509 (69.9%)	0 (0.0%)	8 (1.1%)	0 (0.0%)	211 (29.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=880)	595 (67.6%)	0 (0.0%)	16 (1.8%)	0 (0.0%)	269 (30.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=929)	683 (73.5%)	0 (0.0%)	16 (1.7%)	0 (0.0%)	230 (24.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=997)	970 (97.3%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	4 (0.4%)	19 (1.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=817)	608 (74.4%)	0 (0.0%)	31 (3.8%)	0 (0.0%)	178 (21.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=862)	803 (93.2%)	0 (0.0%)	57 (6.6%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=999)	992 (99.3%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	6 (0.6%)	0 (0.0%)
AMK (N=933)	932 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=973)	922 (94.8%)	0 (0.0%)	23 (2.4%)	3 (0.3%)	17 (1.7%)	8 (0.8%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=801)	20 (2.5%)	0 (0.0%)	67 (8.4%)	6 (0.7%)	708 (88.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=688)	336 (48.8%)	0 (0.0%)	193 (28.1%)	1 (0.1%)	158 (23.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=780)	761 (97.6%)	0 (0.0%)	3 (0.4%)	1 (0.1%)	15 (1.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=872)	726 (83.3%)	61 (7.0%)	18 (2.1%)	0 (0.0%)	67 (7.7%)	0 (0.0%)
CMZ (N=863)	852 (98.7%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	9 (1.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=632)	611 (96.7%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)	18 (2.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=725)	698 (96.3%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	26 (3.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=797)	788 (98.9%)	0 (0.0%)	6 (0.8%)	0 (0.0%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=875)	861 (98.4%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	2 (0.2%)	11 (1.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=671)	648 (96.6%)	0 (0.0%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)	20 (3.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=716)	713 (99.6%)	0 (0.0%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=884)	884 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=810)	810 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=860)	855 (99.4%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)

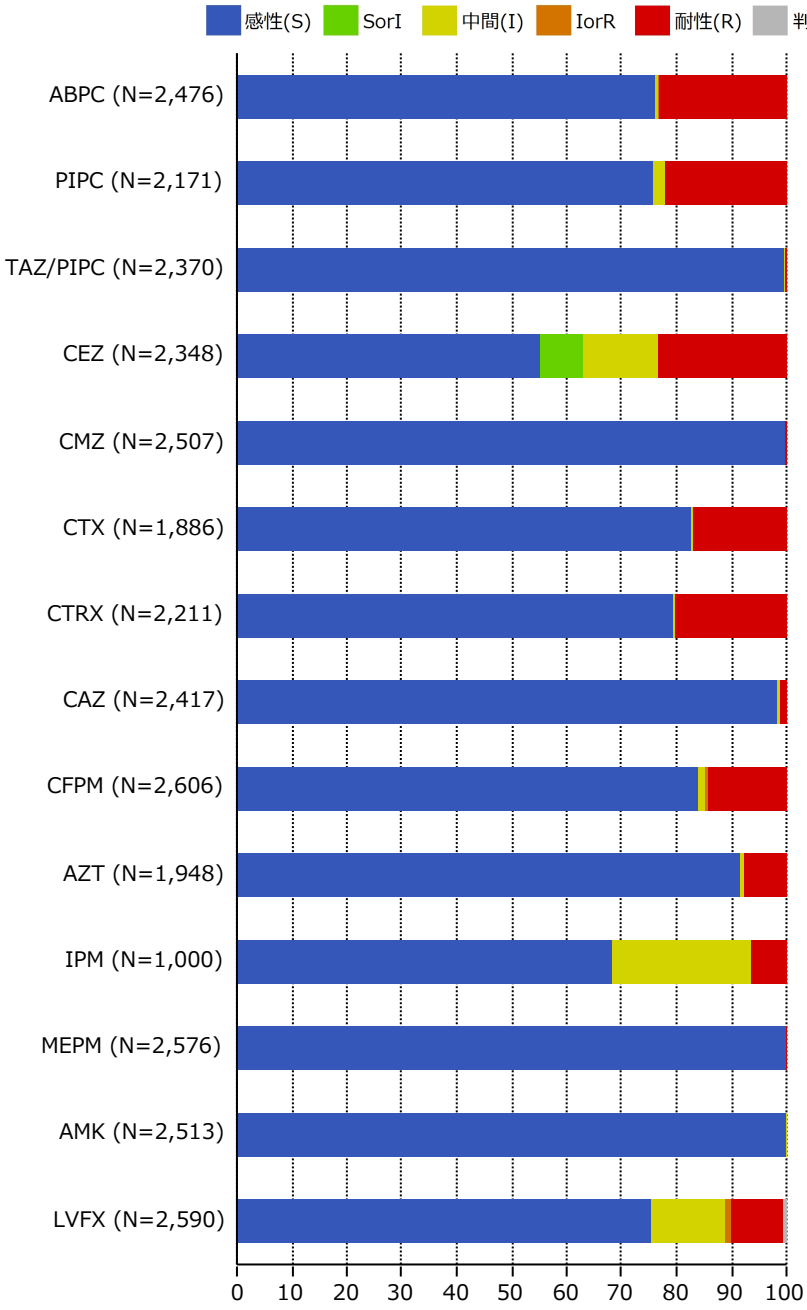
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †

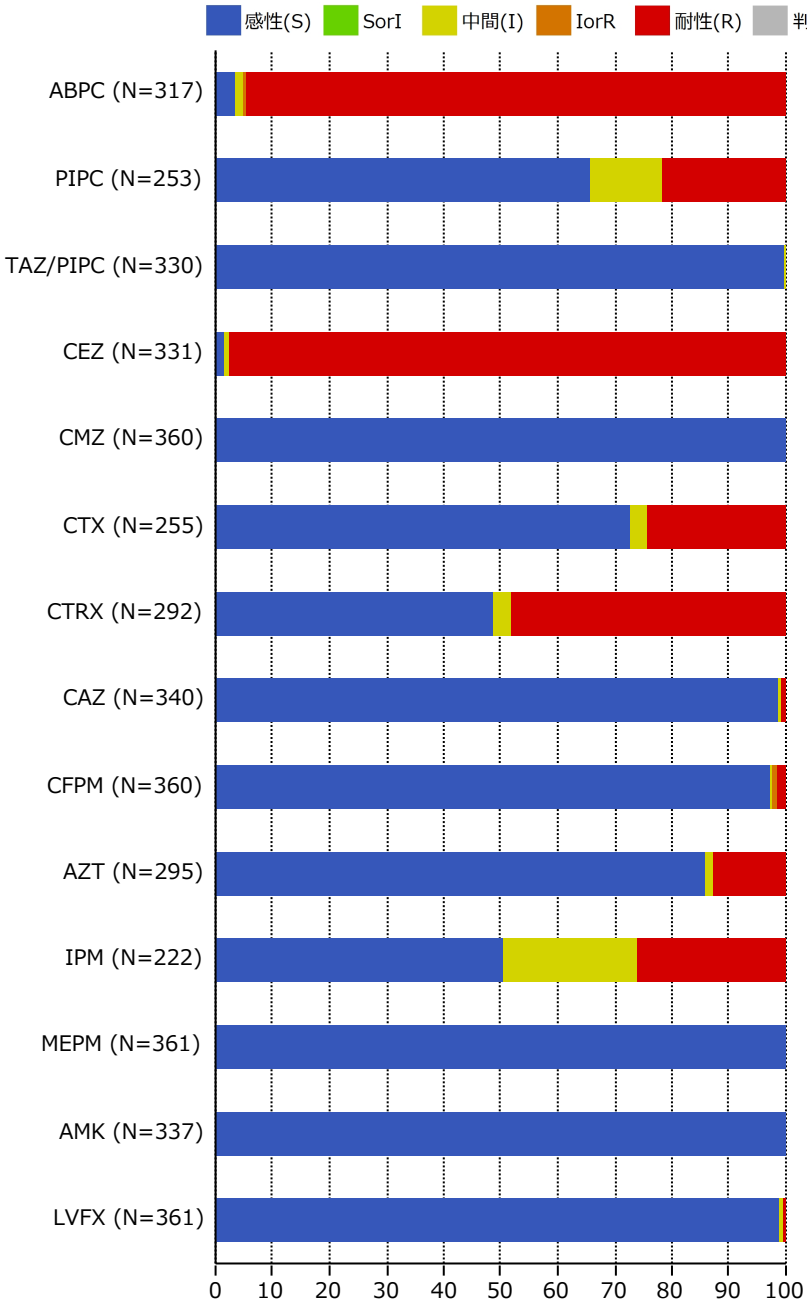


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=2,476)	1,880 (75.9%)	0 (0.0%)	16 (0.6%)	2 (0.1%)	578 (23.3%)	0 (0.0%)
PIPC (N=2,171)	1,641 (75.6%)	0 (0.0%)	46 (2.1%)	1 (0.0%)	483 (22.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=2,370)	2,357 (99.5%)	0 (0.0%)	6 (0.3%)	0 (0.0%)	7 (0.3%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,348)	1,296 (55.2%)	181 (7.7%)	322 (13.7%)	0 (0.0%)	549 (23.4%)	0 (0.0%)
CMZ (N=2,507)	2,498 (99.6%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	7 (0.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,886)	1,558 (82.6%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	325 (17.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,211)	1,752 (79.2%)	0 (0.0%)	10 (0.5%)	0 (0.0%)	449 (20.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=2,417)	2,371 (98.1%)	0 (0.0%)	18 (0.7%)	0 (0.0%)	28 (1.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=2,606)	2,183 (83.8%)	0 (0.0%)	35 (1.3%)	13 (0.5%)	375 (14.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,948)	1,781 (91.4%)	0 (0.0%)	16 (0.8%)	0 (0.0%)	151 (7.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,000)	682 (68.2%)	0 (0.0%)	253 (25.3%)	0 (0.0%)	65 (6.5%)	0 (0.0%)
MEPM (N=2,576)	2,572 (99.8%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=2,513)	2,509 (99.8%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,590)	1,951 (75.3%)	0 (0.0%)	350 (13.5%)	25 (1.0%)	248 (9.6%)	16 (0.6%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=317)	11 (3.5%)	0 (0.0%)	4 (1.3%)	2 (0.6%)	300 (94.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=253)	166 (65.6%)	0 (0.0%)	32 (12.6%)	0 (0.0%)	55 (21.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=330)	329 (99.7%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=331)	5 (1.5%)	0 (0.0%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)	323 (97.6%)	0 (0.0%)
CMZ (N=360)	360 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=255)	185 (72.5%)	0 (0.0%)	8 (3.1%)	0 (0.0%)	62 (24.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=292)	142 (48.6%)	0 (0.0%)	9 (3.1%)	0 (0.0%)	141 (48.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=340)	335 (98.5%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=360)	350 (97.2%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	3 (0.8%)	6 (1.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=295)	253 (85.8%)	0 (0.0%)	4 (1.4%)	0 (0.0%)	38 (12.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=222)	112 (50.5%)	0 (0.0%)	52 (23.4%)	0 (0.0%)	58 (26.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=361)	361 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=337)	337 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=361)	357 (98.9%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)

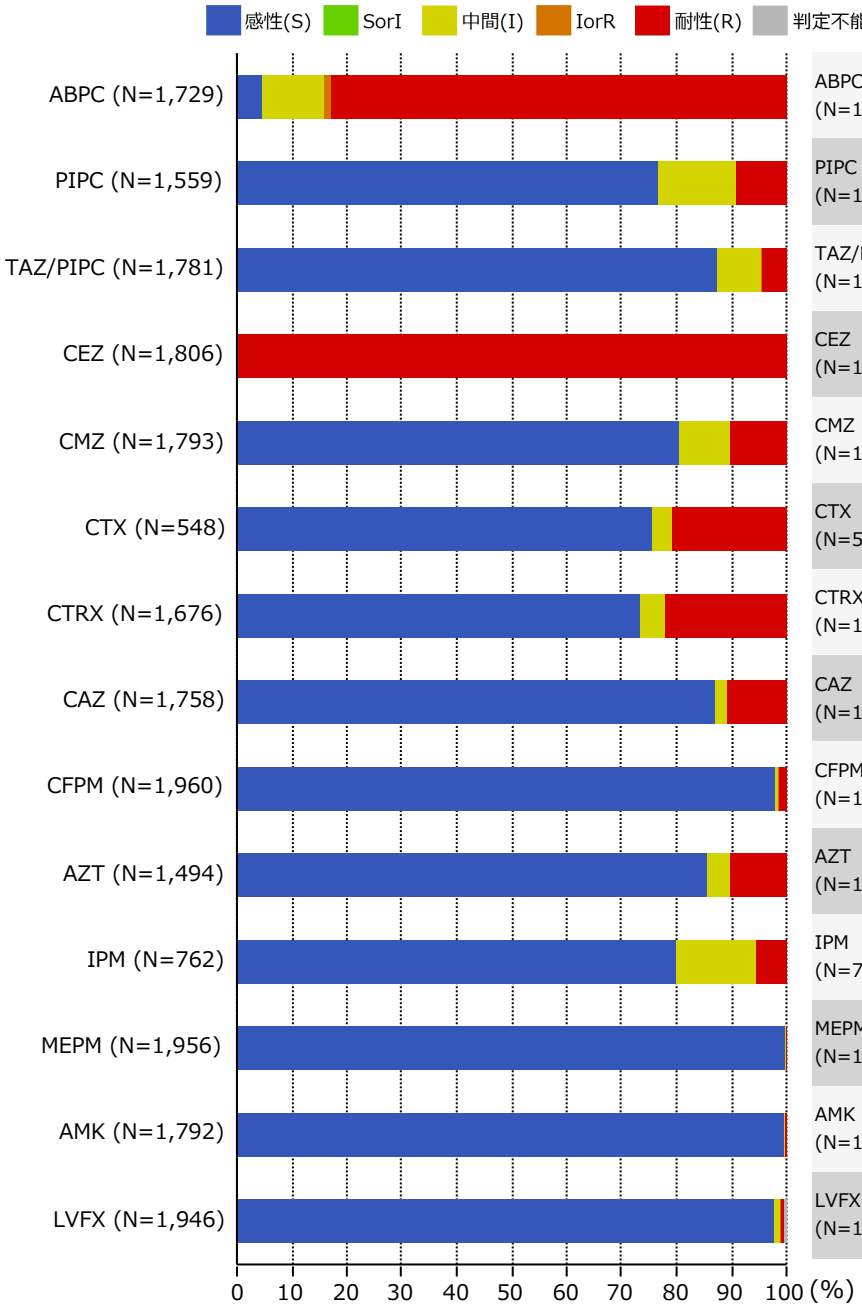
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †

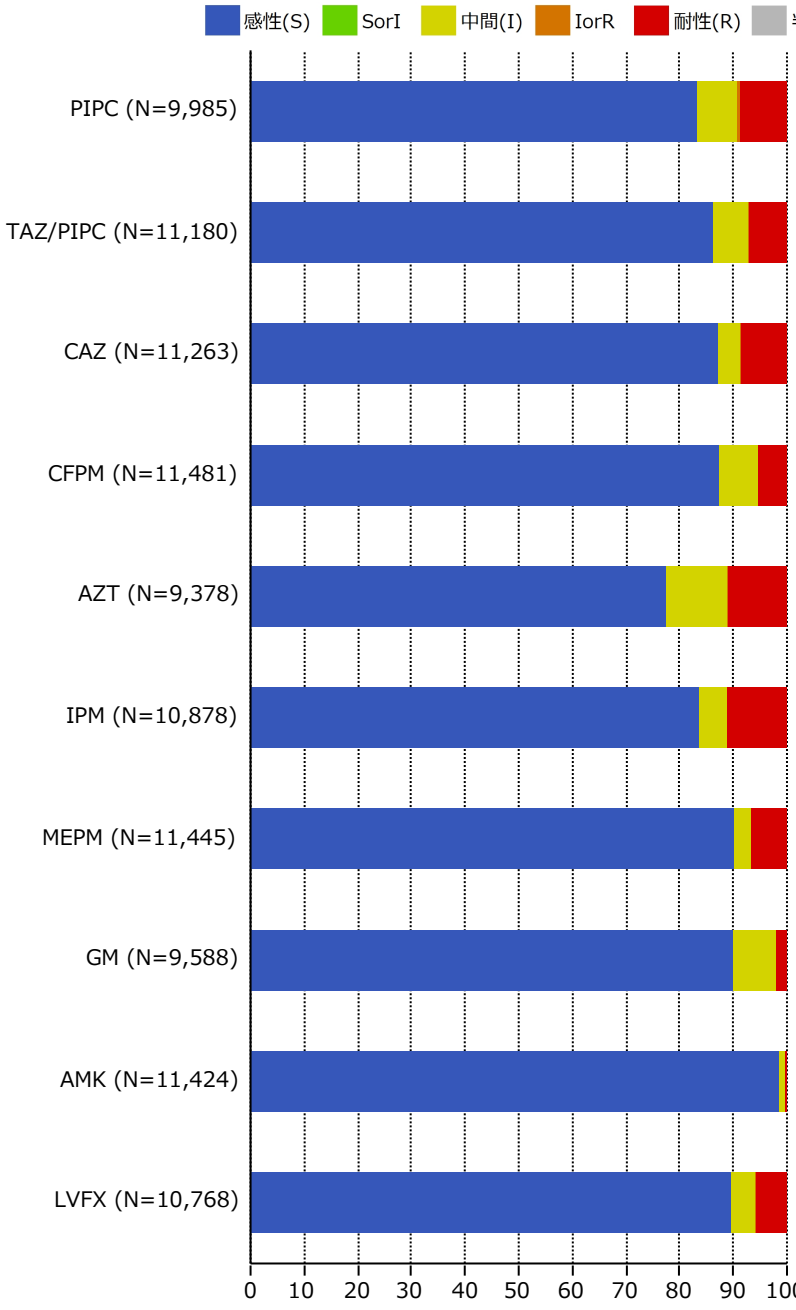


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,729)	80 (4.6%)	0 (0.0%)	196 (11.3%)	21 (1.2%)	1,432 (82.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,559)	1,193 (76.5%)	0 (0.0%)	221 (14.2%)	0 (0.0%)	145 (9.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,781)	1,555 (87.3%)	0 (0.0%)	142 (8.0%)	2 (0.1%)	82 (4.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,806)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	1,802 (99.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,793)	1,440 (80.3%)	0 (0.0%)	168 (9.4%)	0 (0.0%)	185 (10.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=548)	413 (75.4%)	0 (0.0%)	21 (3.8%)	0 (0.0%)	114 (20.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,676)	1,228 (73.3%)	0 (0.0%)	78 (4.7%)	0 (0.0%)	370 (22.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,758)	1,526 (86.8%)	0 (0.0%)	40 (2.3%)	0 (0.0%)	192 (10.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,960)	1,920 (98.0%)	0 (0.0%)	9 (0.5%)	3 (0.2%)	28 (1.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,494)	1,276 (85.4%)	0 (0.0%)	63 (4.2%)	0 (0.0%)	155 (10.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=762)	608 (79.8%)	0 (0.0%)	112 (14.7%)	0 (0.0%)	42 (5.5%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,956)	1,952 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,792)	1,782 (99.4%)	0 (0.0%)	5 (0.3%)	0 (0.0%)	5 (0.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,946)	1,903 (97.8%)	0 (0.0%)	21 (1.1%)	1 (0.1%)	14 (0.7%)	7 (0.4%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=9,985)	8,311 (83.2%)	0 (0.0%)	747 (7.5%)	35 (0.4%)	892 (8.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=11,180)	9,635 (86.2%)	0 (0.0%)	725 (6.5%)	26 (0.2%)	794 (7.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=11,263)	9,809 (87.1%)	0 (0.0%)	452 (4.0%)	32 (0.3%)	970 (8.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=11,481)	10,011 (87.2%)	0 (0.0%)	830 (7.2%)	15 (0.1%)	625 (5.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=9,378)	7,265 (77.5%)	0 (0.0%)	1,059 (11.3%)	10 (0.1%)	1,044 (11.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=10,878)	9,095 (83.6%)	0 (0.0%)	562 (5.2%)	3 (0.0%)	1,218 (11.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=11,445)	10,323 (90.2%)	0 (0.0%)	357 (3.1%)	2 (0.0%)	763 (6.7%)	0 (0.0%)
GM (N=9,588)	8,626 (90.0%)	0 (0.0%)	760 (7.9%)	1 (0.0%)	201 (2.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=11,424)	11,260 (98.6%)	0 (0.0%)	110 (1.0%)	2 (0.0%)	52 (0.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=10,768)	9,642 (89.5%)	0 (0.0%)	479 (4.4%)	6 (0.1%)	640 (5.9%)	1 (0.0%)

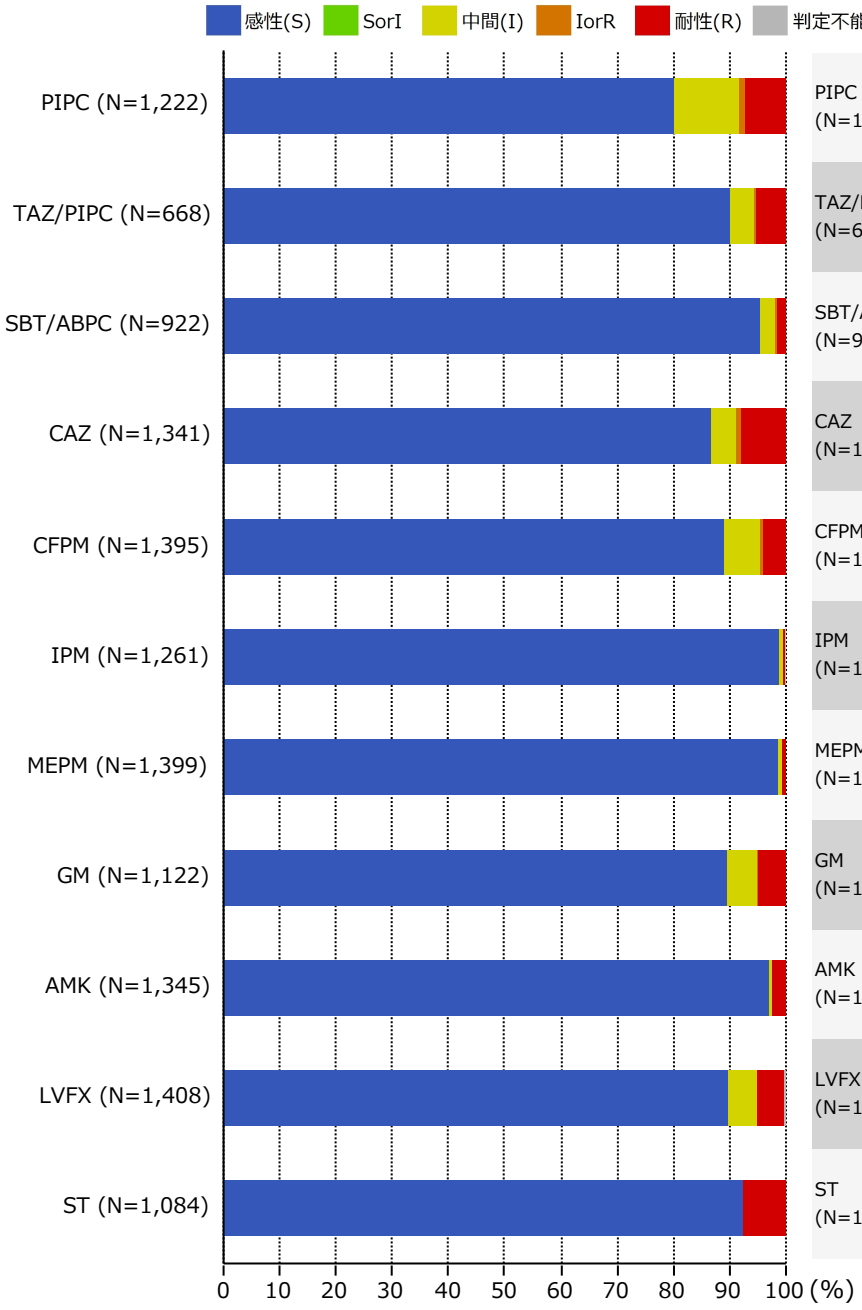
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=1,222)	979 (80.1%)	0 (0.0%)	140 (11.5%)	12 (1.0%)	91 (7.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=668)	602 (90.1%)	0 (0.0%)	28 (4.2%)	2 (0.3%)	36 (5.4%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=922)	878 (95.2%)	0 (0.0%)	26 (2.8%)	3 (0.3%)	15 (1.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,341)	1,163 (86.7%)	0 (0.0%)	57 (4.3%)	12 (0.9%)	109 (8.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,395)	1,243 (89.1%)	0 (0.0%)	89 (6.4%)	5 (0.4%)	58 (4.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,261)	1,247 (98.9%)	0 (0.0%)	7 (0.6%)	0 (0.0%)	5 (0.4%)	2 (0.2%)
MEPM (N=1,399)	1,378 (98.5%)	0 (0.0%)	9 (0.6%)	2 (0.1%)	9 (0.6%)	1 (0.1%)
GM (N=1,122)	1,004 (89.5%)	0 (0.0%)	60 (5.3%)	2 (0.2%)	56 (5.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,345)	1,304 (97.0%)	0 (0.0%)	7 (0.5%)	0 (0.0%)	34 (2.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,408)	1,263 (89.7%)	0 (0.0%)	72 (5.1%)	0 (0.0%)	68 (4.8%)	5 (0.4%)
ST (N=1,084)	1,000 (92.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	84 (7.7%)	0 (0.0%)

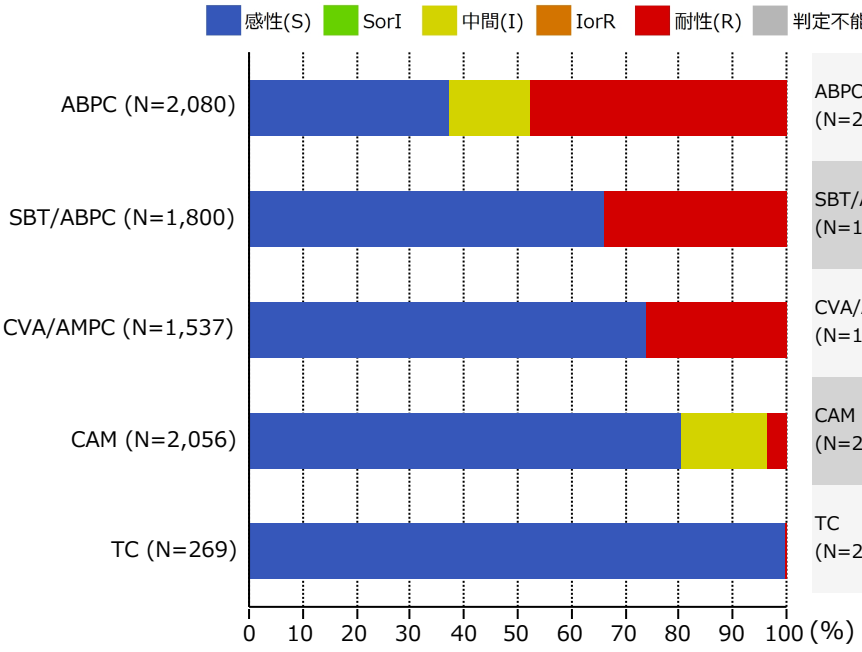
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

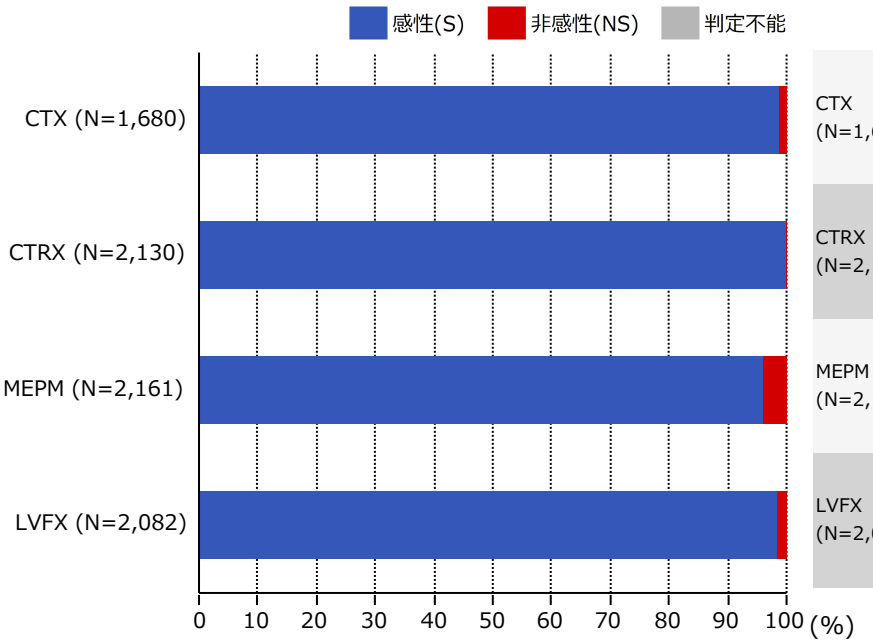
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=2,080)	773 (37.2%)	0 (0.0%)	311 (15.0%)	0 (0.0%)	996 (47.9%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=1,800)	1,188 (66.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	612 (34.0%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=1,537)	1,135 (73.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	402 (26.2%)	0 (0.0%)
CAM (N=2,056)	1,653 (80.4%)	0 (0.0%)	328 (16.0%)	2 (0.1%)	73 (3.6%)	0 (0.0%)
TC (N=269)	268 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=1,680)	1,659 (98.8%)	21 (1.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,130)	2,125 (99.8%)	5 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=2,161)	2,073 (95.9%)	88 (4.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,082)	2,046 (98.3%)	36 (1.7%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

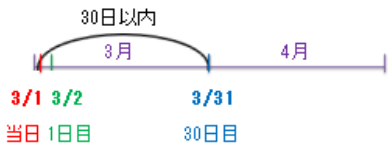
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

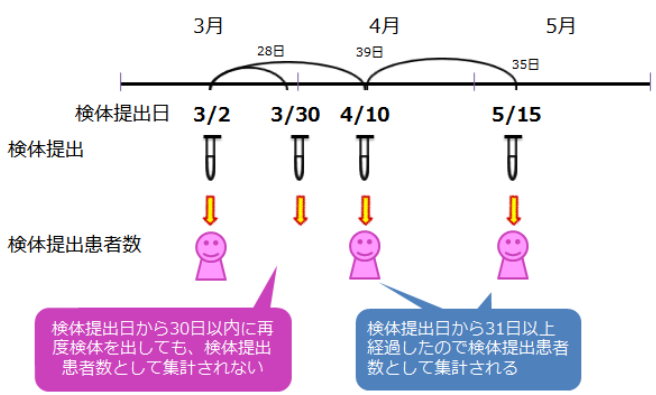
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

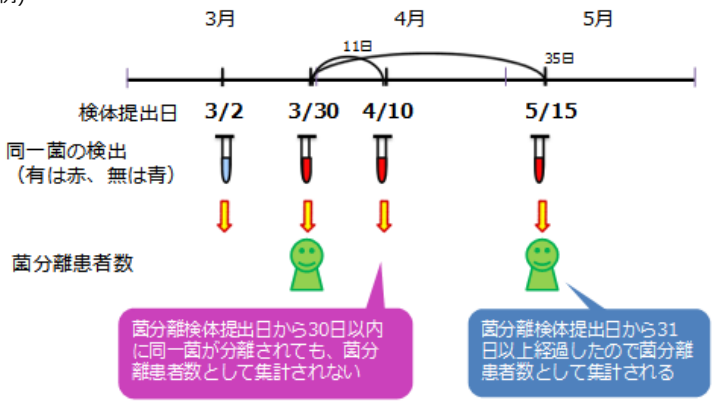
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

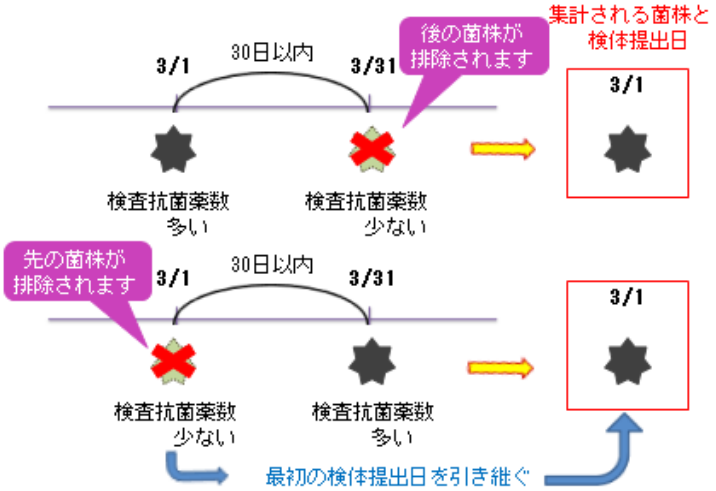
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

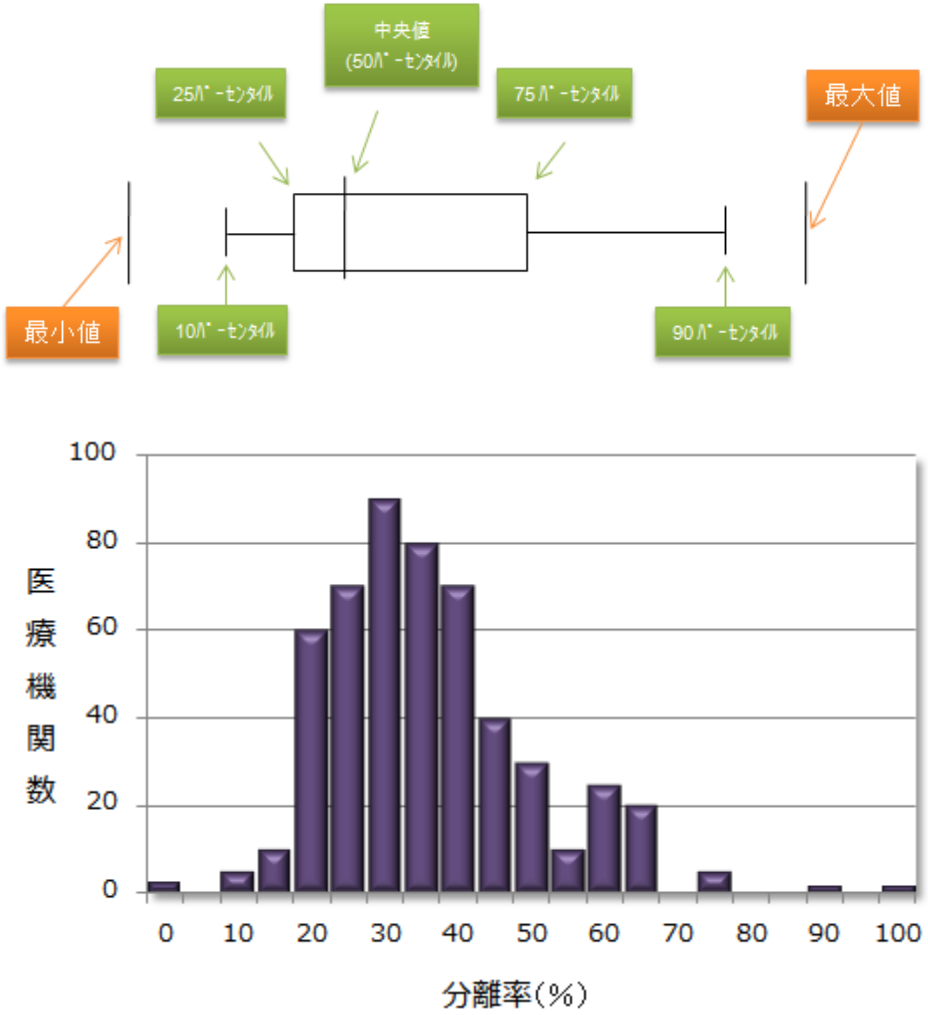
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

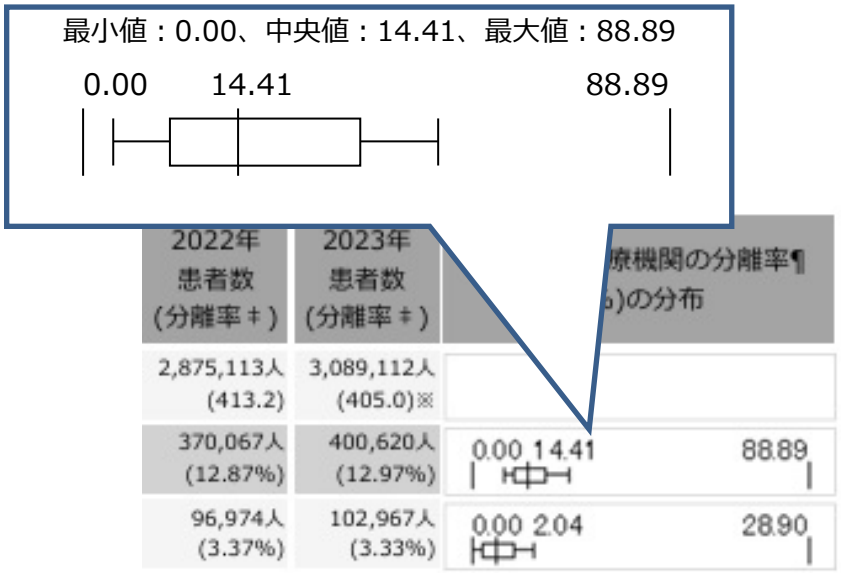
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

2.　公開情報の箱ひげ図

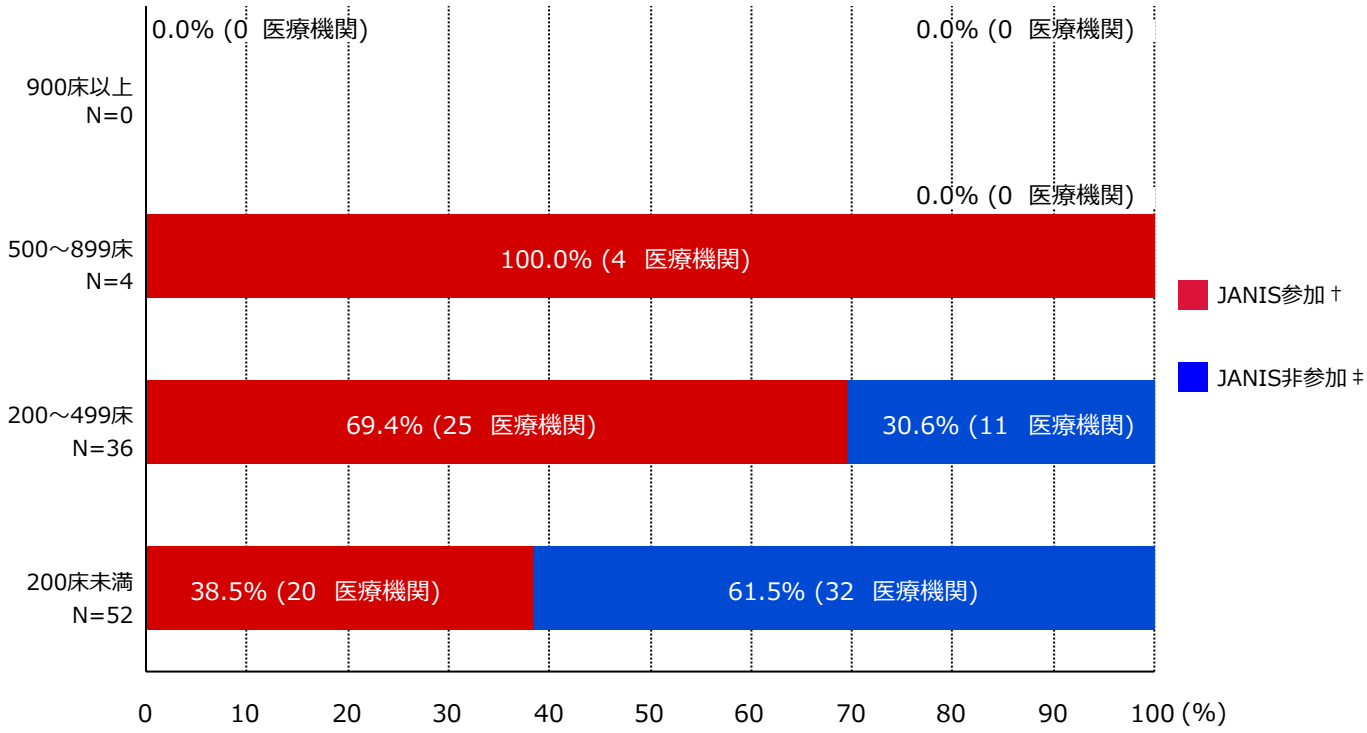


(三重県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

JANIS

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(49医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (0.0%)
500～899床	4	4 (100.0%)
200～499床	36	25 (69.4%)
200床未満	52	20 (38.5%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	92	49 (53.3%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

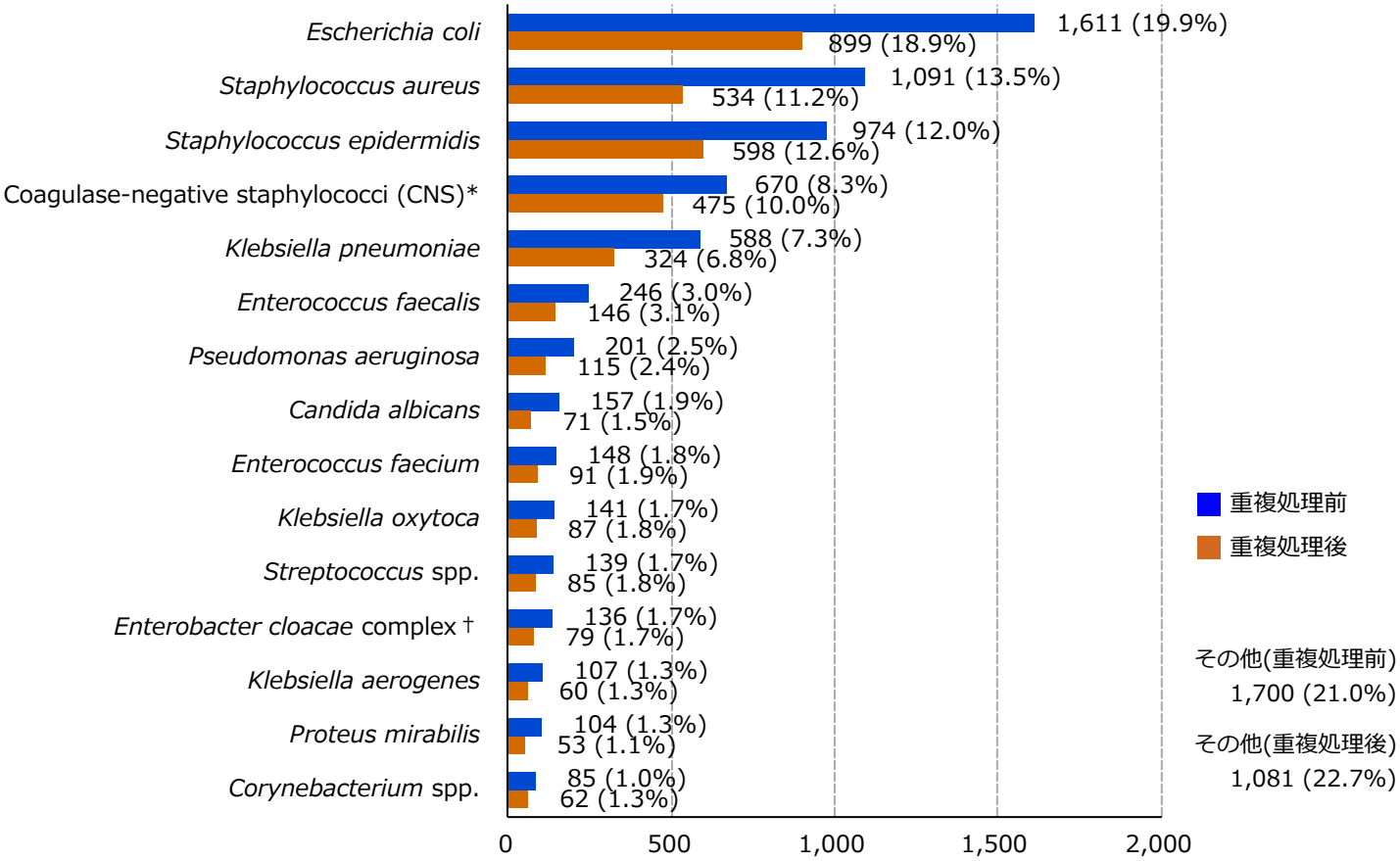
検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	49	25,773	17,615	18,026	13,601	40,705	34,514
尿検体	49	19,567	15,708	12,370	10,261	20,158	17,354
便検体	47	6,052	5,042	3,104	2,816	6,956	6,318
血液検体	48	56,112	23,437	7,168	4,046	8,098	4,760
髄液検体	25	1,154	836	59	39	60	40
その他	48	19,225	11,264	9,001	6,370	17,930	13,580
合計	49	127,883	73,902	49,728	37,133	93,907	76,566

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

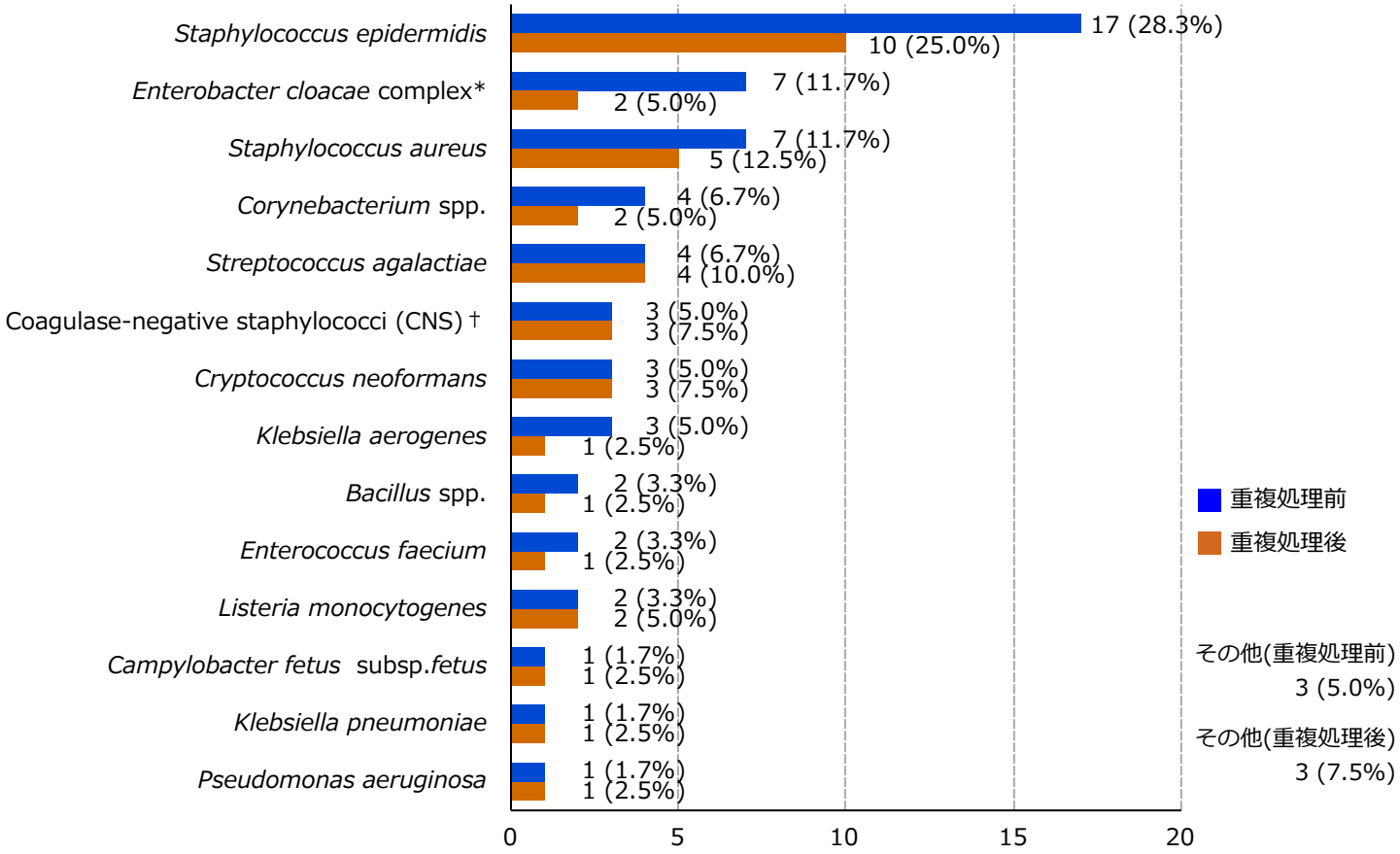
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



*菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
†菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

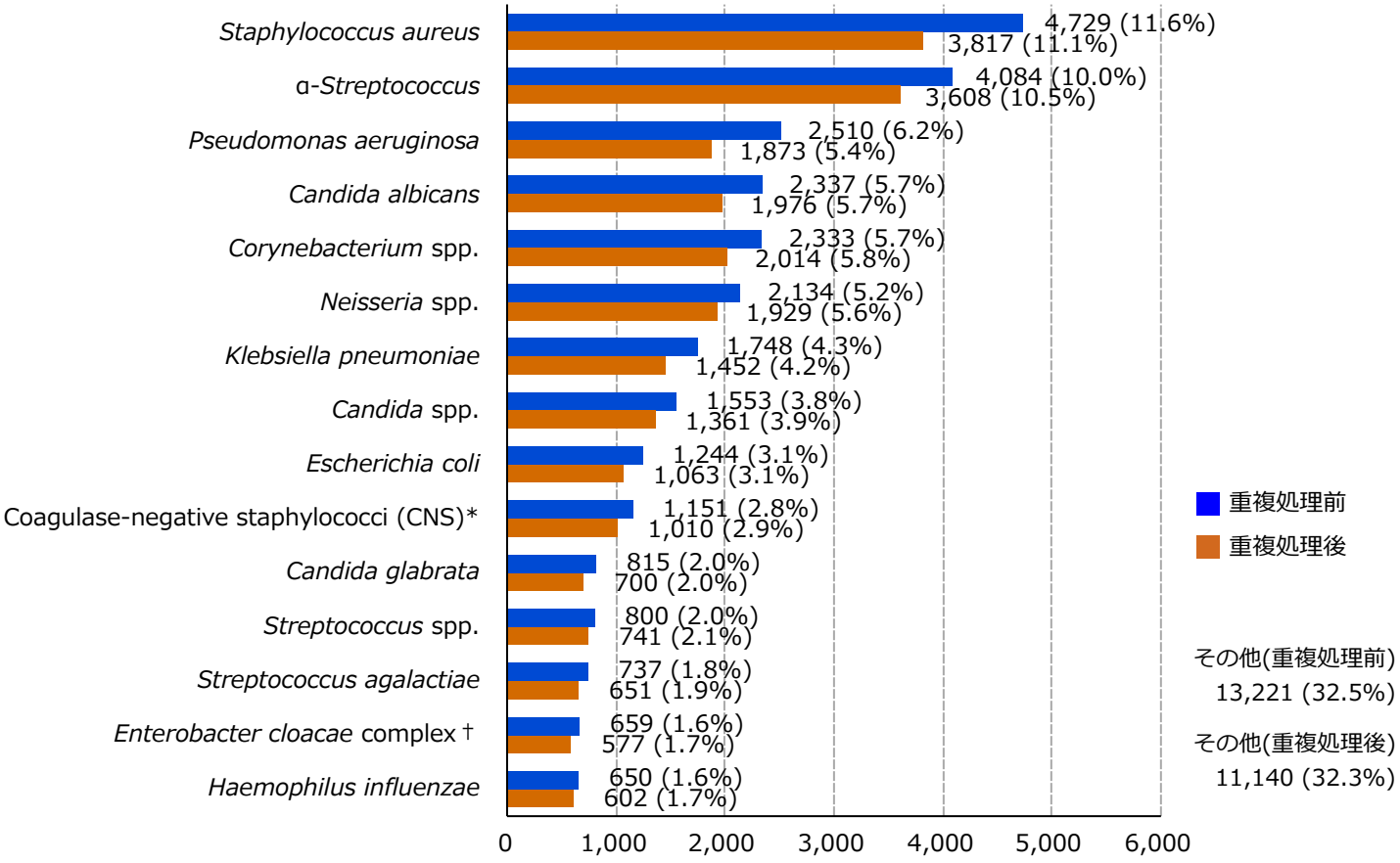
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

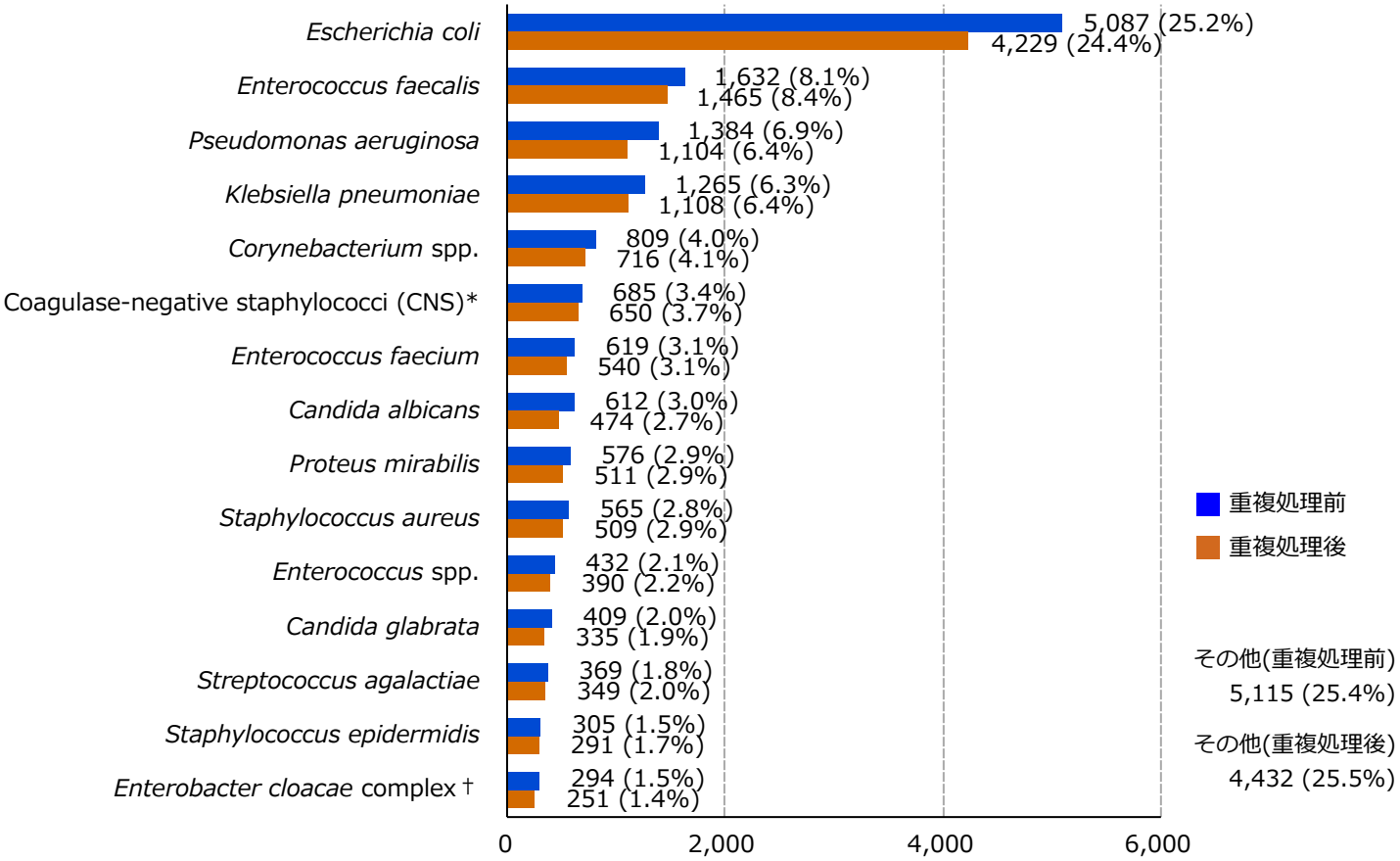
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

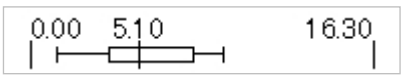
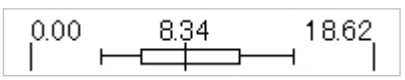
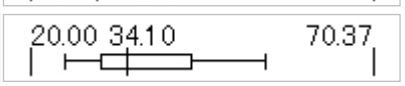
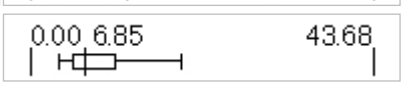
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	39,092人 (340.9)	39,961人 (349.6)	44,279人 (365.1)	44,523人 (362.5)	44,711人 (354.4)※	
S. aureus	4,879人 (12.48%)	5,173人 (12.95%)	5,542人 (12.52%)	5,483人 (12.31%)	5,649人 (12.63%)	
S. epidermidis	1,638人 (4.19%)	1,543人 (3.86%)	1,589人 (3.59%)	1,613人 (3.62%)	1,738人 (3.89%)	
S. pneumoniae	268人 (0.69%)	288人 (0.72%)	344人 (0.78%)	433人 (0.97%)	373人 (0.83%)	
E. faecalis	2,227人 (5.70%)	2,383人 (5.96%)	2,366人 (5.34%)	2,486人 (5.58%)	2,435人 (5.45%)	
E. faecium	931人 (2.38%)	969人 (2.42%)	1,049人 (2.37%)	1,024人 (2.30%)	1,145人 (2.56%)	
E. coli	6,730人 (17.22%)	7,053人 (17.65%)	7,808人 (17.63%)	7,784人 (17.48%)	7,805人 (17.46%)	
K. pneumoniae	2,553人 (6.53%)	2,750人 (6.88%)	3,139人 (7.09%)	3,231人 (7.26%)	3,427人 (7.66%)	
E. cloacae complex	945人 (2.42%)	957人 (2.39%)	1,132人 (2.56%)	1,429人 (3.21%)	1,315人 (2.94%)	
K. aerogenes	412人 (1.05%)	503人 (1.26%)	559人 (1.26%)	580人 (1.30%)	596人 (1.33%)	
Enterobacterales	12,004人 (30.71%)	12,664人 (31.69%)	14,108人 (31.86%)	14,035人 (31.52%)	14,380人 (32.16%)	
P. aeruginosa	2,677人 (6.85%)	2,749人 (6.88%)	3,121人 (7.05%)	3,230人 (7.25%)	3,409人 (7.62%)	
Acinetobacter spp.	391人 (1.00%)	352人 (0.88%)	446人 (1.01%)	449人 (1.01%)	420人 (0.94%)	

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	39,092人 (340.9)	39,961人 (349.6)	44,279人 (365.1)	44,523人 (362.5)	44,711人 (354.4)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	2,351人 (6.01%)	2,464人 (6.17%)	2,540人 (5.74%)	2,443人 (5.49%)	2,548人 (5.70%)	0.00 7.14 19.63
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	1人 (0.00%)	0人 (0.00%)	1人 (0.00%)	2人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	112人 (0.29%)	143人 (0.36%)	158人 (0.36%)	154人 (0.35%)	11人 (0.02%)	0.00 0.00 1.37
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	33人 (0.08%)	40人 (0.10%)	25人 (0.06%)	18人 (0.04%)	12人 (0.03%)	0.00 0.00 0.47
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	1人 (0.00%)	0.00 0.00 0.04
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	229人 (0.59%)	244人 (0.61%)	225人 (0.51%)	272人 (0.61%)	96人 (0.21%)	0.00 0.00 4.56
カルバペネム耐性緑膿菌	416人 (1.06%)	367人 (0.92%)	388人 (0.88%)	350人 (0.79%)	413人 (0.92%)	0.00 0.52 15.38
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	263人 (0.67%)	277人 (0.69%)	326人 (0.74%)	364人 (0.82%)	432人 (0.97%)	0.00 0.71 4.57
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	1,550人 (3.97%)	1,494人 (3.74%)	1,770人 (4.00%)	1,863人 (4.18%)	1,909人 (4.27%)	0.00 3.77 34.07
フルオロキノロン耐性大腸菌	2,334人 (5.97%)	2,263人 (5.66%)	2,590人 (5.85%)	2,591人 (5.82%)	2,523人 (5.64%)	0.00 5.60 35.93

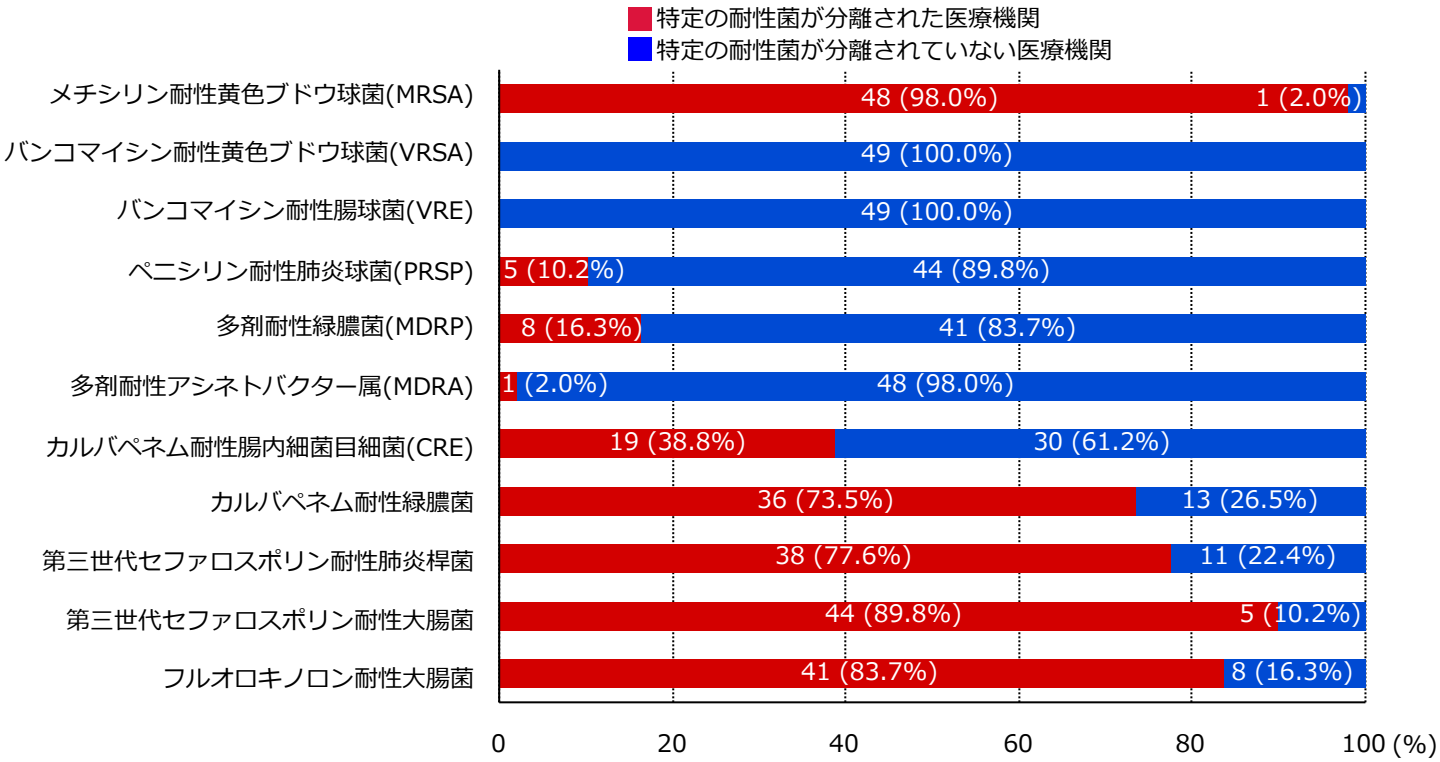
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=49)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	38	39	44	46	49
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	98.0%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	2.6%	0.0%	2.3%	4.3%	0.0%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	50.0%	46.2%	43.2%	43.5%	10.2%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	21.1%	17.9%	11.4%	13.0%	16.3%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	63.2%	48.7%	68.2%	54.3%	38.8%
カルバペネム耐性緑膿菌	78.9%	79.5%	75.0%	73.9%	73.5%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	81.6%	74.4%	75.0%	73.9%	77.6%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	92.1%	92.3%	90.9%	91.3%	89.8%
フルオロキノロン耐性大腸菌	92.1%	92.3%	90.9%	87.0%	83.7%

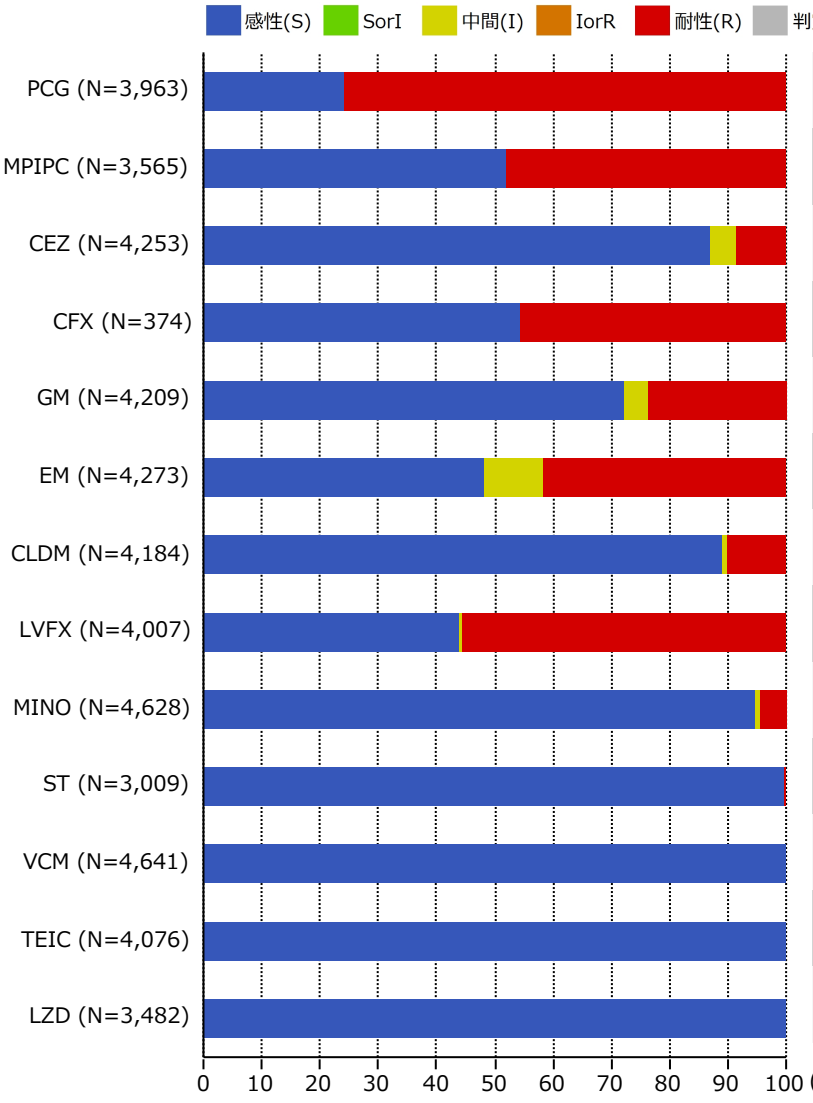
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

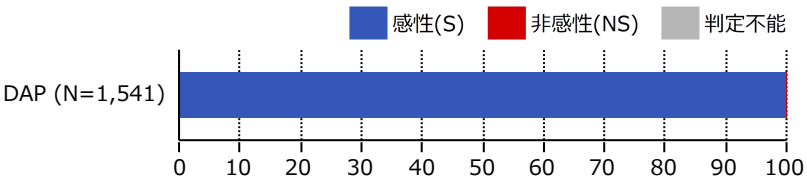
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=3,963)	960 (24.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,003 (75.8%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=3,565)	1,852 (51.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,713 (48.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=4,253)	3,694 (86.9%)	0 (0.0%)	189 (4.4%)	0 (0.0%)	370 (8.7%)	0 (0.0%)
CFX (N=374)	203 (54.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	171 (45.7%)	0 (0.0%)
GM (N=4,209)	3,038 (72.2%)	0 (0.0%)	173 (4.1%)	0 (0.0%)	998 (23.7%)	0 (0.0%)
EM (N=4,273)	2,060 (48.2%)	0 (0.0%)	431 (10.1%)	0 (0.0%)	1,782 (41.7%)	0 (0.0%)
CLDM (N=4,184)	3,723 (89.0%)	0 (0.0%)	28 (0.7%)	0 (0.0%)	433 (10.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=4,007)	1,758 (43.9%)	0 (0.0%)	18 (0.4%)	0 (0.0%)	2,231 (55.7%)	0 (0.0%)
MINO (N=4,628)	4,379 (94.6%)	0 (0.0%)	41 (0.9%)	0 (0.0%)	208 (4.5%)	0 (0.0%)
ST (N=3,009)	3,001 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (0.3%)	0 (0.0%)
VCM (N=4,641)	4,641 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=4,076)	4,076 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=3,482)	3,481 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=1,541)	1,538 (99.8%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)

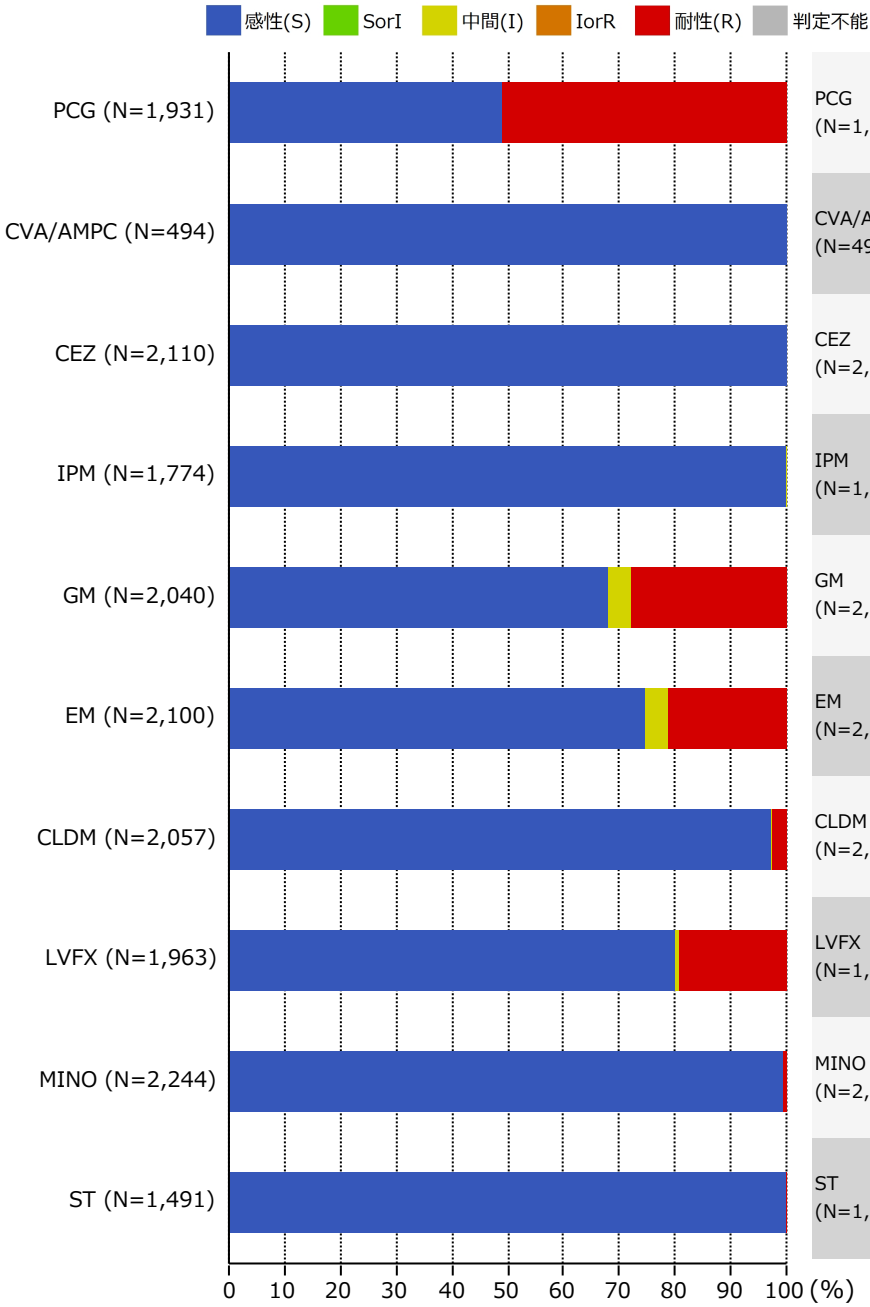
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,931)	947 (49.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	984 (51.0%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=494)	494 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,110)	2,109 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,774)	1,773 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=2,040)	1,386 (67.9%)	0 (0.0%)	83 (4.1%)	0 (0.0%)	571 (28.0%)	0 (0.0%)
EM (N=2,100)	1,566 (74.6%)	0 (0.0%)	85 (4.0%)	0 (0.0%)	449 (21.4%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,057)	1,998 (97.1%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)	0 (0.0%)	54 (2.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,963)	1,568 (79.9%)	0 (0.0%)	16 (0.8%)	0 (0.0%)	379 (19.3%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,244)	2,226 (99.2%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	15 (0.7%)	0 (0.0%)
ST (N=1,491)	1,488 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)

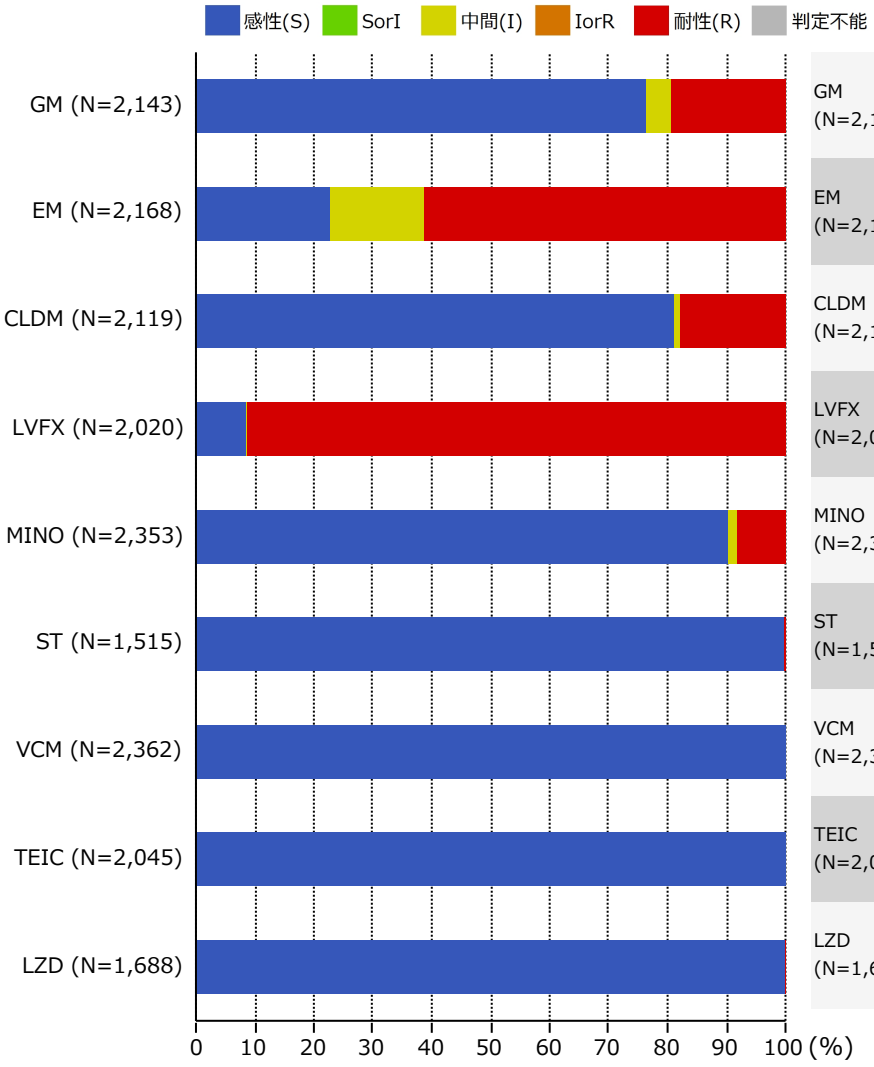
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

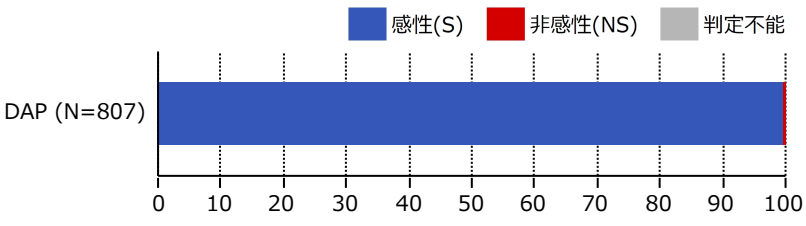
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=2,143)	1,635 (76.3%)	0 (0.0%)	90 (4.2%)	0 (0.0%)	418 (19.5%)	0 (0.0%)
EM (N=2,168)	492 (22.7%)	0 (0.0%)	345 (15.9%)	0 (0.0%)	1,331 (61.4%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,119)	1,717 (81.0%)	0 (0.0%)	23 (1.1%)	0 (0.0%)	379 (17.9%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,020)	172 (8.5%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	1,846 (91.4%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,353)	2,122 (90.2%)	0 (0.0%)	38 (1.6%)	0 (0.0%)	193 (8.2%)	0 (0.0%)
ST (N=1,515)	1,510 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.3%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,362)	2,362 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,045)	2,045 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=1,688)	1,687 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

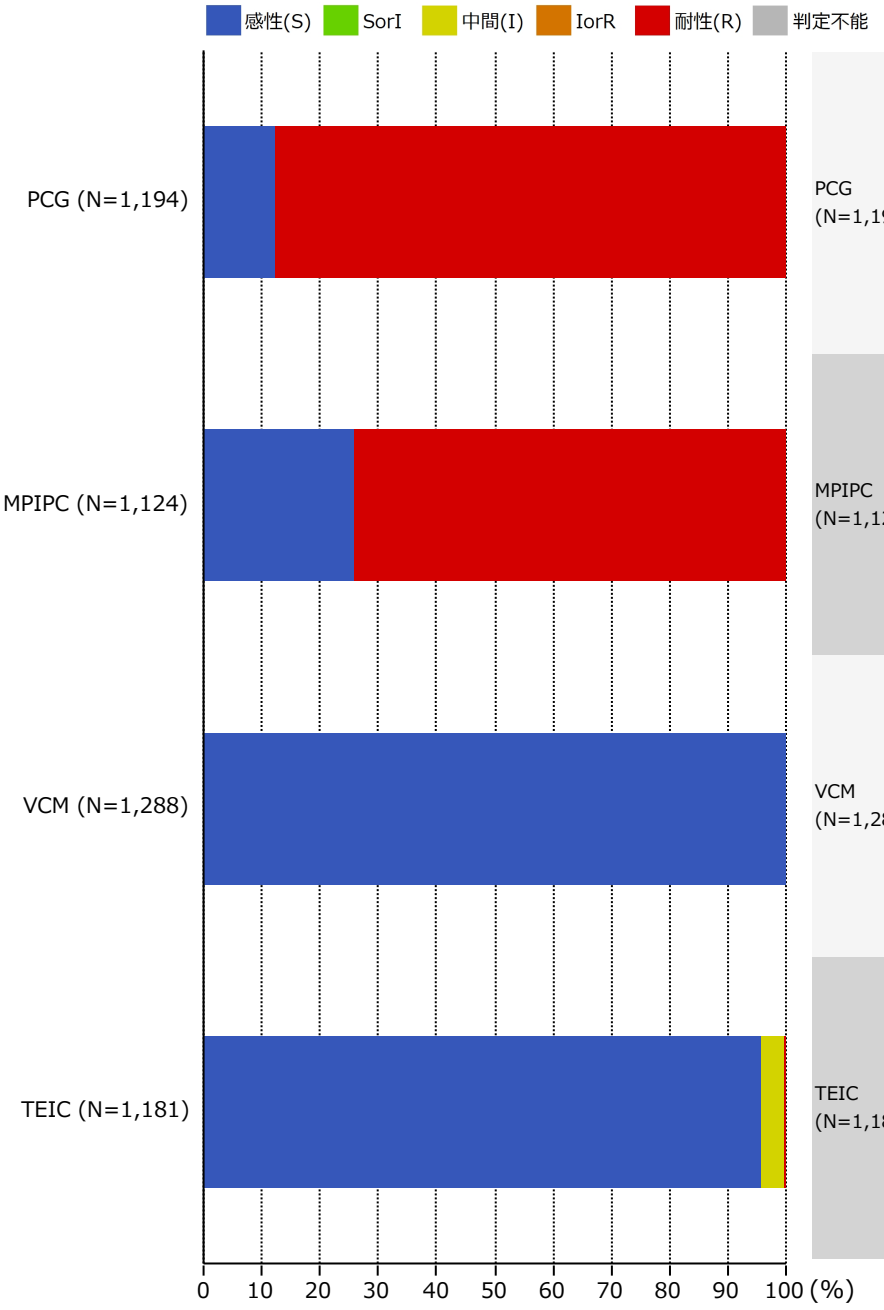


	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=807)	804 (99.6%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †

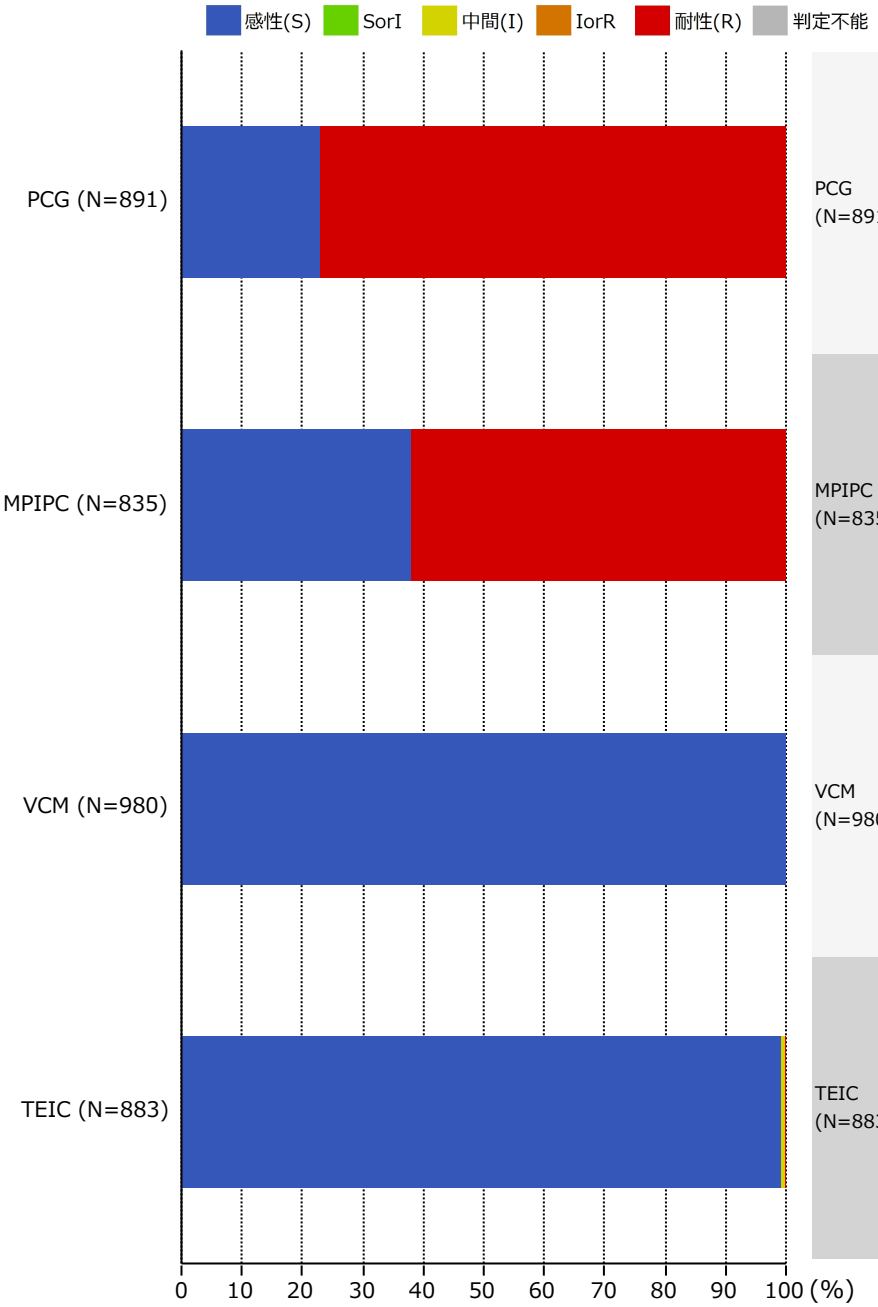


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,194)	148 (12.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,046 (87.6%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=1,124)	291 (25.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	833 (74.1%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,288)	1,287 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,181)	1,130 (95.7%)	0 (0.0%)	46 (3.9%)	0 (0.0%)	5 (0.4%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

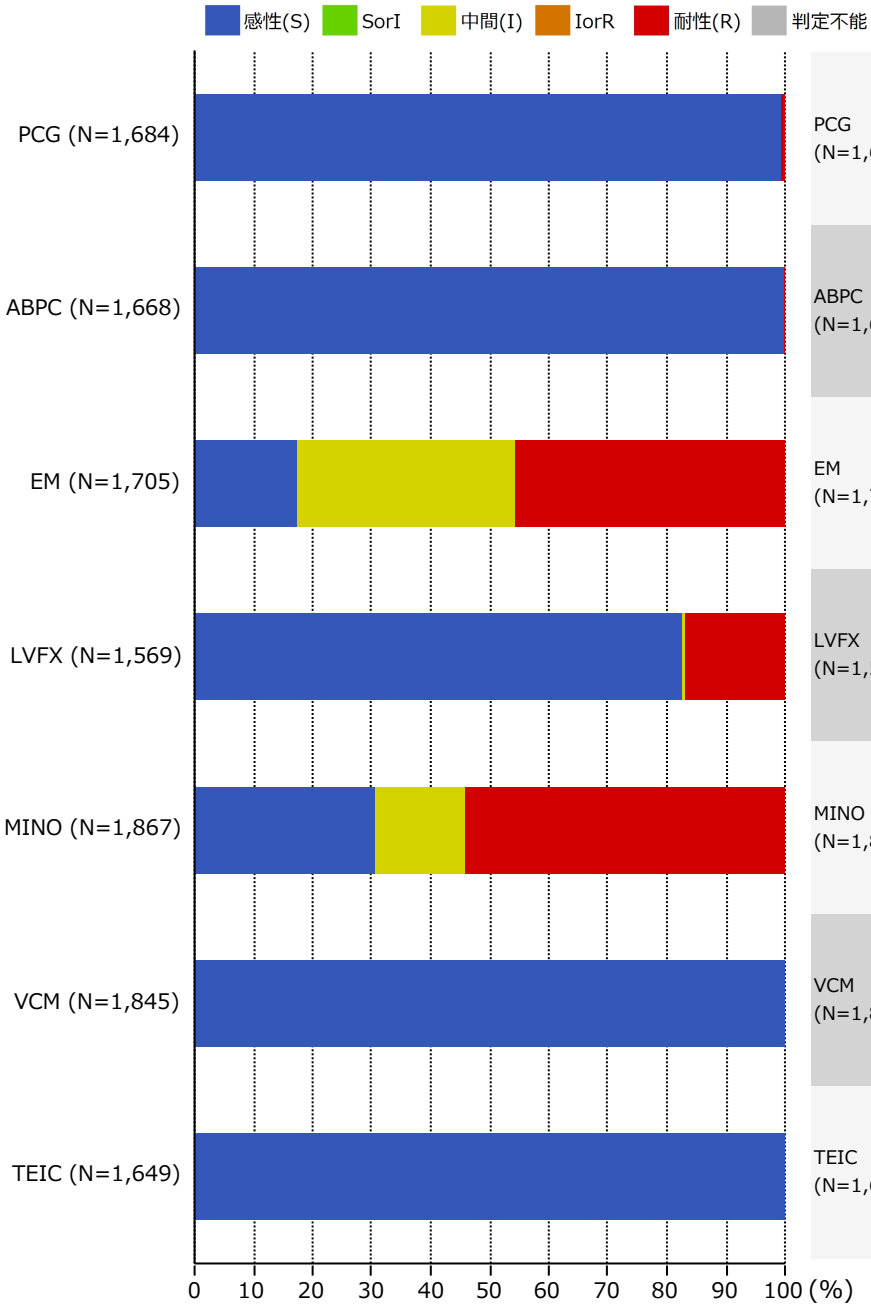


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=891)	204 (22.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	687 (77.1%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=835)	317 (38.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	518 (62.0%)	0 (0.0%)
VCM (N=980)	980 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=883)	876 (99.2%)	0 (0.0%)	5 (0.6%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †

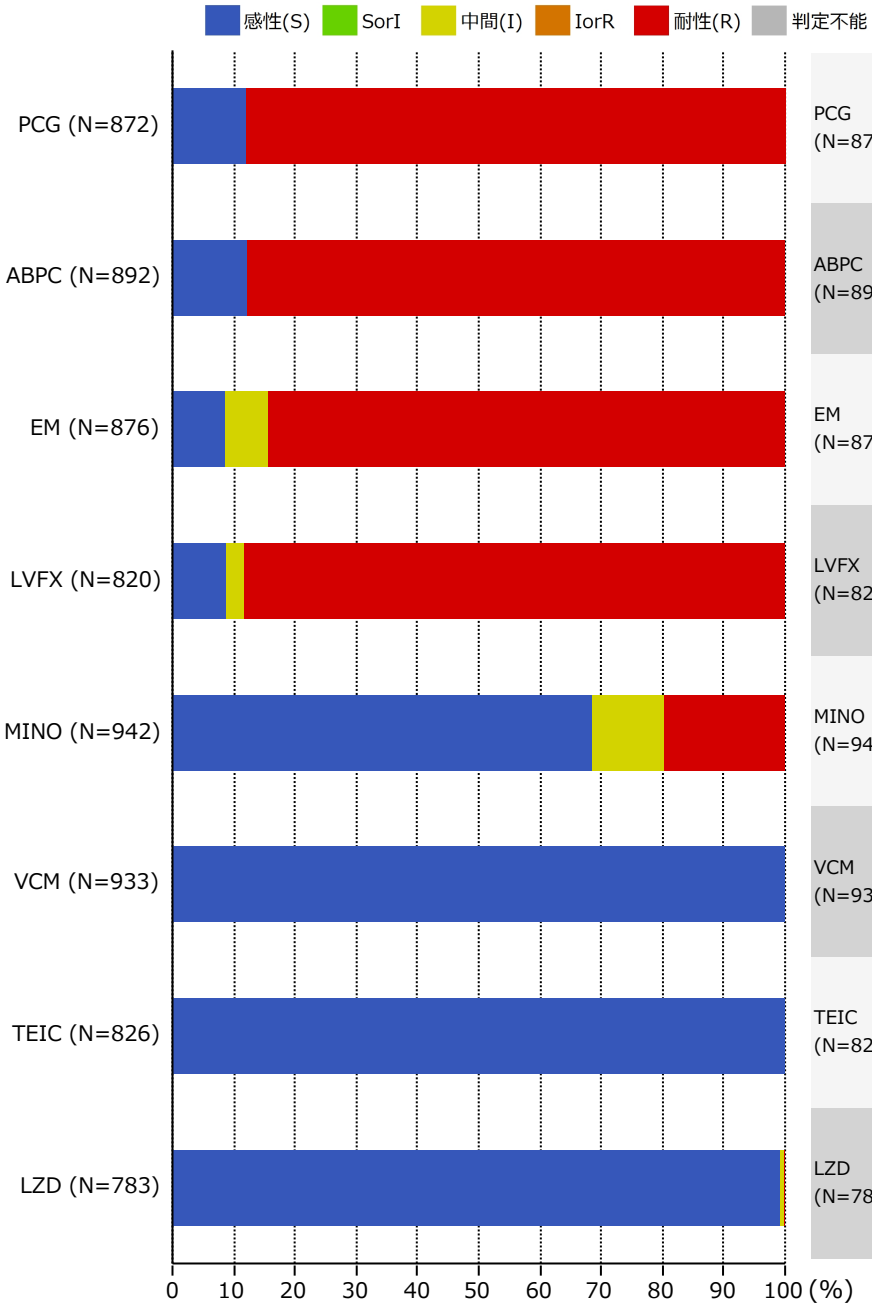


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,684)	1,672 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	12 (0.7%)	0 (0.0%)
ABPC (N=1,668)	1,664 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)
EM (N=1,705)	297 (17.4%)	0 (0.0%)	628 (36.8%)	0 (0.0%)	780 (45.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,569)	1,295 (82.5%)	0 (0.0%)	9 (0.6%)	0 (0.0%)	265 (16.9%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,867)	573 (30.7%)	0 (0.0%)	281 (15.1%)	0 (0.0%)	1,013 (54.3%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,845)	1,845 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,649)	1,648 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=872)	105 (12.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	767 (88.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=892)	109 (12.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	783 (87.8%)	0 (0.0%)
EM (N=876)	75 (8.6%)	0 (0.0%)	62 (7.1%)	0 (0.0%)	739 (84.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=820)	71 (8.7%)	0 (0.0%)	25 (3.0%)	0 (0.0%)	724 (88.3%)	0 (0.0%)
MINO (N=942)	646 (68.6%)	0 (0.0%)	109 (11.6%)	0 (0.0%)	187 (19.9%)	0 (0.0%)
VCM (N=933)	933 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=826)	826 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=783)	777 (99.2%)	0 (0.0%)	4 (0.5%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †

報告はありませんでした

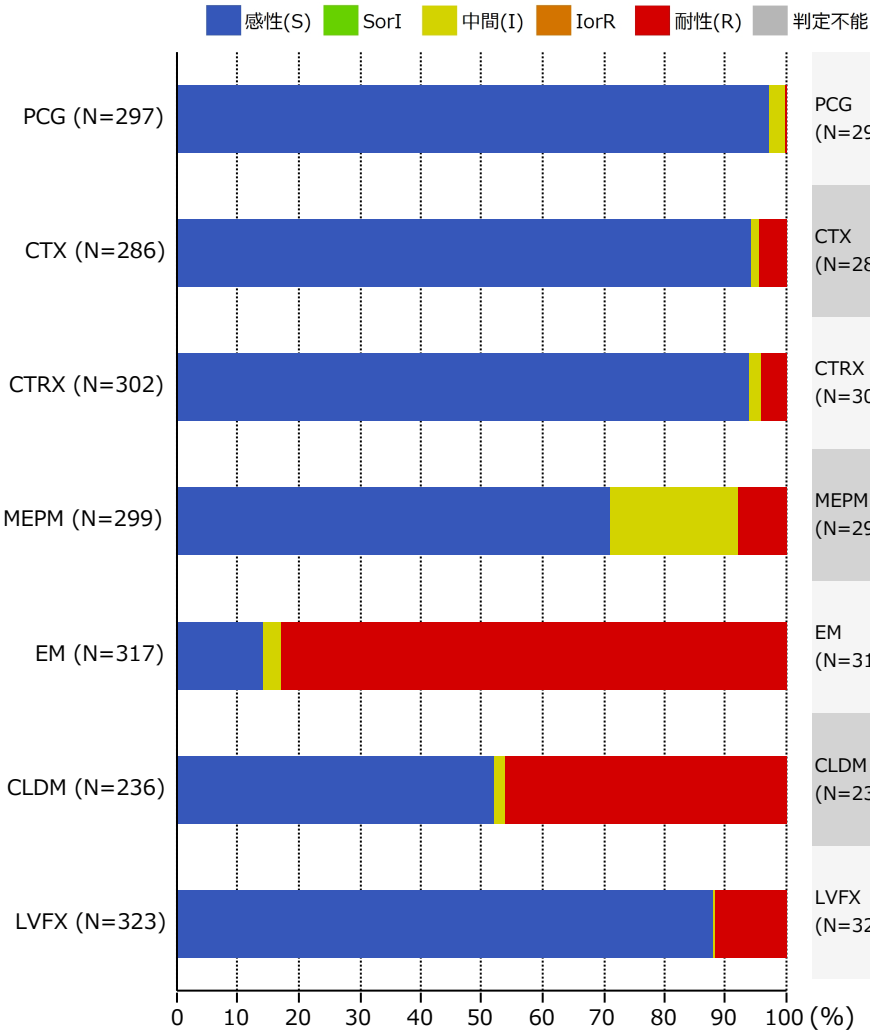
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

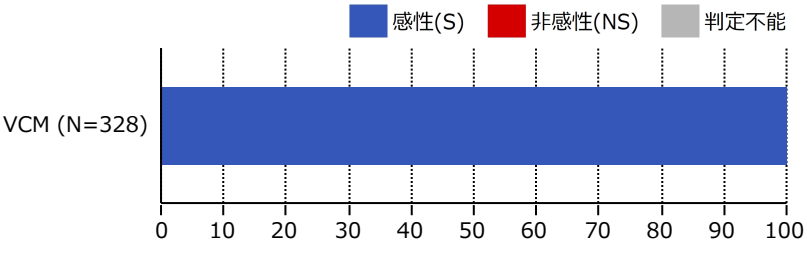
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=297)	288 (97.0%)	0 (0.0%)	8 (2.7%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=286)	269 (94.1%)	0 (0.0%)	4 (1.4%)	0 (0.0%)	13 (4.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=302)	283 (93.7%)	0 (0.0%)	6 (2.0%)	0 (0.0%)	13 (4.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=299)	212 (70.9%)	0 (0.0%)	63 (21.1%)	0 (0.0%)	24 (8.0%)	0 (0.0%)
EM (N=317)	45 (14.2%)	0 (0.0%)	9 (2.8%)	0 (0.0%)	263 (83.0%)	0 (0.0%)
CLDM (N=236)	123 (52.1%)	0 (0.0%)	4 (1.7%)	0 (0.0%)	109 (46.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=323)	284 (87.9%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	38 (11.8%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=328)	328 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

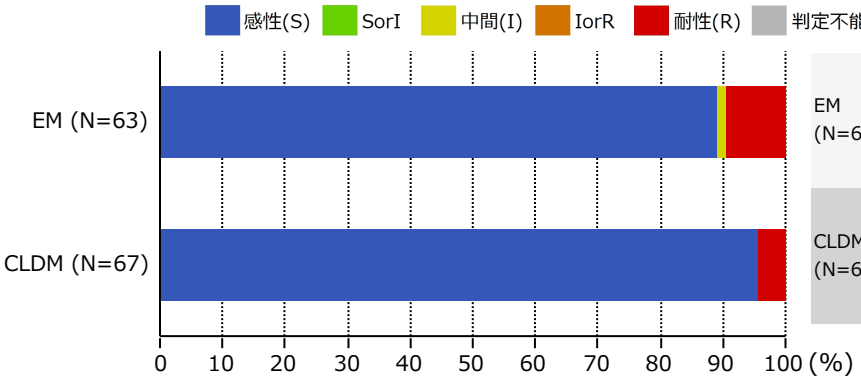
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

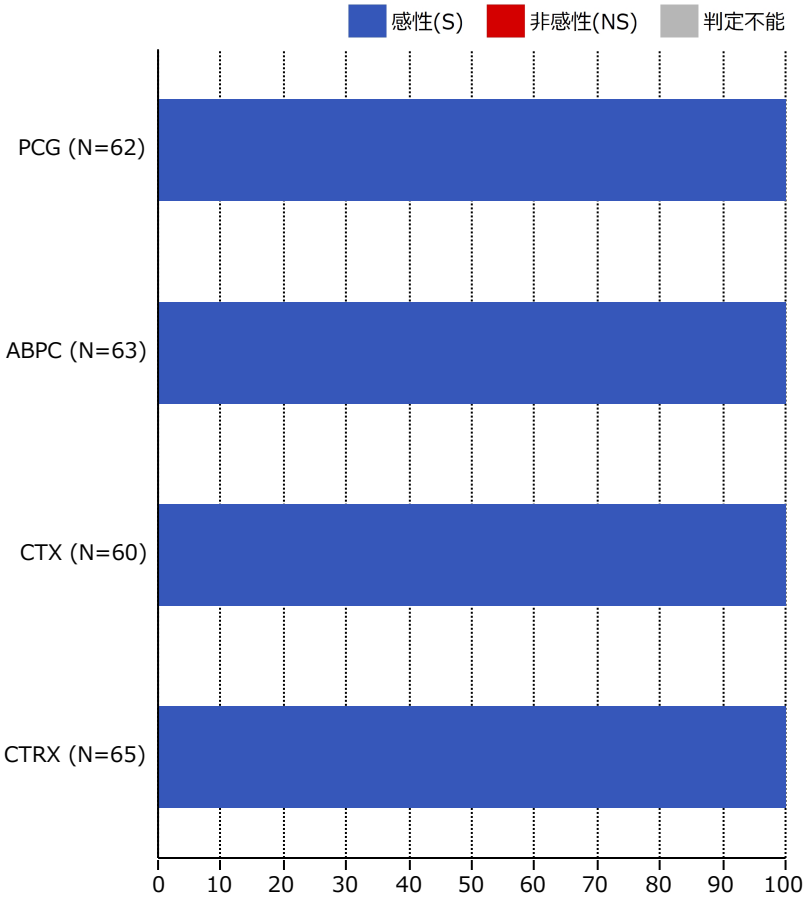
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=63)	56 (88.9%)	0 (0.0%)	1 (1.6%)	0 (0.0%)	6 (9.5%)	0 (0.0%)
CLDM (N=67)	64 (95.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (4.5%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=62)	62 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=63)	63 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=60)	60 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=65)	65 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

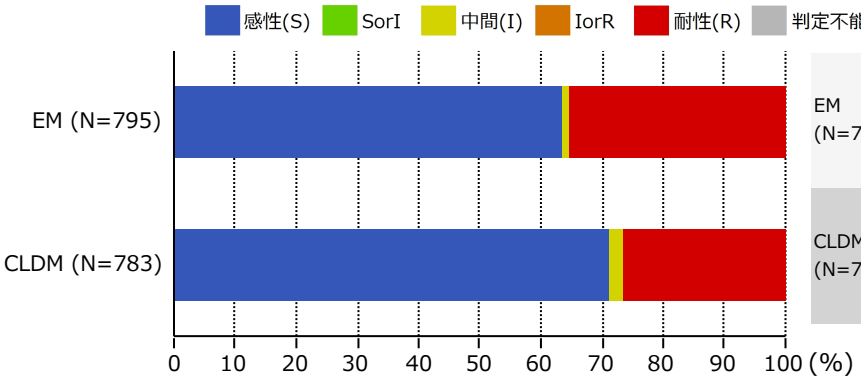
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

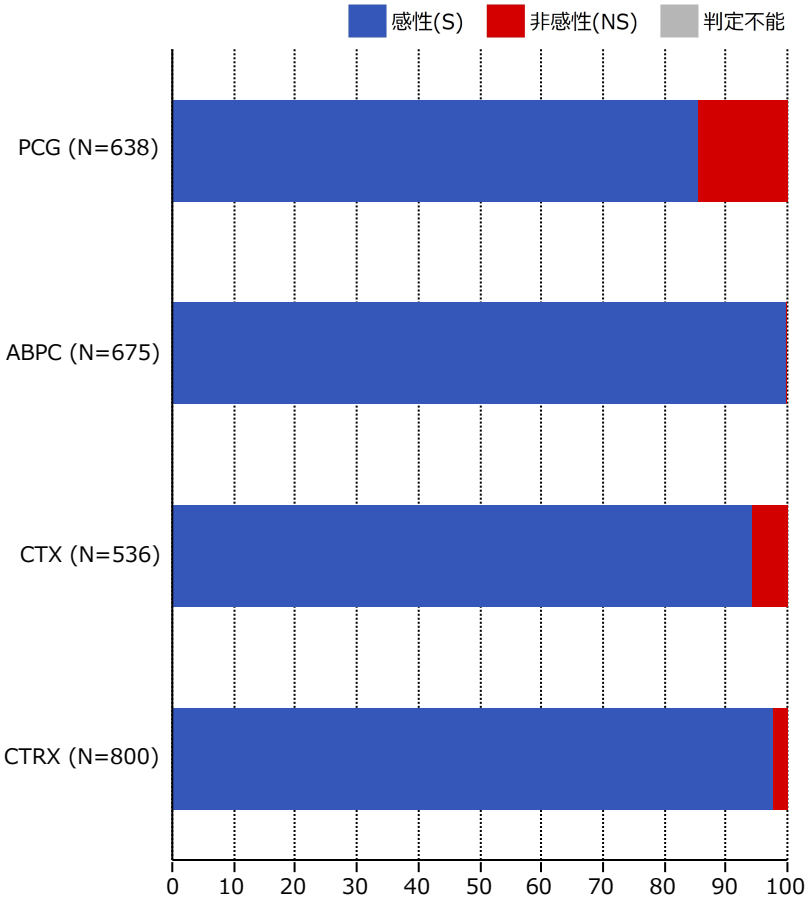
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=795)	504 (63.4%)	0 (0.0%)	9 (1.1%)	0 (0.0%)	282 (35.5%)	0 (0.0%)
CLDM (N=783)	556 (71.0%)	0 (0.0%)	19 (2.4%)	0 (0.0%)	208 (26.6%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=638)	545 (85.4%)	93 (14.6%)	0 (0.0%)
ABPC (N=675)	673 (99.7%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=536)	505 (94.2%)	31 (5.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=800)	782 (97.8%)	18 (2.3%)	0 (0.0%)

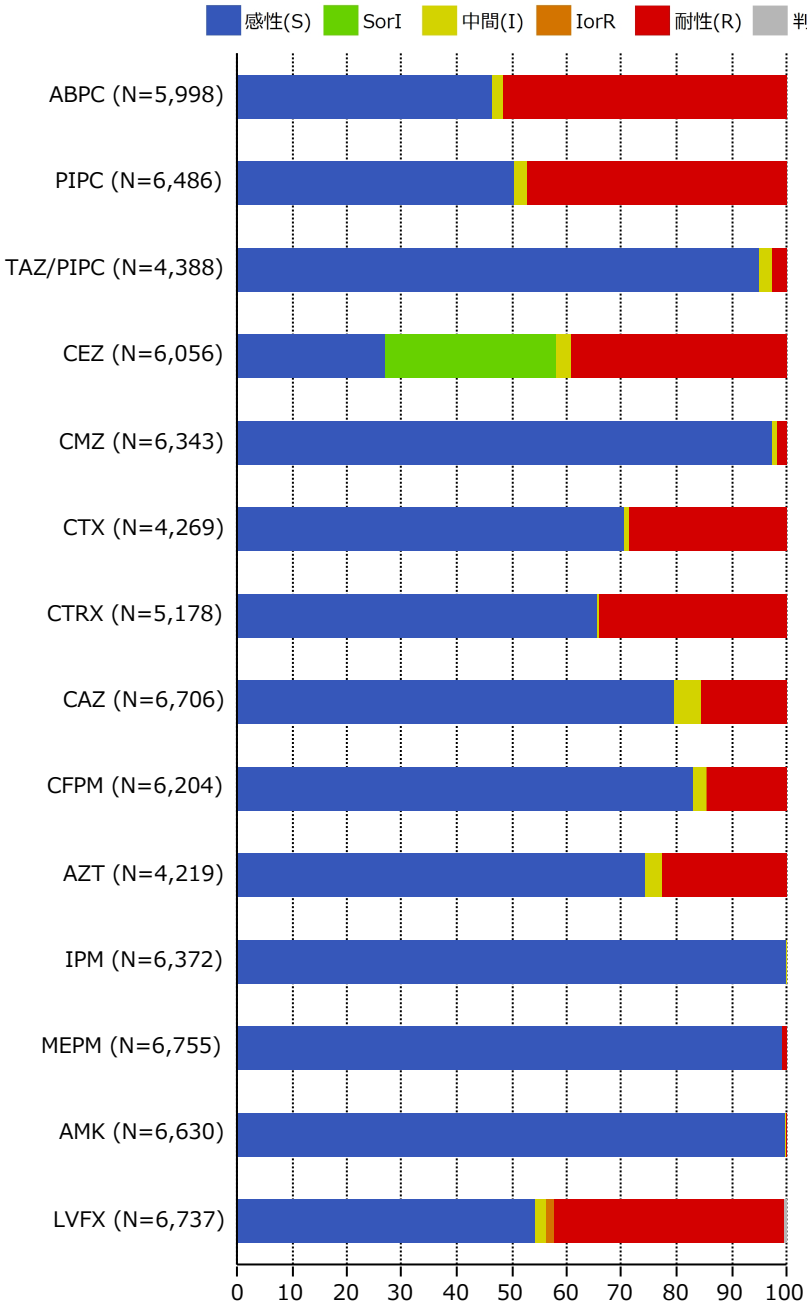
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=5,998)	2,783 (46.4%)	0 (0.0%)	113 (1.9%)	0 (0.0%)	3,102 (51.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=6,486)	3,270 (50.4%)	0 (0.0%)	148 (2.3%)	1 (0.0%)	3,067 (47.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=4,388)	4,164 (94.9%)	0 (0.0%)	106 (2.4%)	0 (0.0%)	118 (2.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=6,056)	1,635 (27.0%)	1,882 (31.1%)	163 (2.7%)	0 (0.0%)	2,375 (39.2%)	1 (0.0%)
CMZ (N=6,343)	6,166 (97.2%)	0 (0.0%)	61 (1.0%)	1 (0.0%)	115 (1.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=4,269)	3,004 (70.4%)	1 (0.0%)	33 (0.8%)	0 (0.0%)	1,231 (28.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=5,178)	3,389 (65.4%)	0 (0.0%)	17 (0.3%)	0 (0.0%)	1,772 (34.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=6,706)	5,331 (79.5%)	0 (0.0%)	326 (4.9%)	0 (0.0%)	1,049 (15.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=6,204)	5,138 (82.8%)	0 (0.0%)	146 (2.4%)	19 (0.3%)	901 (14.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=4,219)	3,125 (74.1%)	0 (0.0%)	136 (3.2%)	0 (0.0%)	958 (22.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=6,372)	6,359 (99.8%)	0 (0.0%)	10 (0.2%)	0 (0.0%)	3 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=6,755)	6,695 (99.1%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	59 (0.9%)	0 (0.0%)
AMK (N=6,630)	6,605 (99.6%)	0 (0.0%)	18 (0.3%)	0 (0.0%)	7 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=6,737)	3,649 (54.2%)	0 (0.0%)	137 (2.0%)	100 (1.5%)	2,816 (41.8%)	35 (0.5%)

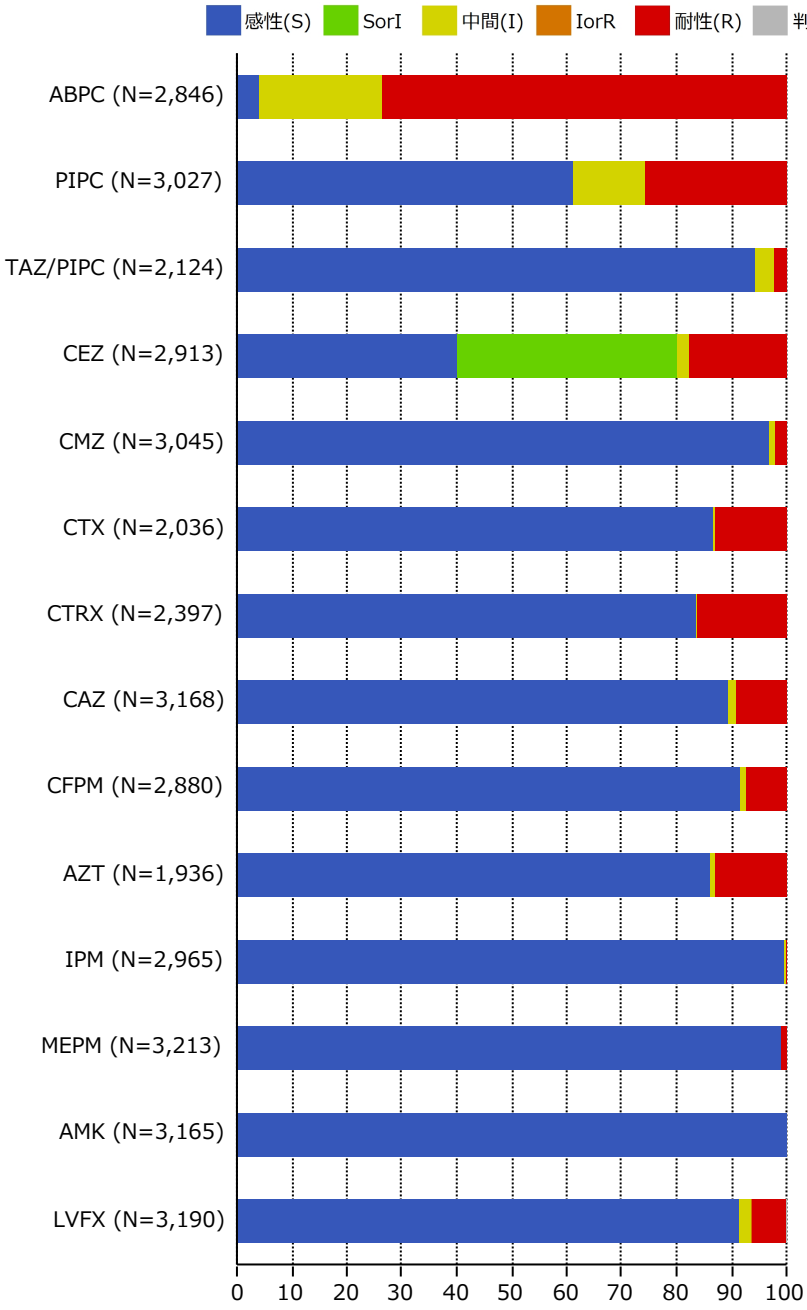
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †

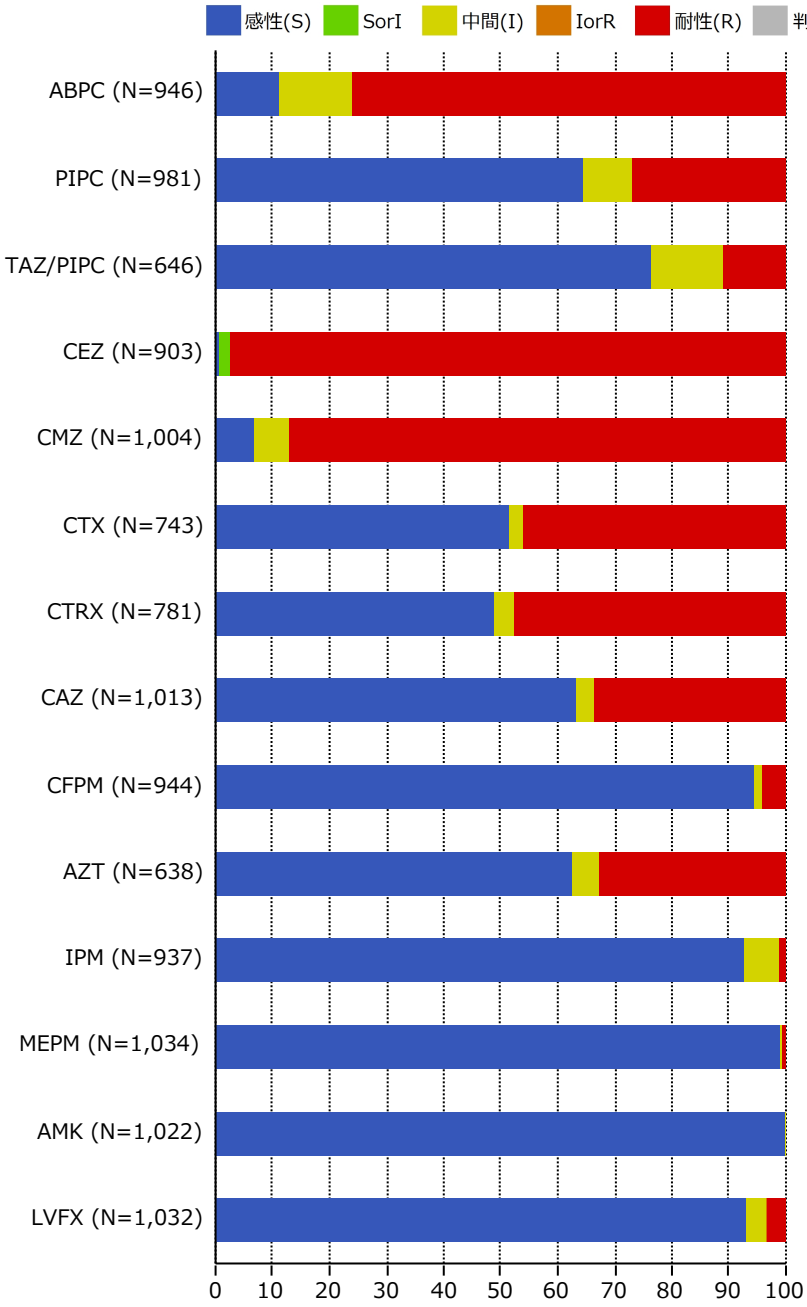


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=2,846)	118 (4.1%)	0 (0.0%)	636 (22.3%)	0 (0.0%)	2,092 (73.5%)	0 (0.0%)
PIPC (N=3,027)	1,849 (61.1%)	0 (0.0%)	395 (13.0%)	0 (0.0%)	783 (25.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=2,124)	2,001 (94.2%)	0 (0.0%)	73 (3.4%)	0 (0.0%)	50 (2.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,913)	1,168 (40.1%)	1,161 (39.9%)	68 (2.3%)	0 (0.0%)	516 (17.7%)	0 (0.0%)
CMZ (N=3,045)	2,950 (96.9%)	0 (0.0%)	29 (1.0%)	0 (0.0%)	66 (2.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=2,036)	1,761 (86.5%)	0 (0.0%)	9 (0.4%)	0 (0.0%)	266 (13.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,397)	2,002 (83.5%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)	0 (0.0%)	390 (16.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,168)	2,828 (89.3%)	0 (0.0%)	46 (1.5%)	0 (0.0%)	294 (9.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=2,880)	2,637 (91.6%)	0 (0.0%)	28 (1.0%)	3 (0.1%)	212 (7.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,936)	1,665 (86.0%)	0 (0.0%)	18 (0.9%)	0 (0.0%)	253 (13.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,965)	2,949 (99.5%)	0 (0.0%)	11 (0.4%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,213)	3,179 (98.9%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	32 (1.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,165)	3,164 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,190)	2,910 (91.2%)	0 (0.0%)	70 (2.2%)	10 (0.3%)	197 (6.2%)	3 (0.1%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=946)	106 (11.2%)	0 (0.0%)	121 (12.8%)	0 (0.0%)	719 (76.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=981)	632 (64.4%)	0 (0.0%)	84 (8.6%)	0 (0.0%)	265 (27.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=646)	493 (76.3%)	0 (0.0%)	81 (12.5%)	0 (0.0%)	72 (11.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=903)	5 (0.6%)	18 (2.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	880 (97.5%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,004)	67 (6.7%)	0 (0.0%)	63 (6.3%)	0 (0.0%)	874 (87.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=743)	383 (51.5%)	0 (0.0%)	18 (2.4%)	0 (0.0%)	342 (46.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=781)	381 (48.8%)	0 (0.0%)	27 (3.5%)	0 (0.0%)	373 (47.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,013)	641 (63.3%)	0 (0.0%)	31 (3.1%)	0 (0.0%)	341 (33.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=944)	890 (94.3%)	0 (0.0%)	13 (1.4%)	0 (0.0%)	41 (4.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=638)	399 (62.5%)	0 (0.0%)	30 (4.7%)	0 (0.0%)	209 (32.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=937)	868 (92.6%)	0 (0.0%)	57 (6.1%)	0 (0.0%)	12 (1.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,034)	1,024 (99.0%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	8 (0.8%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,022)	1,020 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,032)	959 (92.9%)	0 (0.0%)	37 (3.6%)	1 (0.1%)	35 (3.4%)	0 (0.0%)

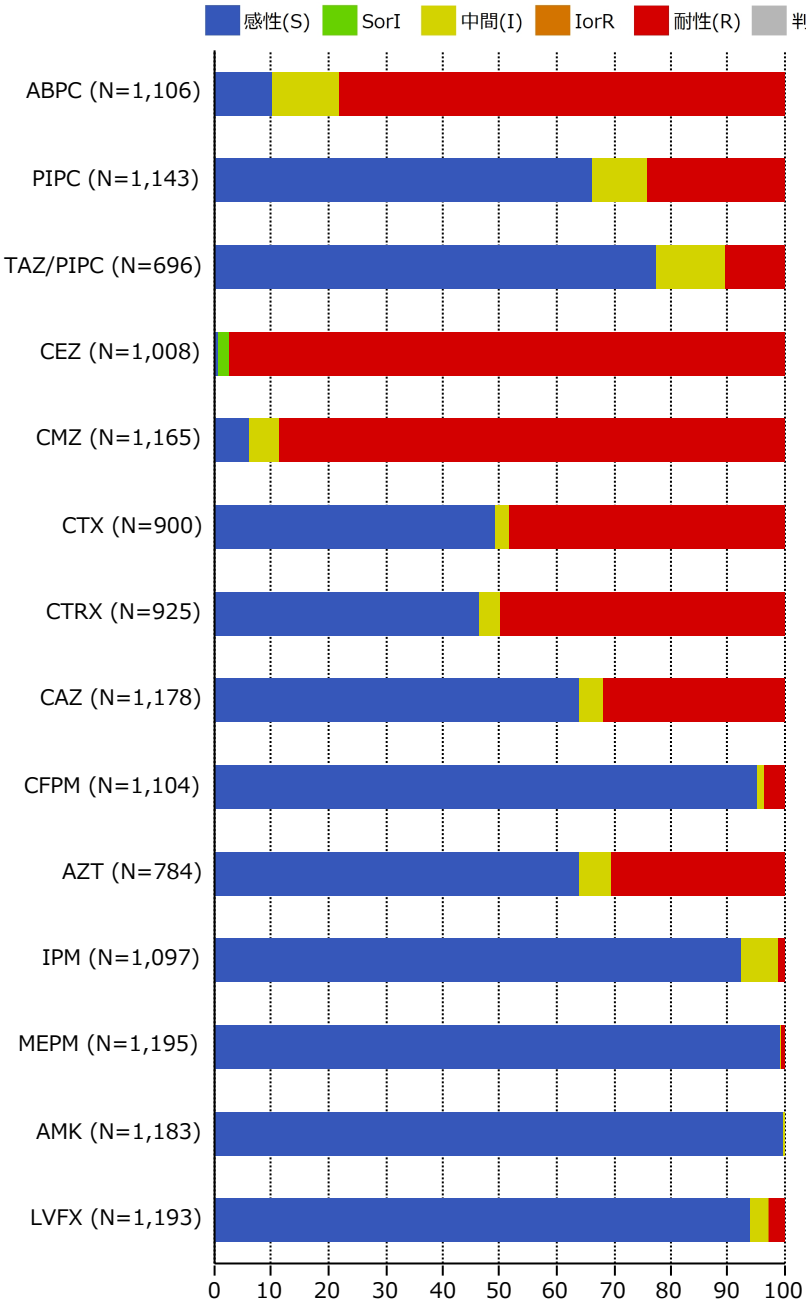
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †

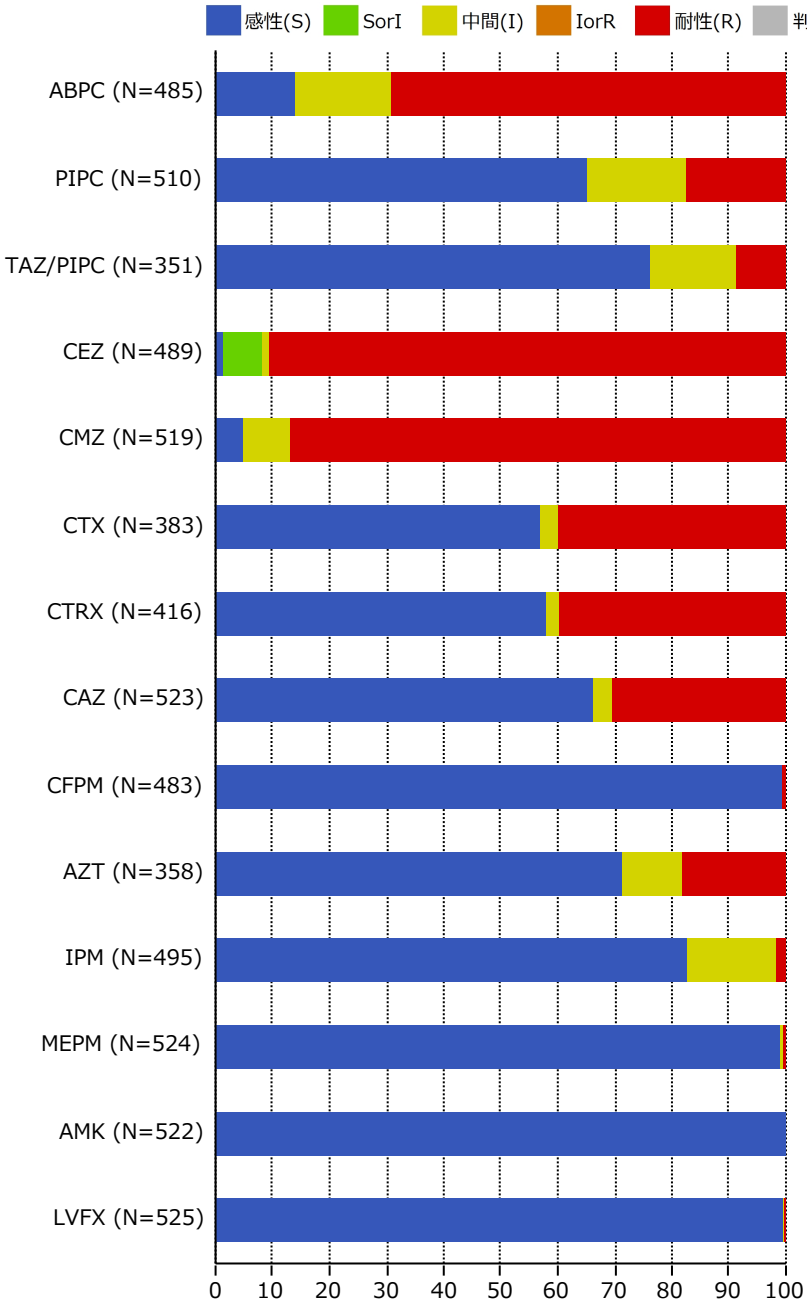


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,106)	112 (10.1%)	0 (0.0%)	130 (11.8%)	0 (0.0%)	864 (78.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,143)	755 (66.1%)	0 (0.0%)	110 (9.6%)	0 (0.0%)	278 (24.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=696)	538 (77.3%)	0 (0.0%)	85 (12.2%)	0 (0.0%)	73 (10.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,008)	7 (0.7%)	18 (1.8%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	982 (97.4%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,165)	70 (6.0%)	0 (0.0%)	63 (5.4%)	0 (0.0%)	1,032 (88.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=900)	443 (49.2%)	0 (0.0%)	22 (2.4%)	0 (0.0%)	435 (48.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=925)	429 (46.4%)	0 (0.0%)	33 (3.6%)	0 (0.0%)	463 (50.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,178)	753 (63.9%)	0 (0.0%)	48 (4.1%)	0 (0.0%)	377 (32.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,104)	1,050 (95.1%)	0 (0.0%)	13 (1.2%)	0 (0.0%)	41 (3.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=784)	500 (63.8%)	0 (0.0%)	44 (5.6%)	0 (0.0%)	240 (30.6%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,097)	1,012 (92.3%)	0 (0.0%)	71 (6.5%)	0 (0.0%)	14 (1.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,195)	1,185 (99.2%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	8 (0.7%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,183)	1,180 (99.7%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,193)	1,120 (93.9%)	0 (0.0%)	37 (3.1%)	1 (0.1%)	35 (2.9%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †

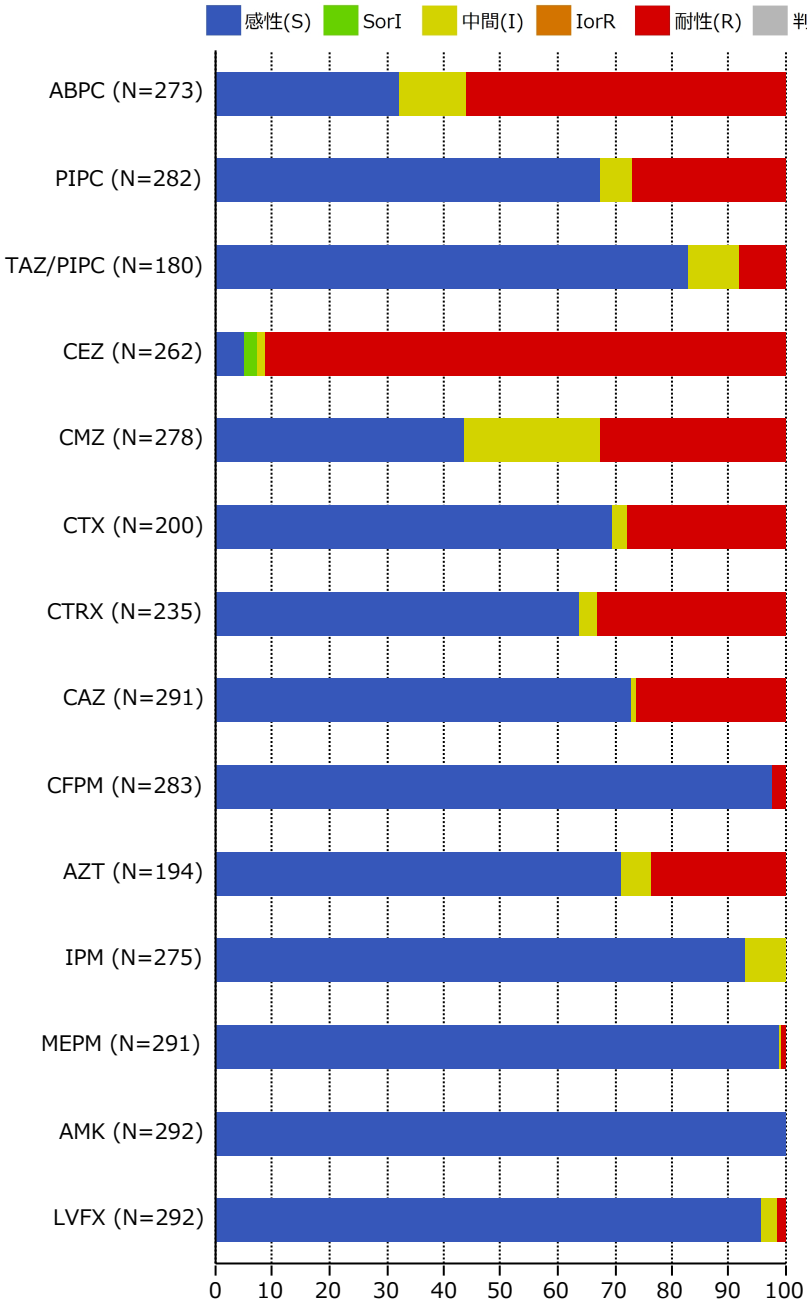


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=485)	68 (14.0%)	0 (0.0%)	82 (16.9%)	0 (0.0%)	335 (69.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=510)	332 (65.1%)	0 (0.0%)	88 (17.3%)	0 (0.0%)	90 (17.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=351)	267 (76.1%)	0 (0.0%)	53 (15.1%)	0 (0.0%)	31 (8.8%)	0 (0.0%)
CEZ (N=489)	7 (1.4%)	33 (6.7%)	7 (1.4%)	0 (0.0%)	442 (90.4%)	0 (0.0%)
CMZ (N=519)	25 (4.8%)	0 (0.0%)	43 (8.3%)	0 (0.0%)	451 (86.9%)	0 (0.0%)
CTX (N=383)	218 (56.9%)	0 (0.0%)	12 (3.1%)	0 (0.0%)	153 (39.9%)	0 (0.0%)
CTRX (N=416)	241 (57.9%)	0 (0.0%)	9 (2.2%)	0 (0.0%)	166 (39.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=523)	346 (66.2%)	0 (0.0%)	17 (3.3%)	0 (0.0%)	160 (30.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=483)	479 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=358)	255 (71.2%)	0 (0.0%)	38 (10.6%)	0 (0.0%)	65 (18.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=495)	409 (82.6%)	0 (0.0%)	77 (15.6%)	0 (0.0%)	9 (1.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=524)	519 (99.0%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)
AMK (N=522)	522 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=525)	522 (99.4%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †

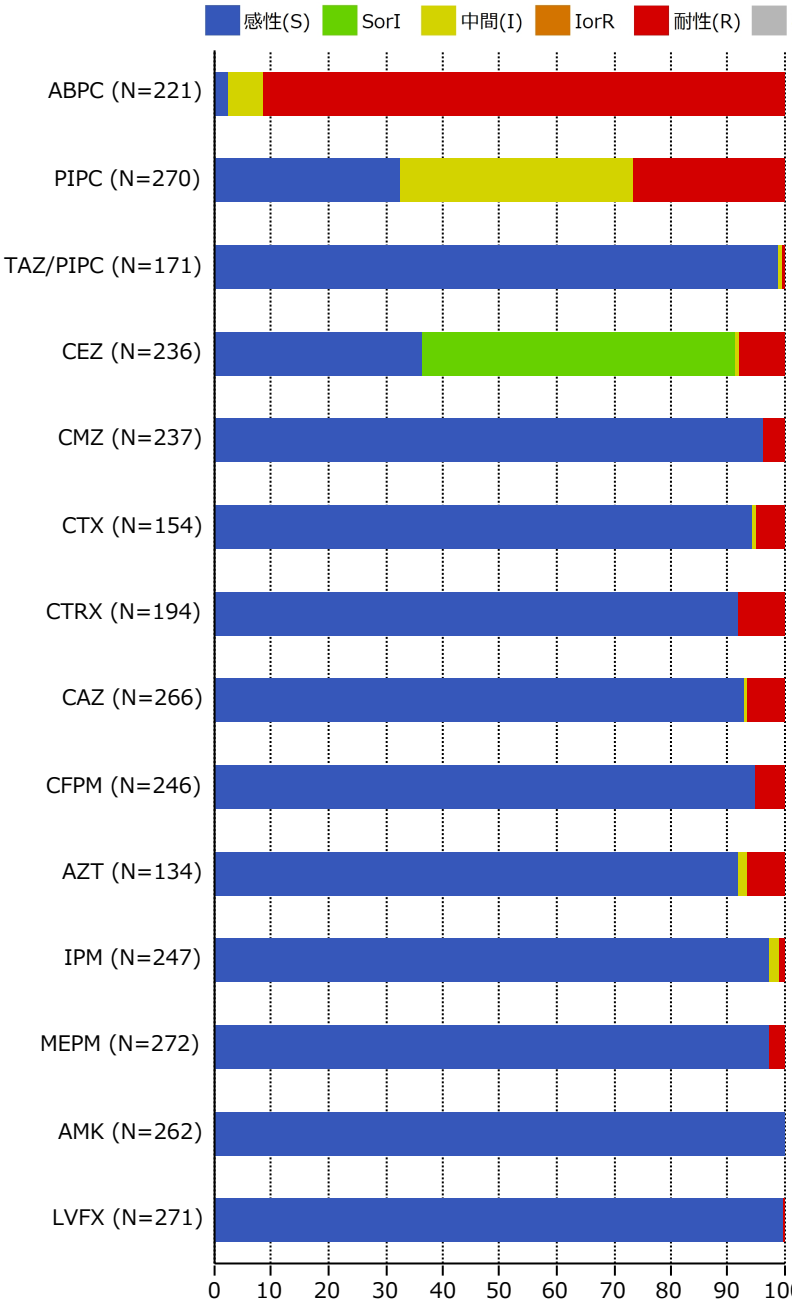


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=273)	88 (32.2%)	0 (0.0%)	32 (11.7%)	0 (0.0%)	153 (56.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=282)	190 (67.4%)	0 (0.0%)	16 (5.7%)	0 (0.0%)	76 (27.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=180)	149 (82.8%)	0 (0.0%)	16 (8.9%)	0 (0.0%)	15 (8.3%)	0 (0.0%)
CEZ (N=262)	13 (5.0%)	6 (2.3%)	4 (1.5%)	0 (0.0%)	239 (91.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=278)	121 (43.5%)	0 (0.0%)	66 (23.7%)	0 (0.0%)	91 (32.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=200)	139 (69.5%)	0 (0.0%)	5 (2.5%)	0 (0.0%)	56 (28.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=235)	150 (63.8%)	0 (0.0%)	7 (3.0%)	0 (0.0%)	78 (33.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=291)	212 (72.9%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	77 (26.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=283)	276 (97.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (2.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=194)	138 (71.1%)	0 (0.0%)	10 (5.2%)	0 (0.0%)	46 (23.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=275)	255 (92.7%)	0 (0.0%)	20 (7.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=291)	287 (98.6%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	3 (1.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=292)	292 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=292)	279 (95.5%)	0 (0.0%)	8 (2.7%)	0 (0.0%)	5 (1.7%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †

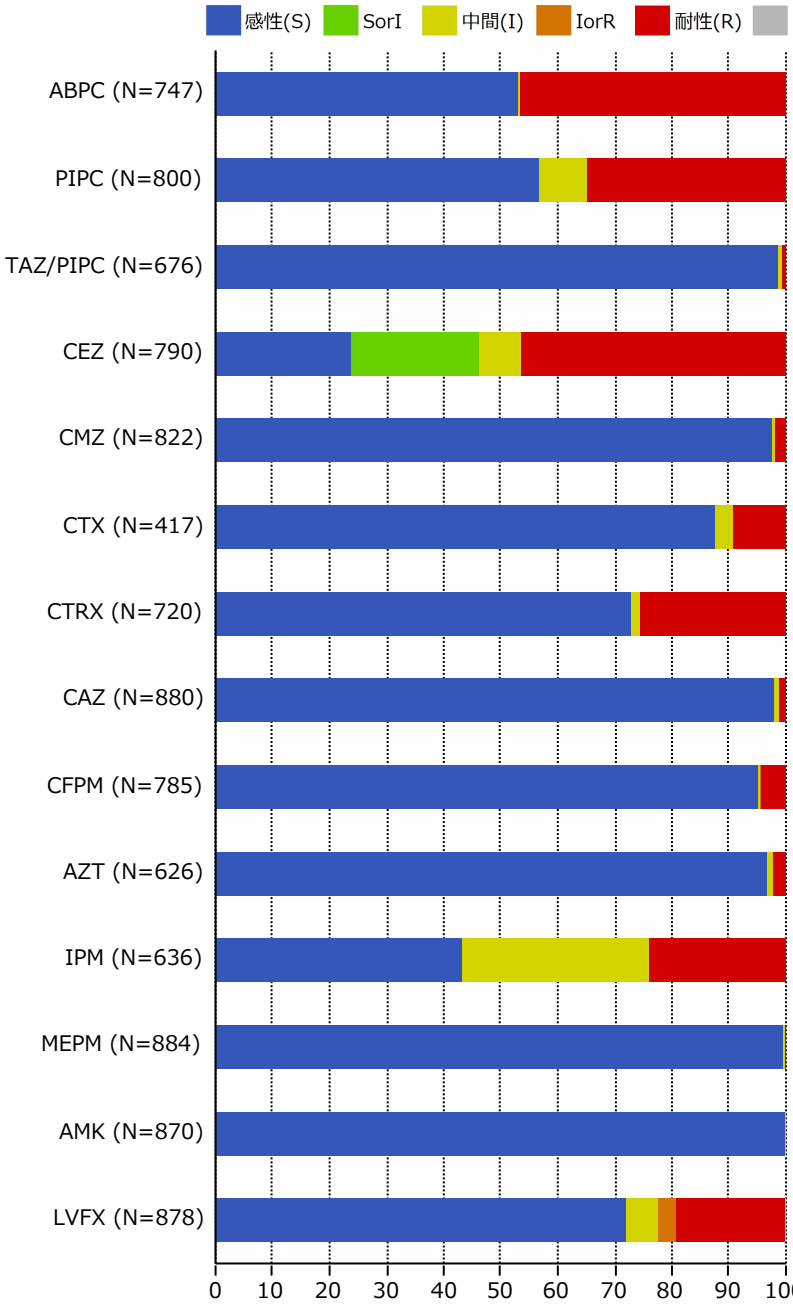


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=221)	5 (2.3%)	0 (0.0%)	14 (6.3%)	0 (0.0%)	202 (91.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=270)	88 (32.6%)	0 (0.0%)	110 (40.7%)	0 (0.0%)	72 (26.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=171)	169 (98.8%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=236)	86 (36.4%)	129 (54.7%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	19 (8.1%)	0 (0.0%)
CMZ (N=237)	228 (96.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (3.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=154)	145 (94.2%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	8 (5.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=194)	178 (91.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	16 (8.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=266)	247 (92.9%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	18 (6.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=246)	233 (94.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	13 (5.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=134)	123 (91.8%)	0 (0.0%)	2 (1.5%)	0 (0.0%)	9 (6.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=247)	240 (97.2%)	0 (0.0%)	4 (1.6%)	0 (0.0%)	3 (1.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=272)	264 (97.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (2.9%)	0 (0.0%)
AMK (N=262)	262 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=271)	270 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=747)	397 (53.1%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	348 (46.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=800)	454 (56.8%)	0 (0.0%)	67 (8.4%)	0 (0.0%)	279 (34.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=676)	666 (98.5%)	0 (0.0%)	5 (0.7%)	0 (0.0%)	5 (0.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=790)	188 (23.8%)	177 (22.4%)	58 (7.3%)	0 (0.0%)	367 (46.5%)	0 (0.0%)
CMZ (N=822)	802 (97.6%)	0 (0.0%)	4 (0.5%)	0 (0.0%)	16 (1.9%)	0 (0.0%)
CTX (N=417)	365 (87.5%)	0 (0.0%)	13 (3.1%)	0 (0.0%)	39 (9.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=720)	524 (72.8%)	0 (0.0%)	12 (1.7%)	0 (0.0%)	184 (25.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=880)	861 (97.8%)	0 (0.0%)	8 (0.9%)	0 (0.0%)	11 (1.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=785)	746 (95.0%)	0 (0.0%)	3 (0.4%)	1 (0.1%)	35 (4.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=626)	605 (96.6%)	0 (0.0%)	6 (1.0%)	0 (0.0%)	15 (2.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=636)	275 (43.2%)	0 (0.0%)	208 (32.7%)	0 (0.0%)	153 (24.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=884)	879 (99.4%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=870)	868 (99.8%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=878)	632 (72.0%)	0 (0.0%)	49 (5.6%)	27 (3.1%)	168 (19.1%)	2 (0.2%)

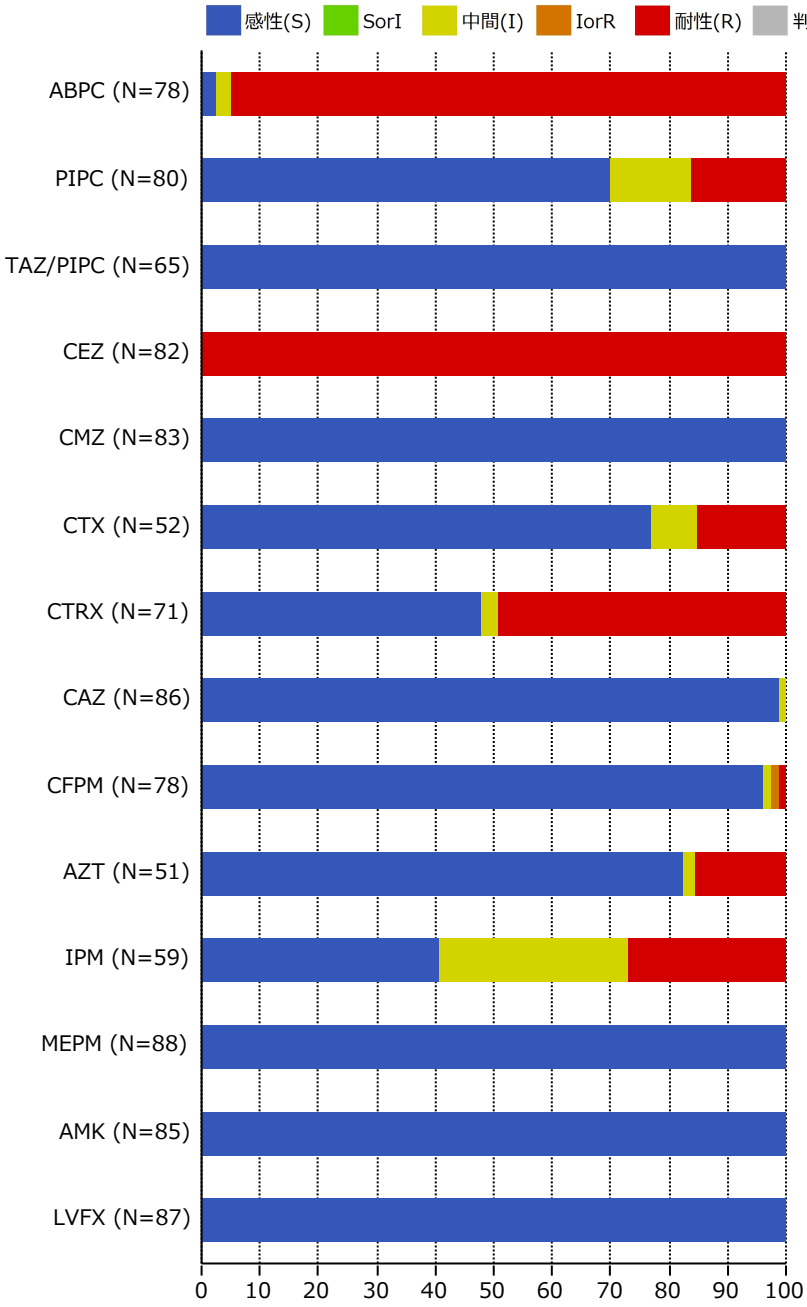
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=78)	2 (2.6%)	0 (0.0%)	2 (2.6%)	0 (0.0%)	74 (94.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=80)	56 (70.0%)	0 (0.0%)	11 (13.8%)	0 (0.0%)	13 (16.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=65)	65 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=82)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	82 (100%)	0 (0.0%)
CMZ (N=83)	83 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=52)	40 (76.9%)	0 (0.0%)	4 (7.7%)	0 (0.0%)	8 (15.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=71)	34 (47.9%)	0 (0.0%)	2 (2.8%)	0 (0.0%)	35 (49.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=86)	85 (98.8%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=78)	75 (96.2%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	1 (1.3%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=51)	42 (82.4%)	0 (0.0%)	1 (2.0%)	0 (0.0%)	8 (15.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=59)	24 (40.7%)	0 (0.0%)	19 (32.2%)	0 (0.0%)	16 (27.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=88)	88 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=85)	85 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=87)	87 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

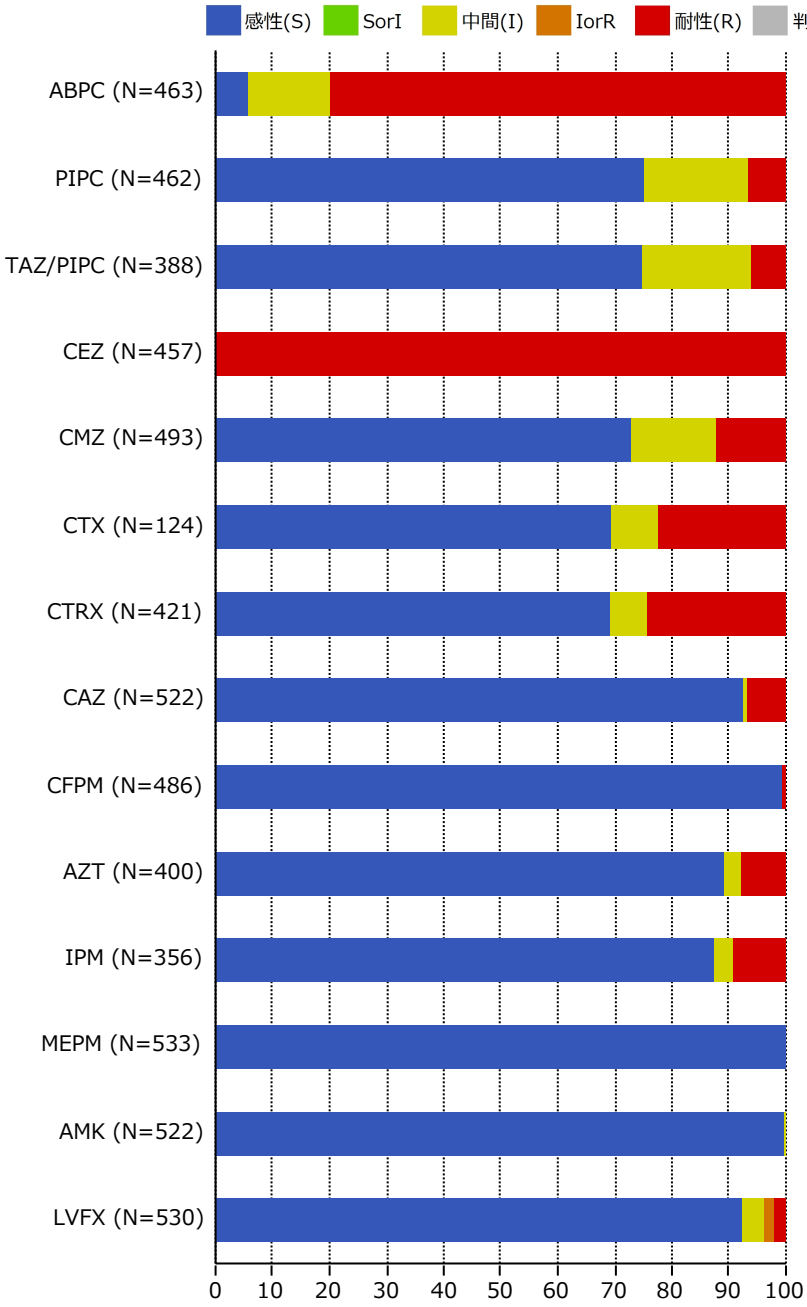
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=463)	27 (5.8%)	0 (0.0%)	66 (14.3%)	0 (0.0%)	370 (79.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=462)	347 (75.1%)	0 (0.0%)	84 (18.2%)	0 (0.0%)	31 (6.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=388)	290 (74.7%)	0 (0.0%)	74 (19.1%)	0 (0.0%)	24 (6.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=457)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	456 (99.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=493)	359 (72.8%)	0 (0.0%)	73 (14.8%)	0 (0.0%)	61 (12.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=124)	86 (69.4%)	0 (0.0%)	10 (8.1%)	0 (0.0%)	28 (22.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=421)	291 (69.1%)	0 (0.0%)	27 (6.4%)	0 (0.0%)	103 (24.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=522)	483 (92.5%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)	36 (6.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=486)	482 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=400)	357 (89.3%)	0 (0.0%)	11 (2.8%)	0 (0.0%)	32 (8.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=356)	311 (87.4%)	0 (0.0%)	12 (3.4%)	0 (0.0%)	33 (9.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=533)	533 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=522)	520 (99.6%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=530)	489 (92.3%)	0 (0.0%)	21 (4.0%)	9 (1.7%)	11 (2.1%)	0 (0.0%)

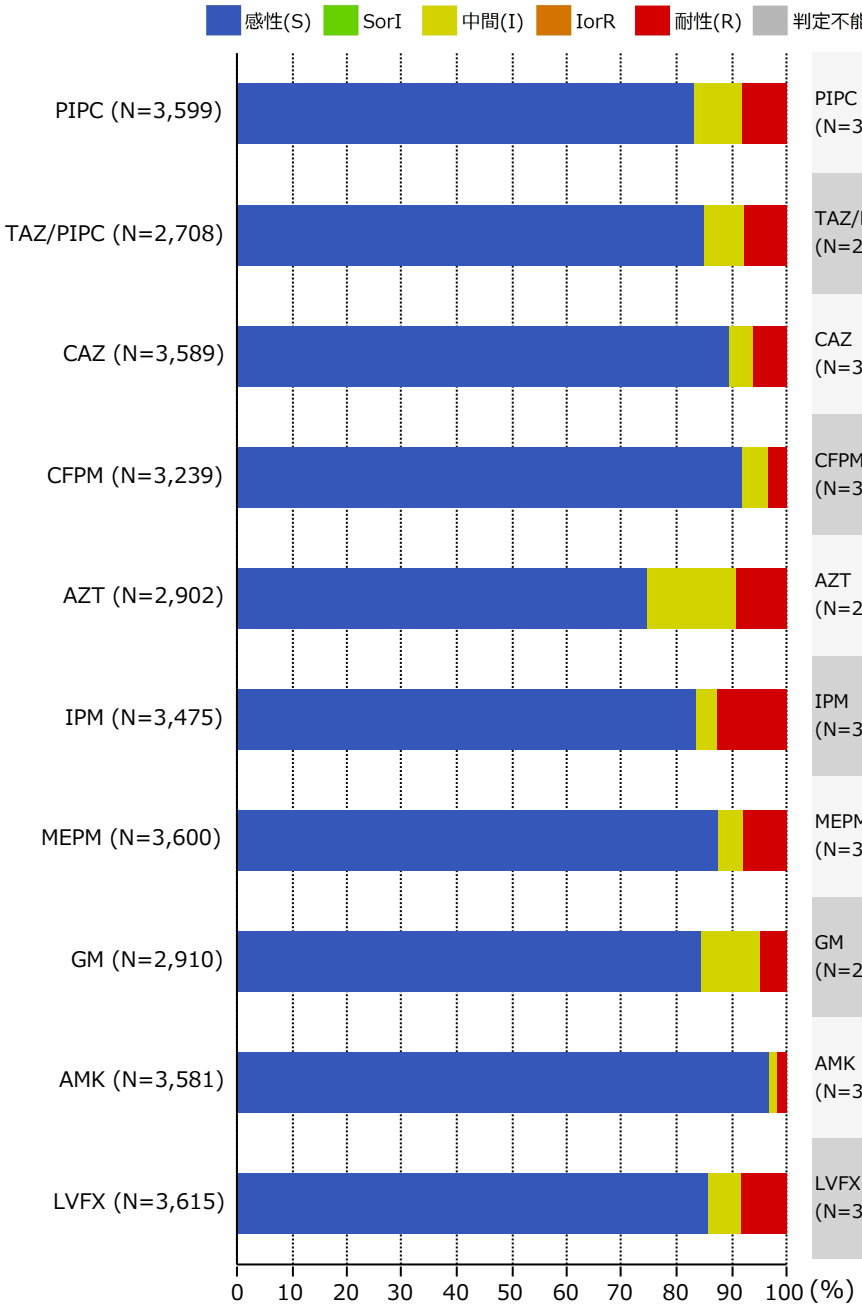
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=3,599)	2,988 (83.0%)	0 (0.0%)	318 (8.8%)	0 (0.0%)	293 (8.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=2,708)	2,299 (84.9%)	0 (0.0%)	198 (7.3%)	0 (0.0%)	211 (7.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,589)	3,209 (89.4%)	0 (0.0%)	156 (4.3%)	0 (0.0%)	224 (6.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=3,239)	2,975 (91.8%)	0 (0.0%)	150 (4.6%)	0 (0.0%)	114 (3.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=2,902)	2,161 (74.5%)	0 (0.0%)	473 (16.3%)	0 (0.0%)	268 (9.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,475)	2,900 (83.5%)	0 (0.0%)	133 (3.8%)	0 (0.0%)	442 (12.7%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,600)	3,150 (87.5%)	0 (0.0%)	162 (4.5%)	0 (0.0%)	288 (8.0%)	0 (0.0%)
GM (N=2,910)	2,454 (84.3%)	0 (0.0%)	312 (10.7%)	0 (0.0%)	144 (4.9%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,581)	3,464 (96.7%)	0 (0.0%)	52 (1.5%)	0 (0.0%)	65 (1.8%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,615)	3,098 (85.7%)	0 (0.0%)	218 (6.0%)	0 (0.0%)	299 (8.3%)	0 (0.0%)

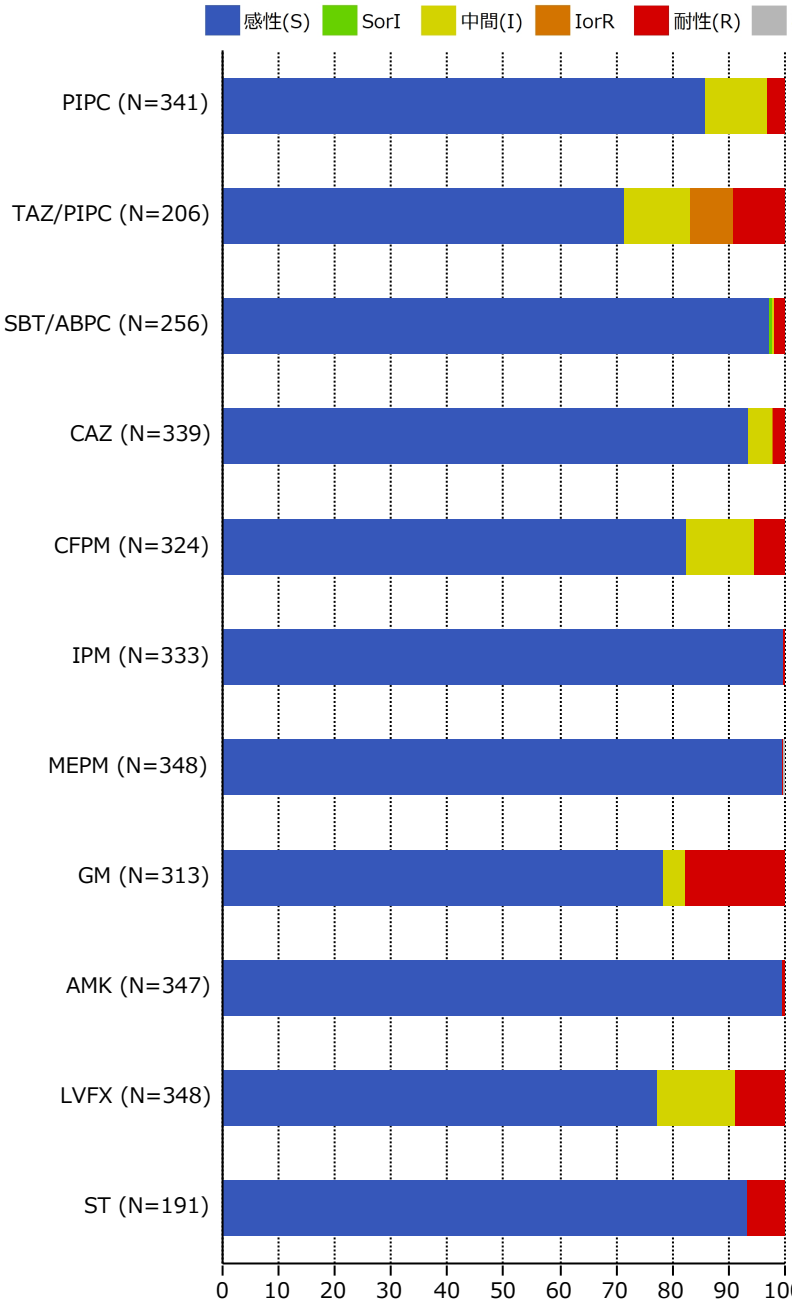
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=341)	292 (85.6%)	0 (0.0%)	38 (11.1%)	0 (0.0%)	11 (3.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=206)	147 (71.4%)	0 (0.0%)	24 (11.7%)	16 (7.8%)	19 (9.2%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=256)	249 (97.3%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	5 (2.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=339)	317 (93.5%)	0 (0.0%)	14 (4.1%)	1 (0.3%)	7 (2.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=324)	267 (82.4%)	0 (0.0%)	39 (12.0%)	0 (0.0%)	18 (5.6%)	0 (0.0%)
IPM (N=333)	332 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=348)	346 (99.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)
GM (N=313)	245 (78.3%)	0 (0.0%)	12 (3.8%)	0 (0.0%)	56 (17.9%)	0 (0.0%)
AMK (N=347)	345 (99.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=348)	269 (77.3%)	0 (0.0%)	48 (13.8%)	0 (0.0%)	31 (8.9%)	0 (0.0%)
ST (N=191)	178 (93.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	13 (6.8%)	0 (0.0%)

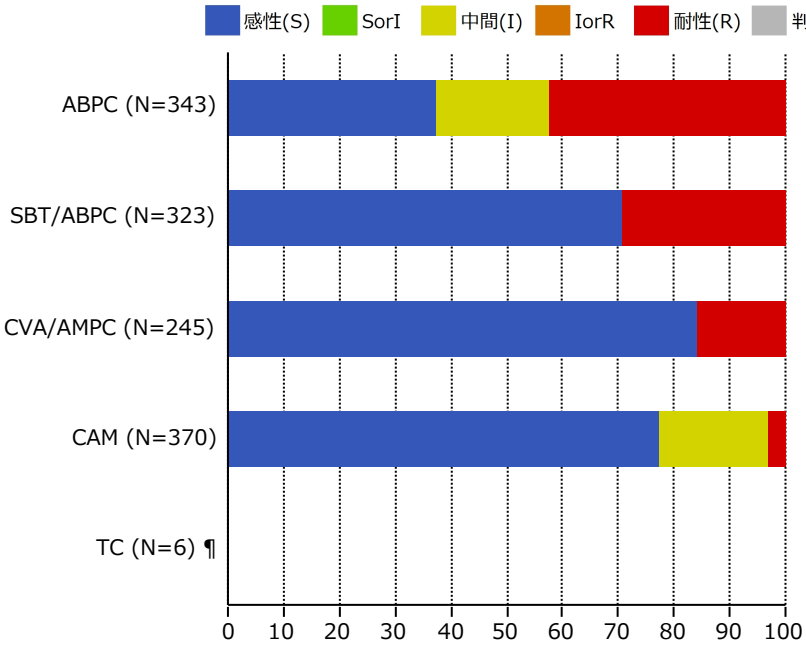
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

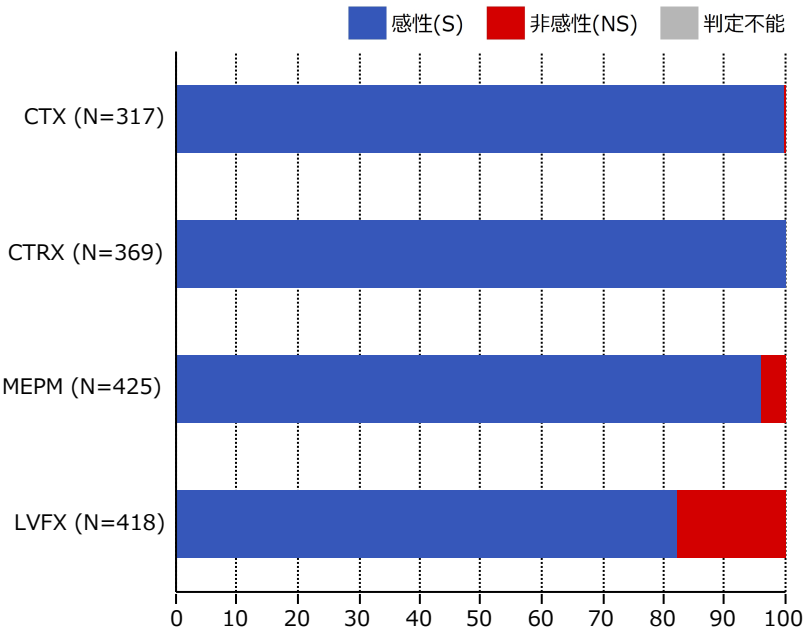
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=343)	128 (37.3%)	0 (0.0%)	69 (20.1%)	0 (0.0%)	146 (42.6%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=323)	228 (70.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	95 (29.4%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=245)	206 (84.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	39 (15.9%)	0 (0.0%)
CAM (N=370)	286 (77.3%)	0 (0.0%)	72 (19.5%)	0 (0.0%)	12 (3.2%)	0 (0.0%)
TC (N=6) ¶						



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=317)	316 (99.7%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=369)	369 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=425)	407 (95.8%)	18 (4.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=418)	343 (82.1%)	75 (17.9%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

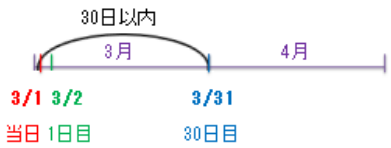
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

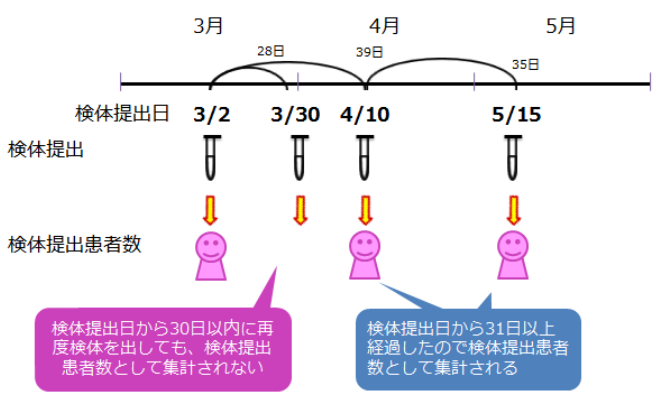
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

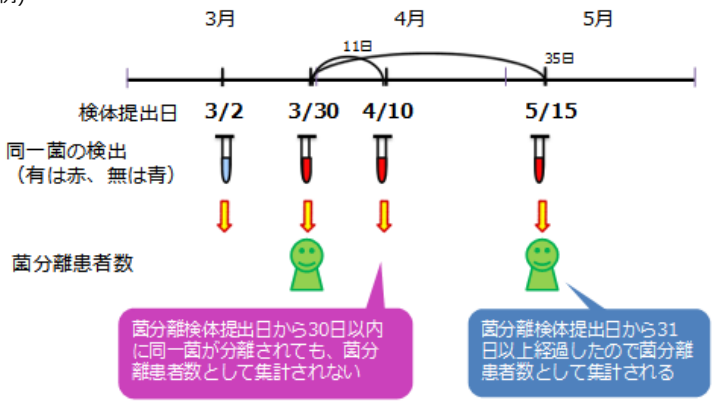
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

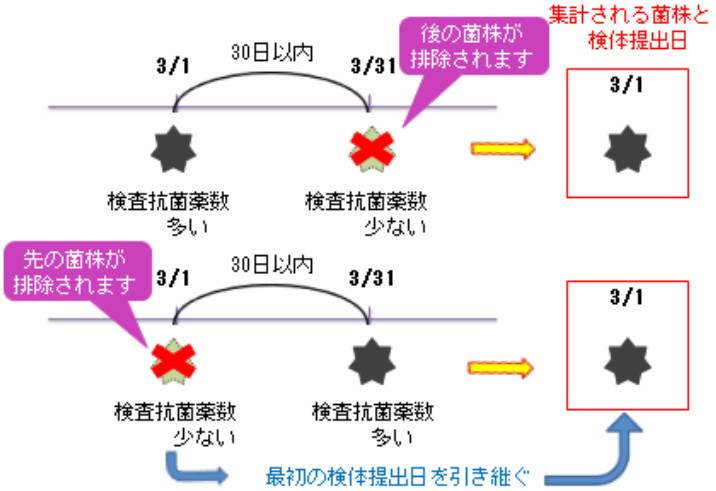
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

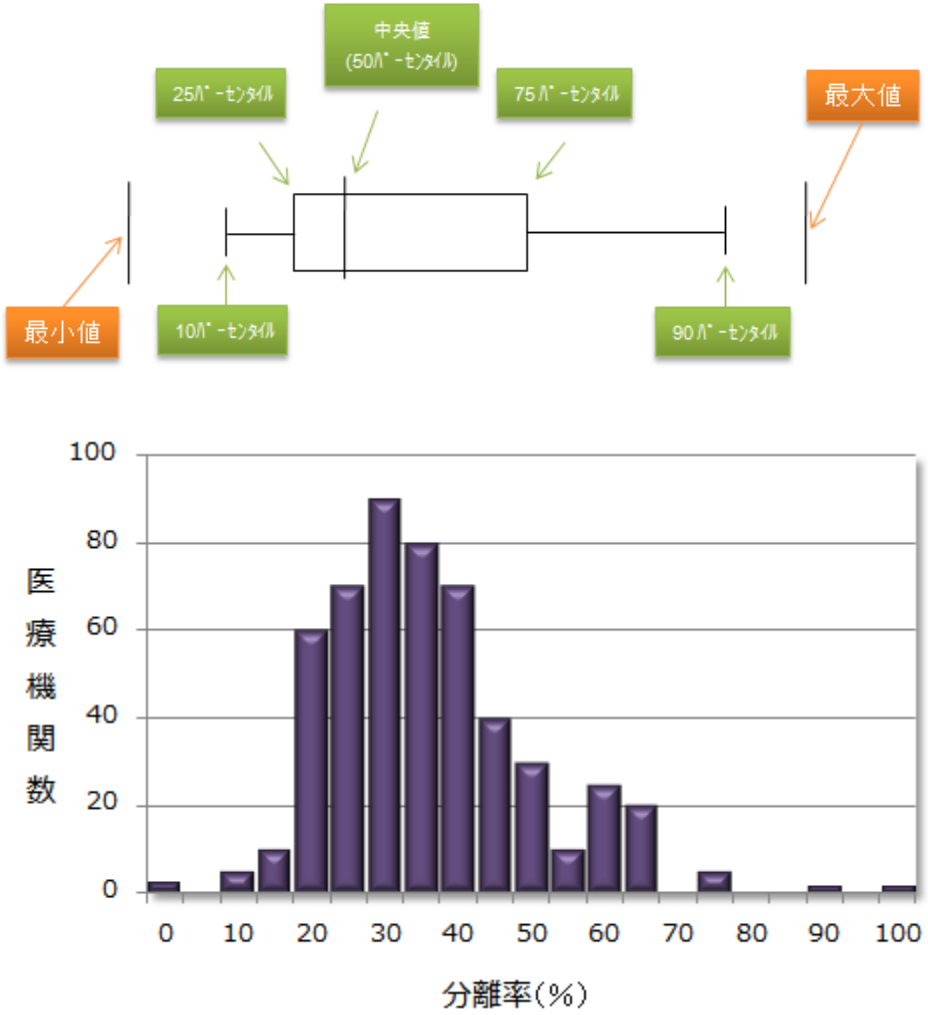
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

2.　公開情報の箱ひげ図

